## 平成26年度 年報

# 高岡の上下水道



高岡市上下水道局

### 平成26年度 年報

# 高岡の上下水道

---- 市民とともに 未来に向かって歩む 高岡の上下水道 -----



# 目 次

### 水 道 事 業

第	1	章		沿	革	
	1		水道	道事業のあ	ゆみ	
	2	2	水道	重事業の概	援要と認	可
第	2	音		水道施	設整備	計画
713	<b>-</b> 1		第2			事業の推移
	-		214-	<i>,</i> , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	y 1111 / 1	
第	3	章		水	源	
	1		水	源 -		
			(1)	高岡市の	水源(	平成27年度)
			(2)	富山県西	部水道	用水供給事業の水源水量(平成27年度)
			(3)	施設別水	《源水量	の推移
			(4)	富山県西	部水道	用水供給事業における受水単価の実績
			(5)	子撫川水	(源の協	定受給水量
第	1	咅		施設の	でを開る	
ᄽ	<b>4</b> 1	-	施設	別概要	フ 1以 女 	
	•		(1)	佐野取水	〈場	
			(2)	中田配水		
			(3)	上関配水		
			(4)	国吉配水		
			(5)	伏木配水		
			(6)	山川配水		
			(7)	西田配水		
			(8)	頭川配水		
			(9)	西広谷配		
			(10)	勝木原配	2水池	
			(11)	西部調圧	:槽	
			(12)	能町ポン	プ場	
			(13)	西田ポン	プ場	
			(14)	頭川ポン	プ場	
			(15)	山川第一	ーポンプ	場
			(16)	木津取水	、場	
			(17)	清水町酯	2水場	
			(18)	本庁舎		
			(19)	上関庁舎	····	
			(20)	配水池有	T効容量	
	2	2	導•	送・配か	(管布設	状況
			(1)	導・送・	配水管	管種別総延長
			(2)	導水管延	長	
			(3)	送水管延	€長	
			(4)	配水管延	€長	
	3	}	老权	5鋳鉄管布	ī設状況	
	4	Į.	給力	、管布設件	-数状況	

	5	震災対策						
		(1) 管路の耐震化						
		(2) 防災関係の備蓄状況						
笙	5 章	業務統計						
71,	1	業務						
		(1) 業務						
		(2) 人口及び給水栓数						
		(3) 配水分析						
		(4) 一日最大・平均配水量						
		(5) 一日配水量の配水体系 (5)						
		(6) 配水分析フロー図 ::::::::::::::::::::::::::::::::::::						
		(7) 月別配水量の分析(水源別、一日最大、一日最小、一日平均配水量)						
		(8) 用途別使用水量・用途別調定件数の推移						
		(9) 段階別使用水量・段階別調定件数の推移						
		(10) 用途別の水需要動向						
	2	量水器取付状況						
	3	給水工事施工状況						
	4	配水管等の修理状況						
		(1) 年度別修理状況						
		(2) 管区分及び箇所別修理状況						
	5	漏水調査状況						
		(1) 計画漏水調査の推移						
		(2) 年度別漏水調査表						
		(3) 校下別計画漏水調査実施表						
	6	水質検査状況						
		(1) 基準項目の検査回数と設定理由						
		(2) 基準項目の検査結果						
		(3) 毎日検査の結果						
		(4) 臭気物質検査の結果(立野、米島、西田)						
		(5) クリプトスポリジウム指標菌検査の結果 (佐野取水場)						
		(6) クリプトスポリジウム、ジアルジア検査の結果(佐野取水場)						
		(7) 水質管理目標設定項目の目標値及び検査結果(佐野水源)						
		(8) 要検討項目の目標値及び検査結果(佐野水源)						
第	6 章	料金						
-10	1	水道料金の変せん						
	2	水道料金と加入金						
		(1) 水道料金表						
		(2) 加入金						
	3	水道料金収納方法 4						
	=	参考 コンビニ収納状況						
	4	用途別水道料金及び使用水量調定内訳						

7 章	財	務				
1	水道事業収	益・費用分析	〒グラフ ·····			
2	損益計算書	の推移 …				
3	貸借対照表	の推移 …				
	(1) 資産の	部(借方)				
	(2) 負債及	び資本の部	(貸方)			
4	収益的支出	(費用構成)	の推移			
5	原価構成					
	(1) 供給単	価・給水原の	ਜ਼の推移 ·····			
	(2) 部門別	原価構成				
	(3) 目的別	原価構成				
6	資本的収支	の推移 …				
7	固定資産明	細書 …				
	(1) 有形固	定資産明細	<u></u>			
	(2) 投資明	細書 …				
8	企業債明細	書				
9	キャッシュ	<ul><li>フロー計算</li></ul>	事 (水道事業会計)			
10	経営分析表					
	(1) 業務の	概況				
	(2) 収益性					
	(3) 減価償	却の状況				
	(4) 財務比	率				
	(5) 施設の	効率 …				
	(6) 生産性					
	(7) 料金に	関する項目				
	(8) 費用に	関する項目				
8 音	組	織				
		η-1-2-V				
2						
3	事務分掌					
9 章	経堂日	1標				
1						
	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10	1 2 3 (1) (2) 収原(1) (2) 収原(1) (2) 収原(1) (3) 資固(1) (2) 企 キ経(1) (2) (3) (4) (5) (6) (7) (8) 横職事 計 対 資 負 的 構 供 部 目 的 資 有 投 債 ッ分 業 収 減 財 施 生 料 費 組 図配 分 経 1 (2) (3) (4) (5) (6) (7) (8) 横職事 10 (1) (2) (3) (4) (5) (6) (7) (8) 横職事 10 (1) (2) (3) (4) (5) (6) (7) (8) 横職事 10 (1) (2) (3) (4) (5) (6) (7) (8) 横職事 10 (1) (2) (3) (4) (5) (6) (7) (8) 横職事 10 (1) (2) (3) (4) (5) (6) (7) (8) 横職事 10 (2) (3) (4) (5) (6) (7) (8) 横職事 10 (2) (3) (4) (5) (6) (7) (8) 横職事 10 (2) (3) (4) (5) (6) (7) (8) 横職事 10 (4) (4) (5) (6) (7) (8) 横職事 10 (4) (5) (6) (7) (8) 横職事 10 (4) (5) (6) (7) (8) (6) (7) (8) (7) (7) (8) (7) (7) (8) (7) (7) (8) (7) (7) (7) (8) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7	1       水道事業収益・費用分析         2       損益計算書の推移         3       貸借対照表の推移         (1)       負債及び資本の部         4       収益的支出(費用構成)         5       原価構成         (1)       供給単原価構成         (2)       部門別原価構成         (3)       目的別原価構成         (4)       お音を資産明細書         (5)       投資明細書         (6)       生産付期の         (7)       財務のの機         (6)       生産に関するの         (6)       生産に関するの         (6)       生産に関するの         (7)       費用に関するの         (8)       費用に関するの         (8)       費用に関するの         (8)       費用に関するの         (6)       生産に関するの         (7)       財務に関するの         (8)       費用に関するの         (9)       本のの         (1)       財務のの         (2)       収益性         (3)       大変の         (4)       財務のの         (5)       施設の         (6)       生産に関するの         (7)       財務の         (8)       費用         (9)       株式の         (1)       大変の	1 水道事業収益・費用分析グラフ         2 損益計算書の推移         3 貸借対照表の推移         (1) 資産の部(借方)         (2) 負債及び資本の部(貸方)         4 収益的支出(費用構成)の推移         5 原価構成         (1) 供給単価・給水原価の推移         (2) 部門別原価構成         (3) 目的別原価構成         6 資本的収支の推移         7 固定資産明細書         (2) 投資明細書         8 企業債明細書         9 キャッシュ・フロー計算書(水道事業会計)         10 経営分析表         (1) 業務の概況         (2) 収益性         (3) 減価償却の状況         (4) 財務比率         (5) 施設の効率         (6) 生産性         (7) 料金に関する項目         (8) 費用に関する項目         8 章 組       織         1 機構図       2 職員配置図         3 事務分掌       4         9 章 経営目標	1 水道事業収益・費用分析グラフ         2 損益計算書の推移         3 貸借対照表の推移         (1) 資産の部(借方)         (2) 負債及び資本の部(貸方)         4 収益的支出(費用構成)の推移         5 原価構成         (1) 供給単価・給水原価の推移         (2) 部門別原価構成         (3) 目的別原価構成         6 資本的収支の推移         7 固定資産明細書         (2) 投資明細書         8 企業債明細書         9 キャッシュ・フロー計算書(水道事業会計)         10 経営分析表         (1) 業務の概況         (2) 収益性         (3) 減価償却の状況         (4) 財務比率         (5) 施設の効率         (6) 生産性         (7) 料金に関する項目         (8) 費用に関する項目         (8) 費用に関する項目         8 章 組       織         1 機構図         2 職員配置図         3 事務分掌         9 章 経営目標	1 水道事業収益・費用分析グラフ         2 損益計算書の推移         3 貸借対照表の推移         (1) 資産の部(借方)         (2) 負債及び資本の部(貸方)         4 収益的支出(費用構成)の推移         5 原価構成         (1) 供給単価・給水原価の推移         (2) 部門別原価構成         6 資本的収支の推移         7 固定資産明細書         (1) 有形固定資産明細書         (2) 投資明細書         8 企業債明細書         9 キャッシュ・フロー計算書(木道事業会計)         10 経営分析表         (1) 業務の概況         (2) 収益性         (3) 減価償却の状況         (4) 財務比率         (5) 施設の効率         (6) 生産性         (7) 料金に関する項目         (8) 費用に関する項目         (8) 費用に関する項目         (1) 機構図         2 職員配置図         3 事務分掌

#### 簡易水道事業

第	1 章		沿	革	
	1	簡素	易水道事業	業のあゆみ	
	2	簡』	易水道事業	業の概要と認可	<u> </u>
<del>/-/-</del>	0 <del>==</del>	<u>.</u>	佐日山	ハギ <del>   </del>   = D	≑Lasa
弗	2 章			<b>(道施設整備)</b>	
	1	舟∠	<b>次</b> 間 多小	道施設整備事	<b>耒の推</b> 移
第	3 章	-	水	源	
	1	水	源		
		(1)	高岡市館	簡易水道の水源	原(平成27年度)
		(2)	西部地区	区簡易水道事業	業の子撫川水源の協定受給水量
有	4 章	<u>.</u>	ttc =∩ /	の概要	
<del>5</del>	<b>4 부</b> 1		<b>心 政、</b> 设別概要	の 似 安	
	1	(1)		区簡易水道	①福岡浄水場
		(2)		三間易水道 三簡易水道	①上向田配水場
		(3)		<b>区簡易水道</b> 区簡易水道	①五位浄水場
		(3)	1241114		②栃丘中継井
					③栃丘配水池
					④花尾配水池
					⑤小野配水池
		(4)	沢川地区	区簡易水道	①沢川浄水場
		(5)		区簡易水道	①上蓑浄水場
		(6)		区簡易水道	①南部浄水場
		(7)		有効容量 …	
	2			水管布設状況	
		(1)	導・送	<ul><li>配水管管種別</li></ul>	川総延長
		(2)	管路口径	圣別総延長	
	3	震災	災対策		
		(1)	管路の耐	耐震化	
<del>/-</del>	_ <del></del>	_	세 <u>년</u> 코드	<b>4+</b> =1	
书	5 章	業	_	統計	
	1		務 業務		
		(1) (2)		 び給水栓数	
		(3)	配水分板		
		(4)		71 大・平均配水量	<b>∄</b>
		(5)		ス・平均配が』 折フロー図	
		(6)		東用水量	
	2				
	3		八品		
	4			日秋祝	
	5		ト		
	J			元 届水調査表	
		(2)		州水區重数 計画漏水調査第	主施表

	6	水質検査状況	10
		(1) 基準項目の検査回数と設定理由	10
		(2) 基準項目の検査結果	10
		(3) 毎日検査の結果	10
		(4) 臭気物質検査の結果 (赤丸、小野)	10
		(5) クリプトスポリジウム指標菌検査の結果	10
		(6) クリプトスポリジウム、ジアルジア検査の結果	10
		(7) 水質管理目標設定項目の目標値及び検査結果 (子撫川水源)	10
		(8) 要検討項目の目標値及び検査結果 (子撫川水源)	11
第	6 章	料  金	
	1	水道料金の変せん	11
	2	水道料金と加入金	11
		(1) 水道料金表	11
		(2) 加入金	11
	3	水道料金収納方法	11
	4	用途別水道料金及び使用水量調定内訳	1]
第	7 章	財務	
713	1	簡易水道事業収益・費用分析グラフ	1
	2	損益計算書の推移	11
	3	貸借対照表の推移	11
	Ü	(1) 資産の部 (借方)	11
		(2) 負債及び資本の部(貸方)	11
	4	収益的支出(費用構成)の推移 ····································	
	5	原価構成	12
		(1) 供給単価・給水原価の推移	12
		(2) 部門別原価構成	12
		(3) 目的別原価構成	12
	6	資本的収支の推移	12
	7	固定資産明細書	12
		(1) 有形固定資産明細書	12
		(2) 投資明細書	12
	8	企業債明細書	12
	9	キャッシュ・フロー計算書 (簡易水道事業会計)	13
	10	経営分析表 经営分析表	13
		(1) 業務の概況	13
		(2) 収益性	13
		(3) 減価償却の状況	13
		(4) 財務比率	13
		(5) 施設の効率	
		(6) 生産性	13
		(7) 料金に関する項目	13
		(8) 費用に関する項目	

#### 工業用水道事業

第	1 章	沿	革				
	1	工業用水道事	業のあゆみ …			 	15
	2	工業用水道の	事業及び工事の	概要		 	15
第	2 章	工業用な	k道施設整備i	計画			
	1	第2次工業用力	<ul><li>(道施設整備事業</li></ul>	業の推移		 	13
第	3 章	施 設 <i>σ</i>	概要				
	1	石瀬ポンプ場				 	
	2	管布設状況				 	14
第	4 章	業務統詞	†及び料金				
	1	供給水量及び	契約単価 …			 	12
	2	月別使用料金				 	14
	3	供給水量の推	移			 	14
	4	料金の変せん				 	14
第	5 章	財	務				
	1	工業用水道事	業会計の推移			 	14
	2	貸借対照表の	推移			 	
		(1) 資産の部	(借方)			 	14
		(2) 負債及び	資本の部(貸方	·)		 	14
	3	目的別原価構	成			 	14
	4	固定資産明細	書			 	14
	5	キャッシュ・	フロー計算書(	工業用水道	(事業会計)	 	14
	c	<b>奴</b>					1.0

### 下 水 道 事 業

1	下水道事業のあゆみ	
2	下水道事業の概要と認可	
	(1) 単独公共及び単独特定環境保全公共下水道	
	(2) 流域関連公共下水道 (旧高岡市)	
	(3) 流域関連公共下水道 (旧福岡町)	
3	処理区別下水道計画の概要	
	(1) 高岡処理区	
	(2) 伏木処理区	
	(3) 小矢部川処理区(旧高岡市)	
	(4) 小矢部川処理区(旧福岡町)	
	(5) 神通川左岸処理区	
	(6) 太田処理区	
4	流域下水道事業の概要	
	(1) 小矢部川流域下水道事業の概要	
	(2) 神通川左岸流域下水道事業の概要	
2 章	<sup>5</sup> 下水道施設整備計画	
1	下水道施設整備事業の状況	
3 章	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	
1	- 加 R O 1 N G G	
1	(1) 浄化センター	
	(2) 地域下水処理場	
	(3) ポンプ場	
	(4) マンホールポンプ	
	(5) 農業集落排水施設	
2	#持管理・布設状況	
2	(1) 管渠	
	(2) 都市下水路	
	(3) 浄化センター・地域下水処理場	
	(4) 農業集落排水処理施設	
3	震災対策	
J	(1) 管路の耐震化	
	I   日 M1 × 7 M1 D文   L	
4 章	重 業務統計	
1	業 務	
	(1) 業務	
	(2) 人口及び普及状況	
	(3) 月別処理水量の分析(処理施設別、一日最大、一日最小、一日平均処理水量)	
	(4) 用途別使用水量・用途別調定件数の推移	
	(5) 段階別使用水量・段階別調定件数の推移	
	(6) 水洗便所改造資金貸付制度	
2	下水道の整備状況	
	(1) 公共下水道の整備状況	
	(2) 下水道敷備車業の煙栗 (平成26年度)	

(1) 事業場排水の監視・指導状況	1 
	1
(2) 除害施設設置状況	
4 水質検査状況	1
(1) 基準項目の検査回数と適用法令	1
(2) 基準項目の検査結果	1
第 5 章 料 金	
1 下水道使用料の変せん	2
2 下水道使用料と受益者負担金	2
(1) 下水道使用料金表	2
(2) 受益者負担区の状況	2
3 下水道使用料及び受益者負担金収納状況	2
(1) 下水道使用料	2
(2) 受益者負担金	2
4 用途別下水道使用料及び処理水量調定内訳	2
第 6 章 財 務	
1 下水道事業収益・費用分析グラフ	2
2 損益計算書の推移	2
3 貸借対照表の推移	2
(1) 資産の部(借方)	2
(2) 負債及び資本の部(貸方)	2
4 収益的支出(費用構成)の推移	2
5 原価構成	2
(1) 使用料単価・汚水処理原価の推移	2
(2) 部門別原価構成	2
(3) 目的別原価構成	2
6 資本的収支の推移	2
7 固定資産明細書	2
(1) 有形固定資産明細書	2
(2) 無形固定資産明細書	2
(3) 投資明細書	2
8 企業債明細書	2
31 Mr to (	2
10 経営分析表	2
(1) 業務の概況	2
(2) 収益性	2
(3) 減価償却の状況	2
(4) 財務比率	
(5) 施設の効率	_
(6) 生産性	
(7) 料金に関する項目	
(8) 費用に関する項目	

# 第 1 章

# 沿革

- 1 水道事業のあゆみ
- 2 水道事業の概要と認可

### 第1章 沿 革

#### 1. 水道事業のあゆみ

年月日	事項
昭和	
3. 3.30	水道敷設案を市議会へ提案し、全会一致をもって可決された。
3. 11. 6	<b>水道布設認可。</b> (計画給水人口 80,000 人、1 人 1 日給水量 1110、昭和 3 年度~
	昭和6年度、総工費 135万円)
3. 12. 1	水道布設起工式。
4. 1. 1	水道創設工事の実施機関として、市水道部及び水道敷設委員会を設置。
5. 7.15	主要部工事が完成し、配水池までの仮通水を行う。
6. 6.22	水道通水式典を挙行し、ここに永年に亘る市民待望の歴史的給水が開始された。
7. 10. 1	水道部を市長事務局に属する水道課として発足。
18. 8.	伏木拡張事業計画を策定。(給水人口 30,000 人、1 人 1 日最大配水量 2000、昭和 18 年~
	昭和20年度、総事業費85万円)
19. 2. 2	伏木地区拡張事業(第1期拡張事業)認可。
	(計画給水人口 110,000 人、1 人 1 日最大給水量 2000、1 日最大給水量 22,000 ㎡)
23. 12. 1	市役所機構の改革により部制が採られ、水道部上水課と改まる。
27. 10. 1	地方公営企業法の施行を機に同法の全面適用を受け、市長部局から分離し、高岡市公営企
	業水道部として発足、従来の官庁会計から企業会計に切り替えた。
28. 6. 5	地方公営企業法適用当時の部課は、部長(管理者)、次長の下に業務、工務の2係制であ
	ったが、事業の膨張により既設の業務係を業務係と経理係に分離し、3係とした。
31. 12.	第2期拡張事業計画を策定。(総事業費4億円、昭和32年度〜昭和34年度)
31. 12. 24	第2期拡張事業認可。
	(計画給水人口 150,000人、1人1日最大給水量 3200、1日最大給水量 48,000 m³)
32. 1.15	市役所全体の機構改革に伴い、従前の公営企業水道部を水道局と改め、局に局長、次長を
	置くほか、4課3業務所を設置し、業務課に庶務と業務の2係を、経理課に経理係を、工
	務課に計画と工事の2係を新設。
33. 5. 2	二塚、西広上簡易水道事業認可。(総工事費 500 万円、給水人口 1,050 人)
34. 3.18	第2期拡張事業を変更。(昭和35年度までの継続事業、総事業費4億3,600万円に変更、
	起債 4億1,600万円、自己資金 2,000万円)
34. 4. 1	高岡市下水道条例施行規則の改正により、市長から下水道使用料認定徴収事務が委任され
	て下水道使用料徴収を開始。
35. 3. 15	第2期拡張事業を変更。(昭和36年度までの継続事業に変更)
35. 4. 1	集金委託実施。
35. 9.30	大門町への上水道供給契約を締結。
35. 12.	変更認可。(計画給水人口 154,000 人、1 日最大給水量 49,280 m³)
36. 3.15	
36. 11. 13	
37. 3. 14	第2期拡張事業を変更。(総事業費 6億1,000 万円に変更)

年 月 日	事項
昭和	
37. 7.20	石堤地区簡易水道事業認可。(総工費 666 万円、給水人口 1,030 人)
39. 3.26	第2期拡張事業を変更。(竣工期日の延長及び総事業費 6億2,200万円に変更、起債
	5 億 8,900 万円、自己資金 3,300 万円)
39. 10. 1	拡張事業に伴い建設課を新設。
40. 4. 1	料金改定を実施。(平均 39.1%値上げ)
	水道料金の口座振替実施。
41. 1.	第3期拡張事業計画を策定。(総事業費 7億5,000万円、昭和41年度~昭和45年度)
41. 2.24	第3期拡張事業認可。
	(計画給水人口 156,874人、1人1日最大給水量 4630、1日最大給水量 72,600 m³)
41. 3.31	富山県営水道用水供給事業と受水協定を締結。
42. 4. 1	電子計算機導入。
42. 5.30	中田下山田地区の組合営簡易水道に砺波市から受水。
43. 4.30	庄川水管橋(延長 515m)及び庄川幹線配水管布設工事(口径 600 mm ~ 900 mm、延長
	12,719m) の完成。
43. 6.15	
43. 7. 1	富山県と髙岡市が水道用水受給契約を締結し、富山県営水道(和田川水系)から浄
	水を受水。
44. 3.19	, , _ , , , , , , , , , , , , , , , , ,
44. 5. 1	
44. 6.20	7 1727
44. 7.15	中田配水池(容量 6,500 m³) 1 池完成。
45. 11. 5	能町業務所・ポンプ室(鉄筋コンクリート平屋建2棟)完成。
46. 8.23	, , , , , , , , , , , , , , , , , , , ,
47. 2.14	
47. 7.30	中田配水池(容量 6,500 m³) 1 池完成。(工事費 4,175 万円)
48. 3.29	77 27 27 27 27 27 27 27 27 27 27 27 27 2
48. 4. 1	
49. 2.	第4期拡張事業計画を策定。(総事業費 20億円、昭和49年度~昭和54年度)
49. 3.30	<b>第 4 期拡張事業認可。</b>   (計画給水人口 161,826 人、1 人 1 日最大給水量 6220、 1 日最大給水量 100,700 ㎡)
	清水町水道公園築造工事。(昭和49年6月30日完成)
49. 3.31	
49. 4. 1	
51. 2.12	
51. 3.	氷見市との災害対策連絡管を布設。(高岡市太田地内)
51. 3.31	
51. 4. 1	
51. 5. 10	
51. 9.24	
	加入金制度の新設議決、昭和51年10月1日から施行。

年 月 日	事項
昭和	
51. 10. 1	機構改革の実施、4課3業務所1管理所から7課2業務所に変更した。
52. 4. 1	第1次計画漏水調査の実施。(昭和52年度~昭和56年度)
52. 8. 1	集中監視制御システム設備の一部稼働。
52. 10. 1	能町業務所の廃止。
	隔月検針の実施。(官公署、大口契約者を除く)
52. 12. 15	上関庁舎量水器修理場の完成。(鉄筋平屋建 146.30 ㎡、工事費 1,215 万円)
53. 3.24	料金改定(平均19.6%値上げ)議決、昭和53年4月1日から施行。
	第4期拡張事業を変更。 (総事業費 38億円に変更)
53. 3.31	小矢部川水管橋工事完成。(口径 900 mm、延長 261.5m、工事費 2億2,000 万円)
53. 5.	高岡西部無水源地域簡易水道建設事業計画の策定。(総事業費 1億1,642万円、昭和53
	年度~昭和54年度)
54. 3.31	集中監視制御システム導入。(工事費 1億8,700万円)
54. 4. 1	富山県西部水道用水供給事業子撫川水源より浄水の受水を開始。
	集金制度を廃止、納付制を採用。
54. 5. 26	水道 50 周年記念式典及び国吉配水池、水道つつじ公園、西部簡易水道の完工式。
54. 7.	高岡市頭川無水源地域簡易水道建設事業計画の策定。(総事業費 4,977 万円)
54. 7.25	氷見市細越地区への上水道供給開始。分水契約を締結。
54. 10. 1	機構改革の実施、量水器センターを設ける。
55. 4. 1	給水工事の材料を公認業者持ちとする。
55. 4.13	水道局新庁舎竣工式。(地上3階延面積 1,343 ㎡、工事費 2億3,299万円)
55. 4.	高岡南部無水源地域簡易水道建設事業計画の策定。(総事業費 1億8,391万円、昭和55
	年度~昭和56年度)
55. 9.30	伏木配水池及び集中監視制御設備の完成。(工事費 1億5,742万円、6,330万円)
56. 2.	第1次配水施設整備事業計画を策定。(総事業費 20億円、昭和56年度〜昭和60年度)
	料金改定(平均26.6%値上げ)議決、昭和56年4月1日から施行。
56. 4. 1	
57. 3.	射水上水道企業団との災害対策連絡管を布設。(新湊市川口地内)
57. 6.30	配水制御設備工事完成。(工事費 3 億 2, 262 万円)
58. 3.	配水管更生事業計画を策定。
58. 9.21	料金改定(平均27.9%値上げ)議決、昭和58年10月1日から施行。
59. 12. 1	射水上水道企業団と災害などの相互応接給水に関する覚書を締結。
60. 4. 1	第3次計画漏水調査の実施。(昭和60年度~昭和64年度)
60. 4. 24 60. 5. 27	
61. 3.	水道公園清水町配水塔が厚生省企画の「近代水道百選」に選定される。   <b>第2次配水施設整備事業計画を策定。</b> (総事業費 16 億円、昭和 61 年度〜昭和 65 年度)
υ1. υ.	第2 <b>八配八旭政金州事業計画を承た。</b> (総事業費 16 億円、昭和 61 年度~昭和 65 年度)   配水管更生事業計画を策定。(総事業費 4 億円、昭和 61 年度~昭和 65 年度)
61. 3.28	第4期拡張事業変更認可。(計画給水人口 176,900 人)
62. 4. 1	機構改革の実施により量水器センターを廃止する。
平成	
元. 3.27	   消費税導入に伴う、料金改定議決、平成元年4月1日から施行。
元. 5.26	
]	

年月日	事項
平成	
元. 7. 6	第 67 回 日本水道協会中部地方支部総会を開催。
2. 2. 9	ステンレス給水管を採用。(平成2年度から使用)
2. 4. 1	第4次計画漏水調査の実施。(平成2年度~平成6年度)
	配水管工事の資材を請負業者持ちに移行。
3. 3.	第3次配水施設整備事業計画を策定。
	(総事業費 61 億 5,000 万円、平成 3 年度~平成 7 年度)
3. 3.20	伏木配水池(低区)に緊急遮断弁設置。(工事費 5,253 万円)
3. 4. 1	検針業務一部委託。(伏木地区)
3. 6. 1	通水 60 周年記念式典を開催。
3. 9.24	料金改定(平均21.5%値上げ)議決、平成3年12月1日から施行。
	加入金改定議決、平成4年4月1日から施行。(資本的収入→収益的収入)
	(金額改定と資本的収入から収益的収入に変更)
4. 4. 1	検針業務一部委託。(野村地区など)
	検針ハンディーターミナルの導入。
	給水設計業務を水道工事指定店に移行。
4. 6.26	水道モニター制度を採用。
4. 7. 1	水道広報紙「うるおい」を発刊。
4. 12. 21	厚生省水質基準に関する省令の改正、平成5年12月1日から施行。
	(水質基準項目 26 項目から 46 項目)
5. 4. 1	検針業務全面委託。
5. 6. 1	清水町配水塔資料館開館。
5. 8. 1	財務会計システム本稼働。
6. 4. 1	機構改革の実施により伏木業務所を統合。
	3 階建て建物への直結給水を開始。
7. 1.20	阪神・淡路大震災の被災地(西宮市)への応急給水及び応急復旧活動に職員を派遣。
	(期間 1月20日~2月28日、水道局職員42名、給水工事指定店職員22名)
7. 3.27	関高岡市水道サービス公社設立。(平成7年4月1日から業務開始)
7. 4. 1	第 5 次計画漏水調査の実施。(平成 7 年度~平成 12 年度)
7. 12.	自動作図(CAD)設計積算システムを導入。
8. 3.	第4次配水施設整備事業計画を策定。
	(総事業費 85 億 5,000 万円、平成 8 年度~平成 12 年度)
8. 3.20	
8. 5.	水の缶詰(高岡銘水物語〜おいしい万葉の水)を製作。
8. 11. 15	
8. 12.	上水道震災対策計画を策定。
9. 2.21	清水町配水塔資料館旧第3源井上屋、水源地水槽が「登録有形文化財」に選定される。 (平成9年5月7日登録)
9. 3.26	消費税率改定に伴い料金改定議決、平成9年4月1日から施行。
9. 4. 1	中高層建築物への直結加圧給水を開始。
9. 10. 2	水道つつじ公園が「とやま花の名所」に選定される。

年 月 日	事    項
平成	
10. 2.13	中田配水池に緊急遮断弁設置。(工事費 1億1,515万円)
10. 3.	高岡市水道施設整備コスト縮減行動計画の策定。
10. 4. 1	水道法の一部改正に伴い、指定給水装置工事事業者制度の施行。
	給水設計業務の指定工事業者への全面移行。
	県企業局に水質検査業務の一部を委託。
10. 6.	高岡市給水装置設計施工基準の作成。
10. 9. 1	災害時等による応急活動の協力に関する協定締結。(高岡市管工事業協同組合・市内資材
	業者4社)
11. 2.	宝来町無水源地域簡易水道建設事業計画の実施。(総事業費 3,397 万円、平成10年度~
	平成 11 年度)
11. 4. 1	組織の見直しにより全課に担当制を導入。(5課16係2担当制から4課15担当制)
11. 4.	2000 年とやま国体にあわせ水の缶詰(高岡の水)をデザイン変更。
11. 7.	JR高岡駅前に、PR用水飲み場を設置。
11. 9.29	料金改定 (平均 18.3%値上げ)議決、平成 11 年 12 月 1 日から施行。
11. 10. 12	中田配水場 2 号配水池補修工事完成。(2 か年継続事業費 7,140 万円)
11. 11. 10	水道局庁舎玄関のバリアフリー化工事完成。(工事費 155 万円)
12. 1.20	能町ポンプ場受変電設備更新工事完成。(工事費 3,150万円)
12. 4. 1	地方分権一括法による水道法の改正に伴い、高岡市水道局簡易専用水道の適正な維持管理
	に関する規程の施行。
12. 11.	砺波市との災害対策連絡管を布設。(高岡市戸出行兼地内)
12. 12. 26	氷見市・砺波市と災害などの相互応援給水に関する覚書を締結。
13. 3.	第5次配水施設整備事業計画を策定。
	(総事業費 50 億 7, 380 万円、平成 13 年度~平成 17 年度)
13. 4. 1	第6次計画漏水調査の実施。(平成13年度~平成17年度)
13. 4.25	国吉配水池外装補修工事完成。(2か年継続事業費 6,357万円)
13. 4.	通水 70 周年記念としてペットボトル「高岡の水」(500ml)の製造及び記念誌「高岡水道
	物語」を発刊。
13. 5.12	水道つつじ公園内に「うるおい水車」の設置除幕式。
13. 6. 1	水道料金システムの更新。
13. 10. 31	上関・国吉配水場塩素注入設備更新工事完成。(工事費 2,888 万円)
13. 11. 15	第 26 回 日本水道協会中部支部研究発表会を開催。
13. 12. 26	「高岡市水道局ホームページ」の開設。
15. 5.30	厚生労働省水質基準に関する省令の改正、平成16年4月1日から施行。
	(水質基準項目 46 項目から 50 項目)
15. 9.16	高岡市庁内LAN接続に伴う情報ネットワーク基盤整備事業。(平成 15 年度~平成 17 年度)
15. 11.	水道つつじ公園が「富山さくらの名所」に選定される。
16. 3.15	能町ポンプ場低圧盤及びポンプ盤更新工事完成。(工事費 3,171 万円)
16. 3.31	財務会計システムの更新事業。
16. 4. 1	自動作図(CAD)設計積算システムの更新。
16. 4.30	, , , , , , , , , , , , , , , , , , , ,
16. 8.25	水道料金コンビニ収納サービス開始。

年 月 日	事項
平成	
16. 9.16	検針用ハンディーターミナルの更新。(平成17年4月1日稼動)
16. 10. 24	新潟県中越地震の被災地(長岡市)へ応急給水及び漏水調査活動に職員を派遣。
	(期間 10月 24日~11月 2日、職員 20名)
16. 12. 14	清水町配水塔資料館外壁補修工事完成。(工事費 1,417 万円)
16. 12. 17	庄川水管橋塗装塗替工事完成。(工事費 3,402万円)
	伏木 3 号配水池外面防水塗装塗替工事完成。(工事費 1,207 万円)
17. 4. 1	新潟県中越地震の被災地(長岡市)へ災害復旧対策等のため職員を派遣。
	(期間 平成 17 年 4 月 1 日~平成 18 年 3 月 31 日、職員 2 名)
17. 9.27	「水道ガイドライン」業務指標の算定・公表。
17. 11. 1	高岡市と福岡町が合併し、新「高岡市」誕生。
	(水道事業・工業用水道事業・簡易水道事業を設置)
18. 2.24	能町ポンプ場ポンプ室天井部石綿除去工事完成。(工事費 441 万円)
18. 3.15	上関配水場整備工事完成。(工事費 1,097 万円)
18. 4. 1	庁内清掃・警備業務の長期契約を締結。
18. 4.	住民アンケート調査の実施。(一般用 2,000 世帯対象・結果7月)
18. 5. 18	高岡市水道事業経営委員会を設置。(要綱 18.3.1 施行)
19. 1.15	伏木配水場 3 号配水地(PCタンク内槽)補修工事完成。(工事費 1,130 万円)
19. 3. 15	上関庁舎耐震補強工事完成。(工事費 1,779 万円)
19. 3. 16	高新大橋 φ 300mm 鋼管塗装塗替・補修工事完成。(工事費 1,353 万円)
19. 3.	18 年度配水施設整備事業の実績。(総事業費 860, 667 千円、管路整備等 12, 408m)
	高岡市水道ビジョンを策定。
19. 3.22	
19. 3.25	
	(期間 3月 25 日~4月 6 日、職員 25 名)
19. 7. 10	
19. 7. 16	
10 0 11	(期間 7月 16日~7月 27日、職員 13 名)
19. 9. 14	
19. 10. 31	
19. 12. 14	
19. 12. 14	
20. 3. 25	
20. 4. 1 20. 7. 1	
20. 7. 1	
20. 7. 31	
20. 12. 19	中田配水物配水池(ドピタンク)補修工事元成。(工事質 2,303 万円)   検針業務委託契約を締結、平成 21 年 4 月 1 日から施行。
21. 1. 15	
21. 2. 20	
21. 5.51	高岡市水道事業変更認可〔第4期拡張事業(第2回変更)〕
	同画印水趋争未发史訟可(第4列弘版争集(第2回发史)) (給水人口 176,900 人 $\rightarrow$ 154,500 人、1 日最大給水量 89,200 m³ $\rightarrow$ 65,300 m³)
	VPH/ハハロ 110, 300 / 104, 000 / 1 日取八和小里 03, 200 III → 00, 300 III/

年 月 日	事項
平成	
21. 4. 1	庁内清掃・警備業務等の長期契約を締結。
21. 9.12	高岡開町 400 年記念式典。(高岡市民会館)
21. 10. 13	水道料金システム端末パソコン及び検針用ハンディーターミナルの更新。
	(平成22年4月1日稼動)
21. 12. 15	伏木高区配水池築造工事完成。(工事費 9,261万円)
22. 3.15	伏木配水場電気設備更新工事完成。(工事費 12,170 万円)
22. 3.19	基幹施設耐震診断等業務委託(中田配水池・国吉配水池・伏木3号配水池)(1,512万円)
23. 3. 12	東日本大震災の被災地(茨城県龍ヶ崎市)へ応急給水活動に職員を派遣。
	(期間 3月12日~15日、職員4名)
23. 3.15	佐野水源紫外線処理施設整備事業の完工。(2 か年継続事業 総事業費 24,475 万円)
23. 3.25	東日本大震災の被災地(宮城県石巻市)へ漏水調査及び応急給水活動に職員を派遣。
	(期間 3月 25日~4月 21日、職員 18名)
23. 3.31	高岡市管工事業協同組合と水道施設等の協同保守に関する協定を締結、平成23年4月
	1日から施行。
23. 10.	通水 80 周年を記念して、パンフレット「高岡の水道施設」を作成。(2,000 部)
24. 1. 1	3,100
24. 1.19	
24. 3. 15	
24. 8.	高岡市水道ビジョンの見直し。
24. 10. 10	
24. 11. 5	水道局上関庁舎外壁改修工事完成。(工事費 1,061 万円)
25. 3. 21	
25. 4. 1	
	中田配水場1号、2号配水池耐震補強工事完成。(工事費1,554万円)
26. 3. 14	公営企業会計システムの更新。(1,969万円) 料金改定(平均 1.17%値下げ及び消費税率改定)議決、平成26年4月1日から施行。
20. 5.20	料金計算の端数処理を10円未満切捨てから1円未満切捨てに変更。
26 <i>4</i> 1	高岡市上下水道事業の組織統合により、『高岡市上下水道局』が発足。
26. 8.	ペットボトル「高岡の水」のラベルデザインを3種類に変更。
26. 11. 25	
	(期間 11 月 25 日~11 月 28 日、職員 4 名)
27. 1.30	佐野取水場 取水井・調圧槽補修及び耐震補強工事完成。(工事費 2,950 万円)
27. 3.16	

#### 2. 水道事業の概要と認可

事業名	主なる工事内容
創 設	取水井 (φ300 mm) 3 井・導水管 (φ250 mm~φ300 mm) 1,782 m 急速ろ過槽 (キャンデー一式) 配水塔 29.4 m (鉄筋コンクリート造・容量 360 m³) 配水池 2 池・ベンチュリーメーター (φ50mm) 1 基配水ポンプ 6 台・ディーゼル発電機 2 基配水管 (φ100mm~φ500mm) 40,995 m 取・配水ポンプ室・機関室・ろ過室・公舎一式・電気設備一式
伏木地区 拡張事業	取水井 (φ300mm) 3 井・導水管 (φ250mm~φ400mm) 1,695m 送水ポンプ (45 馬力) 2 台 送水管 (φ450mm) 4,577m・吸水槽 1 基 加圧ポンプ (75 馬力) 2 台・伏木低区配水池 (容量 1,500 ㎡) 1 池 伏木高区配水池 1 池・配水管 (φ75mm~φ450mm) 16,608m
第2期 拡張事業	取水井(内径3~5m)4井・調圧槽1基 水中モーターポンプ(40馬力)6台・導水管(φ700mm)4,060m 上関配水池(容量4,500㎡)2池・吸水井1井 配水ポンプ(75馬力)4台・伏木低区配水池(容量1,500㎡)1池 送水管(φ400mm)4,300m・配水管(φ100mm~φ700mm)71,490m ディーゼル発電機(上関500KVA・佐野100KVA)2基 上関配水場及び佐野取水場建築一式・電気設備一式
第3期 拡張事業	庄川水管橋 515m・中田配水池(容量 6,500 ㎡)2 池 塩素滅菌機一式・配水管(φ100mm~φ900mm) 177,574m 送水管(φ600mm) 1,000m・計装設備一式 管理室建築 108.54 ㎡・配水場用地 20,600 ㎡
第4期 拡張事業	小矢部川水管橋 261.5m・国吉配水池(容量 6,000 ㎡)2 槽 伏木低区配水池(容量 1,500 ㎡)1 池 配水管(φ75mm~φ900mm)90,690m 集中監視制御システム設備一式・管理室 1 棟・配水場等用地 42,252 ㎡
第1次配水施設 整備事業	配水管整備( $\phi$ 50mm $\sim \phi$ 400mm)72, 275m 配水制御設備一式
第2次配水施設 整備事業	配水管整備(φ50mm~φ450mm)58,297m 佐野水源地・中田配水池・伏木配水池・能町ポンプ場等の設備改良 伏木配水池緊急遮断弁設置
第3次配水施設 整備事業	配水管整備(φ40mm~φ700mm)213,892m 集中監視制御設備の更新
第4次配水施設整備事業	配水管整備(φ40mm~φ700mm)131,267m 地震災害対策〈上水道震災対策計画の策定、中田配水池緊急遮断弁設置、基幹施設 の耐震診断〉 給水管のステンレス化 5,424 件
第5次配水施設 整備事業	配水管整備(φ40mm~φ700mm) 89,471m 基幹施設の整備〈場内連絡管布設替〉 給水管のステンレス化 4,916 件

				認 可	事 項	
事業費	着手年月	完工年月	認可年月日	計画給水 口	一人一日 最大給水量	一 日 最大給水量
(円) 計画 1,350,000 変更 1,148,732	昭和 3.12	昭和 6.6	昭和 3.11.6	(人) 80,000	(0)	(m³) 8, 880
計画 850,000 変更 221,675,000	19. 4	31. 11	変更 19. 2. 2	110,000	200	22, 000
計画 400,000,000 変更 436,000,000 変更 変更 560,000,000	32. 4	35. 3 36. 3 37. 3 39. 3	変更 31. 12. 24	150,000	320	48,000
変更 610,000,000 変更 622,000,000		39. 10	変更 35. 12. 27	154, 000		49, 280
計画 750,000,000 変更 1,183,000,000 変更 1,638,000,000	41. 4	46. 3 48. 3 49. 3	変更 41. 2.24	156, 874	463	72, 600
計画 2,000,000,000 変更 3,600,000,000 変更 3,800,000,000	49. 4	55. 3 56. 3	変更 49. 3.30	161, 826	622	100, 700
計画 2,000,000,000	56. 4	61. 3				
計画 1,600,000,000	61. 4	平成 3. 3	変更 61. 3.28	176, 900	504	89, 200
計画 6,150,000,000 実績 9,030,442,893	平成3. 4	8. 3				
計画 8,550,000,000 (H9.10事業費の見直し 8,043,000,000) 実績 6,955,624,000	8. 4	13. 3				
計画 5,073,800,000 実績 5,549,876,000	13. 4	18. 3				

事 業 名	主なる工事内容
配水施設 整備事業	老朽管整備 3,336m 給水管のステンレス化 878件 管路整備 7,634m 基幹施設の整備 〈配水池補修、上関庁舎耐震補強等〉 消火栓整備 29件 未普及地域整備 1,438m
第1次水道施設 整備事業	老朽管の整備 15,348m 管路の整備 27,116m 未普及地域の整備 1,435m 基幹施設の整備 〈配水池補修、耐震強化、耐震診断等〉 給水管のステンレス化 4,197件 消火栓の整備 21,000㎡/日 施設整備 21,000㎡/日
第2次水道施設整備事業	老朽管の整備 24,939m 管路の整備 30,915m 未普及地域の整備 2,000m 基幹施設の整備 〈配水池補修、耐震強化、耐震診断等〉 給水管のステンレス化 4,897件 消火栓の整備

				認可	事 項	
事業費	着手年月	完工年月	認可年月日	計画給水 人 口	一人一日 最大給水量	一 日 最大給水量
(円) 計画 958, 268, 000 実績 860, 667, 000	平成 18. 4	平成 19.3				
計画 3,460,000,000 実績 3,959,694,000	19. 4	24. 3	変更 21. 3.31	154, 500	423	65, 300
計画 6, 431, 952, 000	24. 4	29. 3				

# 第 2 章

# 水道施設整備計画



1 第2次水道施設整備事業の推移

### 第 2 章 水道施設整備計画

#### 1. 第2次水道施設整備事業の推移

	年	度			平月	平成24年度 平成25年 李景 (m) 全額 (千円) 事業景 (m) 全額			
	事業	区	分		事業量(m)	金額 (千円)	事業量 (m)	金額 (千円)	
老朽管の整	/些	計	画	5, 688	327, 000	5, 055	624, 000		
七	老的管の整管路の整	備	実	績	6, 233	500, 810	5, 408	612, 275	
<i>/</i> 2/c	ゆ の 畝	/些	計	画	3, 560	264, 000	6, 944	208, 500	
	めの 登	備	実	績	6, 412	343, 815	7, 702	410, 647	
ま 並 及 地 域 の 敷	借	計	画	220	11,000	445	11,000		
未普及地域の整		VĦ	実	績		3, 843	1, 128	25, 103	
基	幹施設の整	借	計	画		200,000		256, 200	
巫	軒 旭 ty の 金	VĦ	実	績		140, 077		22, 795	
		{I√	計	画	1, 176	205, 800	942	184, 450	
<b>小口</b> 2.	<b>八日 ヘ</b> フ / / / / / / / / / / / / / / / / / / /	·  L	実	績	803	146, 430	906	177, 899	
消	消 火 栓 の 整 備		計	画		20, 202		9, 000	
113	八任の走	E //fi	実	績	40	17, 100	34	15, 443	
事	事務		計	画		127, 534		105, 012	
<b>*</b>	4/3	費	実	績		132, 319		115, 044	
	計		計	画	9, 468	1, 155, 536	12, 444	1, 398, 162	
	μΙ		実	績	12, 645	1, 284, 394	14, 238	1, 379, 206	
財	地方	債	計	画		250, 000		350, 000	
×1	, see - //	(只	実	績		200,000		300, 000	
源	その	他	計	画		59, 750		256, 901	
MA		165	実	績		108, 006		110, 005	
内	一般財	源	計	画		845, 786		791, 261	
1 1	/!\ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \	MY	実	績		976, 388		969, 201	
訳	合	計	計	画		1, 155, 536		1, 398, 162	
武 台		н	実	績		1, 284, 394		1, 379, 206	
<u> </u>	累積進捗率(%)		計	画		16. 7		36. 9	
	vn IX~= 12   (/∪)		実	績		18. 6		38. 5	

平反	<b>艾</b> 26年度	平月	戊27年度	平月	戊28年度		計
事業量(m)	金額 (千円)	事業量(m)	金額 (千円)	事業量 (m)	金額 (千円)	事業量(m)	金額(千円)
5, 310	612, 000	4, 505	624, 000	4, 381	580, 600	24, 939	2, 767, 600
4,872	633, 631					16, 513	1, 746, 716
6, 944	187, 500	6, 744	190, 000	6, 723	190, 000	30, 915	1, 040, 000
4, 849	365, 177					18, 963	1, 119, 639
445	11,000	445	11,000	445	11,000	2,000	55, 000
661	31, 945					1,789	60, 891
	306, 000		579, 300		240, 500		1, 582, 000
	77, 396						240, 268
941	184, 450	942	184, 450	896	172, 000	4, 897	931, 150
755	151, 375					2, 464	475, 704
	9,000		9,000		9, 000		56, 202
30	15, 600					104	48, 143
	105, 012		84, 059		63, 107		484, 724
	83, 594						330, 957
12, 699	1, 414, 962	11,694	1, 681, 809	11, 549	1, 266, 207	57, 854	6, 916, 676
10, 382	1, 358, 718					37, 265	4, 022, 318
	350, 000		350, 000		350, 000		1, 650, 000
	280, 000						780, 000
	276, 989		281, 077		171, 847		1, 046, 564
	112, 322						330, 333
	787, 973		1, 050, 732		744, 360		4, 220, 112
	966, 396						2, 911, 985
	1, 414, 962		1, 681, 809		1, 266, 207		6, 916, 676
	1, 358, 718						4, 022, 318
	57. 4		81.7		100		
	58. 2						

# 第 3 章

# 水源

#### 1 水 源

- (1) 高岡市の水源(平成27年度)
- (2) 富山県西部水道用水供給事業の水源水量(平成27年度)
- (3) 施設別水源水量の推移
- (4) 富山県西部水道用水供給事業における受水単価の実績
- (5) 子撫川水源の協定受給水量

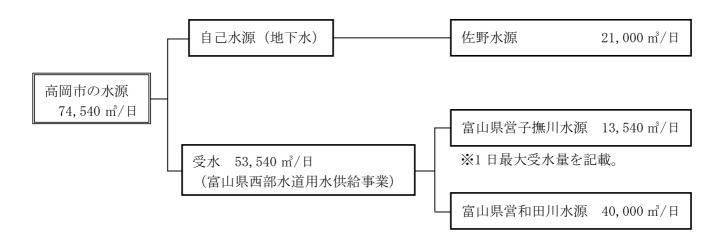
水

源

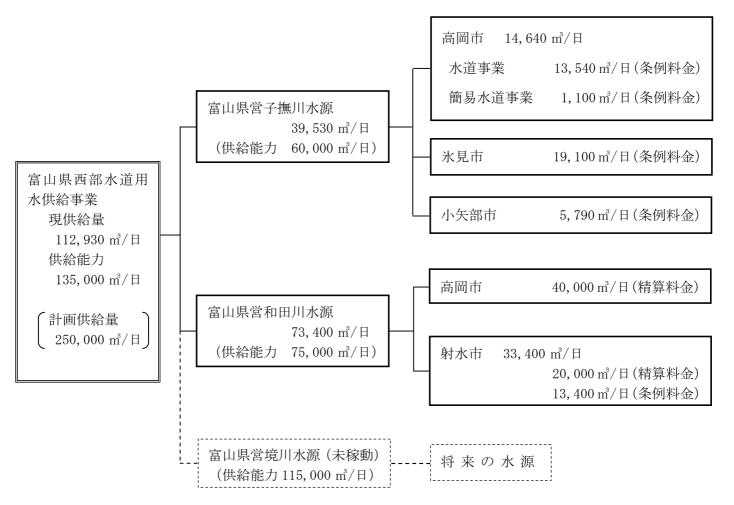
#### 第3章 水源

#### 1. 水 源

#### (1) 高岡市の水源(平成27年度)



#### (2) 富山県西部水道用水供給事業の水源水量 (平成 27 年度)



※各事業体の条例料金の対象水量は、1日最大受水量を記載。

#### (3) 施設別水源水量の推移

(単位: m³/日)

<i>t</i>		自 己	水源		ļ	県 受 水		<u> </u>
年 度	清水町水源	佐野水源	千保川水源	小 計		子撫川水源		合 計
昭和6年	9, 286	_	_	9, 286	_	_	_	9, 286
16	11, 980		_	11, 980	_	_	_	11, 980
22	16,600			16, 600				16,600
24	19, 030	_		19, 030				19, 030
29	17, 523	_	3,000	20, 523			_	20, 523
31	16, 671		13, 000	29, 671	_	_	_	29, 671
33	13, 320	9,020	10,000	32, 340	_	_	_	32, 340
35	12, 720	18, 200	5,000	35, 920	_	_	_	35, 920
37	11, 350	34, 320	3,000	48, 670				48,670
38	10, 500	42, 460		52, 960				52, 960
41	8, 940	40, 320	_	49, 260	_	_	_	49, 260
43	7,600	38, 700	_	46, 300	13, 300	_	13, 300	59,600
45	5, 700	35, 700		41, 400	26, 600		26, 600	68,000
47	3, 300	35, 700		39, 000	40,000		40,000	79,000
49	2, 300	35, 200	_	37, 500	40,000	_	40,000	77, 500
54	800	35, 000	_	35, 800	40,000	5, 000	45, 000	80,800
56	600	34, 700	_	35, 300	40, 000	8, 800	48, 800	84, 100
57	500	34, 500		35, 000	40,000	8, 800	48, 800	83, 800
58	400	34, 300		34, 700	40,000	8, 800	48, 800	83, 500
59	_	34, 100	_	34, 100	40,000	8, 800	48, 800	82, 900
60		34, 500	_	34, 500	40,000	9, 400	49, 400	83, 900
61		34, 500	_	34, 500	40,000	10, 300	50, 300	84, 800
62		34, 500	_	34, 500	40, 000	10, 300	50, 300	84, 800
63		34, 500	_	34, 500	40,000	11, 700	51, 700	86, 200
平成元年		34, 500	_	34, 500	40,000	11, 700	51, 700	86, 200
2		34, 500	_	34, 500	40,000	13, 300	53, 300	87,800
3		34, 500	_	34, 500	40,000	13, 300	53, 300	87, 800
4		34, 500	_	34, 500	40,000	14, 200	54, 200	88, 700
5		34, 500	_	34, 500	40,000	14, 200	54, 200	88, 700
6		24, 000	_	24, 000	40,000	15, 100	55, 100	79, 100
7		24, 000	_	24, 000	40,000	15, 100	55, 100	79, 100
8		24, 000	_	24, 000	40,000	13, 600	53, 600	77,600
9		24, 000	_	24, 000	40,000	13, 600	53, 600	77,600
10	_	24, 000	_	24, 000	40,000	15, 200	55, 200	79, 200
11	_	24, 000	_	24, 000	40, 000	15, 200	55, 200	79, 200
12		24, 000	_	24, 000	40, 000	15, 200	55, 200	79, 200
13		24, 000	_	24, 000	40, 000	15, 200	55, 200	79, 200
14	_	24, 000	_	24, 000	40, 000	15, 200	55, 200	79, 200
15		24, 000	_	24, 000	40, 000	15, 200	55, 200	79, 200
16	_	24, 000	_	24, 000	40, 000	15, 200	55, 200	79, 200
17		24, 000	_	24, 000	40, 000	15, 200	55, 200	79, 200
18		24, 000	_	24, 000	40, 000	15, 200	55, 200	79, 200
19	_	24, 000	_	24, 000	40, 000	15, 200	55, 200	79, 200
20	_	24, 000	_	24, 000	40, 000	14, 590	54, 590	78, 590
21	_	24, 000	_	24, 000	40,000	14, 590	54, 590	78, 590
22	_	21,000	_	21, 000	40, 000	14, 590	54, 590	75, 590
23	_	21,000	_	21, 000	40, 000	13, 860	53, 860	74, 860
24		21,000	_	21, 000	40, 000	13, 860	53, 860	74, 860
25		21,000	_	21, 000	40, 000	13, 860	53, 860	74, 860
26		21,000	_	21, 000	40,000	13, 540	53, 540	74, 540
۷0		21,000	l	21,000	40,000	10, 040	<i>ა</i> ა, 540	L 14, 040

#### (4) 富山県西部水道用水供給事業における受水単価の実績

	和田川;	水源(精算料	金 )	子 撫 川 ヵ	k 源 ( 条 例 料	金 )
年 度	協定受水量	精算総括費用	精算単価	協定受水量	受水費	_ <del></del> 単 価
	励足又小里 (㎡/日)	作异秘珀其用 (円)	何异平仙 (円)	励足文小里 (㎡/日)	文 水 負 (円)	平 (円)
昭和44年	13, 300	51, 015, 526	10. 57	—	_	
45	26, 600	66, 879, 494	8. 04			
46	26,600	88, 386, 361	8. 82	—	_	_
47	40,000	102, 587, 800	8. 03	_	_	
48	40,000	109, 874, 781	7. 54	—	_	
49	40,000	130, 773, 474	8. 96	—		
50	40,000	143, 725, 862	9. 82			
51	40,000	156, 694, 323	10. 73	_	_	
52 53	40, 000 40, 000	167, 962, 854 172, 664, 318	11. 50 11. 83			
54	40,000	172, 004, 318	11. 62	5, 000	73, 200, 000	40
55	40,000	190, 476, 172	13. 05	5, 000	73, 000, 000	40
56	40,000	199, 750, 194	13. 68	8, 800	128, 480, 000	40
57	40,000	205, 339, 612	14. 06	8, 800	160, 600, 000	50
58	40,000	206, 200, 397	14. 08	8,800	161, 040, 000	50
59	40,000	218, 783, 154	14. 99	8,800	160, 600, 000	50
60	40,000	229, 343, 027	15. 70	9, 400	205, 860, 000	60
61	40, 000	248, 461, 314	17. 01	10, 300	225, 570, 000	60
62	40,000	245, 611, 225	16. 77	10, 300	245, 037, 000	65
63	40,000	269, 338, 511	18. 45	11, 700	277, 582, 500	65
平成元年	40, 000 40, 000	260, 139, 149 289, 117, 418	17.82	11, 700 13, 300	298, 935, 000 339, 815, 000	70 70
3	40,000	309, 468, 223	19. 80 21. 14	13, 300	365, 085, 000	75
4	40,000	316, 628, 676	21. 14	14, 200	367, 441, 500	75
5	40,000	325, 040, 916	22. 26	14, 200	414, 640, 000	80
6	40,000	338, 060, 745	23. 15	15, 100	389, 152, 000	80
7	40,000	350, 084, 026	23. 91	15, 100	469, 761, 000	85
8	40,000	365, 158, 601	25. 01	13, 600	421, 940, 000	85
9	40,000	366, 043, 802	25. 07	13, 600	446, 760, 000	90
10	40,000	361, 929, 727	24. 79	15, 200	499, 320, 000	90
11	40,000	400, 555, 000	27.44	15, 200	500, 688, 000	90
	,	393, 101, 901	26. 92 28. 49	,		
12	40,000	415, 996, 901 388, 366, 830	26. 49 26. 60	15, 200	499, 320, 000	90
10	40,000	396, 003, 928	27. 12	15 000	F07 060 000	0.5
13	40,000	399, 136, 958	27. 34	15, 200	527, 060, 000	95
14	40,000	405, 922, 958	27.80	15, 200	527, 060, 000	95
	10, 000	387, 225, 437	26. 52	10, 200	021, 000, 000	
15	40,000	403, 467, 437	27.63	15, 200	528, 504, 000	95
		412, 990, 847 415, 092, 847	28. 29 28. 43			
16	40,000	413, 320, 503	28. 31	15, 200	499, 320, 000	90
17	40,000	421, 758, 503	28.89	15, 200	494, 527, 500	90
17	40,000	441, 159, 398	30. 22	15, 200	494, 527, 500	90
18	40,000	453, 072, 398	31.03	15, 200	471, 580, 000	85
	,	407, 756, 556	27. 93	,		
19	40,000	404, 797, 556 442, 692, 324	27. 65 30. 24	15, 200	472, 872, 000	85
	40.000	425, 681, 324	29. 16	22, 100	202 404 252	
20	40,000	437, 531, 955	29. 97	14, 590	399, 401, 250	75
21	40,000	415, 798, 000	28.48	22, 100	399, 401, 250	75
41	40,000	412, 698, 865	28. 27	14, 590	555, 401, 250	10
22	40,000	418, 790, 670	28. 68	22, 100	399, 401, 250	75
-	·	401, 874, 534 404, 304, 534	27. 53 27. 62	14, 590 22, 100		
23	40,000	391, 733, 113	26.83	13, 860	355, 093, 200	70
9.4	40,000	392, 972, 113	26. 92	22, 100	25/ 102 000	70
24	40,000	391, 136, 095	26. 79	13, 860	354, 123, 000	70
25	40,000	381, 189, 095	26. 11	22, 100	354, 123, 000	70
	10,000	394, 019, 543	26. 99	13, 860	001, 120, 000	
26	40,000	353, 209, 543	24. 19 —	22, 100	319, 320, 300	65
▶ 和田川受	2 東の東佐士江	<u>ー</u> の変更により、H11年	一   一	13,540		

<sup>※</sup> 和田川受水費の精算方法の変更により、H11年度以降から2段書きとする。 上段が決算額、下段が県企業局精算額とする。 ※ 子撫川の受水量は、平成23年3月変更分以降から月単位の基本水量(1日最大受水量)が設定された。 上段が協定水量、下段が基本水量。 ※ 精算総括費用、受水費及び受水単価には消費税相当額を含まず。

#### (5) 子撫川水源の協定受給水量

(単位: m³/目)

											(+11.	: m/ µ/
年 度	S54. 4 協定締結	S61. 4 変 更	H3. 4 変 更	H8. 4 変 更	H11. 4 変 更	H14. 3 一部変更	H16. 3 一部変更	H18. 3 一部変更	H20. 3 変 更	H23. 3 変 更	H26. 3 変 更	単価(円) (超過単価)
S 54年	5,000											40
55	5,000											40
56	11,000											40
57	11,000											50
58	11,000											50
59	17,000											50
60	17,000											60
61	17,000	10, 300										60
62	24,000	10, 300										65
63	24,000	11, 700										65
H元年		11, 700										70
2		13, 300										70
3		13, 300	13, 300									75
4		15, 100	14, 200									75
5		15, 100	14, 200									80
6		17, 100	15, 100									80
7		17, 100	15, 100									85
8		19, 400	16,600	13,600								85
9		19, 400	16,600	13,600								90
10		22,000	18, 200	15, 200								90
11		22,000	18, 200	15, 200	15, 200							90
12		24, 000	20,000	17,000	15, 200							90
13			20,000	17, 000	15, 200							95
14			21,900	18, 900	17,000	15, 200						95
15			21,900	18, 900	17,000	15, 200						95
16			24,000	21,000	18, 900	18, 900	15, 200					90
17				21,000	18, 900	18, 900	15, 200					90
18				22, 100	21,000	21,000	21,000	15, 200				85
19					21,000	21,000	21,000	15, 200				85
20					22, 100	22, 100	22, 100	22, 100	,,			
20									14, 590			75 (150)
									22, 100			(100)
21~22									14, 590			75
												(150)
23~25										22, 100		70
25 25										13, 860		70 (140)
											22, 100	(- 20)
26 <b>~</b> 30											13, 540	65
												(130)

<sup>※</sup> 平成23年3月変更分以降から月単位の基本水量(1日最大受水量)と超過単価が設定された。 受水量:上段 協定水量、下段 基本水量、受水単価:上段 基本単価、下段 超過単価。

※ 平成26~30年度の基本水量は、月別基本水量の最大受水量を記載。

平成26年度の月別基本水量

(単位: m³/日)

. , , , -	- · · · · · ·			(十1元	· III / 円 /
4月	5月	6月	7月	8月	9月
13, 450	13, 430	13, 490	13, 540	13, 490	13, 280
10月	11月	12月	1月	2月	3月
13, 510	13, 520	13, 510	13, 390	13, 380	13, 510

年間受水量 4,912,620㎡ (閏年 4,926,000㎡)

# 施設の概要

## 第 4 章

# 施設の概要

- 1 施設別概要
  - (1) 佐野取水場
  - (2) 中田配水場
  - (3) 上関配水場
  - (4) 国吉配水場
  - (5) 伏木配水場
  - (6) 山川配水場
  - (7) 西田配水池
  - (8) 頭川配水池
  - (9) 西広谷配水池
  - (10) 勝木原配水池

- (11) 西部調圧槽
- (12) 能町ポンプ場
- (13) 西田ポンプ場
- (14) 頭川ポンプ場
- (15) 山川第一ポンプ場
- (16) 木津取水場
- (17) 清水町配水場
- (18) 本庁舎
- (19) 上関庁舎
- 20 配水池有効容量
- 2 導・送・配水管布設状況
  - (1) 導·送·配水管管種別総延長
  - (2) 導水管延長
  - (3) 送水管延長
  - (4) 配水管延長
- 3 老朽鋳鉄管布設状況
- 4 給水管布設件数状況
- 5 震災対策
  - (1) 管路の耐震化
  - (2) 防災関係の備蓄状況

### 第4章 施設の概要

#### 1. 施設別概要

#### (1) 佐野取水場

所 在 地	西藤平蔵281・282	西藤平蔵281・282						
敷地面積	11, 670 m²							
建設年度	昭和31年~昭和38年							
送水方法	自然流下							
施設								
取水井 内径・深度 取水ポンプ能力	2号井 4m×19.4m 150A×3.75㎡/分 ×20m×22KW×1台 200A×5.5㎡/分 ×20m×30KW×1台	3号井 3m×19.5m 150A×3.75㎡/分 ×20m×22KW×1台 200A×4.5㎡/分 ×20m×30KW×1台	4号井 3m×19.5m 200A×4.5㎡/分 ×20m×30KW×1台					
型式	水中ポンプ							
構造	浅井戸鉄筋コンクリート							
調圧槽								
内 径 有 効 水 深 有 効 容 量	7m 9.9 m 381 m³							
計装機器	高感度濁度計 (0~2度) PH計 (0~14) 取水井流量計 (超音波流量計) 水位計 (投込み圧力式) 4台							

#### (2) 中田配水場

所 在 地	東保新120						
敷地面積	18, 518 m²						
建設年度	昭和43年~昭和47年(第3期拡張)						
配水方法	自然流下(市内) ポンプ加圧(中田高区)						
施 配水池 有効容量 構 造	内径 37.4m×6m       ・インバータ方式配水ポンプ 能力 100A×0.9m³/分 ×30m×11KW×2台 型式 うず巻きポンプ         サレストレストコンクリート HWL63.3m LWL57.3m GL60.0m       型式 うず巻きポンプ ・自家発電装置 ディーゼル発電装置 40KVA (AC200V-60HZ)						
緊急遮断弁	φ900mm油圧式配水用バタフライ弁 1基						
	φ300mm油圧式配水池連絡用バタフライ弁 1基						
送水管区間 口 径 管 種 距 離	富山県和田川水道管理所から         φ 600mm         ダクタイル鋳鉄管       鋼管         954m       13m         967m						
計装機器	配水流量計(超音波流量計) 高区配水流量計(電磁流量計 φ 80mm) 水位計(投込み圧力式) ×2台 高区配水圧力計(0~0.5MP a)						

#### (3) 上関配水場

III.	
所 在 地	京田188
敷 地 面 積	18, 505 m²
建設年度	昭和34年~昭和38年(第2期拡張)
配水方法	ポンプ加圧
施 配有構配 数 水 容 プ を 整整 整 数 数 ポ ポ 、 カ 入 毒 の れ カ 入 毒 の れ り 入 毒 の る り る り る り る り る り る り る り る り る り る	150 A×6 m³/分×35 m×55 KW×4台
導水管区間	佐野取水場から
口 径 管 種 距 離	φ 700mm φ 600mm ダ カタイル鋳鉄管 鋼管 耐震継手管 計 112m 34m 4,124m 4,270m
計装機器	配水流量計(電磁流量計 φ 400mm) 和田川水系流量計(電磁流量計 φ 300mm) 配水池流入流量計(電磁流量計 φ 150mm) 取水流量計(電磁流量計 φ 300mm) × 2台 残留塩素計(0~2mg/ℓ) 水位計(投込み圧力式) 配水圧力計(0~10kg/c m²) 圧力調整弁二次圧力計(0.00~1.00MPa) 圧力調整弁一次圧力計(0.00~1.00MPa)

#### (4) 国吉配水場

所 在 地	笹八口字男撲1-2
敷 地 面 積	40, 840 m <sup>2</sup>
建設年度	昭和49年~昭和54年(第4期拡張)
配 水 方 法	自然流下
施 設	
配 水 池 有 効 容 量 構 配水流量調整弁 消 毒 設 備 高 架 配 管	内径 50.6m×6.0m (同心円二重タンク) HWL63.3m LWL57.3m GL58.2m 6,000㎡×2槽 プレストレストコンクリート φ600mmインラインスリーブ弁 次亜塩素酸ナトリウム注入装置 (60mℓ/分) ×2台 φ900mm 赤色 配水管 φ450mm 銀色 排水管 φ800mm 青色 送水管 (富山県企業局) 延長 150m
計装機器	配水流量計(電磁流量計 $\phi$ 600mm) 水位計(投込み圧力式) $\times$ 2台 受水残留塩素計(0 $\sim$ 2mg/ $\ell$ ) 配水残留塩素計(0 $\sim$ 2mg/ $\ell$ )

#### (5) 伏木配水場

所 在 地	伏木一宮17		
敷 地 面 積	12, 205 m²		
建設年度	昭和26年~昭和36年	昭和54年~昭和55年	平成21年
配水方法	自然流下		
施 配 有 効 容 送 水 ポンプ能力 型 構 自家発電装	21. 3m×24. 9m×3m×2池 1,500㎡×2池 (低区) HWL45. 0m LWL42. 0m 鉄筋コンクリート	内径25.5m×3m×1池 1,500㎡×1池 (低区階層式) HWL45.0m LWL42.0m 150A×2.0㎡/分×41m ×30KW×2台 うず巻きポンプ プレストレストコンクリート ディーゼル発電装置	10.0m×10.0m×5m×2槽 500㎡×2槽 (高区) HWL77.0m LWL72.0m 地上式ステンレス鋼板
緊急遮断弁	φ450mm重力式配水用 バタフライ弁 2基 φ250mm重力式配水池連絡用 バタフライ弁 2基	125KVA (AC220V-60HZ)	
			計 3,716m <sup>四</sup> 音波流量計)

#### (6) 山川配水場

所	<b>1</b>	Ē	地	山川字大窪569-2
敷	地	面	積	223 m²
建	設	年	度	昭和53年~昭和54年
配	水	方	法	自然流下
送	水	方	法	ポンプ加圧
施			設	
配置	7	水	池	6m×3.2m×2.2m×2池
有	効	容	量	42㎡×2槽
				HWL142.7m LWL140.5m
構			造	鉄筋コンクリート
送	水ポ	ンプに	能力	φ40mm×1110/分×128m
				×7.5KW×2台
型			式	うず巻きポンプ
送才	(管[	ヹ間		山川第一ポンプ場から
口			径	$\phi$ 75mm
管			種	ビニル管 鋳鉄管 計
距			離	1,345m 430m 1,775m
計	装	機	器	水位計(投込み圧力式)

#### (7) 西田配水池

所 在	地	太田184
敷地面	積	借 地
建設年	度	昭和34年
配水方	法	自然流下
施	設	
配水	池	4.0m×4.0m×2.5m×1池
有 効 容	量	40㎡×1池
構	造	HWL50.5m LWL48.0m 鉄筋コンクリート
計装機	器	水位計(投込み圧力式)

#### (8) 頭川配水池

所 在	地	頭川字上野3494-2
敷 地 面	積	236 m²
建設年	度	昭和54年
配水方	法	自然流下
施 配 水 有 効 容 構	•	6m×4m×2m×1池 48㎡×1池 HWL107.5m LWL105.5m 鉄筋コンクリート
送水管区口管	径種離	頭川ポンプ場から φ 50mm ビニル管 鋼管 計 790m 49m 839m
計 装機	器	水位計(投込み圧力式)

#### (10) 勝木原配水池

所 在	地	勝木原字棚原146
敷 地 面	積	238 m²
建設年	度	昭和53年~昭和54年
配水方	法	自然流下
施 配 水 有 効 容 構		6m×3.2m×2.5m×2池 48㎡×2槽 HWL180.0m LWL177.5m 鉄筋コンクリート
送 水 管 区 口 管 距	間径種離	西部調圧槽から φ50mm ビニル管 鋼管 計 340m 57m 397m
計 装 機	器	水位計(投込み圧力式)

### (12) 能町ポンプ場 (伏木低区送水ポンプ)

所	₹	Ē	地	荻布字前向162-5
敷	地	面	積	849 m²
建	設	年	度	昭和19年~昭和24年 昭和45年(建替)
送	水	方	法	ポンプ加圧
型送水	水ポ <sup>3</sup> 水流量 毒	量調團	式 整弁	φ 150mm×4.0m³/分×47m ×55KW×3台 うず巻きポンプ φ 200mm モノバーコントロール弁 φ 300mm モノバーコントロール弁 次亜塩素酸ナトリウム 注入装置(30mℓ/分)×2台
計	装	機	昭	送水流量計(超音波流量計) 水系流量計(電磁流量計φ300mm) 送水残留塩素計(0~2mg/θ) 送水圧力計(0~10kg/m²) 水系調整弁二次圧力計(0~6kg/c m²) 能町一次圧力計(0~10kg/c m²)

#### (9) 西広谷配水池

所	桂	Ē.	地	山川字大窪771-1
敷	地	面	積	290 m²
建	設	年	度	昭和53年~昭和54年
配	水	方	法	自然流下
施配有構		水 容	設池量 造	6m×3.2m×2.5m×2池 48㎡×2槽 HWL97.9m LWL95.4m 鉄筋コンクリート
計	装	機	器	水位計(投込み圧力式)

#### (11) 西部調圧槽

所	桂	Ē	地	山川字奥割91-2
敷	地	面	積	68 m²
建	設	年	度	昭和53年~昭和54年
配	水	方	法	自然流下
施調有構		王 容	設槽量 造	3m×2m×1.7m×1槽 10.2㎡×1槽 HWL226.7m LWL225.0m 鉄筋コンクリート
送口管距	水管	堂 区	間径種離	山川配水場から φ50mm ビニル管 鋼管 計 661m 410m 1,071m
計	装	機	器	水位計(投込み圧力式)

#### (13) 西田ポンプ場

所	斤 在 地		地	太田243
敷	地	面	積	借地
建	設	年	度	昭和34年 平成元年(建替)
送水及び配水方法				ポンプ加圧(送配水)
型	配水ポ 水流量	,	式	φ80mm×0.5㎡/分×43m ×7.5KW×2台 うず巻きポンプ φ75mm コンフロー弁

#### (14) 頭川ポンプ場

所	在		地	頭川字上野1992
敷	地	面	積	155 m²
建	設	年	度	昭和54年
送	水	方	法	ポンプ加圧
施送型	水ポ:	ンプ育	設力式	φ 40mm×80ℓ/分×97m ×5.5KW×2台 うず巻きポンプ

#### (15) 山川第一ポンプ場

所	所 在 地		地	山川字道所田151	
敷	地	面	積	388 m²	
建	設	年	度	昭和53年~昭和54年	
送	水	方	法	ポンプ加圧	
施 設 送水ポンプ能力				φ 40mm×2000/分×146m ×11KW×2台	
型式			うず巻きポンプ		
直結送水エンジン			ジン	ディーゼルエンジン 26PS 3600rpm	
消	毒	設	備	次亜塩素酸ナトリウム 注入装置(30m0/分)×1台	

#### (16) 木津取水場

所	在	地	木津881	木津555	木津688
敷	地 面	積	555 m²	343 m²	379 m²
建	設 年	度	昭和3年~昭和6年		昭 和 16 年
導	水 方	法	自然流下		
施		設			
取	水	井	1号井	2号井	4号井
内		径	$\phi$ 300mm	ф 300mm	$\phi$ 300mm
深		度	190m	190m	90m

<sup>※</sup> 平成2年度以降休止施設。

#### (17) 清水町配水場

所 在 地	清水町1-7-30	清水町1-7-30						
敷 地 面 積	3, 799 m <sup>2</sup>	3, 799 m²						
建設年度	昭和3年・昭和24年							
配水方法	ポンプ加圧	ポンプ加圧						
施 設 配 水 池 有 効 容 量 構 造	21m×30m×4m×2池 2,500㎡×2池	2,500 m³×2池						
導 水 管 区 間 内 径 管 種 距 離	1号井から配水池 φ300mm 鋳鉄管	2号井から配水池 φ250mm 鋳鉄管 428m	4号井から2号井 φ250mm 鋳鉄管 330m					

<sup>※</sup> 平成2年度以降休止施設。

# (18) 本庁舎

所	在	地	広小路7-50
延	面	積	1, 343 m²
建		設	昭和55年3月完成
構		造	鉄筋コンクリート地上3階

# (19) 上関庁舎

所	在	地	京田188
延	面	積	1, 083 m <sup>2</sup>
建		設	昭和51年11月完成
構		造	鉄筋コンクリート地上3階

# (20) 配水池有効容量

配 水	池	名	有 効 容 量
中田配水池		6,500㎡×2池	13, 000 m <sup>3</sup>
上関配水池		4,500 m³×2池	9,000 m <sup>3</sup>
国吉配水池		6,000 m³×2槽	12, 000 m³
伏木配水池 (高区)		500 m³ × 2槽	1,000 m <sup>3</sup>
伏木配水池 (低区)		1,500㎡×3池	4, 500 m <sup>3</sup>
山川配水池		42 m³ × 2槽	84 m³
西田配水池		40 m³ × 1池	40 m³
頭川配水池		48 m³ × 1池	48 m³
西広谷配水池		48 m³ × 2槽	96 m³
勝木原配水池		48 m³ × 2槽	96 m³
合		計	39, 864 m³

# 2. 導・送・配水管布設状況

# (1) 導・送・配水管管種別総延長

(単位: m)

種 別 管 種	導 水 管	送水管	配水管	計	構成比(%)
耐 震 継 手 管	4, 124	1, 170	200, 376	205, 670	18. 9
ダクタイル鋳鉄管	112	3, 930	519, 835	523, 877	48. 1
老朽鋳鉄管	_	_	5, 176	5, 176	0.5
鋼管	34	529	26, 966	27, 529	2. 5
石綿セメント管	_	_	467	467	0.0
硬質塩化ビニル管	_	3, 136	313, 912	317, 048	29. 1
ポリエチレン管	_	_	9, 505	9, 505	0.9
計	4, 270	8, 765	1, 076, 237	1, 089, 272	100.0

#### (2) 導水管延長

(単位: m)

日 径 管 種	$\phi~600$ mm	φ 700mm	計	構成比(%)
耐 震 継 手 管	4, 124		4, 124	96. 6
ダクタイル鋳鉄管	_	112	112	2.6
鋼管	34	_	34	0.8
計	4, 158	112	4, 270	100.0

# (3) 送水管延長

(単位: m)

日 径 管 種	φ 50mm	φ75mm	$\phi~400$ mm	φ 600mm	計	構成比(%)
耐 震 継 手 管	_	_	1, 170	_	1, 170	13. 4
ダクタイル鋳鉄管	_	430	2, 546	954	3, 930	44.8
鋼管	516	_	_	13	529	6. 0
硬質塩化ビニル管	1, 791	1, 345	_	_	3, 136	35. 8
<b>3</b> +	2, 307	1,775	3, 716	967	8, 765	100.0

#### (4) 配水管延長

日 径 管 種	φ 50mm	φ75mm	φ 100mm	φ 125mm	φ 150mm	φ 200mm	φ 250mm	φ 300mm
耐震継手管	_	16, 432	83, 251	_	54, 790	18, 916	5, 506	9, 429
ダクタイル鋳鉄管	43	4, 956	177, 493	_	200, 379	53, 284	24, 681	16, 592
老朽鋳鉄管	_	_	2, 056	68	809	908	137	617
鋼管	18, 505	262	658	_	1, 333	1, 134	164	2, 754
石綿セメント管	_	_	227	_	235	_	5	_
硬質塩化ビニル管	296, 712	1, 834	5, 834	_	7, 312	2, 220	_	_
ポリエチレン管	9, 274	_	144	_	87	_	_	_
11th L	324, 534	23, 484	269, 663	68	264, 945	76, 462	30, 493	29, 392

<sup>※</sup> φ900mm配水管延長に庄川・小矢部川の水管橋の延長含む。

# 3. 老朽鋳鉄管布設状況

区分	φ 75mm	φ 100mm	φ 125mm	φ 150mm	φ 200mm	φ 250mm	φ 300mm	φ 350mm
無ライニング管	_	416	68	225	528	35	168	17
ラ イ ニ ン グ 管	_	1,640	_	584	380	102	449	_
老朽铸鉄管合計	_	2, 056	68	809	908	137	617	17

# 4. 給水管布設件数状況

管	種	件 数	構成比(%)
鉛	管	6, 317	10. 2
銅	管	2, 202	3. 5
ステン	レス管	30, 802	49. 7
硬 質 塩 化	ビニル管	21, 797	35. 1
鋼	管	423	0.7
そ	の他	513	0.8
	計	62, 054	100.0

(単位: m)

φ 350mm	$\phi$ 400mm	φ 450mm	φ 500mm	φ 600mm	φ 700mm	φ 800mm	φ 900mm	計	構成比 (%)
476	1, 786	4, 780	2, 835	2, 145	30			200, 376	18.6
5, 794	15, 277	2, 055	45	5, 136	6, 565	1, 158	6, 377	519, 835	48. 3
17	_	322	150	92	_	_	_	5, 176	0.5
39	128	18	24	28	138		1, 781	26, 966	2.5
_		_		_	_		_	467	0.0
_	_	_	_	_	_	_	_	313, 912	29. 2
_	_	_	_	_	_	_	_	9, 505	0.9
6, 326	17, 191	7, 175	3, 054	7, 401	6, 733	1, 158	8, 158	1, 076, 237	100.0

〈参 考〉

水管橋	庄 川	$\phi$ 900mm	L = 515.0 m	鋼	管	建設年度	昭和43年度
八日间	小矢部川	$\phi$ 900mm	L = 261.5 m	鋼	管	建設年度	昭和52年度

(単位: m)

φ 400mm	φ 450mm	φ 500mm	φ 600mm	φ 700mm	計	構成比 (%)
_	322	150	92		2, 021	39. 0
_	_	_	_	_	3, 155	61.0
_	322	150	92	_	5, 176	100. 0

# 5. 震災対策

# (1) 管路の耐震化

(3月末現在)

管路総延長(再掲)	1, 089, 272 m
耐震化延長	222, 763m
耐震化率	20. 5%

# (2) 防災関係の備蓄状況

(3月末現在)

種 別	品目	規格・仕様	保有数量	備考
+ 7	給水車	2 t	1台	
車両給水タンク積載用トラック			3台	ダンプ2台、平ボディ1台
	給水タンク	$2\mathrm{m}^3$	5基	
	IJ	1.5 m³	1基	
給水容器	IJ	1 m³	5基	
	仮設水槽	1 m³	3基	ビニル製
	飲料水袋		5,700袋	60 5,600袋、100 100袋
直管	K形鋳鉄管	φ 600~ φ 900	3本	
継手類	K形継輪	φ 250~ φ 900	13個	
松于短	K形離脱防止金具	φ 250~ φ 900	25個	
補修用	補修用クランプ	φ 250~ φ 900	14個	
金 具	フクロジョイント	φ 300~ φ 400	3個	

# 第 5 章

# 業務統計

- 1 業 務
  - (1) 業務
  - (2) 人口及び給水栓数
  - (3) 配水分析
  - (4) 一日最大·平均配水量
  - (5) 一日配水量の配水体系
  - (6) 配水分析フロー図
  - (7) 月別配水量の分析(水源別、一日最大、一日最小、一日平均配水量)
  - (8) 用途別使用水量・用途別調定件数の推移
  - (9) 段階別使用水量・段階別調定件数の推移
  - (10) 用途別の水需要動向
- 2 量水器取付状況
- 3 給水工事施工状況
- 4 配水管等の修理状況
  - (1) 年度別修理状況
  - (2) 管区分及び箇所別修理状況
- 5 漏水調査状況
  - (1) 計画漏水調査の推移
  - (2) 年度別漏水調査表
  - (3) 校下別計画漏水調査実施表
- 6 水質検査状況
  - (1) 基準項目の検査回数と設定理由
  - (2) 基準項目の検査結果
  - (3) 毎日検査の結果
  - (4) 臭気物質検査の結果(立野、米島、西田)
  - (5) クリプトスポリジウム指標菌検査の結果(佐野取水場)
  - (6) クリプトスポリジウム、ジアルジア検査の結果(佐野取水場)
  - (7) 水質管理目標設定項目の目標値及び検査結果(佐野水源)
  - (8) 要検討項目の目標値及び検査結果(佐野水源)

# 第5章 業務統計

#### 1. 業 務

#### (1) 業 務

項	〔 目				í	手 度 ———	平 成	26 年 度	平)	成 25 年 度	増減(△)	
А		行 政	区域	内人	. П	(人)		162, 017		163, 081	△ 1,064	4
		総	世	帯	数	(戸)		62, 090		61, 690	400	)
В		給	水	人	П	(人)		149, 113		150, 047	△ 934	4
		給	水	栓	数	(栓)		62, 732		62, 945	△ 213	3
В/	´A	普	及		率	(%)		92. 0		92. 0	0. (	)
С		総i	配	水	量	(m³)		15, 813, 210		16, 063, 270	△ 250,060	)
D		一 日 :	最大	配水	量	(m³)	12/31	49, 860	3/4	49, 160	700	)
		一 日 :	最 小	配水	量	(m³)	5/5	38, 790	1/1	38, 110	680	)
Е		一 日 :	平均	配水	量	(m³)		43, 324		44, 009	△ 685	5
D/	В	一人一	-日最	大配力	大量	(0)		334		328	(	6
E/	В	一人一	日平月	均配力	と量	(0)		291		293	Δ 2	2
F		総 有 ( 使	f 収 用フ	水 k 量	量 )	(m³)		14, 231, 900		14, 492, 977	△ 261,077	7
	一般用	家	庭		用	(m³)		10, 511, 791		10, 701, 648	△ 189, 857	7
		官	公	署	用	(m³)		697, 415		727, 708	△ 30, 293	3
用	<b>光</b>	営	業		用	(m³)		2, 311, 896		2, 347, 978	△ 36, 082	2
途	業務用-	工	場		用	(m³)		664, 649		667, 172	△ 2,523	3
別		小			計	(m³)		3, 673, 960		3, 742, 858	△ 68,898	3
水	•	浴場	岩 営	業	用	(m³)		20, 568		23, 309	△ 2,741	1
量		臨	時	使	用	(m³)		279		535	△ 256	3
		船舶	泊 給	水	栓	(m³)		11, 858		10, 560	1, 298	3
		分			水	(m³)		13, 444		14, 067	△ 623	3
F/	´C	有	収		率	(%)		90.0		90. 2	△ 0.2	2
		配	水	能	力	(m³/日)		74, 540		74, 860	△ 320	)
		消	火		栓	(基)		4, 494		4, 485	Ć	9

<sup>※</sup> 行政区域内人口及び給水人口には、外国人登録者数と区域外給水人口を含む。 また、総世帯数についても、外国人登録世帯数と区域外給水世帯数を含む。

#### (2) 人口及び給水栓数

#### \*各年度3月末現在

年度	行政区域内人口 (人)	総世帯数 (戸)	給水栓数 (栓)	給水人口 (人)	普及率(%)
平成 22 年度	166, 311	61, 166	61, 953	152, 851	91. 9
平成 23 年度	165, 462	61, 612	62, 184	152, 095	91. 9
平成 24 年度	164, 162	61, 392	62, 587	150, 934	91.9
平成 25 年度	163, 081	61, 690	62, 945	150, 047	92. 0
平成 26 年度	162, 017	62, 090	62, 732	149, 113	92. 0

注)行政区域内人口及び給水人口には、外国人登録者数と区域外給水人口を含む。

#### (3) 配 水 分 析

年度	<b>炒 刪 →                                  </b>	-	有	効	水	量		無効水	量
十段	総配水量	有収水	量	無収水	量	計		漏水・その	の他
	(m³)	(m³)	(%)	(m³)	(%)	( m³)	(%)	( m³)	(%)
22	16, 708, 160	15, 096, 227	90. 4	594, 578	3. 5	15, 690, 805	93. 9	1, 017, 355	6. 1
23	16, 522, 120	14, 863, 234	90. 0	639, 069	3.8	15, 502, 303	93.8	1, 019, 817	6. 2
24	16, 400, 020	14, 776, 358	90. 1	680, 884	4. 2	15, 457, 242	94. 3	942, 778	5. 7
25	16, 063, 270	14, 492, 977	90. 2	595, 944	3. 7	15, 088, 921	93. 9	974, 349	6. 1
26	15, 813, 210	14, 231, 900	90. 0	613, 600	3. 9	14, 845, 500	93. 9	967, 710	6. 1

#### (4) 一日最大・平均配水量

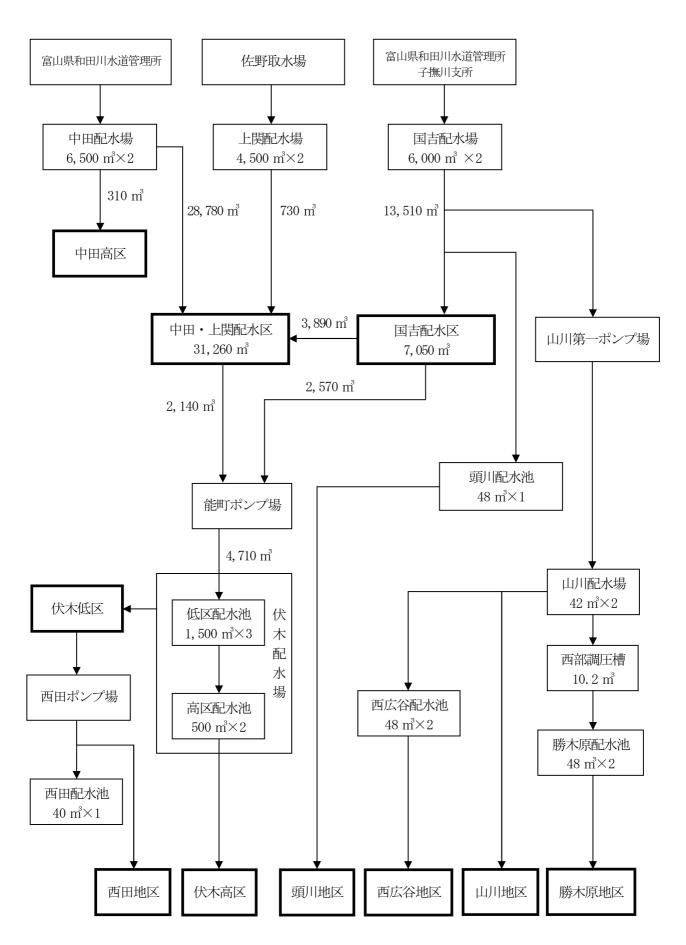
項目 年度	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度
一日最大配水量(㎡)	56, 080	51, 940	52, 140	49, 160	49, 860
一日平均配水量(m³)	45, 776	45, 142	44, 932	44, 009	43, 324
一人年間配水量(㎡)	109	109	109	107	106
一人一日最大配水量(0)	367	341	345	328	334
一人一日平均配水量(0)	299	297	298	293	291
一人年間有収水量(m³)	99	98	98	97	95
一人一日平均有収水量(0)	271	267	268	265	261

#### 【参考】

総水人口 15~30 万都市: 一人一日最大配水量 3680 (地方財務協会「平成 25 年度地方公営企業年鑑」) ":一人一日平均配水量 3270 ( " ) ":一人一日平均有収水量 2970 ( " )

#### (5) 一日配水量の配水体系

一日平均配水量(43,324 m²/日)に最も近い日である3月20日の配水体系を示します。



#### (6) 配水分析フロ一図

#### 総配水量

H22	16, 708, 160 m³	100%
H23	16, 522, 120 m³	100%
H24	16, 400, 020 m³	100%
H25	16, 063, 270 m³	100%
H26	15, 813, 210 m <sup>3</sup>	100%

# 有効水量

H22	15, 690, 805 m³	93.9%
H23	15, 502, 303 m <sup>3</sup>	93.8%
H24	15, 457, 242 m³	94.3%
H25	15, 088, 921 m³	93.9%
H26	14, 845, 500 m <sup>3</sup>	93.9%

#### 無効水量

H22	1, 017, 355 m³	6.1%
H23	1, 019, 817 m <sup>3</sup>	6. 2%
H24	942, 778 m³	5. 7%
H25	974, 349 m³	6.1%
H26	967, 710 m <sup>3</sup>	6.1%

# 有収水量

H22	15, 096, 227 m <sup>3</sup>	90.4%
H23	14, 863, 234 m³	90.0%
H24	14, 776, 358 m³	90.1%
H25	14, 492, 977 m³	90.2%
H26	14, 231, 900 m <sup>3</sup>	90.0%

#### 漏水

H22	1, 016, 758 m³	6.1%
H23	1, 019, 286 m³	6.2%
H24	941, 778 m³	5. 7%
H25	974, 295 m³	6.1%
H26	967, 311 m <sup>3</sup>	6.1%

#### 調定後 調定減水量

H22	597 m³	0.0%
H23	531 m³	0.0%
H24	$1,000\mathrm{m}^3$	0.0%
H25	54 m³	0.0%
H26	399 m³	0.0%

# 無収水量

H22	594, 578 m³	3.5%
H23	639, 069 m³	3.8%
H24	680, 884 m³	4.2%
H25	595, 944 m³	3.7%
H26	613, 600 m <sup>3</sup>	3.9%

#### 事業用水量

H22	144, 892 m <sup>3</sup>	0.9%
H23	182, 995 m <sup>3</sup>	1.1%
H24	244, 111 m <sup>3</sup>	1.5%
H25	195, 515 m³	1.2%
H26	208, 204 m <sup>3</sup>	1.3%

#### 消防用水量

H22	4, 496 m³	0.0%
H23	3, 164 m <sup>3</sup>	0.0%
H24	3, 013 m <sup>3</sup>	0.0%
H25	2, 139 m³	0.0%
H26	3, 333 m³	0.0%

#### 水道施設 · 調定前 調定減水量

H22	111,026 m	0.6%
H23	122, 468 m <sup>3</sup>	0.7%
H24	105, 759 m <sup>3</sup>	0.7%
H25	77, 023 m <sup>3</sup>	0.5%
H26	85, 799 m <sup>3</sup>	0.6%

#### メーター不感水量

H22	334, 164 m <sup>3</sup>	2.0%
H23	330, 442 m <sup>3</sup>	2.0%
H24	328, 001 m <sup>3</sup>	2.0%
H25	321, 267 m <sup>3</sup>	2.0%
H26	316, 264 m <sup>3</sup>	2.0%

#### 庁舎使用水量

H22	38, 920 m³	0.2%
H23	43, 540 m³	0.3%
H24	36, 698 m³	0.2%
H25	43, 582 m³	0.3%
H26	44, 271 m³	0.3%

#### 工事用水量

H22	12, 024 m³	0.1%
H23	24, 241 m³	0.1%
H24	79, 028 m³	0.5%
H25	42, 200 m³	0.2%
H26	63, 559 m³	0.4%

#### 水質対策用水量

H22	93, 948 m³	0.6%
H23	115, 214 m³	0.7%
H24	128, 385 m³	0.8%
H25	109, 733 m³	0.7%
H26	100, 374 m <sup>3</sup>	0.6%

# (7) 月別配水量の分析 (水源別、一日最大、一日最小、一日平均配水量の分析)

		配	水 量	<u>.</u>	一日最大		一日最小		一日平均	最大	施設
月別	和田川水源	子撫川水源	自己水源	計	配	水 量	配	水 量	配水量	稼働率	利用率
	$(m^3)$	$(m^3)$	$(m^3)$	(m³)		$(m^3)$		$(m^3)$	$(m^3)$	(%)	(%)
					4/15		4/5				
4	857, 570	399, 600	4,640	1, 261, 810		44, 270		41, 120	42,060	59. 4	56. 4
				(1, 285, 940)	(4/25)	44, 460)	(4/6	41, 180)	(42, 865)	(59. 4)	(57. 3)
					5/28		5/5				
5	890, 060	412, 300	9, 760	1, 312, 120		45, 960		38, 790	42, 326	61. 7	56.8
				(1, 371, 930)	(5/22)	46, 640)	(5/11	41, 100)	(44, 256)	(62. 3)	(59. 1)
					6/19		6/22				
6	877, 560	400, 800	20,650	1, 299, 010		46, 560		41,040	43, 300	62. 5	58. 1
				(1, 350, 000)	(6/13	48, 870)	(6/15	42, 210)	(45, 000)	(65. 3)	(60. 1)
					7/31		7/13				
7	927, 300	415, 710	17, 170	1, 360, 180		47,800		41, 220	43, 877	64. 1	58. 9
				(1, 413, 780)	(7/9)	48, 500)	(7/14	42, 220)	(45, 606)	(64. 8)	(60.9)
					8/5		8/16				
8	950, 000	414, 160	17, 270	1, 381, 430		48, 110		41, 360	44, 562	64. 5	59.8
				(1, 425, 110)	(8/19	48, 640)	(8/23	43, 160)	(45, 971)	(65. 0)	(61.4)
					9/2		9/14				
9	882, 790	394, 500	33, 830	1, 311, 120		46, 570		42, 130	43, 704	62. 5	58.6
				(1, 318, 210)	(9/25)	45, 900)	(9/15	40, 170)	(43, 940)	(61.3)	(58. 7)
					10/9		10/5				
10	932, 290	414, 780	6, 410	1, 353, 480		47, 270		41,790	43, 661	63. 4	58.6
				(1, 361, 390)	(10/2)	46, 000)	(10/20	41, 240)	(43, 916)	(61.4)	(58. 7)
					11/5		11/23				
11	883, 260	401, 700	0	1, 284, 960		45, 260		39,680	42, 832	60. 7	57. 5
				(1, 298, 910)	(11/1	45, 470)	(11/3	39, 730)	(43, 297)	(60.7)	(57.8)
					12/31		12/5				
12	964, 710	414, 780	0	1, 379, 490		49,860		43,010	44, 500	66. 9	59. 7
				(1, 339, 400)	(12/31)	47, 140)	(12/22	40, 840)	(43, 206)	(63. 0)	(57. 7)
					1/8		1/1				
1	940, 970	411, 060	3, 620	1, 355, 650		46, 530		40, 990	43, 731	62. 4	58. 7
				(1, 314, 780)	(1/23)	44, 420)	(1/1	38, 110)	(42, 412)	(59. 3)	(56. 7)
					2/10		2/8				
2	834, 840	371, 000	2, 960	1, 208, 800		46, 550		41,770	43, 171	62. 4	57. 9
				(1, 242, 180)	(2/8	47, 410)		41,810)	(44, 364)	(63. 3)	(59. 3)
					3/17		3/29				
3	879, 960	414, 780	10, 420	1, 305, 160		44,610		40,630	42, 102	59.8	56. 5
				(1, 341, 640)	(3/4	49, 160)		40, 640)		(65. 7)	(57.8)
					26年度最		26年度最	最小	26年度	26年度	26年度
計	10, 821, 310	4, 865, 170	126, 730	15, 813, 210	12/31		5/5		一日平均		
	[68. 4%]	[30.8%]	[0.8%]			49, 860		38, 790	43, 324	66. 9	58. 1
				(16, 063, 270)	(3/4)	49, 160)	(1/1	38, 110)	(44, 009)	(65. 7)	(58.8)

※ ( ) 内は、平成25年度数値

# (8) 用途別使用水量・用途別調定件数の推移

	年 度 平成22年月		平成23年度	平成24年度	平成25年度	平	成 26 年	度
		使用水量	使用水量	使用水量	使用水量	使用水量	構成比率	対前年度比
用途別		$(m^3)$	$(m^3)$	$(m^3)$	$(m^3)$	(m³)	(%)	(m³)
一般用	家庭用	10, 992, 935	10, 902, 790	10, 831, 293	10, 701, 648	10, 511, 791	73. 9	△189, 857
	官公署用	853, 127	781, 389	750, 333	727, 708	697, 415	4. 9	△30, 293
業務用	営業用	2, 572, 764	2, 493, 434	2, 480, 913	2, 347, 978	2, 311, 896	16. 2	△36, 082
未伤用	工場用	627, 901	638, 589	664, 009	667, 172	664, 649	4. 7	△2, 523
	小 計	4, 053, 792	3, 913, 412	3, 895, 255	3, 742, 858	3, 673, 960	25.8	△68,898
浴場	営業用	25, 246	20, 991	25, 157	23, 309	20, 568	0.1	△2, 741
臨時	使 用	0	38	295	535	279	0.0	△256
船舶	給水栓	9, 958	11, 159	9, 162	10, 560	11, 858	0. 1	1, 298
分	水	14, 296	14, 844	15, 196	14, 067	13, 444	0.1	△623
合	計	15, 096, 227	14, 863, 234	14, 776, 358	14, 492, 977	14, 231, 900	100.0	△261, 077

	年 度	平成22年度	平成23年度	成 23 年度 平成 24 年度 平成 25 年度 平 成 26 年 度		度		
		調定件数	調定件数	調定件数	調定件数	調定件数	構成比率	対前年度比
用途別		(件)	(件)	(件)	(件)	(件)	(%)	(件)
一般用	家庭用	327, 409	329, 561	331, 463	333, 887	335, 968	91. 1	2, 084
	官公署用	2, 836	2, 942	2, 971	2, 936	3, 026	0.8	90
業務用	営業用	29, 521	29, 386	29, 330	29, 042	28, 996	7. 9	△46
未伤用	工場用	910	905	904	898	878	0.2	△20
	小 計	33, 267	33, 233	33, 205	32, 876	32, 900	8.9	24
浴場	営業用	129	121	126	125	120	0.0	△5
臨 時	使 用	0	1	7	8	4	0.0	△4
船舶	給水栓	24	25	19	24	24	0.0	0
分	水	12	12	12	12	12	0.0	0
合	計	360, 841	362, 953	364, 832	366, 932	369, 028	100. 0	2, 099

# (9) 段階別使用水量・段階別調定件数の推移

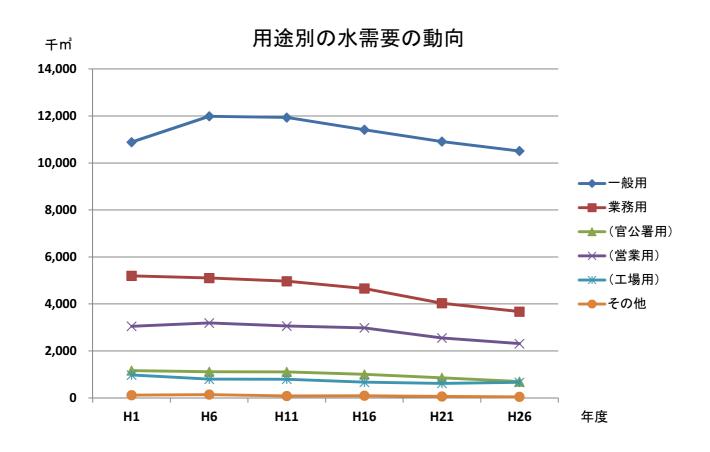
年 度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	立	平 成 26 年 度		
	使用水量	使用水量	使用水量	使用水量	使用水量	構成比率	対前年度比	
段階別 m³	(m³)	$(m^3)$	(m³)	$(m^3)$	(m³)	(%)	$(m^3)$	
0 ~ 20	1, 232, 855	1, 246, 430	1, 266, 157	1, 293, 884	1, 321, 706	9.3	27, 822	
21 ~ 40	3, 083, 346	3, 156, 384	3, 204, 883	3, 247, 548	3, 289, 351	23. 1	41, 803	
41 ~ 60	3, 252, 511	3, 243, 335	3, 219, 958	3, 207, 733	3, 151, 512	22. 1	△56, 221	
61 ~ 100	3, 247, 400	3, 107, 522	3, 023, 573	2, 909, 955	2, 745, 417	19.3	△164 <b>,</b> 538	
101 ~ 2,000	3, 006, 065	2, 938, 316	2, 907, 837	2, 732, 247	2, 664, 365	18.7	△67, 882	
2,001 ~ 6,000	690, 797	612, 763	567, 098	557, 767	538, 395	3.8	△19, 372	
6,001 ~ 10,000	300, 706	278, 061	273, 456	238, 586	250, 490	1.8	11, 904	
10,001以上	282, 547	280, 423	313, 396	305, 257	270, 664 1. 9		△34 <b>,</b> 593	
合 計	15, 096, 227	14, 863, 234	14, 776, 358	14, 492, 977	14, 231, 900	100.0	△261, 077	

年 度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平	成 26 年	度
	調定件数	調定件数	調定件数	調定件数	調定件数	構成比率	対前年度比
段階別 m³	(件)	(件)	(件)	(件)	(件)	(%)	(件)
0 ~ 20	137, 466	139, 380	141, 148	144, 355	148, 565	40.3	4, 213
21 ~ 40	102, 174	104, 857	106, 580	107, 959	109, 462	29. 7	1, 503
41 ~ 60	65, 815	65, 700	65, 275	65, 127	64, 078	17. 4	△1, 049
61 ~ 100	43, 436	41,626	40, 616	39, 110	36, 967	10.0	△2, 143
101 ~ 2,000	11, 651	11, 130	10, 966	10, 146	9, 731	2.6	△415
2,001 ~ 6,000	236	204	191	186	178	0.0	△8
$6,001 \sim 10,000$	39	35	35	31	31	0.0	0
10,001以上	24	21	21	18	16	0.0	△2
合 計	360, 841	362, 953	364, 832	366, 932	369, 028	100.0	2, 099

#### (10) 用途別の水需要動向

年 度		平成元年度	平成6年度	平成11年度	平成16年度	平成21年度	平成26年度
`		使用水量	使用水量	使用水量	使用水量	使用水量	使用水量
用途別		$(m^3)$	$(m^3)$	$(m^3)$	$(m^3)$	$(m^3)$	$(m^3)$
一般用	家庭用	10, 888, 723	11, 987, 460	11, 936, 911	11, 415, 357	10, 913, 169	10, 511, 791
/JX / 1J	<b>永</b> 庭 川	(67. 2)	(69. 6)	(70.3)	(70.6)	(72.7)	(73. 9)
	官公署用	1, 165, 439	1, 117, 904	1, 110, 777	1, 005, 268	859, 201	697, 415
	日本有用	(7. 2)	(6.5)	(6.5)	(6. 2)	(5.8)	(4.9)
	営業用	3, 051, 460	3, 189, 817	3, 061, 232	2, 982, 235	2, 553, 766	2, 311, 896
業務用		(18.8)	(18.5)	(18.0)	(18.4)	(17. 0)	(16. 2)
未伤用	工場用	978, 680	798, 904	796, 852	670, 412	618, 642	664, 649
	上 勿 用	(6. 1)	(4.6)	(4.7)	(4. 2)	(4.1)	(4.7)
	小 計	5, 195, 579	5, 106, 625	4, 968, 861	4, 657, 915	4, 031, 609	3, 673, 960
	\1, ¤I	(32. 1)	(29.6)	(29. 2)	(28.8)	(26.9)	(25. 8)
2	の他	119, 765	144, 302	84, 442	95, 344	63, 729	46, 149
	マク 作品	(0.7)	(0.8)	(0.5)	(0.6)	(0.4)	(0.3)
	<u></u> ₹1.	16, 204, 067	17, 238, 387	16, 990, 214	16, 168, 616	15, 008, 507	14, 231, 900
合	計	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)

※()数値は構成比率(%)



# 2. 量水器取付状況

(単位:個)

<u> </u> 区	分	口径	13mm	20mm	25mm	30mm	40mm	50mm	75mm	100mm	150mm	計
前	前年度末耳	文付数	15, 742	41, 428	4, 478	31	936	213	78	35	4	62, 945
取付	新設・	改造	29	486	16	6	11	8	0	0	0	556
付数	開	栓	61	310	24	2	4	0	0	0	0	401
取	り外し数	(△)	525	591	36	0	14	2	1	1	0	1, 170
平取	区成27年3 文 付	3月末 数	15, 307	41, 633	4, 482	39	937	219	77	34	4	62, 732

# 3. 給水工事施工状況

(単位:件)

区分	年 度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
新	設	893	602	850	606	632
改	造	599	559	599	702	550
	計	1, 492	1, 161	1, 449	1, 308	1, 182

# 4. 配水管等の修理状況

# (1) 年度別修理状況

(単位:件)

年 月 区 分	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
配水管	95	84	55	86	100
配水補助管	70	52	47	71	49
給 水 管	225	187	238	232	247
計	390	323	340	389	396

※ 配水補助管(口径50mm以下の配水管における修理件数) 給水管(配水管の分岐から量水器までの修理件数で、量水器以降の給水装置は含まない。)

#### (2) 管区分及び箇所別修理状況

#### ① 配水本支管

(単位:件)

			直営	委託	計
直		管	0	6	6
継	手	等	0	0	0
仕	切	弁	0	1	1
消	火	栓	0	3	3
空	気	弁	5	2	7
仕	切 弁	筐	7	43	50
消	火 栓	筐	2	21	23
空	気 弁	筐	2	5	7
水;	道 跡 舗 🤚	表 等	0	3	3
	計	-	16	84	100

#### ② 配水補助管

(単位:件)

	直営	委 託	計
直管	2	4	6
継 手 等	2	19	21
G 仕 切 弁	0	10	10
G 仕 切 弁 筺	4	5	9
分 水 栓 等	0	1	1
水 道 跡 舗 装 等	1	1	2
計	9	40	49

#### ③ 給水管(分岐~量水器)

(単位:件)

	直営	委 託	計
直管	21	33	54
継 手 等	23	38	61
分 水 栓 等	1	4	5
止 水 栓 等	14	12	26
メ ー タ ー 等	87	14	101
水 道 跡 舗 装 等	0	0	0
計	146	101	247

# 5. 漏水調査状況

# (1) 計画漏水調査の推移

計画名	計画期間	調査延長 (km)	修理件数 (件)	発見水量 (㎡/日)	目標有収率 (%)	達成有収率 (%)	作業方法
第1次計画漏水調查	昭和52年 { 昭和56年	482	1, 266	9, 949	74. 4	78. 7	・直接計量 (区画内止水栓全閉) ・間接計量 (区画内止水栓開放) ・止水栓音聴
第2次計画漏水調查	昭和57年	209	384	2, 505	80. 5	82. 3	・間接計量 ・弁栓音聴 ・止水栓音聴
第3次計画漏水調查	昭和60年	590	471	4, 528	83. 1	86. 3	・間接計量 ・弁栓音聴 ・止水栓音聴
第4次計画漏水調查	平成 2年 、 平成 6年	1, 231	613	4, 630	87. 5	86. 9	・間接計量 ・弁栓音聴 ・止水栓音聴 ・流量計監視法
第5次計画漏水調查	平成 7年	1,874	456	3, 109	87.7	87. 0	・間接計量 ・止水栓音聴
第6次計画漏水調查	平成13年 〈 平成18年	2, 269	380	1, 992	87. 1	88. 9	<ul><li>・弁栓音聴</li><li>・止水栓音聴</li><li>・流量計監視法</li></ul>
新第1次計画漏水調查	平成19年	1, 607	267	3, 318	90. 0	90. 0	<ul><li>・弁栓音聴</li><li>・止水栓音聴</li><li>・漏水監視装置</li></ul>
新第2次計画漏水調查	平成24年	1,069	_	_	91. 0	_	<ul><li>・弁栓音聴</li><li>・止水栓音聴</li><li>・漏水監視装置</li></ul>

# (2) 年度別漏水調査表

項	 目					年 度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
調	-	查	件	:	数	(戸)	27, 912	26, 536	22, 167	25, 063	25, 423
調	- -	查	延		長	(m)	410, 295	389, 162	349, 423	357, 891	367, 017
調	査	Ž	£	時	間	(H)	1, 186	830	701	658	471
漏	水	発	見	件	数	(件)	70	56	36	41	53
漏	水	修	理	件	数	(件)	70	56	36	41	53
発		見	水		量	(m³/日)	932	364	142	180	254

# (3) 校下別計画漏水調査実施表

No.	調	査校下名(町名)	給水戸数 (戸)	調査延長 (m)	調査月 (月)	調査時間 (H)	発見件数 (件)	発見水量 (㎡/日)
1	伏木	(伏木一宮一・二丁目 他4町)	2, 333	26, 063	4 · 5	35. 0	2	2
2	古府	(伏木古府一丁目、高美町、 伏木矢田)	1, 166	16, 388	5	21.0	3	3
3	牧野	(上牧野、中曽根)	213	4, 746	10	7. 5	2	2
4	石堤	(石堤、麻生谷)	50	2, 203	8	6. 5	0	0
5	東五位	(六家、福田六家)	79	2, 175	8	6.5	0	0
6	能町	(新能町、荻布、旭ヶ丘、角)	1, 399	19, 592	5	20.5	3	77
7	野村	(井口本江、野村第三)	955	10, 156	10	13. 5	0	0
8	博労	(清水町一・二・三丁目 他5町)	2, 757	25, 592	8 • 9	32. 0	5	33
9	成美	(五福町、明野町、木町、 開発本町 他5町)	3, 519	31, 539	4 • 6	36. 0	6	7
10	川原	(内免一・二・三丁目、 川原町 他1町)	1, 955	16, 566	6 <b>•</b> 9	21.5	1	1
11	平米	(広小路)	472	5, 530	4	7. 0	2	2
12	下関	(駅南一・二・四丁目)	1, 182	14, 451	5 • 10	14. 5	3	9
13	定塚	(末広町、桐木町、定塚町、 中川 他4町)	4, 035	35, 004	9 • 10	34. 5	7	21
14	西条	(本郷一丁目、横田本町、 昭和町 他2町)	1, 570	16, 874	9	21.5	4	10
15	横田	(宮田町、千石町、西町、扇町 他3町)	1, 843	19, 112	9	22. 5	3	10
16	二塚	(黒田新町)	144	2, 586	10	6. 5	0	0
17	万葉	(五十里東町、 守護町一・二丁目 他1町)	610	9, 763	5	21. 5	4	10
18	戸出東部	(戸出町一・二丁目)	516	6, 678	4	15. 0	3	9
19	戸出西部	(戸出町五・六丁目)	625	11,046	4	14. 0	2	2
幹	線(庄川、)	庄川西部、牧野、城光寺)		44, 160	10 • 11	46. 0	0	0
	国	道 沿 線		46, 793	7 <b>.</b> 8	67. 5	3	56
	総	計	25, 423	367, 017		471	53	254

<sup>※</sup> 平成27年度調査予定校下

伏木・古府・万葉・能町・野村・成美・平米・定塚・下関・博労・木津・中田

#### 6. 水質検査状況

#### (1) 基準項目の検査回数と設定理由

	項目	区分		検査回数		検査回数の設定理由	
	<b>人</b>	区 刀	原水(佐野)※1	A地区※2	B地区※3	恢1日数の改足垤田	
1	一般細菌	微生物	1回/月	1   11	1/月	注2	
2	大腸菌	1以工10	1四/万	112	17.73	11.2	
3	カドミウム及びその化合物						
4	水銀及びその化合物			1回/年	1回/3年	注1	
5	セレン及びその化合物	△ E					
6	鉛及びその化合物	金属		4旦	/年	注3	
7	ヒ素及びその化合物			10/5		\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\	
8	六価クロム化合物			1回/年	1回/3年	注1	
9	<b></b>						
10	シアン化物イオン及び塩化シアン			4旦	]/年	注3	
11	硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	非金属					
12	フッ素及びその化合物		1回/年				
	ホウ素及びその化合物	金属					
-	四塩化炭素	717 /1-4					
_	1,4-ジオキサン						
	シスー1, 2ーシ クロロエチレン及 びトランスー1, 2ーシ クロロエチレン			1回/年	1回/3年	注1	
	ジクロロメタン	一般有機					
_		化学物質					
18	テトラクロロエチレン						
19	トリクロロエチレン						
20	ベンゼン						
21	塩素酸						
22	クロロ酢酸						
23	クロロホルム						
24	ジクロロ酢酸						
25	ジブロモクロロメタン	消毒					
26	臭素酸	副生成物	検査省略	4旦	]/年	注3	
27	総トリハロメタン	ш1_1,77,77					
28	トリクロロ酢酸						
29	ブロモジクロロメタン						
30	ブロモホルム						
31	ホルムアルデヒド						
32	亜鉛及びその化合物		1 D / F	1回/年	1回/3年	注1	
33		色	1回/年	4旦	  /年	注3	
34	鉄及びその化合物		1回/月	1旦	1/月	県の指導により	
	銅及びその化合物				<u> </u>	100 100 100 100 100 100 100 100 100 100	
36	ナトリウム及びその化合物	味覚	1回/年	1回/年	1回/3年	注1	
37	マンガン及びその化合物	色		, 1			
38	塩化物イオン				<u> </u>	<u>注</u> 2	
39	カルシウム、マグネシウム等(硬度)	味覚	1回/月	1巨	1/月	 県の指導により	
_		外見		1 1	 ]/年		
40	蒸発残留物	3V. V-				過去3年間の検査結果が基準値の1/5以下	
41	陰イオン界面活性剤	発泡		1回/年	1回/3年	注1	
42	ジェオスミン	におい	1回/年		/月	原因生物発生時期には	
43	2-メチルイソボルネオール			1水系に1か所		1回/月以上に回数を増やす	
44	非イオン界面活性剤	発 泡		1回/年	1回/3年	注1	
45	フェノール類	におい		/ 1	,		
46	有機物(全有機炭素(TOC)の量)	味 覚	1回/月				
47	pH値		±  ==1/ /J				
48	味		検査省略	1回/月		注2	
49	臭気	一般性状				(土2	
50	色度		1回/月				
51	濁度	•					
注1		の1/10円玉	のレキル 畑	いっ年に1回じ	リレレナスト	しが可能わぼ日で士	

- 注1:過去3年間の水質検査結果が基準値の1/10以下のときは、概ね3年に1回以上とすることが可能な項目です。
  - ただし、水源ごとの確認のためA地区と原水は1年に1回検査を行います。
- 注2 : 法令により概ね1ヶ月に1回以上の検査と定められている項目。
- 注3 : 法令により概ね3ヶ月に1回以上の検査と定められている項目。 ※1 原水の水質検査については、「少なくとも年1回は定期的に全項目を実施のこと」と定められています。
- **※**2
- 給水栓水質検査A地区: 立野地区、上関地区、米島地区、西田地区の4箇所。 給水栓水質検査B地区: 柴野地区、西広谷地区、頭川地区、牧野地区の4箇所。 **※**3

#### (2) 基準項目の検査結果

		+++ >// /		立野地区			上関地区	
	項    目	基 準 値	最 高	最 低	平 均	最 高	最 低	平均
1	一般細菌	100/m1以下	0	0	0	0	0	0
2	大腸菌	検出されないこと			検出 0回			検出 0回
3	カドミウム及びその化合物	0.003mg/1以下			0.0003未満			0.0003未満
4	水銀及びその化合物	0.0005mg/1以下			0.00005未満			0.00005未満
5	セレン及びその化合物	0.01mg/1以下			0.001未満			0.001未満
6	鉛及びその化合物	0.01mg/1以下	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満
7	ヒ素及びその化合物	0.01mg/1以下			0.001未満			0.001未満
8	六価クロム化合物	0.05mg/1以下			0.005未満			0.005未満
9	亜硝酸態窒素	0.04mg/1以下	0.004未満	0.004未満	0.004未満	0.004未満	0.004未満	0.004未満
10	シアン化物イオン及び塩化シアン	0.01mg/1以下	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満
11	硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	10mg/1以下			0.14			0.60
12	フッ素及びその化合物	0.8mg/1以下			0.08			0.08未満
13	ホウ素及びその化合物	1.0mg/1以下			0.1未満			0.1未満
14	四塩化炭素	0.002mg/1以下			0.0002未満			0.0002未満
15	1,4-ジオキサン	0.05mg/1以下			0.005未満			0.005未満
16	シスー1,2-ジクロロエチレン及びトランスー1,2-ジクロロエチレン	0.04mg/1以下			0.004未満			0.004未満
17	ジクロロメタン	0.02mg/1以下			0.002未満			0.002未満
18	テトラクロロエチレン	0.01mg/1以下			0.001未満			0.001未満
19	トリクロロエチレン	0.01mg/1以下			0.001未満			0.001未満
20	ベンゼン	0.01mg/1以下			0.001未満			0.001未満
21	塩素酸	0.6mg/1以下	0.06未満	0.06未満	0.06未満	0.06未満	0.06未満	0.06未満
22	クロロ酢酸	0.02mg/1以下	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満
23	クロロホルム	0.06mg/1以下	0.009	0.003	0.005	0.008	0.002	0.005
24	ジクロロ酢酸	0.04mg/1以下	0.005	0.004未満	0.004未満	0.004未満	0.004未満	0.004未満
25	ジブロモクロロメタン	0.1mg/1以下	0.002	0.001未満	0.001未満	0.002	0.001未満	0.001
26	臭素酸	0.01mg/1以下	0.001	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満
27	総トリハロメタン	0.1mg/1以下	0.013	0.006	0.008	0.015	0.002	0.008
28	トリクロロ酢酸	0.2mg/1以下	0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.02未満
29	ブロモジクロロメタン	0.03mg/1以下	0.003	0.001	0.002	0.005	0.001未満	0.002
30	ブロモホルム	0.09mg/1以下	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満
31	ホルムアルデヒド	0.08mg/1以下	0.008未満	0.008未満	0.008未満	0.008未満	0.008未満	0.008未満
32	亜鉛及びその化合物	1.0mg/1以下			0.01未満			0.01未満
33	アルミニウム及びその化合物	0.2mg/1以下	0.03	0.01未満	0.02	0.01	0.01未満	0.01未満
34	鉄及びその化合物	0.3mg/1以下	0.03未満	0.03未満	0.03未満	0.03未満	0.03未満	0.03未満
35	銅及びその化合物	1.0mg/1以下			0.01未満			0.01未満
36	ナトリウム及びその化合物	200mg/1以下			5. 3			5.4
37	マンガン及びその化合物	0.05mg/1以下			0.001未満			0.001未満
_	塩化物イオン	200mg/1以下	10.9	6.9	8. 3	9. 1	6. 2	7. 6
	カルシウム、マグネシウム等(硬度)	300mg/1以下	28	24	25	43	24	33
_	蒸発残留物	500mg/1以下			44			71
_	陰イオン界面活性剤	0.2mg/1以下			0.02未満			0.02未満
_	ジェオスミン	0.00001mg/1以下			0.000001			0.000001未満
-	2-メチルイソボルネオール	0.00001mg/1以下			0.000001未満			0.000001未満
_	非イオン界面活性剤	0.02mg/1以下			0.005未満			0.005未満
_	フェノール類	0.005mg/1以下			0.0005未満			0.0005未満
-	有機物(全有機炭素(TOC)の量)	3mg/1以下	0.4	0.3未満	0.3未満	0. 4	0.3未満	0.3未満
_	pH値	5.8以上8.6以下	7.5	7. 2	7.3	7. 4	6.8	7. 1
48		異常でないこと			異常なし			異常なし
_	臭気	異常でないこと			異常なし			異常なし
_	色度	5度以下	1度未満	1度未満	1度未満	1度未満	1度未満	1度未満
51	<b>濁</b> 度	2度以下	0.1度未満	0.1度未満	0.1度未満	0. 1	0.1度未満	0.1度未満
	水温	(℃)	24. 3	3. 0	14. 1	19. 5	5. 0	12. 2
	残留塩素	(mg/1)	0.58	0.40	0.50	0.55	0.32	0.43

# 【参考】

	米島地区	1		西田地区		【 <b>少</b> 石】	野取水場(原	-dk )
最高	最 低	————— 平 均	最高	最 低	 平 均	最高	最低	平均
取 向 0	取 心	平 均	取 向 0	取 仏	平 均	取 向 18	取 1以	平 均
0	0		0	0		16	0	。 検出 0回
		0.0003未満			0.0003未満			0.0003未満
		0.0003未満			0.0003末個			0.0005未満
		0.0003未満			0.0003末禍			0.0003未満
0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001末個			0.001未満
0.001水间	0.001/八個	0.001未満	0.001/八间	0.001/八個	0.001未満			0.001未満
		0.001未倘			0.001未凋			0.001未満
0.004未満	0.004未満	0.003末個	0.004未満	0.004未満	0.003末個			0.005未満
0.004未満	0.004木個	0.004末個	0.004末禍	0.004木個	0.004末個			0.004末個
0.001不何	0.001 不何	0.001末個	0.001不何	0.001不何	0.001永禰			0.001 木個
		0.27			0. 28			0.08未満
		0.00末個			0.00木個			0.08末個
		0.1太個			0.1不同			0.1 不 個 0.0002 未 満
		0.0002未倘						
					0.005未満			0.005未満
		0.004未満			0.004未満			0.004未満
		0.002未満			0.002未満			0.002未満
		0.001未満			0.001未満			0.001未満
		0.001未満			0.001未満			0.001未満
	0 00 1.246	0.001未満		0 00 1.146	0.001未満			0.001未満
0.06	0.06未満	0.06未満	0.06	0.06未満	0.06未満			
0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満			
0.012	0.005	0. 009	0. 012	0.006	0.009			
0.006	0.004未満	0.004未満	0.004未満	0.004未満	0.004未満			
0.005	0.002	0. 004	0.005	0.002	0.003			
0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満			
0.026	0.016	0. 021	0. 023	0.015	0. 019			
0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.02未満			
0.010	0.006	0.008	0.008	0.006	0.007			
0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満			
0.008未満	0.008未満	0.008未満	0.008未満	0.008未満	0.008未満			
		0.01未満			0.01未満			0.01未満
0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満			0.01未満
0.06	0.03未満	0.03未満	0.05	0.03未満	0.03未満	0.06	0.03未満	0.03未満
		0.01未満			0.01未満			0.01未満
		11. 1			8.6			5. 0
		0.001未満			0.001未満			0.001未満
17. 1	13. 5	15. 2	14. 5	11.8	13. 0	6. 5	5. 3	6. 0
24	15	21	25	18	22	47	43	45
		57			54			83
		0.02未満			0.02未満			0.02未満
		0.000001未満			0.000001			0.000001未満
		0.000001未満			0.000001未満			0.000001未満
0.005未満	0.005未満	0.005未満			0.005未満			0.005未満
		0.0005未満			0.0005未満			0.0005未満
0.8	0. 4	0.5	0.6	0.3	0.4	0.4	0.3未満	0.3未満
7. 2	6. 9	7.1	7.4	7. 1	7. 3	6.8	6.6	6. 7
		異常なし			異常なし			
		異常なし			異常なし			異常なし
1度未満	1度未満	1度未満	1度未満	1度未満	1度未満	1度未満	1度未満	1度未満
0.1度未満	0.1度未満	0.1度未満	0.1度未満	0.1度未満	0.1度未満	0.2	0.1度未満	0.1度未満
25. 0	3.8	15. 2	25. 0	6. 2	15. 3	16. 0	9.6	13. 5
0.70	0.44	0.55	0. 55	0. 17	0.37			

#### (3) 毎日検査の結果

		下牧野地区	荻布地区	西田地区	
		(中田・上関配水区)	(国吉配水区)	(伏木配水区)	
色		0/365	0/365	0/365	
濁	り	0/365	0/365	0/365	
消毒の残骸	留効果	0/365	0/365	0/365	

<sup>※</sup> 記載は、不適回数/検査回数

#### (4) 臭気物質検査の結果(立野、米島、西田)

(単位:mg/Q)

採 水 地 点	立	立 野		米 島		田
項目名 採水年月日	シ゛ェオスミン	2ーメチルイソホ゛ルネオール	シ゛ェオスミン	2ーメチルイソホ゛ルネオール	シ゛ェオスミン	2ーメチルイソホ゛ルネオール
平成26年4月23日	0.000001	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満
5月21日	0.000001	0.000001未満	0.000002	0.000001未満	0.000002	0.000001未満
6月23日	0.000002	0.000001未満	0. 000002	0.000001未満	0.000002	0.000001未満
7月16日	0.000002	0.000001未満	0.000001	0.000001未満	0.000001	0.000001未満
8月18日	0.000001	0.000001未満	0.000001	0.000001未満	0.000001	0.000001未満
9月3日、8日	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満	0.000001	0.000001未満
10月14日	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満
11月18日	0.000001未満	0.000001未満	0.000001	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満
12月16日	0.000001未満	0.000001未満	0.000001	0.000001未満	0. 000001	0.000001未満
平成27年1月27日	0.000001未満	0.000001未満	0.000001	0.000001未満	0.000001	0.000001未満
2月24日	0.000001	0.000001未満	0.000002	0.000001未満	0.000002	0.000001未満
3月17日	0.000001	0.000001未満	0.000001	0.000001未満	0.000001	0.000001未満

#### (5) クリプトスポリジウム指標菌検査の結果(佐野取水場)

平成26年6月4日	2号井	3号井	4号井	
大 腸 菌	検出せず	検出せず	検出せず	
嫌気性芽胞菌	0CFU/100ml	0CFU/100ml	0CFU/100ml	

<sup>※</sup> CFUとは、Colony Forming Unitの略称で菌数の単位。

#### (6) クリプトスポリジウム、ジアルジア検査の結果(佐野取水場)

平成26年6月4日	2号井	3号井	4号井
クリプトスポリジウム	不検出	不検出	不検出
ジアルジア	不検出	不検出	不検出

#### (7) 水質管理目標設定項目の目標値及び検査結果(佐野水源)

採水年月日:平成26年10月1日

検査機関:富山県衛生研究所

番号	項目名	目 標 値	検 査 結 果	検 査 回 数
1	アンチモン及びその化合物	0.02mg/1以下	0.001mg/1未満	1回/年
2	ウラン及びその化合物	0.002mg/1以下(暫定)	0.0002mg/1未満	1回/年
3	ニッケル及びその化合物	0.02mg/1以下(暫定)	0.001mg/1未満	1回/年
4	欠番			
5	1, 2-ジクロロエタン	0.004mg/以下	0.0004未満	
6	欠番			
7	欠番			
8	トルエン	0.4mg/1以下	0.001mg/1未満	1回/年
9	フタル酸ジ (2-エチルヘキシル)	0.1mg/1以下	0.01mg/1未満	1回/年
10	亜塩素酸	0.6mg/1以下		消毒前のため検査を省略
11	欠番			
12	二酸化塩素	0.6mg/1以下		消毒前のため検査を省略
13	ジクロロアセトニトリル	0.01mg/l以下(暫定)	0.001mg/1未満	1回/年
14	抱水クロラール	0.02mg/1以下(暫定)	0.002mg/1	1回/年
15	農薬類(総農薬方式)	検出値/目標値の和=1以下	1未満	1回/年
16	残留塩素	1mg/1以下		消毒前のため検査を省略
17	カルシウム,マグネシウム等(硬度)	10mg/1以上100mg/1以下		基準項目として検査を実施
18	マンガン及びその化合物	0.01mg/1以下		"
19	遊離炭酸	20mg/1以下		速やかな検査体制がとれない ため検査を減じている
20	1, 1, 1-トリクロロエタン	0.3mg/1以下	0.001mg/1未満	1回/年
21	メチル- t -ブチルエーテル	0.02mg/1以下	0.001mg/1未満	1回/年
22	有機物等(過マンガン酸カリウム消費量)	3mg/1以下		
23	臭気強度 (TON)	3以下		
24	蒸発残留物	30mg/1以上200mg/1以下		基準項目として検査を実施
25	濁度	1度以下		
26	p H値	7.5程度		
27	腐食性(ランゲリア指数)	-1程度以上		速やかな検査体制がとれない ため検査を減じている
28	従属栄養細菌	2,000CFU/mL以下(暫定)	5CFU/mL	1回/年
29	1,1-ジクロロエチレン	0.1mg/1以下	0.001mg/1未満	
30	アルミニウム及びその化合物	0.1mg/1以下		基準項目として検査を実施

# (別表) 農薬類(水質管理目標設定項目)の検査結果

採水日:平成26年5月20日

検査機関:富山県衛生研究所

項目名	目 標 値	検 査 結 果	用途
オキサジクロメホン	0.02mg/1以下	0.0002mg/1未満	除草剤
シハロホップブチル	0.006mg/1以下	0.00006mg/1未満	除草剤
ジメタメトリン	0.02mg/1以下	0.0002mg/1未満	除草剤
シメトリン	0.03mg/1以下	0.0003mg/1未満	除草剤
ダイムロン	0.8mg/1以下	0.008mg/1未満	除草剤
ブロモブチド	0.1mg/l以下	0.001mg/1未満	除草剤
ベンゾビシクロン	0.09mg/1以下	0.0009mg/1未満	除草剤
ベンフレセート	0.07mg/1以下	0.0007mg/1未満	除草剤
メタラキシル	0.06mg/1以下	0.0006mg/1未満	殺菌剤
メフェナセット	0.02mg/1以下	0.0002mg/1未満	除草剤

#### (8) 要検討項目の目標値及び検査結果(佐野水源)

採水年月日:平成26年10月1日

検査機関:富山県衛生研究所

番号	項 目 名	目 標 値 (mg/l )		検 査 回 数
番万 1	銀	H 1水 IE (IIIS/ I /	0.001mg/1未満	1回/年
2	バリウム	0.7	0.07mg/1未満	1回/年
3	ビスマス	0.1	0.001mg/1未満	1回/年
4	モリブデン	0.07	0.007mg/1未満	1回/年
5	アクリルアミド	0.0005	0.007mg/1/Nim	1四/干
6	アクリル酸	0.0000		
7	17-β-エストラジオール	0.00008(暫定値)		検査体制を整備中
8	エチニルーエストラジオール	0.00002 (暫定値)		
9	エチレンジアミン四酢酸 (EDTA)	0.5	0.01mg/1未満	1回/年
10	エピクロロヒドリン	0.0004(暫定値)	0.0004mg/1未満	1回/年
11	塩化ビニル	0.002	0.0002mg/1未満	1回/年
12	酢酸ビニル		0.001mg/1未満	1回/年
13	2,4-トルエンジアミン			
14	2,6-トルエンジアミン			検査体制を整備中
15	N, N-ジメチルアニリン		0.001mg/1未満	1回/年
16	スチレン	0.02	0.001mg/1未満	1回/年
17	ダイオキシン類	1pg-TEQ/L(暫定値)	<u> </u>	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
18	トリエチレンテトラミン	" -		
19	ノニルフェノール	0.3 (暫定値)		
20	ビスフェノールA	0.1 (暫定値)		検査体制を整備中
21	ヒドラジン			
22	1,2-ブタジエン			
23	1,3-ブタジエン			
24	フタル酸ジ (n-ブチル)	0.2 (暫定値)	0.01mg/1未満	1回/年
25	フタル酸ブチルベンジル	0.5 (暫定値)	0.01mg/1未満	1回/年
26	ミクロキスチン-LR	0.0008(暫定値)		松木 伊則 九 畝 伊 由
27	有機すず化合物	0.0006(暫定値)※		検査体制を整備中
28	ブロモクロロ酢酸		0.01mg/1未満	1回/年
29	ブロモジクロロ酢酸		0.03mg/1未満	1回/年
30	ジブロモクロロ酢酸		0.03mg/1未満	1回/年
31	ブロモ酢酸		0.005mg/1未満	1回/年
32	ジブロモ酢酸		0.005mg/1未満	1回/年
33	トリブロモ酢酸		0.03mg/1未満	1回/年
34	トリクロロアセトニトリル		0.001mg/1未満	1回/年
35	ブロモクロロアセトニトリル		0.001mg/1未満	1回/年
36	ジブロモアセトニトリル	0.06	0.001mg/1未満	1回/年
37	アセトアルデヒド		0.002mg/1未満	1回/年
38	MX	0.001		検査体制を整備中
39	キシレン	0.4	0.001mg/1未満	1回/年
40	過塩素酸	0.025		
41	パーフルオロオクタンスルホン酸 (PFOS)			
42	パーフルオロオクタン酸 (PFOA)			
43	N-ニトロソジメチルアミン (NDMA)	0.0001		検査体制を整備中 検査体制を
44	アニリン	0.02		1円旦件削を発開中
45	キノリン	0.0001		
$\rightarrow$	100 1114	0.00		
46	1, 2, 3, -トリクロロベンゼン	0. 02		

<sup>※</sup> トリブチルスズオキシドの目標値

# 第 6 章

# 料金

- 1 水道料金の変せん
- 2 水道料金と加入金
  - (1) 水道料金表
  - (2) 加入金
- 3 水道料金収納方法 参考 コンビニ収納状況
- 4 用途別水道料金及び使用水量調定内訳

料

金

# 第6章 料 金

# 1. 水道料金の変せん

用途	旦が立りた			l	業			務		
711,22		一 般	用	官	公 署	用	営	業	用	
年月	基本水量	基本料金	超過料金	基本水量	基本料金	超過料金	基本水量	基本料金	超過料金	
昭和	$(m^3)$	(円)	(円)	$(m^3)$	(円)	(円)	(m³)	(円)	(円)	
7. 7	10	1	0. 07							
11. 2	10	0.85	0.06							
18. 9	10	1.18	0. 07							
21. 2	10	2. 50	0. 15							
21. 10	10	8. 75	0. 50							
22. 4	10	10.62	0.80							
22. 8	10	21. 25	2. 00							
23. 6	10	40	4. 50							
23. 10	10	46. 25	5. 50							
24. 6	10	70	8				10	100	13	
27. 9	10	85	10				10	120	13	
29. 10	10	100	12				10	130	14	
32. 4	10	120	15				15	220	17	
36. 4	10	160	20				15	260	22	
40. 4	10	220	30㎡まで 27 31㎡以上 32	10	220	30	10	220	32	
44. 4	10	260	20㎡まで 35 21㎡以上 40	10	300	40	10	300	44	
48. 4	10	290	20㎡まで 47 21㎡以上 54	10	400	60	10	400	70	
51. 10	10	350	30㎡まで 70 31㎡以上 80	10	550		30㎡まで 31㎡以上		85 100	
53. 4	10	470	30㎡まで 85 31㎡以上 95	10	670		30㎡まで 31㎡以上		100 115	
56. 4	10	600	30㎡まで 100 31㎡以上 125	10	860		30㎡まで 31㎡以上		130 150	
58. 10	10	780	30㎡まで 125	10	1, 100		30㎡まで		165	
			31㎡以上 160				31㎡以上		200	
平成	10	1 000	20㎡まで 165 30㎡まで 170	10	1 200		30㎡まで 50㎡まで		185	
3. 12	10	1,030		10	1, 320		50mまで 51m <sup>3</sup> 以上		205	
			31㎡以上 180 20㎡まで 195	-			30㎡まで		225 220	
11. 12	10	1, 230	20mまで 195 30mまで 200	10	1, 470		50mまで 50mまで		240	
11.12	10	1, 230	31㎡以上 210	10	1,470		50m x C 51m 以上			
			31m以上 210 20㎡まで 193				30㎡まで		265 216	
19. 4	10	1, 230	20mまで 193 30㎡まで 197	10	1, 470		50mまで 50mまで		234	
19. 4	10	1, 400	30mまで 197 31㎡以上 205	10	1,470		50mまで 51m <sup>3</sup> 以上		234 257	
			31m以上 205 20㎡まで 191	-			30㎡まで			
26. 4	10	1, 216	20mまで 191 30㎡まで 195	10	1, 453		50mまで 50mまで		213 231	
20. 4	10	1,410		10	1, 400		50mまで 51m <sup>3</sup> 以上			
			31㎡以上 203				51III以上		254	

<sup>※</sup> 平成元年度・9年度・26年度に消費税導入及び改定に伴う料金改定を実施。

<sup>※</sup> 平成26年度から端数処理を10円未満切捨てから1円未満切捨てに変更。

用		浴	当場営	業 用	共	用	栓	
工								
基本水量 (m³)	基本料金(円)	超過料金(円)	基本水量 (m³)	基本料金(円)	超過料金 (円)	基本水量 (m³)	基本料金(円)	超過料金(円)
100	7	0.04	100	7	0.04	8	0.04	0.05
100	5	0.05	100	5	0.04	10	0.30	0.03
80	5	0.05	80	5	0. 04	6	0.35	0.05
80	12	0. 12	80	11.80	0. 11	6	1. 50	0. 10
80	40	0.40	80	36	0. 36	6	3. 50	0.50
50	45	0.60	50	40	0. 54	6	5. 50	0. 08
50	45	1.80	50	80	1.62	6	12	1.80
100	100	4. 50	100	360	4. 10	8	30	4
100	400	5. 50	100	400	5	8	30	4
100	750	9	100	500	6	10	50	6
100	900	10	200	1,400	8	10	70	8
100	1,000	12	200	1,600	10	10	85	9
100	1,300	15	200	2,000	13	10	100	10
100	1,700	17	200	2,500	15	10	140	14
10	220	26	10	220	22	10	200	22
30	900	39	10	260	26	10	260	35
30	1,500	65	10	290	35	10	290	47
			10	350	50			
			10	470	65			
			10	600	80			
			10	780	95			
			10	1,030	11㎡以上 105			
			10	1, 230	11㎡以上 120			
			10	1, 230	11㎡以上 117			
			10	1, 216	11㎡以上 116			

# 2. 水道料金と加入金

#### (1) 水道料金表(1か月、消費税抜き)

平成26年4月1日施行

区分	基本	料 金	超過料金
用途	水量	料 金	(1 m³につき)
一般用	0∼10 m³	1,216 円	11~20 m³ 191 円 21~30 m³ 195 円 31 m³以上 203 円
業務用	0∼10 m³	1,453 円	11~30 m³ 213 円 31~50 m³ 231 円 51 m³以上 254 円
浴場営業用	0∼10 m³	1,216 円	11 ㎡以上 116円
臨 時 使 用	0∼50 m³	20,000 円	51 ㎡以上 500円
船舶給水栓		1 m³ 12 ~	つき 190円

# (2) 加入金 (消費税抜き)

平成17年11月1日施行

口径(mm)	13	20	25	30	40	50	75	100 以上
金額(円)	50,000	80,000	150, 000	220, 000	450, 000	900, 000	2, 200, 000	管理者が定める

<sup>※</sup> 水道管の口径を太くする場合は、これまでの口径との差額を納付する。

# 3. 水道料金収納方法

(消費税含む)

F	調	定			収		納		方	污	去		
年	可用	足		П	座	制				納	付	制	
度	件 数	金 額	件	数		金	額		件	数	金	割	Ą
	(件)	(円)	(件)	(%)			(円)	(%)	(件)	(%)		(円)	(%)
22	360, 841	3, 042, 988, 180	309, 444	85.8	2, 587,	159,	511	85. 0	51, 397	14. 2	455, 828	, 669	15. 0
23	362, 953	2, 987, 639, 300	308, 429	85. 0	2, 518,	334,	630	84. 3	54, 524	15. 0	469, 304	, 670	15. 7
24	364, 832	2, 967, 971, 440	308, 393	84. 5	2, 502,	701,	455	84. 3	56, 439	15. 5	465, 269	, 985	15. 7
25	366, 932	2, 904, 966, 050	307, 936	83. 9	2, 447,	329,	450	84. 2	58, 996	16. 1	457, 636	, 600	15. 8
26	369, 028	2, 892, 580, 647	308, 787	83. 7	2, 433,	325,	039	84. 1	60, 241	16. 3	459, 255	, 608	15. 9

【参考】 コンビニ収納状況(簡易水道事業・下水道使用料含む)

調定	平成	25 年 度	平成	26 年 度
月 【	件 数 (件)	金 額 (円)	件 数 (件)	金 額 (円)
4 月	4,060	40, 065, 820	5, 642	55, 340, 837
5 月	4, 699	47, 166, 140	4, 015	38, 929, 644
6 月	4, 213	40, 644, 724	4, 377	41, 454, 882
7 月	4, 782	49, 205, 330	4, 799	50, 163, 271
8 月	4, 808	47, 653, 210	5, 074	50, 696, 067
9 月	3, 519	36, 389, 130	3, 717	37, 587, 602
10 月	5, 266	54, 948, 810	5, 699	57, 309, 961
11 月	4, 193	44, 753, 440	3, 782	38, 285, 288
12 月	4, 502	45, 663, 210	5, 027	51, 195, 692
1 月	4, 592	47, 510, 280	4, 920	52, 240, 336
2 月	4, 185	41, 967, 960	4, 379	43, 941, 820
3 月	4, 267	45, 466, 290	4, 924	52, 532, 641
合 計	53, 086	541, 434, 344	56, 355	569, 678, 041

# 〇 コンビニ収納率(簡易水道事業・下水道使用料含む)

	調	〕定	平成	平 成 26 年 度					
事業			件数	金	額 (円)	件	数 (件)	金	額 (円)
年 『	引 収	納	403, 817	6, 249	9, 073, 063	40	06, 893	6, 275	, 224, 084
上記の内	コンビニ	収納	53, 086	541	1, 434, 344	į	56, 355	569	, 678, 041
コンビ	ニ収納の	割合	13. 1%		8. 7%		13. 9%		9. 1%

# 4. 用途別水道料金及び使用水量調定内訳

(消費税含む)

								(111)	悦古むり
	区分	年 間	年間	1 か 月 平 均	1 か 月 平 均	1㎡平均	1 か 月 当 た り	) IF 1/2	給水栓数
用途		使用水量	水道料金	水道料金		水道料金	水道料金	使用水量	
		(m³)	(円)	(円)	(m³)	(円)	(円)	(m³)	(栓)
一般用	家 庭 用	10, 511, 791	1, 946, 483, 317	162, 206, 943	875, 983	185. 17	2,834	15. 3	57, 242
	官公署用	697, 415	187, 124, 672	15, 593, 723	58, 118	268. 31	41, 253	153.8	378
業務用	営業用	2, 311, 896	575, 505, 782	47, 958, 815	192, 658	248. 93	9, 708	39. 0	4, 940
	工場用	664, 649	175, 904, 473	14, 658, 706	55, 388	264. 66	101, 095	382. 0	145
	小 計	3, 673, 960	938, 534, 927	78, 211, 244	306, 164	255. 46	14, 317	56. 0	5, 463
浴場	·営業用	20, 568	2, 601, 978	216, 832	1,714	126. 51	10, 842	85. 7	20
臨時	寺 使 用	279	177, 000	14, 750	23	634. 41	14, 750	23. 3	1
船舶	給水栓	11, 858	2, 427, 313	202, 276	988	205. 20	50, 569	247. 0	4
分	水	13, 444	2, 356, 112	196, 342	1, 120	176. 04	98, 171	560. 2	2
	計	14, 231, 900	2, 892, 580, 647	241, 048, 387	1, 185, 992	203. 25	3, 843	18. 9	62, 732

# 第 7 章

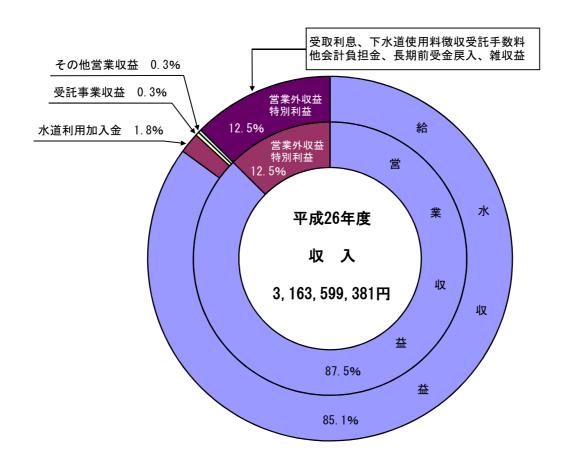
# 財務

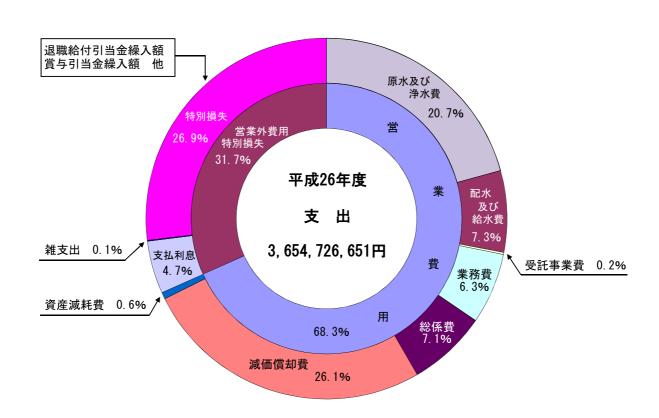
- 1 水道事業収益・費用分析グラフ
- 2 損益計算書の推移
- 3 貸借対照表の推移
  - (1) 資産の部(借方)
  - (2) 負債及び資本の部(貸方)
- 4 収益的支出(費用構成)の推移
- 5 原価構成
  - (1) 供給単価・給水原価の推移
  - (2) 部門別原価構成
  - (3) 目的別原価構成
- 6 資本的収支の推移
- 7 固定資產明細書
  - (1) 有形固定資產明細書
  - (2) 投資明細書
- 8 企業債明細書
- 9 キャッシュ・フロー計算書(水道事業会計)
- 10 経営分析表
  - (1) 業務の概況
  - (2) 収益性
  - (3) 減価償却の状況
  - (4) 財務比率
  - (5) 施設の効率
  - (6) 生産性
  - (7) 料金に関する項目
  - (8) 費用に関する項目

務

# 第7章 財務

1. 水道事業収益・費用分析グラフ (消費税抜き)





# 2. 損益計算書の推移

年度	平成22年	度	平成23年	度	平成24年	平成24年度		
区分科目	金 額 (円)	構成比率	金 額 (ED)	構成比率	金 額	構成比率		
科 目 収 入	3, 119, 416, 010	(%) 100. 0	(円) 3, 033, 427, 141	(%) 100. 0	(円) 3, 046, 921, 157	(%) 100. 0		
営業収益	2, 998, 596, 123	96. 1	2, 911, 321, 971	96. 0	2, 927, 658, 341	96. 1		
給 水 収 益	2, 898, 084, 004	92. 9	2, 845, 370, 704	93.8	2, 826, 639, 488	92. 8		
水道利用加入金	79, 900, 000	2.6	54, 580, 000	1.8	80, 770, 000	2.6		
受託事業収益	12, 410, 479	0. 4	3, 487, 716	0. 1	11, 425, 202	0.4		
	8, 201, 640	0. 2	7, 883, 551	0. 3	8, 823, 651	0.3		
営業外収益	120, 500, 647	3. 9	121, 858, 360	4. 0	118, 906, 110	3. 9		
受 取 利 息	3, 545, 636	0. 1	2, 346, 132	0. 1	2, 303, 789	0.1		
下水道使用料徵収 受 託 手 数 料	103, 239, 723	3. 3	102, 916, 985	3. 4	102, 785, 227	3. 4		
他会計負担金	12, 536, 449	0.4	12, 777, 753	0.4	12, 169, 595	0.4		
長期前受金戻入	_	_	_	_	_	_		
雑 収 益	1, 178, 839	0. 1	3, 817, 490	0. 1	1, 647, 499	0.0		
特別利益	319, 240	0.0	246, 810	0.0	356, 706	0.0		
過年度損益修正益	319, 240	0.0	246, 810	0.0	356, 706	0.0		
支 出	2, 966, 456, 415	100.0	2, 946, 522, 695	100.0	2, 913, 555, 490	100.0		
営業費用	2, 641, 412, 845	89. 0	2, 641, 156, 430	89. 7	2, 619, 806, 787	89. 9		
原水及び浄水費	918, 815, 380	31. 0	870, 804, 161	29. 6	854, 541, 515	29. 3		
配水及び給水費	309, 264, 088	10. 4	324, 802, 512	11. 0	333, 071, 546	11.4		
受 託 事 業 費	11, 271, 196	0.4	2, 543, 186	0. 1	9, 453, 579	0.3		
業務費	260, 571, 503	8.8	263, 768, 171	9. 0	260, 903, 504	9. 0		
総係費	195, 594, 994	6. 6	186, 856, 391	6. 3	160, 472, 712	5. 5		
減価償却費	897, 264, 143	30. 2	932, 630, 501	31. 7	951, 626, 969	32. 7		
資 産 減 耗 費	48, 631, 541	1.6	59, 751, 508	2.0	49, 736, 962	1.7		
営業外費用	320, 268, 511	10.8	301, 291, 007	10. 2	289, 041, 470	9. 9		
支 払 利 息	219, 358, 290	7. 4	200, 558, 688	6.8	187, 897, 984	6. 5		
資 産 維 持 費	100, 000, 000	3. 4	100, 000, 000	3. 4	100, 000, 000	3. 4		
雑 支 出	910, 221	0.0	732, 319	0.0	1, 143, 486	0.0		
特別損失	4, 775, 059	0.2	4, 075, 258	0. 1	4, 707, 233	0. 2		
固定資産売却損	_	_	316, 900	0.0	1, 012, 670	0.0		
過年度損益修正損	4, 775, 059	0.2	3, 758, 358	0. 1	3, 694, 563	0. 2		
退職給付引当金 繰 入 額	_	_	_	_	_	_		
賞与引当金繰入額	_	_	_	_	_	_		
差 引 損 益	152, 959, 595	_	86, 904, 446	_	133, 365, 667	_		

#### (消費税抜き)

										貴税抜き)
	平成25年	1	-	平成26年	1		す	う勢比	率	
金	額 (円)	構成比率 (%)	金	額 (円)	構成比率 (%)	22年度 (%)	23年度 (%)	24年度 (%)	25年度 (%)	26年度 (%)
2, 978,	209, 605	100.0	3, 163, 5	599, 381	100.0	100	97	98	95	101
2, 857,	516, 781	95. 9	2, 766, 9	958, 760	87. 5	100	97	98	95	92
2, 766,	634, 354	92. 9	2, 690, 1	177, 579	85. 1	100	98	98	95	93
56,	500,000	1. 9	58, 0	020, 000	1.8	100	68	101	71	73
26,	272, 778	0. 9	10, 1	126, 602	0.3	100	28	92	212	82
8,	109, 649	0. 2	8, 6	534, 579	0.3	100	96	108	99	105
120,	606, 112	4. 1	396, 5	554, 818	12. 5	100	101	99	100	329
2,	298, 850	0. 1	1, 6	606, 871	0.0	100	66	65	65	45
103,	923, 516	3. 5	94, (	054, 797	3. 0	100	100	100	101	91
12,	548, 528	0.4	15, (	025, 567	0.5	100	102	97	100	120
	_	_	285, (	70, 285	9. 0	_	_	_	_	_
1,	835, 218	0. 1	7	797, 298	0.0	100	324	140	156	68
	86, 712	0.0		85, 803	0.0	100	77	112	27	27
	86, 712	0.0		85, 803	0.0	100	77	112	27	27
2, 883,	529, 146	100.0	3, 654, 7	726, 651	100.0	100	99	98	97	123
2, 598,	340, 256	90. 1	2, 494, 8	809, 191	68. 3	100	100	99	98	94
845,	705, 463	29. 3	756, 7	797, 822	20. 7	100	95	93	92	82
297,	407, 956	10.3	266, 6	536, 267	7. 3	100	105	108	96	86
24,	093, 251	0.8	7, 1	182, 534	0.2	100	23	84	214	64
263,	606, 331	9. 2	232, 1	140, 474	6. 3	100	101	100	101	89
179,	939, 060	6. 3	258, 3	330, 119	7. 1	100	96	82	92	132
951,	761, 907	33. 0	952, 2	203, 370	26. 1	100	104	106	106	106
35,	826, 288	1.2	21, 5	518, 605	0.6	100	123	102	74	44
281,	180, 920	9.8	175, 8	805, 284	4.8	100	94	90	88	55
179,	133, 871	6. 2	172,8	800, 226	4. 7	100	91	86	82	79
100,	000, 000	3. 5			_	100	100	100	100	_
2,	047, 049	0. 1	3, (	005, 058	0. 1	100	80	126	225	330
4,	007, 970	0. 1	984, 1	112, 176	26. 9	100	85	99	84	20, 609
	464, 912	0.0	1, 1	103, 004	0.0	_	_	_	_	_
3,	543, 058	0.1	3, 3	376, 567	0.1	100	79	77	74	71
	_		942, 7	770, 794	25.8		_		_	
		_	36, 8	361, 811	1.0		_	_	_	_
94,	680, 459	_	△ 491, 1	127, 270	_	_	_	_	_	_

# 3. 貸借対照表の推移

# (1) 資産の部(借方)

年度	平成22年	变	平成23年	度	平成24年度		
区分科目	金 額 (円)	構成比率 (%)	金 額 (円)	構成比率 (%)	金 額 (円)	構成比率 (%)	
固 定 資 産	22, 893, 471, 893	91. 3	23, 082, 419, 310	91. 7	23, 346, 964, 489	91.8	
(1) 有形固定資産	22, 650, 095, 893	90. 3	22, 869, 043, 310	90. 9	23, 133, 588, 489	91. 0	
土 地	171, 761, 304	0.7	171, 761, 304	0.7	171, 761, 304	0.7	
建物	272, 635, 123	1. 1	263, 829, 484	1.0	255, 023, 845	1.0	
構築物	21, 652, 112, 642	86. 3	21, 843, 489, 707	86.8	22, 023, 626, 404	86. 6	
機械及び装置	436, 876, 804	1.7	379, 648, 200	1.5	557, 505, 583	2. 2	
量 水 器	63, 592, 458	0.3	58, 408, 432	0.2	57, 414, 616	0.2	
車 両 運 搬 具	8, 618, 600	0.0	17, 993, 524	0.1	16, 495, 355	0. 1	
工具器具及び備品	39, 498, 962	0.2	45, 179, 325	0.2	40, 213, 382	0.2	
建設仮勘定	5, 000, 000	0.0	88, 733, 334	0.4	11, 548, 000	0.0	
(2) 投 資	243, 376, 000	1.0	213, 376, 000	0.8	213, 376, 000	0.8	
出 資 金	243, 376, 000	1.0	213, 376, 000	0.8	213, 376, 000	0.8	
流動資産	2, 187, 371, 968	8.7	2, 089, 955, 290	8.3	2, 088, 821, 999	8.2	
(1) 現金及び預金	1, 825, 960, 092	7.3	1, 743, 164, 317	6. 9	1, 734, 680, 084	6.8	
(2) 未 収 金	325, 362, 611	1.2	322, 552, 743	1.3	340, 167, 763	1.3	
営業 未収金	295, 038, 861	1. 1	286, 758, 683	1.1	284, 207, 671	1.1	
営業外未収金	_	_	33, 360	0.0	23, 322	0.0	
その他未収金	30, 323, 750	0. 1	35, 760, 700	0.2	55, 936, 770	0.2	
(3)貸倒引当金	_	_	_	_	_	_	
(4) 貯 蔵 品	12, 791, 817	0. 1	12, 447, 592	0. 1	13, 361, 554	0. 1	
(5)前 払 費 用	542, 130	0.0	544, 170	0.0	546, 720	0.0	
(6) 前 払 金	22, 715, 318	0.1	11, 246, 468	0.0	65, 878	0.0	
資 産 合 計	25, 080, 843, 861	100.0	25, 172, 374, 600	100.0	25, 435, 786, 488	100.0	

平成25年	度	平成26年	すう勢比率					
金 額 (円)	構成比率 (%)	金 額 (円)	構成比率 (%)	22年度 (%)	23年度 (%)	24年度 (%)	25年度 (%)	26年度 (%)
23, 735, 142, 063	92. 0	24, 083, 304, 106	91. 7	100	101	102	104	105
23, 521, 766, 063	91. 2	23, 869, 928, 106	90. 9	100	101	102	104	105
171, 761, 304	0.7	171, 761, 304	0.7	100	100	100	100	100
246, 218, 206	1.0	238, 310, 971	0.9	100	97	94	90	87
22, 418, 475, 074	86. 9	22, 752, 890, 875	86.6	100	101	102	104	105
527, 947, 420	2.0	569, 086, 858	2.2	100	87	128	121	130
55, 065, 914	0.2	53, 808, 614	0.2	100	92	90	87	85
17, 622, 923	0.1	13, 176, 047	0.0	100	209	191	204	153
55, 233, 222	0.2	43, 201, 437	0.2	100	114	102	140	109
29, 442, 000	0.1	27, 692, 000	0.1	100	1, 775	231	589	554
213, 376, 000	0.8	213, 376, 000	0.8	100	88	88	88	88
213, 376, 000	0.8	213, 376, 000	0.8	100	88	88	88	88
2, 049, 624, 291	8.0	2, 185, 985, 313	8.3	100	96	95	94	100
1, 652, 019, 420	6. 4	1, 775, 930, 961	6.8	100	95	95	90	97
381, 859, 772	1.5	354, 483, 265	1.4	100	99	105	117	109
286, 400, 737	1.1	276, 836, 435	1.1	100	97	96	97	94
12, 179, 240	0. 1	3, 696, 790	0.0		l			_
83, 279, 795	0.3	73, 950, 040	0.3	100	118	184	275	244
_	_	△ 17, 002, 142	△ 0.1					_
13, 000, 634	0.1	12, 757, 385	0.0	100	97	104	102	100
549, 270	0.0	552, 840	0.0	100	100	101	101	102
2, 195, 195	0.0	59, 263, 004	0.2	100	50	0	10	261
25, 784, 766, 354	100.0	26, 269, 289, 419	100.0	100	100	101	103	105

# (2) 負債及び資本の部(貸方)

年 度	平成22年月	变	平成23年	度	平成24年	变
区分	金 額 (円)	構成比率 (%)	金 額 (円)	構成比率 (%)	金 額 (円)	構成比率 (%)
固定負債	317, 841, 000	1. 3	332, 804, 000	1. 3	255, 129, 460	1.0
(1) 企 業 債	_	_	_	_	_	_
建設改良等企業債	_	_	_	_	_	_
(2) 引 当 金	317, 841, 000	1. 3	332, 804, 000	1. 3	255, 129, 460	1.0
退職給付引当金	_	_	_	_	_	_
修繕引当金	317, 841, 000	1. 3	332, 804, 000	1. 3	255, 129, 460	1.0
流動負債	480, 923, 854	1. 9	397, 262, 960	1.6	477, 309, 203	1.9
(1) 企 業 債	_	_	_	_	_	_
建設改良等企業債	_	_	_	_	_	_
(2) 未 払 金	173, 806, 237	0. 7	121, 564, 583	0. 5	211, 736, 528	0.8
営 業 未 払 金	102, 475, 992	0.4	104, 580, 348	0.4	99, 454, 826	0.4
営業外未払金	26, 111, 600	0. 1	3, 455, 800	0.0	4, 888, 100	0.0
その他未払金	45, 218, 645	0. 2	13, 528, 435	0. 1	107, 393, 602	0.4
(3) 引 当 金		_	<u> </u>	_	<u> </u>	_
賞与引当金		_		_		_
(4) その他流動負債	307, 117, 617	1. 2	275, 698, 377	1. 1	265, 572, 675	1.1
繰 延 収 益	_	_	_	_	_	_
(1) 長期前受金	_	_		_	_	_
(2) 長 期 前 受 金 収 益 化 累 計 額	_	_	_	_	_	_
資 本 金	12, 370, 279, 606	49. 3	12, 324, 465, 475	49. 0	12, 465, 558, 819	49. 0
(1) 自 己 資 本 金	4, 528, 761, 193	18. 1	4, 772, 494, 925	19. 0	5, 127, 312, 129	20. 1
(2) 借入資本金	7, 841, 518, 413	31. 2	7, 551, 970, 550	30. 0	7, 338, 246, 690	28. 9
剰 余 金	11, 911, 799, 401	47. 5	12, 117, 842, 165	48. 1	12, 237, 789, 006	48. 1
(1) 資 本 剰 余 金	11, 512, 539, 471	45. 9	11, 770, 677, 789	46. 7	12, 007, 258, 963	47. 2
受贈財産評価額	131, 678, 511	0.5	222, 588, 987	0. 9	243, 765, 655	1.0
補 助 金	1, 188, 198, 495	4.7	1, 276, 518, 495	5.0	1, 379, 707, 495	5. 4
工事負担金	9, 217, 691, 465	36.8	9, 296, 599, 307	36. 9	9, 408, 814, 813	37. 0
建設改良加入金	974, 971, 000	3. 9	974, 971, 000	3. 9	974, 971, 000	3.8
その他資本剰余金	_	_	_	_	_	_
(2) 利 益 剰 余 金	399, 259, 930	1.6	347, 164, 376	1. 4	230, 530, 043	0.9
減債積立金	10, 000, 000	0.0	_	_	_	_
建設改良積立金	_	_	50, 000, 000	0.2	_	_
未処分利益剰余金	389, 259, 930	1.6	297, 164, 376	1. 2	230, 530, 043	0.9
負債・資本合計	25, 080, 843, 861	100.0	25, 172, 374, 600	100.0	25, 435, 786, 488	100.0

平成25年	 度	平成26年周	芰		す	う勢比	率	
金額	構成比率	金額	構成比率	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
(円)	(%)	(円)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)
234, 188, 810	0. 9	7, 916, 529, 713	30. 1	100	105	80	74	2, 491
_	_	6, 780, 057, 416	25. 8	_	_	_	_	_
_		6, 780, 057, 416	25. 8			_	_	_
234, 188, 810	0. 9	1, 136, 472, 297	4. 3	100	105	80	74	358
_	_	961, 473, 487	3. 6	_	_	_	_	_
234, 188, 810	0. 9	174, 998, 810	0. 7	100	105	80	74	55
350, 751, 857	1.4	825, 929, 316	3. 1	100	83	99	73	172
_		396, 906, 202	1. 5			_		_
_		396, 906, 202	1. 5			_		_
300, 147, 909	1. 2	314, 086, 847	1. 2	100	70	122	173	181
116, 442, 740	0. 5	110, 867, 580	0. 4	100	102	97	114	108
10, 136, 300	0.0	29, 179, 200	0. 1	100	13	19	39	112
173, 568, 869	0. 7	174, 040, 067	0. 7	100	30	237	384	385
_	_	32, 913, 470	0. 1	_	_	_	_	_
_	_	32, 913, 470	0. 1	_	_	_	_	_
50, 603, 948	0.2	82, 022, 797	0.3	100	90	86	16	27
_	_	6, 712, 288, 055	25. 6	_	_	_	_	_
_	_	12, 240, 244, 833	46. 6	_	_	_	_	_
_		△ 5, 527, 956, 778	△ 21.0		-	_	_	_
12, 609, 007, 968	48. 9	5, 337, 203, 165	20. 3	100	100	101	102	43
5, 332, 214, 351	20.7	5, 337, 203, 165	20. 3	100	105	113	118	118
7, 276, 793, 617	28. 2	_	_	100	96	94	93	_
12, 590, 817, 719	48.8	5, 477, 339, 170	20.9	100	102	103	106	46
12, 365, 607, 217	47. 9	1, 229, 134	0.0	100	102	104	107	0
257, 663, 275	1. 0	_	_	100	169	185	196	_
1, 484, 810, 495	5. 7	1, 229, 134	0.0	100	107	116	125	0
9, 638, 318, 697	37. 4	_	_	100	101	102	105	_
974, 971, 000	3.8	_	_	100	100	100	100	_
9, 843, 750	0.0	_	_	_	_	_	_	_
225, 210, 502	0. 9	5, 476, 110, 036	20. 9	100	87	58	56	1, 372
_	_	_	_	100	_	_	_	_
_	_	_	_	_	_	_	_	_
225, 210, 502	0.9	5, 476, 110, 036	20. 9	100	76	59	58	1, 407
25, 784, 766, 354	100.0	26, 269, 289, 419	100.0	100	100	101	103	105

#### 4. 収益的支出(費用構成)の推移

年 度	平成22年	度	平成23年	度	平成24年	度
区分科目	金 額 (円)	構成比率 (%)	金 額 (円)	構成比率 (%)	金 額 (円)	構成比率 (%)
人 件 費	583, 586, 545	19. 7	590, 710, 589	20.0	548, 052, 602	18.8
<ul><li>給 料</li></ul>	276, 294, 547	9. 3	271, 981, 164	9. 2	255, 382, 692	8.8
• 手 当 等	132, 014, 485	4.5	130, 397, 027	4.4	125, 688, 429	4. 3
• 賞与引当金繰入額	_	_	_	_	_	_
・ 法 定 福 利 費	175, 277, 513	5. 9	188, 332, 398	6. 4	166, 981, 481	5. 7
• 退 職 給 付 費		_		_	_	_
物件費等経費	38, 126, 389	1.3	41, 403, 385	1.4	41, 633, 521	1.4
• A 群	2, 894, 433	0.1	5, 906, 534	0.2	13, 820, 645	0.5
• B 群	20, 365, 292	0.7	22, 637, 621	0.8	13, 619, 188	0.4
· C 群	14, 866, 664	0.5	12, 859, 230	0.4	14, 193, 688	0.5
維持管理費	233, 788, 466	7. 9	238, 026, 049	8. 1	259, 186, 336	8.9
• A 群	161, 396, 542	5. 4	153, 359, 353	5. 2	145, 862, 887	5.0
• B 群	43, 206, 527	1.5	39, 841, 399	1.4	52, 845, 333	1.8
• C 群	25, 803, 206	0.9	41, 090, 462	1.4	56, 675, 479	2.0
• D 群	3, 382, 191	0.1	3, 734, 835	0.1	3, 802, 637	0.1
受 水 費	818, 191, 920	27.5	759, 397, 734	25.8	747, 095, 113	25. 7
動 力 費	10, 552, 645	0.4	16, 693, 478	0.6	13, 021, 705	0.4
受 託 事 業 費	11, 271, 196	0.4	2, 543, 186	0.1	9, 453, 579	0.3
貸倒引当金繰入額	_	_	_	_	_	_
減価償却費	897, 264, 143	30. 2	932, 630, 501	31. 7	951, 626, 969	32. 7
資 産 減 耗 費	48, 631, 541	1.6	59, 751, 508	2. 0	49, 736, 962	1. 7
資 産 維 持 費	100, 000, 000	3. 4	100, 000, 000	3. 4	100, 000, 000	3. 4
支 払 利 息	219, 358, 290	7. 4	200, 558, 688	6.8	187, 897, 984	6. 5
雑 支 出	910, 221	0.0	732, 319	0.0	1, 143, 486	0.0
特 別 損 失	4, 775, 059	0.2	4, 075, 258	0. 1	4, 707, 233	0.2
合 計	2, 966, 456, 415	100.0	2, 946, 522, 695	100.0	2, 913, 555, 490	100.0

※ 物件費等経費 A群…賃金、恩給及び退職給与金、研修厚生費、旅費、被服費、食糧費、交際費、 諸謝金、賠償及び補償費、報償費

B群···光熱費、通信運搬費、備消品費、印刷製本費、図書費、広告料

C群…手数料、賃借料、負担金、公課費、保険料

維持管理費 A群…委託料、公社補助金

B群···量水器補修費、量水器移設費、漏水修理費、給水管整備費、鉛給水管整備費

C群…修繕費、工事請負費

D群···薬品費、燃料費、下水道使用料

## (消費税抜き)

平成25年	度	平成26年	度		す	う勢比	率	
金 額 (円)	構成比率 (%)	金 額 (円)	構成比率 (%)	22年度 (%)	23年度 (%)	24年度 (%)	25年度 (%)	26年度 (%)
542, 018, 562	18.8	536, 966, 392	14.7	100	101	94	93	92
242, 609, 895	8.4	234, 203, 249	6.4	100	98	92	88	85
123, 514, 036	4. 3	86, 798, 924	2. 4	100	99	95	94	66
_	_	27, 855, 524	0.8	_	_	_	_	_
175, 894, 631	6. 1	71, 650, 697	1.9	100	107	95	100	41
_	_	116, 457, 998	3. 2	_	_	_	_	_
42, 592, 720	1.5	44, 303, 808	1.2	100	109	109	112	116
12, 581, 357	0.4	16, 193, 577	0.4	100	204	477	435	559
15, 481, 461	0.6	13, 243, 627	0.4	100	111	67	76	65
14, 529, 902	0.5	14, 866, 604	0.4	100	86	95	98	100
253, 993, 856	8.8	230, 407, 684	6.3	100	102	111	109	99
161, 009, 614	5.6	158, 652, 570	4.3	100	95	90	100	98
44, 647, 651	1.6	58, 565, 979	1.6	100	92	122	103	136
44, 574, 652	1.5	10, 078, 832	0.3	100	159	220	173	39
3, 761, 939	0.1	3, 110, 303	0.1	100	110	112	111	92
735, 312, 095	25. 5	672, 529, 843	18.4	100	93	91	90	82
12, 741, 577	0.5	12, 694, 813	0.3	100	158	123	121	120
24, 093, 251	0.8	7, 182, 534	0.2	100	23	84	214	64
_	_	17, 002, 142	0.5		-	_	ı	_
951, 761, 907	33. 0	952, 203, 370	26. 1	100	104	106	106	106
35, 826, 288	1.2	21, 518, 605	0.6	100	123	102	74	44
100, 000, 000	3. 5	_	_	100	100	100	100	_
179, 133, 871	6.2	172, 800, 226	4.7	100	91	86	82	79
2, 047, 049	0.1	3, 005, 058	0.1	100	80	126	225	330
4,007,970	0.1	984, 112, 176	26. 9	100	85	99	84	20, 609
2, 883, 529, 146	100.0	3, 654, 726, 651	100.0	100	99	98	97	123

# 5. 原価構成

## (1) 供給単価・給水原価の推移

(消費税抜き)

年度項目	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
供給単価	(円)	(円)	(円)	(円)	(円)
(A)	191. 97	191.44	191. 29	190.89	189. 02
給水原価	(円)	(円)	(円)	(円)	(円)
(B)	195. 44	197.80	196. 22	197. 02	167. 11
販売利益	(円)	(円)	(円)	(円)	(円)
(A-B=C)	△ 3.47	△ 6.36	△ 4.93	△ 6.13	21. 91
利 益 率	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)
(C/A)×100	△ 1.81	△ 3.32	△ 2.58	△ 3. 21	11.59

- ※ 供給単価=給水収益÷年間総有収水量
- ※ 給水原価= (経常費用-受託事業費-長期前受金戻入) ÷年間総有収水量

## (2) 部門別原価構成

(消費税抜き)

年度	平 成 2	5 年 度		平 成 2	6 年 度	
有収水量	14, 492,	, 977 m³		14, 231,	, 900 m³	
金 額	金額	構成比率	1 m <sup>3</sup> 当たり	金額	構成比率	1 m³ 当たり
科目	(円)	(%)	(円)	(円)	(%)	(円)
営 業 費 用	2, 574, 247, 005	90. 2	177. 62	2, 487, 626, 657	93. 4	154. 76
原水及び浄水費	845, 705, 463	29. 6	58. 35	756, 797, 822	28. 4	53. 18
配水及び給水費	297, 407, 956	10. 4	20. 52	266, 636, 267	10.0	18. 73
業務費	263, 606, 331	9. 2	18. 19	232, 140, 474	8. 7	16. 31
総 係 費	179, 939, 060	6. 3	12. 42	258, 330, 119	9. 7	18. 15
減価償却費	951, 761, 907	33. 4	65. 67	952, 203, 370	35. 8	46.88
資 産 減 耗 費	35, 826, 288	1.3	2.47	21, 518, 605	0.8	1.51
営 業 外 費 用	281, 180, 920	9.8	19. 40	175, 805, 284	6.6	12. 35
支 払 利 息	179, 133, 871	6. 2	12.36	172, 800, 226	6. 5	12. 14
雑 支 出	2, 047, 049	0.1	0.14	3, 005, 058	0. 1	0. 21
資 産 維 持 費	100, 000, 000	3. 5	6. 90	_		
合 計	2, 855, 427, 925	100.0	197. 02	2, 663, 431, 941	100.0	167.11

# (3) 目的別原価構成

(消費税抜き)

年 度	亚战	25 年 度		平 成 26 年 度			
有収水量	14, 492			14, 231			
金額			1 m³			1 m³	
	金額	構成比率	当たり	金額	構成比率	当たり	
科目	(円)	(%)	(円)	(円)	(%)	(円)	
	242, 609, 895	8. 5	16. 74	234, 203, 249	8.8	16. 46	
手 当 等 —————	123, 514, 036	4.3	8. 52	86, 798, 924	3. 3	6. 10	
賞与引当金繰入額	_	_	_	27, 855, 524	1.0	1.96	
法 定 福 利 費	175, 894, 631	6. 2	12. 14	71, 650, 697	2.7	5. 03	
退職給付費	_	_	_	116, 457, 998	4.4	8. 18	
人 件 費 計	542, 018, 562	19.0	37. 40	536, 966, 392	20. 2	37. 73	
受 水 費	735, 312, 095	25.8	50. 74	672, 529, 843	25. 2	47. 26	
動力費	12, 741, 577	0.4	0.88	12, 694, 813	0. 5	0.89	
貸倒引当金繰入額	_	_	_	17, 002, 142	0.6	1. 19	
減価償却費	951, 761, 907	33. 4	65. 67	952, 203, 370	35.8	46. 88	
支 払 利 息	179, 133, 871	6. 2	12. 36	172, 800, 226	6. 5	12. 14	
委 託 料	161, 009, 614	5. 6	11.11	158, 652, 570	6.0	11. 15	
資 産 減 耗 費	35, 826, 288	1. 3	2. 47	21, 518, 605	0.8	1.51	
修繕費	37, 070, 982	1. 3	2. 56	3, 732, 647	0. 1	0. 26	
漏水修理費	23, 877, 654	0.8	1.65	36, 757, 077	1. 4	2. 58	
鉛給水管整備費	9, 900, 386	0.3	0.68	6, 656, 944	0.2	0. 47	
給 水 管 整 備 費	7, 169, 611	0.3	0. 49	8, 669, 158	0.3	0. 61	
量 水 器 補 修 費	3, 115, 000	0.1	0. 22	5, 870, 800	0.2	0. 41	
燃料費	2, 936, 650	0. 1	0. 20	2, 639, 083	0.1	0. 19	
薬 品 費	604, 960	0.0	0.04	471, 220	0.0	0. 03	
印刷製本費	1, 496, 354	0. 1	0. 10	1, 534, 147	0.1	0. 11	
通信運搬費	3, 081, 760	0. 1	0. 21	3, 118, 331	0.1	0. 22	
備消品費	8, 000, 392	0.3	0. 55	5, 597, 193	0.2	0. 39	
手 数 料	6, 975, 623	0.2	0. 48	7, 418, 426	0.3	0. 52	
光 熱 費	2, 011, 502	0.1	0. 14	2, 137, 051	0.1	0. 15	
賃 借 料	816, 013	0.0	0.06	622, 774	0.0	0.04	
資 産 維 持 費	100, 000, 000	3. 5	6. 90	_	_	_	
そ の 他	30, 567, 124	1. 1	2. 11	33, 839, 129	1. 3	2.38	
合 計	2, 855, 427, 925	100. 0	197. 02	2, 663, 431, 941	100.0	167. 11	

## 6. 資本的収支の推移

$\overline{}$		年 度	<u> </u>	平成22年月	F	<u> 3</u>	平成23年周	¥ Ž	平	成24年度	Ę
:	科目	区分	金	額 (円)	構成比率 (%)	金	額 (円)	構成比率 (%)	金	額 (円)	構成比率 (%)
収	入		392,	725, 973	100.0	382,	691, 761	100.0	431, 40	61, 027	100.0
	企 業	債	200,	000,000	51.0	200,	000,000	52. 3	200, 00	00, 000	46. 4
	配水施設整	<b>E</b> 備事業債	200,	000,000	51.0	200,	000,000	52. 3	200, 00	00,000	46. 4
	補助	金	92,	744, 000	23. 6	88,	320, 000	23. 1	103, 18	89, 000	23. 9
	他会計	出資金	3,	713, 395	0.9	4,	733, 732	1. 2	4, 8	17, 204	1. 1
	他会計	負 担 金	17,	389, 458	4. 4	26,	407, 049	6. 9	25, 5'	78, 935	5. 9
	工 事 負	担金	78,	879, 120	20. 1	60,	530, 380	15.8	96, 94	42, 270	22. 5
	固定資産	売 却 代		_	_	2,	700, 600	0.7	9:	33, 618	0.2
支	出		1, 356,	857, 646	100.0	1, 662,	872, 751	100.0	1, 716, 4	49, 008	100.0
	水道施設整	備事業費	883,	232, 363	65. 1	1, 134,	847, 607	68. 3	1, 284, 39	93, 951	74. 9
	建設改良	と事業費	220,	976, 330	16. 3	406,	840, 971	24. 5	261, 63	35, 771	15. 2
	配水施設整	<b>E</b> 備事業費	662,	256, 033	48.8	728,	006, 636	43. 8	1, 022, 7	58, 180	59. 7
	固定資産	購入費	11,	045, 055	0.8	38,	477, 281	2. 3	18, 3	31, 197	1.0
	企業債	賞 還 金	462,	580, 228	34. 1	489,	547, 863	29. 4	413, 72	23, 860	24. 1
	資本的収引	支差 引額	△ 964,	131, 673	_	△ 1, 280,	180, 990	_	△ 1, 284, 98	87, 981	_
補	過年度分 留 保	損益勘定 資 金	860,	326, 569	_	953,	297, 919	_	988, 48	85, 724	_
て	当年度分留 保	損益勘定 資 金	75,	524, 374	_	145,	760, 046	_	38	85, 626	_
,	減債積	立 金		_	_	139,	000, 000	_	150, 00	00, 000	_
ん	建設改良	<b>身積立金</b>		_	_		_	_	100, 00	00, 000	_
財源	当年度分 及び地力 資本的収	デ消費税	28,	280, 730	_	42,	123, 025	_	46, 1	16, 631	_
源	合	計	964,	131, 673		1, 280,	180, 990	_	1, 284, 98	87, 981	_

(消費税込み)

平成25年度	¥	<u>J</u>	平成26年度 す う 勢 比				う 埶 H	(消費税込み)率	
	1			1	00左座	- 1			0.6左座
金 額 (円)	構成比率 (%)	金	額 (円)	構成比率 (%)	22年度 (%)	23年度 (%)	24年度 (%)	25年度 (%)	26年度 (%)
668, 321, 562	100.0	640,	136, 419	100.0	100	97	110	170	163
300, 000, 000	44. 9	280, 0	000, 000	43. 7	100	100	100	150	140
300, 000, 000	44. 9	280,	000, 000	43. 7	100	100	100	150	140
105, 103, 000	15. 7	107,	333, 000	16.8	100	95	111	113	116
4, 902, 222	0.7	4, 9	988, 814	0.8	100	127	130	132	134
34, 077, 002	5. 1	24,	714, 469	3.8	100	152	147	196	142
221, 538, 360	33. 2	222,	036, 080	34. 7	100	77	123	281	281
2, 700, 978	0.4	1, (	064, 056	0. 2	-		_		
1, 790, 271, 078	100.0	1, 753,	549, 203	100.0	100	123	127	132	129
1, 379, 206, 166	77. 0	1, 358, ′	718, 219	77. 4	100	128	145	156	154
391, 694, 327	21. 9	412,	790, 092	23. 5	100	184	118	177	187
987, 511, 839	55. 1	945,	928, 127	53. 9	100	110	154	149	143
49, 611, 839	2.8	15, 0	000, 985	0.9	100	348	166	449	136
361, 453, 073	20. 2	379, 8	829, 999	21. 7	100	106	89	78	82
△ 1, 121, 949, 516	_	△ 1, 113, <sup>4</sup>	412, 784	_	_	_	_	_	_
974, 144, 859	_	942,	234, 927	_	_	_	_	_	_
_	_		_	_	_	_	_	_	_
100, 000, 000	_	100,	000, 000	_	_	_	_	_	_
_	_		_	_	_	_	_	_	_
47, 804, 657	_	71,	177, 857	_	_	_	_	_	_
1, 121, 949, 516	_	1, 113,	412, 784	_	_	_	_	_	_

# 7. 固定資産明細書 (平成27年3月31日現在)

#### (1) 有形固定資産明細書

資産の種類	年度当初現在高	当年度増加額	当年度減少額	年度末現在高
土 地	171, 761, 304	_	_	171, 761, 304
建物	600, 797, 090	_	_	600, 797, 090
構築物	40, 260, 260, 658	1, 239, 027, 239	69, 050, 306	41, 430, 237, 591
機械及び装置	1, 131, 602, 454	76, 209, 000	11, 208, 656	1, 196, 602, 798
量 水 器	210, 942, 229	8, 263, 800	18, 523, 409	200, 682, 620
車両運搬具	53, 825, 707	-	6, 023, 410	47, 802, 297
工具器具備品	145, 658, 886	1, 636, 001	4, 727, 200	142, 567, 687
建設仮勘定	29, 442, 000	-	1, 750, 000	27, 692, 000
合 計	42, 604, 290, 328	1, 325, 136, 040	111, 282, 981	43, 818, 143, 387

# (2) 投資明細書

資産の種類	年度当初現在高	当年度増加額	当年度減少額	年度末現在高
出資金	213, 376, 000	-	-	213, 376, 000

(単位:円)

年 度 末	十 額		却  累	償	価	減
償却未済高	計		度減少額	当年	増加額	当年度均
171, 761, 304	-	-	-		_	
238, 310, 971	362, 486, 119	-	-		907, 235	7,
22, 752, 890, 875	8, 677, 346, 716	3	50, 084, 438		645, 570	885,
569, 086, 858	627, 515, 940	)	10, 293, 739		154, 645	34,
53, 808, 614	146, 874, 006	3	16, 544, 168		541, 859	7,
13, 176, 047	34, 626, 250	)	5, 322, 969		746, 435	3,
43, 201, 437	99, 366, 250	)	4, 267, 040		207, 626	13,
27, 692, 000	_	-	_		_	
23, 869, 928, 106	9, 948, 215, 281	Į.	86, 512, 354		203, 370	952,

(単位:円)

		(単位:円)
備	考	
水道用水供給事業出資金		

## 8. 企業債明細書 (平成27年3月31日現在)

(単位:円)

中 杂	fr. rh:	/44- → /L.		マシ ノニ・シハ・カエ	<b>业左连岭</b>	<b>岭</b> 四十四의	
事 業	年 度	借入先		発 行 総 額	当年度償還高	償還高累計	未 償 還 高
更生工事	S63∼H 7	公 営 企 融 公	業庫	119, 700, 000	6, 842, 371	86, 924, 458	32, 775, 542
老 朽 管 (石綿管)	H 4∼H 8	公 営 企 融 公	業庫	661, 000, 000	30, 640, 665	344, 501, 974	316, 498, 026
2次配水施設	S63	資 運 用	金 部	208, 600, 000	11, 540, 986	156, 485, 823	52, 114, 177
整備事業	S63	公 営 企 融 公	業庫	72, 400, 000	4, 640, 081	62, 410, 605	9, 989, 395
3次配水施設	H 4∼H 7	資 運 用	金 部	2, 179, 000, 000	91, 681, 208	1, 079, 897, 547	1, 099, 102, 453
整備事業	H 4~H 6	公 営 企 融 公	業庫	309, 000, 000	15, 250, 767	181, 940, 855	127, 059, 145
4次配水施設	Н 8∼Н12	資 運 用	金 部	1, 543, 100, 000	59, 056, 622	597, 537, 994	945, 562, 006
整備事業	H 9∼H12	公 営 企 融 公	業庫	1, 238, 900, 000	52, 366, 699	518, 892, 864	720, 007, 136
5次配水施設	H13∼H15	財 政 融資	資 金	1, 295, 000, 000	46, 076, 862	310, 185, 347	984, 814, 653
整備事業	H14∼H17	公 営 企 融 公	業庫	960, 000, 000	36, 293, 332	179, 160, 390	780, 839, 610
整備事業	H18	財 政 融資	資金	300, 000, 000	9, 628, 047	28, 291, 112	271, 708, 888
1次水道施設	H19∼H23	財 政 融資	資金	880, 000, 000	8, 805, 042	16, 500, 096	863, 499, 904
整備事業	H20	地方公営企業金 融 機	業等 構	200, 000, 000	7, 007, 317	7, 007, 317	192, 992, 683
2次配水施設	H24∼H25	財 政 融資	資金	500, 000, 000	0	0	500, 000, 000
整備事業	Н26	地方公共日金 融 機	体構	280, 000, 000	-	-	280, 000, 000
	合	計		10, 746, 700, 000	379, 829, 999	3, 569, 736, 382	7, 176, 963, 618

# 9. キャッシュ・フロー計算書(水道事業会計)

(単位:円)

		T-200F F	# <b>4</b> 05 F F	(単位:円) I
項	年 度	平成26年度 決 算	平成25年度 決 算	増減(△)
Ī	営業活動によるキャッシュ・フロー			
	当年度純利益(△純損失)	△ 491, 127, 270	94, 680, 459	△ 585, 807, 729
	減価償却費	952, 203, 370	951, 761, 907	441, 463
	引当金の増加額(△減少)	952, 199, 099	△ 20, 940, 650	973, 139, 749
	長期前受金戻入額	$\triangle$ 285, 070, 285		△ 285, 070, 285
	固定資産除却損	20, 932, 386	36, 002, 781	△ 15, 070, 395
	固定資産売却損・益(△)	1, 103, 004		1, 103, 004
	資産維持費		100, 000, 000	△ 100,000,000
	受取利息収入(△)	△ 1,606,871	△ 2, 298, 850	691, 979
	支払利息	172, 800, 226	179, 133, 871	△ 6, 333, 645
	未収金の増加(△)・減少額	18, 046, 752	△ 14, 348, 984	32, 395, 736
	未払金の増加・減少(△)額	13, 467, 740	22, 236, 114	△ 8, 768, 374
	たな卸資産の増加(△)・減少額	243, 249	360, 920	△ 117,671
	その他の流動資産の増加(△)・減少額	△ 92, 379	18, 133	△ 110,512
	その他の流動負債の増加・減少(△)額	26, 123, 849	△ 214, 968, 727	241, 092, 576
	小 計	1, 379, 222, 870	1, 131, 636, 974	247, 585, 896
	利息受取額	1, 606, 871	2, 298, 850	△ 691,979
	利息支払額	△ 172, 800, 226	△ 179, 133, 871	6, 333, 645
	営業活動によるキャッシュ・フロー	1, 208, 029, 515	954, 801, 953	253, 227, 562
П	投資活動によるキャッシュ・フロー			
	固定資産取得・建設改良事業等実施額	$\triangle$ 1, 277, 644, 621	△ 1, 364, 617, 002	86, 972, 381
	固定資産取得・建設改良実施に係る補助金等収入	329, 265, 642	344, 450, 634	△ 15, 184, 992
	固定資産売却収入	985, 237	2, 572, 360	△ 1,587,123
	投資			
	一般会計等からの繰入金による収入			
	投資活動に伴う前払金等の債権の増加 (△) ・減少額	$\triangle$ 47, 649, 245	△ 29, 493, 025	△ 18, 156, 220
	投資活動に伴う未払金等の債務の増加・減少(△)額	5, 766, 198	66, 175, 267	△ 60, 409, 069
	投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 989, 276, 789	△ 980, 911, 766	△ 8, 365, 023
Ш	財務活動によるキャッシュ・フロー			
	一時借入による収入			
	一時借入の返済による支出			
	建設改良等に係る企業債による収入	280, 000, 000	300, 000, 000	△ 20,000,000
	建設改良等に係る企業債償還による支出	$\triangle$ 379, 829, 999	$\triangle$ 361, 453, 073	△ 18, 376, 926
	建設改良等に係る他会計貸付による支出	△ 1,500,000,000	△ 300, 000, 000	△ 1, 200, 000, 000
	建設改良等に係る他会計貸付の返済による収入	1, 500, 000, 000	300, 000, 000	1, 200, 000, 000
	他会計からの出資による収入	4, 988, 814	4, 902, 222	86, 592
	財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 94, 841, 185	△ 56, 550, 851	△ 38, 290, 334
IV	資金増加額(又は減少額)	123, 911, 541	△ 82, 660, 664	206, 572, 205
V	資金期首残高	1, 652, 019, 420	1, 734, 680, 084	△ 82,660,664
VI	資金期末残高	1, 775, 930, 961	1, 652, 019, 420	123, 911, 541

#### 10. 経営分析表

#### (1) 業務の概況

	項目	単位	1 /4/~	平 成 23年度	平 成 24年度	平 成 25年度	平成 26		平成25年度 全国平均
普 及 率	<u>給水人口</u> ×100 行政区域内人口	%	91.9	91.9	91. 9	92. 0	149, 113 162, 017	92. 0	93. 3
給 水 人 口 1人1日当たり 使 用 水 量	1日平均使用水量 給水人口×1,000	Q	271	267	268	265	38, 992 149, 113	261	297

(2) 収益性 (金額:千円)

	項目	単	位 平 成 22年度	平 成 23年度	平 成 24年度	平 成 25年度	平 成 26	年 度	平成25年度 全国平均
総収支比率	総   収     総   費     用	— ×100 %	105. 2	102.9	104.6	103. 3	3, 163, 600 3, 654, 727	86. 6	107. 9
経常収支比率	経 常 収 益 経 常 費 用	— ×100 %	105.3	103. 1	104. 7	103. 4	3, 163, 514 2, 670, 615	118.5	108. 9
営業収支比 率	営業収益-受託事業収 営業費用-受託事業§	益 *** × 100	113. 5	110.2	111.7	110.0	2, 756, 832 2, 487, 627	110.8	112. 0
自己資本回転率	営業収益一受託事 (期首自己資本+期末自ī		0.18	0. 17	0. 17	0.16	2, 756, 832 17, 235, 115	0. 16	0. 15
固定資産回転率	営業収益一受託事 (期首固定資産+期末固定		0.13	0. 13	0. 13	0. 12	2, 756, 832 23, 909, 223	0. 12	0. 11
未 収 金回 転 率	営業収益一受託事 (期首未収金+期末未収		9.38	8. 98	8.80	7.84	2, 756, 832 368, 172	7. 49	7. 60
総 資 本利 益 率	当年度経常利益(期首総資本+期末総資本)	÷2 ×100 %	0.6	0.4	0.5	0.4	492, 899 26, 027, 028	1.9	0.9

<sup>※</sup> 自己資本=資本金・剰余金・評価差額等・繰延収益の合計

<sup>※</sup> 総資本=負債・資本の合計

注) 平成25年度全国平均は、側地方財務協会「地方公営企業年鑑」の給水人口15万人以上30万人未満の事業体の平均値。

(3) **減価償却の状況** (金額:千円)

	項目	単位	平 成 22年度	平 成 23年度	平 成 24年度	平 成 25年度	平 成 26	年 度	平成25年度 全国平均
減価償却率	減 価 償 却 費   ×100   有形固定資産+無形固定資産 ×100   一土地-建設仮勘定+減価償却費	%	3.8	4. 0	4. 0	3. 9	952, 203 24, 622, 678	3.9	3.6
有形固定資産減 価 償 却 率	有形固定資産減価償却累計額 有形固定資産のうち 償却対象資産の帳簿原価	%	43. 2	43. 9	44. 2	45. 0	19, 948, 215 43, 646, 382	45. 7	43. 2
企業債償還元金 対 減価償却費率	企業債償還元金 減 価 償 却 費 ×100	%	51.6	52. 5	43. 5	38. 0	379, 830 952, 203	39. 9	61. 1

(4) **財務比率** (金額:千円)

										₩ +	ਜ਼ ਜ਼	<b>ਜ</b> ਜੇ	√L ₹L			
				項		目			単位	平 成 22年度	平 成 23年度	平 成 24年度	平 成 25年度	平 成 26	年 度	平成25年度 全国平均
流	動	比	率	<u>流</u> 流	<u>動</u> 動	<u>資</u> 負	<u>産</u> 債	×100	%	454. 8	526. 1	437. 6	584. 4	2, 185, 985 825, 929	264. 7	628.3
当(酸	座 強性試	比談比		現金預 +(未 流		<u>貸倒引</u> 負	当金)    債	×100	%	447.3	520. 0	434. 7	579.9	2, 113, 412 825, 929	255.9	557. 1
固構	定成	資比	産率	<u></u> 固 固定	定 資産-		<u>産</u> 資産 延資産	×100	%	91.3	91. 7	91.8	92. 1	24, 083, 304 26, 269, 289	91.7	88. 6
固長	ķ	資 付 本 比	産ご率	<u></u> 固 資本金+ +	定 -剰余金 ·固定負	<u>資</u> 全+評価 直債+網	産 i差額等 操延収益	×100	%	93. 1	93. 2	93. 5	93. 3	24, 083, 304 25, 443, 360	94. 7	90. 3
固	定	比	率				産	×100	%	139. 2	136. 7	134. 4	132. 4	24, 083, 304 17, 526, 830	137. 4	130. 6
自構	己成	資比	本率	資本金- +部 負債			──	×100	%	65. 6	67. 1	68. 3	69. 5	17, 526, 830 26, 269, 289	66. 7	67. 9
固 構	定成	負比	債率	 	定		倩 合計	×100	%	32. 5	31. 3	29. 9	29. 1	7, 916, 530 26, 269, 289	30. 1	30. 3

(5) 施設**の効率** (金額:万円)

項	目	単位	平 成 22年度	平 成 23年度	平 成 24年度	平 成 25年度	平 成 26	年 度	平成25年度 全国平均
施設利用率	一日平均配水量 一日配水能力 ×100	%	60. 6	60. 3	60. 0	58.8	43, 324 74, 540	58. 1	62. 1
最大稼動率	一日最大配水量 一日配水能力 ×100	%	74. 2	69. 4	69. 7	65. 7	49, 860 74, 540	66. 9	69. 9
負 荷 率	一日平均配水量 一日最大配水量 ×100	%	81.6	86. 9	86. 2	89. 5	43, 324 49, 860	86. 9	88.9
固定資産使用効率	年間総配水量 有形固定資産	㎡/万円	7. 38	7. 22	7. 09	6. 83	15, 813, 210 2, 386, 993	6. 62	7. 42
配 水 管 使 用 効 率	年間総配水量 導送配水管延長	m³/m	15. 67	15. 41	15. 24	14. 82	15, 813, 210 1, 089, 272	14. 52	21. 37
有 収 率	年間総有収水量 年間総配水量 ×100	%	90. 4	90.0	90. 1	90. 2	14, 231, 900 15, 813, 210	90. 0	90.6

(6) 生産性 (金額:千円)

項	目	単位	平 成 22年度	平 成 23年度	平 成 24年度	平 成 25年度	平 成 26	年 度	平成25年度 全国平均
職員一人当たり 給 水 人 口	給水人口 損益勘定職員数	人	2, 591	2, 535	2, 695	2, 679	149, 113 54	2, 761	3, 491
職員一人当たり 有 収 水 量	年間総有収水量 損益勘定職員数	m³	255, 868	247, 721	263, 864	258, 803	14, 231, 900 54	263, 554	377, 891
職員一人当たり 営 業 収 益	営業収益-受託事業収益 損益勘定職員数	千円	50, 613	48, 464	52, 076	50, 558	2, 756, 832 54	51, 052	64, 993
職員一人当たり 給 水 収 益	給水収益 損益勘定職員数	千円	49, 120	47, 423	50, 476	49, 404	2, 690, 178 54	49, 818	62, 409

#### (7) 料金に関する項目

		項目	単位	平 成 22年度	平 成 23年度	平 成 24年度	平 成 25年度	平 成 26 年	连度	平成25年度 全国平均
給 水 原	価	経常費用一受託事業費年間総有収水量	円/m³	195. 44	197. 80	196. 22	197. 02	2, 378, 361, 656 14, 231, 900	167. 11	165. 34
供給単	価	給 水 収 益 年間総有収水量	円/m³	191. 97	191. 44	191. 29	190. 89	2, 690, 177, 579 14, 231, 900	189. 02	165. 15
回 収	率	供給単価 給水原価	%	98. 2	96.8	97. 5	96. 9	189. 02 167. 11	113. 1	99. 9
1 か 10 m <sup>3</sup> 当 た 家 庭 用 米		10㎡当たり料金×消費税	円	1, 290	1, 290	1, 290	1, 290	1, 313		1, 172

※ 経常費用 = 営業費用 - 長期前受金戻入 + 営業外費用

#### (8) 費用に関する項目

(金額:千円)

(金額:円)

	項		I			単位	平 成 22年度	平 成 23年度	平 成 24年度	平 成 25年度	平 成 26	年 度	平成25年度 全国平均
	職	員	給	与	費	%	16. 7	16. 6	16. 0	15. 5	438, 266	16. 4	13. 5
	支	払	4	利	息	%	7. 4	6.8	6. 5	6. 2	172, 800	6. 5	6.8
	減	価	償	却	費	%	30. 4	31.8	32. 8	33. 4	952, 203	35. 8	31. 8
費用構成比	動	力費	及び	薬 品	費	%	0.4	0.6	0. 5	0. 5	13, 166	0.5	4. 7
	修		繕		費	%	2.0	2. 1	2.8	2. 7	55, 816	2. 1	4. 7
	委		託		料	%	4.0	4. 0	5. 0	5. 6	158, 653	6. 0	9.8
	そ		の		他	%	39. 1	38. 1	36. 4	36. 1	872, 528	32. 7	28. 7

- ※ 費用 = 経常費用 受託事業費 ※ 職員給与費・・・・給料 + 手当等(児童手当除く) + 法定福利費 + 退職給付費(退職負担金除く)
- ※ 修繕費・・・・・・修繕費 + 漏水修理費 + 給水管整備費 + 鉛給水管整備費

(金額:千円)

	項目	単 位	平 成 22年度	平 成 23年度	平 成 24年度	平 成 25年度	平 成 26 年	E 度	平成25年度 全国平均
	職員給与費	%	17.0	17. 1	16. 4	16. 0	438, 266	16. 3	13. 5
給水収益に	企 業 債 利 息	%	7.6	7.0	6.6	6. 5	172, 800	6. 4	6. 9
対する割合	減価償却費	%	31.0	32.8	33. 7	34. 4	952, 203	35. 4	31.8
	企業債償還元金	%	16.0	17. 2	14. 6	13. 1	379, 830	14. 1	19. 4
職員給与費対 対営業収益比率	職員給与費×100 営業収益-受託事業収益	%	16. 5	16. 7	15. 9	15. 6	438, 266 2, 756, 832	15. 9	13. 0
有 収 水 量 1万㎡/日当たり 職 員 数	職 員 数 年間総有収水量÷365÷1万㎡	人	14. 3	14.8	13.8	14. 1	54 3. 90	13.8	9.7
利子負担率	支払利息+企業債取扱諸費 建設改良の財源に充てる ための企業債・長期借入金 +その他の企業債・長期借入金 +一時借入金+リース債務	%	2.8	2.7	2. 6	2. 5	172, 800 7, 176, 964	2. 4	2. 3

- ※ 職員給与費・・・給料 + 手当等(児童手当除く) + 法定福利費 + 退職給付費(退職負担金除く)
- ※ 利子負担率・・・平成25年度まで分母に借入資本金を算入

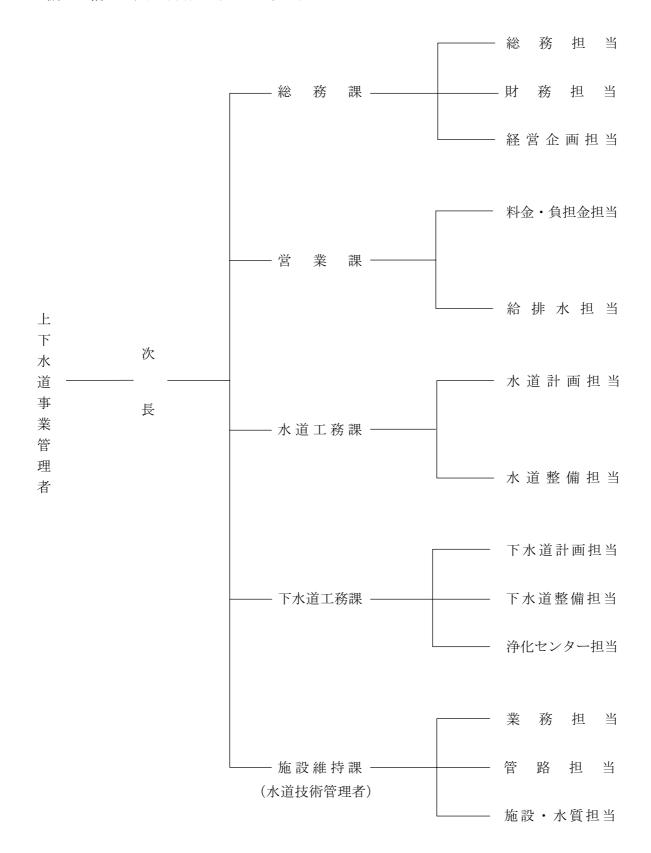
# 第 8 章

# 組織

- 1 機 構 図
- 2 職員配置図
- 3 事 務 分 掌

# 第8章 組 織

#### 1. 機 構 図 (平成27年4月1日現在)



# 2. 職員配置図 (管理者・再任用職員を除く)

(平成27年4月1日現在)

_																-										-月又,2	414	4月	1日	灶仁	E.)
\		mbl	<i>h</i>					事	<b>∓</b> ₹	务 耳	哉 」	<u></u>										技	術	職	員					技	
			名	次	参	課	総括専	課長	主	副主	理	主	主	主	事務	計	次	参	課	総括専	課長	主	副主	理	主	主	技		計	能労	合
担	旦当課名	i \		長	事	長	門	補佐	幹		主査	査	任	事			長	事	長	門	補佐	幹	幹	主査	査	任	師	員		務職	計
				1												1															1
総					1											1															1
///	総務	5 担	当					1	1	1		1	1	1		6															6
務	財務	担	当						1	3				1	1	6															6
<b>⊅</b> m	経営	企画	担当							1				1	1	3															3
課		計			1			1	2	5		1	1	3	2	16															16
営						1										1															1
業	料金・	負担金	担当					1	1	1				1	1	5															5
	給 排	水担	旦 当												1	1						2					3		5		6
課		計				1		1	1	1				1	2	7						2					3		5		12
水																			1										1		1
道 工	水道	計画	担当					1	1					1		3							1			1			2		5
務課	水道	整備	担当																	1	1	2	1	1			7	1	14		14
HA		計						1	1					1		3			1	1	1	2	2	1		1	7	1	17		20
下																			1										1		1
水道	下水道											1		1		2					2					1			3		5
工	下水道																			1	1	2				2	3	1	10		10
務課	浄化セ		·担当																			1	1				1		3	1	4
		計										1		1		2			1	1	3	3	1			3	4	1	17	-	20
施																		1											1		1
設	業務		当					1		1						2															2
維持		1 担							1							1					1	2	1	1			1	_	6	1	8
課	施設・		担当							_										1	1	1	2				1		6		6
L		計						1	1	1						3		1		1	2	3	3	1			2		13		17
	合	計		1	1	1	0	4	5	7	0	2	1	6	4	32	0	1	2	3	6	10	6	2	0	4	16	2	52	2	86

#### 3. 事 務 分 掌 (平成27年4月1日現在)

#### 総 務 課

- (1)局内の庶務及び事務の連絡調整に関すること。
- (2)議会対応に関すること。
- (3)職員の任免、分限、懲戒及び服務に関すること。
- (4) 職員等の給与、人事及び勤務時間その他の勤務条件に関すること。
- (5) 職員の研修及び福利厚生に関すること。
- (6) 工事、物品等の入札及び契約に関すること。
- (7) 賠償責任保険等の契約並びに車両等の事故処理事務に関すること。
- (8) 管理規定等の審査、制定及び改廃に関すること。
- (9) 文書の保管、保存及び廃棄に関すること。
- (10) 公印の管理に関すること。
- (11) 日本水道協会、下水道関係団体及びその他関係団体との連絡に関すること。
- (12) 労働組合に関すること。
- (13) 本庁舎の管理に関すること。
- (14) 財政計画、資金計画及び起債計画に関すること。
- (15) 予算の編成及び執行管理に関すること。
- (16) 決算の調整に関すること。
- (17) 財産の取得、管理及び処分に関すること。
- (18) 経営資料に関すること。
- (19) 受水に関すること。
- (20) 総合計画の調整及び進行管理に関すること。
- (21) 水道ビジョンの進行管理に関すること。
- (22) 災害対策、支援対策及び危機管理体制に関すること。
- (23) 広報、広聴及び情報開示に関すること。
- (24) OA機器の整備計画及び管理運営に関すること。

#### 営 業 課

- (1) 営業サービスの向上に関すること。
- (2) 上下水道利用に係る相談及び苦情処理に関すること。
- (3)料金システムの円滑運営に関すること。
- (4)給水装置工事事業者・排水設備工事店の指定及び審査、指導等に関すること。
- (5) 上下水道料金、加入金、受託工事その他収入の調定及び納付書の発行に関すること。
- (6) 上下水道料金等収納の向上に関すること。
- (7)上下水道料金等の徴収業務・検針業務委託者の管理監督及び指導に関すること。
- (8) 上下水道料金等の欠損業務に関すること。
- (9) 下水道事業受益者負担金の徴収及びシステムの運用管理に関すること。
- (10) 給・排水サービス向上に関すること。
- (11) 給水需要開発に関すること。
- (12) 給水装置工事・排水設備工事申請の受付及び審査、承認等に関すること。
- (13) 専用水道及び貯水槽水道の監視・指導・助言等に関すること。
- (14) 専用水道の布設工事設計確認及び給水開始届の受理、立入検査等に関すること。
- (15) 所管予算の適正執行に関すること。

#### 水道工務課

- (1) 道路占用等の届出業務及び断水通知に関すること。
- (2) 国庫補助に係る申請等業務に関すること。
- (3) 水道施設整備に係る工事の施工計画、指揮及び設計・監督に関すること。
- (4) 水道管路、水道施設整備の設計・積算基準に関すること。
- (5) 開発行為等に係る工事の審査及び監督に関すること。
- (6) 水道管路、水道施設の整備計画に関すること。
- (7)給水量の需要予測及び水運用に関すること。

- (8) 水道管路・施設の各種データの整備、管理に関すること。
- (9) 管路管理システム及び設計積算システムの円滑運営に関すること。
- (10) 上下水道震災対策計画及び水質汚染事故対策計画に関すること。
- (11) 防災訓練の計画・実施に関すること。
- (12) 簡易水道の統合調整に関すること。
- (13) 変更認可申請に関すること。
- (14) 所管予算の適正執行に関すること。

#### 下水道工務課

- (1) 下水道事業の計画及び工事の設計施工に関すること。
- (2) 下水道施設の更新計画及び工事の設計施工に関すること。
- (3) 浄化センター、ポンプ場、農業集落排水処理場の維持管理に関すること。
- (4)下水道事業受益者負担金の賦課に関すること。
- (5) 国庫補助申請に関すること。
- (6) 排水区域、処理区域の告示に関すること。
- (7)下水道台帳に関すること。
- (8) 開発行為、建築行為の審査、指導に関すること。
- (9) 下水道施設の占用に関すること。
- (10) 流域下水道との調整に関すること。
- (11) 特定事業場に関すること。
- (12) 下水道事業、農業集落排水事業の統計に関すること。
- (13) 内水対策、災害時の対応に関すること。
- (14) 所管予算の適正執行に関すること。

#### 施設維持課

- (1) 上関庁舎の維持管理に関すること。
- (2) 災害用資材等の管理運用に関すること。
- (3) 車両の安全運行管理及び更新等の計画に関すること。
- (4) 公道漏水修理等の施工に関すること。
- (5) 管路パトロール及び他企業等との立会い業務に関すること。
- (6)消火栓、仕切弁等の図面台帳に関すること。
- (7)漏水防止対策の計画書の策定及び調査に関すること。
- (8)公共下水道、流域下水道及び農業集落排水施設の管渠施設の維持管理及び修繕に関すること。
- (9)給水装置の苦情に係る相談及び調査に関すること。
- (10) 配水コントロールシステムの管理及び運用に関すること。
- (11) 集中監視制御設備の維持保全に関すること。
- (12) 水道用地・施設の維持管理及び保全に関すること。
- (13) 水質の検査及び調査に関すること。
- (14) 水源の汚染防止に関すること。
- (15) 量水器の管理業務に関すること。
- (16) 所管予算の適正執行に関すること。

# 第 9 章

# 経営目標

1 経営目標と年度別実績

# 第9章 経営目標

## 1. 経営目標と年度別実績

目標	基本施策	内 容	業務指標	業務 評価	平 成 25年度	平 成 26年度	平 成 28年度
	1 水道の 運営基盤	(1)自己資本の造成	自己資本構成比率(%)	⇧	69. 5	66. 7	70.0
	強化	(2)企業債残高の削減	給水収益に対する 企業債残高の割合(%)	$\Box$	263. 0	266.8	263. 4
		(3)人件費比率の低減	給水収益に対する 人件費の割合(%)	$\Box$	19. 6	19. 6	18. 7
経営基盤 の強化	2 安心・ 快適な	(1)水質管理の強化	水質に対する苦情割合 (件/1,000件)	$\Box$	0. 1	0.0	0. 2
	給水の 確保	(2)老朽管の解消	老朽管路率(%)	$\Box$	0.8	0.5	0.0
		(3)鉛給水管の更新	鉛給水管率(%)	$\Box$	11. 1	10. 2	6. 6
		(4)未普及地域の整備	普及率(%)	$\Box$	92.0	92.0	92. 5
安定供給の確保	3 災害対策 の充実	(1) 基幹施設の耐震化	配水池耐震施設率(%)	⇧	35. 1	35. 1	55. 5
	***************************************	(2)管路の耐震化	管路の耐震化率 (%)	⇧	19. 7	20. 5	20.6
		(3)応急給水量の確保	給水人口1人当り 貯留飲料水量 (@/人)	⇧	133	134	135. 3
お客さま	4 環境・ ェネルギー	(1)電力使用量の抑制	配水量1㎡当り 電力消費量(kwh/㎡)	$\Diamond$	0.05	0.05	0. 1
ね谷さま   サービス   の向上	対策の 強化	(2)資源再利用の推進	建設副産物のリサイクル率 (%)	⇧	50. 1	50.6	50. 5
		(3)有効率の向上	原水有効利用率(%)	⇧	93. 9	93. 9	94. 3
	5 お客さま サービス	(1)水道サービスの 満足度の向上	水道サービスに対する 苦情割合(件/1,000件)	$\Box$	0. 2	0.0	1.0
	の向上	(2)水道情報提供の 充実	水道事業に係わる 情報の提供度(部/件)	⇧	13. 1	13. 0	12. 5

- ※ 平成25年度及び26年度は実績値、平成28年度は経営目標値。
- ※ 業務評価記号の凡例
- ※ 「自己資本構成比率」については、会計基準の見直しにより、平成26年度から計算方法の変更あり。

# 第 1 章

# 沿革

- 1 簡易水道事業のあゆみ
- 2 簡易水道事業の概要と認可

# 第1章 沿 革

# 1. 簡易水道事業のあゆみ

年 月 日	事項
昭和	
36. 1. 7	三日市団地簡易水道事業の創設。(計画給水人口 200 人、1 日最大給水量 30 ㎡)
40.11. 5	西干場住宅簡易水道事業の創設。
	(計画給水人口 800 人、1 人 1 日最大給水量 1500、1 日最大給水量 120 m³)
	土屋簡易水道事業の変更。(昭和28年3月21日西五位村にて創設)
	(計画給水人口 150 人、1 人 1 日最大給水量 333ℓ、1 日最大給水量 50 ㎡)
47. 3.30	大滝団地簡易水道事業の創設。(計画給水人口 300 人、1 日最大給水量 45 ㎡)
50. 4. 1	各簡易水道事業の水道料金を統合。
50. 5.16	西干場住宅簡易水道事業から、福岡地区簡易水道事業へ名称変更。
	(計画給水人口 4,890 人、1 人 1 日最大給水量 3000、1 日最大給水量 1,302 m³)
50. 8. 1	土屋簡易水道事業から、西部地区簡易水道事業へ名称変更。
	(計画給水人口 3,700 人、1 人 1 日最大給水量 1580、1 日最大給水量 583 m³)
51. 3.	福岡浄水場の完成。
52. 4. 1	西部地区簡易水道から給水開始のため、三日市団地簡易水道事業の廃止。
	福岡地区簡易水道から給水開始のため、西干場住宅簡易水道事業の廃止。
	西部地区簡易水道から給水開始のため、土屋簡易水道事業の廃止。
54. 3.	上向田配水池の完成。
54. 4. 1	富山県西部水道用水供給事業子撫川水源より浄水の受水を開始。(日量 500 m³)
	福岡地区簡易水道から給水開始のため、大滝団地簡易水道の廃止。
55. 1.11	北部地区簡易水道事業の創設。
	(計画給水人口 700 人、1 人 1 日最大給水量 3000、1 日最大給水量 210 m³)
55. 4. 1	水道料金の改定。
55. 4.25	五位浄水場の完成。
56. 6.15	沢川地区簡易水道事業の創設。
	(計画給水人口 160 人、1 人 1 日最大給水量 2000、1 日最大給水量 32 m³)
57. 4. 1	水道料金の改定。
57. 11.	沢川浄水場の完成。
59. 2.24	木舟団地簡易水道事業の創設。
	(計画給水人口 208 人、1 人 1 日最大給水量 2000、1 日最大給水量 41.6 m³)
59. 3.	木舟浄水場の完成。
59. 4. 1	水道料金の改定。
62. 4. 1	水道料金の改定。
平成	
元. 4. 1	消費税導入に伴う、水道料金の改定。
2. 10. 23	上蓑団地簡易水道事業の創設。
	(計画給水人口 315 人、1 人 1 日最大給水量 3000、1 日最大給水量 94.5 m³)
	上蓑浄水場の譲渡契約。
	一歩二歩浄水場の完成。
8. 4. 1	一歩二歩団地簡易水道事業の創設。
	(計画給水人口 240 人、1 人 1 日最大給水量 2500、1 日最大給水量 60 m³)
9. 4. 1	消費税率改定等に伴う、水道料金の改定。

年 月 日	事項
平成	
10. 3.31	福岡地区簡易水道事業の変更。
	(計画給水人口 4,080 人、1 人 1 日最大給水量 3530、1 日最大給水量 1,440 ㎡)
12. 11. 21	西部地区簡易水道事業の変更。
	(計画給水人口 3,990 人、1 人 1 日最大給水量 3150、1 日最大給水量 1,230 ㎡
	・子撫川受水量:日量 850 m³)
13. 3.29	上蓑団地簡易水道事業から上蓑地区簡易水道事業に変更。
	(計画給水人口 1,000 人、1 人 1 日最大給水量 3150、1 日最大給水量 315 m³)
14. 3.	上向田配水池(新配水池)の完成。
16.11. 1	南部地区簡易水道事業の創設。(平成 17 年度~平成 25 年度、総事業費 1,938,000 千円)
	(計画給水人口 4, 450 人、1 人 1 日最大給水量 3910、1 日最大給水量 1,740 ㎡)
17. 11. 1	高岡市と福岡町が合併し、新「高岡市」が誕生。
	合併を機に地方公営企業法を適用し、企業会計とする。
18. 3.	西部地区・沢川地区簡易水道に水質監視自動測定装置を設置。 (設備費 16, 275 千円)
19. 3.15	北部地区簡易水道に水質監視自動測定装置を設置。 (設備費 7, 403 千円)
19. 3.22	料金改定(平均2.47%値下げ)議決、平成19年4月1日から施行。
19. 10. 4	沢川地区簡易水道の原水から病原性原虫ジアルジアを検出。
20. 1.16	沢川地区簡易水道事業変更届け出提出。(浄水処理方法の変更)
20. 3.25	料金改定(平均1.07%値下げ)議決、平成20年4月1日から施行。
20. 3.27	沢川浄水場にTO式上向性ろ過装置を設置。(設備費 11,214 千円)
20. 12. 22	南部地区簡易水道事業の給水開始式を開催。
	平成20年12月24日から併用開始のため、木舟団地簡易水道事業の廃止。
24. 3.25	南部地区簡易水道から給水開始のため、一歩二歩団地簡易水道事業の廃止。
26. 3.20	料金改定(平均1.17%値下げ及び消費税率改定)議決、平成26年4月1日から施行。
	   料金計算の端数処理を 10 円未満切捨てから 1 円未満切捨てに変更。
26. 4. 1	   高岡市上下水道事業の組織統合により、『高岡市上下水道局』が発足。
26. 12. 10	南部地区簡易水道と上蓑地区簡易水道間に災害対策連絡管を布設。(工事費 12,614 千円)

## 2. 簡易水道事業の概要と認可

事業名	主なる工事内容
西干場住宅簡易水道事業(創設) 【福岡地区簡易水道事業から給水が開始された日 (廃止昭和52年4月1日)】	新設(深井戸 φ100mm×63m) 福岡1545番地
大滝団地簡易水道事業(創設) 【福岡地区簡易水道事業から給水が開始された日 (廃止昭和54年4月1日)】	新設(深井戸 φ250mm×50m) 大滝288番地
福岡地区簡易水道事業 (変更・西干場住宅簡易水道事業から名称変更) 厚生省国庫補助事業 福岡地区簡易水道事業 (変更) 厚生労働省国庫補助事業	区域拡張 (深井戸
三日市団地簡易水道事業(創設) 【西部地区簡易水道事業から給水が開始された日 (廃止昭和52年4月1日)】	新設(浅井戸 φ760mm×4.8m)三日市546番地
土屋簡易水道事業(創設)西五位村 土屋簡易水道事業(変更) 【西部地区簡易水道事業から給水が開始された日 (廃止昭和52年4月1日)】	新設 (表流水) 土屋 水源変更 (浅井戸 φ1,500mm×4.86m) 土屋18

				認可	事 項	
事業費	着工年月	完工年月	認可年月日	計画給水 人 口	一人一日 最大給水量	一 日 最大給水量
(円)	昭和	昭和	昭和	(人)	(0)	(m³)
3, 500, 000	40. 1	40. 3	40.11. 5	800	150	120
3, 200, 000	46. 9	47. 3	47. 3.30	300	150	45
205, 000, 000 281, 368, 000	50. 8	52. 3	50. 5.16	4, 890	266	1, 302
分担金 国庫支出金 県支出金 町費 うち起債	42, 774, 000 58, 370, 000 22, 373, 000 157, 851, 000 152, 700, 000	50~51				
450,000,000 662,206,000 国庫支出金 県支出金	平成 10. 4  161,824,000 66,220,000	平成 18. 3 10~17	変更10. 3.31	4,080	353	1, 440
1, 465, 000	昭和 35.10	昭和 36. 1	昭和36. 1. 7 給水開始 36. 2.25	200	150	30
1,845,000	27. 7 39. 12	28. 3 40. 3	28. 3.21 変更40.11. 5	150	333	50

事業名	主なる工事内容
西部地区簡易水道事業 (変更・土屋簡易水道事業から名称変更) 厚生省国庫補助事業	区域拡張 (浄水受水) 上向田283 (水源施設) 滅菌機 2台 滅菌室 1棟 配水池 2連 1池 流量計 1基 道路築造 計装機器 主幹盤、計器盤 一式 流入管 φ 200mm (D I P-K) (配水管) φ 50mm~ φ 300mm 31,719.2m (給水施設) φ 13mm~ φ 40mm 712箇所 (消火栓) φ 65mm 単口地下式 85基
西部地区簡易水道事業(変更) 厚生労働省国庫補助事業	水量拡張 配水池増設 流入管 φ 150mm (D I P-K) 緊急遮断弁設置 門扉・門柵 計装設備 道路改修
北部地区簡易水道事業(創設)農林水産省国庫補助事業	新設(表流水)五位字堀切214番地・子撫川右岸 (農村総合整備モデル事業・営農飲雑用水供給事業) (水源施設) 取水井 一式 導水管 537m 前処理施設 一式 薬品注入設備 一式 機械設備 一式 自家発電機 ディーゼルエンジン 1台 急速ろ過機 2基 浄水池 1池 浄水場上屋 1棟 配水ポンプ 3台 接合井 1井(栃丘) 配水池 3池(栃丘・花尾・小野) (送配水管) φ50mm~φ150mm 10,314.5m (給水施設) φ13mm~φ40mm 180箇所 (消火栓) φ65mm 単口地下式 30基
北部地区簡易水道事業(基幹改良) 厚生労働省国庫補助事業	(水源施設) 電気設備 1式 薬注設備 1式 機械設備 1式
沢川地区簡易水道事業(創設) 厚生省国庫補助事業	新設(伏流水)沢川上山98番地2 (水源施設) 取水井 2井 φ2,000mm×5.5m 取水ポンプ 2台 導水管 209.9m 着水井 1井 急速ろ過機 2基 滅菌機 2台 浄水場上屋 1棟 計装機器 主幹盤 一式 流量計 1基 緊急遮断弁設置 (配水管) φ50mm~φ150mm 2,356.6m (給水施設) φ13mm~φ25mm 47箇所 (消火栓) φ65mm 単口地下式 12基
沢川地区簡易水道事業(変更)	緩速ろ過装置 2台 電気機械設備、場内配管、防護柵、土木工事

	I	I	11	認可	事項	1			
事業費	 着工年月	完工年月		計画給水					
			認可年月日	人口	最大給水量	最大給水量			
(円) 334, 010, 000 450, 866, 000	昭和 50.9	昭和 54.3	昭和 50.8.1	(人) 3,700	(Q) 158	(m³) 583			
分担金 国庫支出金 県支出金 町費 うち起債	54, 386, 000 121, 300, 000 35, 790, 000 239, 390, 000 215, 400, 000	50~53							
49, 700, 000 66, 098, 000	平成 13. 1	平成 14. 3	変更12.11.21	3, 900	315 (協定受給水量	1, 230 <b>1</b> 850)			
国庫支出金県支出金	16, 100, 000 6, 440, 000	12~13							
198, 000, 000 202, 400, 000	昭和 54. 7 (昭和 50.11)	昭和 56.3	昭和55. 1.11	700	300	210			
国庫支出金県支出金	94, 000, 000 37, 600, 000	54~55							
町費 分担金 起債	18, 800, 000 17, 100, 000 34, 900, 000								
46, 300, 000 62, 685, 000	平成 13. 1	平成 14. 3							
国庫支出金 県支出金	12, 825, 000 7, 695, 000	12~13							
72, 070, 000 69, 074, 000	昭和 56.10	昭和 58.3	昭和56. 6.15	160	200	32			
国庫支出金 県支出金 町費 起債	22, 074, 000 13, 244, 000 1, 456, 000 32, 300, 000	56 <b>∼</b> 57							
19, 991, 203	平成19.12	平成20. 4							

事業名	主なる工事内容
木舟団地簡易水道事業(創設) (富山県土地開発公社寄付採納) 【南部地区簡易水道事業から給水が開始された日 (廃止)】 南部地区簡易水道事業に統合するので廃止する 【平成16年10月12日付け提出(県)】	新設 (深井戸 φ200mm×80m) 木舟133 (水源施設) 水源さく井 φ200mm×80m 取水ポンプ 1台 滅菌機 1台 配水ポンプ 2台 浄水場上屋 1棟 計装機器 主幹盤 一式 流量計 1基 (配水管) φ50mm~φ100mm 857m (給水施設) φ13mm~φ20mm 48箇所
上蓑団地簡易水道事業(創設) (㈱高岡地所寄付採納)	新設 (水源施設) 水源さく井 φ250mm×80m 取水ポンプ 1台 滅菌機 1台 配水ポンプ 2台 浄水場上屋 1棟 圧力タンク 1基 計装機器 主幹盤 一式 流量計 1基 (配水管) φ50mm~φ100mm 1,056.2m (給水施設) φ13mm~φ20mm 67箇所
上蓑地区簡易水道事業 (変更・上蓑団地簡易水道事業から名称変更) 厚生労働省国庫補助事業	区域拡張 (水源施設) 取水ポンプ設備 塩素滅菌設備 配水池・上屋 増設 場内配管・整備 門扉・門柵 配水ポンプ設備 電気計装設備 中央監視設備 (配水管) φ50mm~φ200mm 6,477.7 m (給水施設) φ13mm~φ20mm 79箇所 (消火栓) φ65mm 単口地下式 19基
一歩二歩団地簡易水道事業(創設) (アルスホーム㈱寄付採納) 【南部地区簡易水道事業から給水が開始された日 (廃止)】 南部地区簡易水道事業に統合するので廃止する 【平成16年10月12日付け提出(県)】	新設 (水源施設) 水源さく井 φ250mm×30m 取水ポンプ 1台 滅菌機 2台 配水ポンプ 2台 浄水場上屋 1棟 圧力タンク 1基 計装機器 主幹盤 一式 流量計 1基 (配水管) φ50mm~φ100mm 903.5 m (給水施設) φ13mm~φ20mm 67箇所
南部地区簡易水道事業(創設・建設中) 厚生労働省国庫補助事業	統合簡水 (水源施設・建設計画) 水源井戸改良 φ250mm×220m 水源ピット 一式 導水管 取水ポンプ設備 浄水場上屋 1棟 取水場内配管・整備 浄水場門扉・門柵 配水池築造 塩素滅菌設備 場内配管・整備 配水ポンプ設備 電気設備・計装設備 電気設備・計装設備 可変電設備 非常用発電設備 中央監視設備
	(配水管) φ50mm~φ250mm 56,600m (給水施設) φ13mm~φ50mm (消火栓) φ65mm 単口地下式 180基

				認可	事 項	
事業費	着工年月	完工年月	認可年月日	計画給水人口	一人一日最大給水量	一 日 最大給水量
(円) 22,700,000	昭和 59. 2	昭和 60.3	昭和 59. 2.24	(人) 208	取八和八里 (Q) 200	<u> </u>
43, 300, 000	平成 2.10	平成 3. 4	平成 2.10.23	315	300	94. 5
178, 836, 000 235, 614, 000 国庫支出金	13. 4 76, 075, 000	17. 3	変更13. 3.29	1,000	315	315
県支出金	22, 822, 000	13~16				
30, 442, 000	7. 7	7. 10	8. 4. 1	240	250	60
1,938,000,000 分担金等 国庫支出金 県支出金 起債	17. 4  33, 560, 000 645, 600, 000 96, 840, 000 1, 162, 000, 000	17~	16.11. 1	4, 450	391	1,740

# 第 2 章

# 簡易水道施設整備計画



1 第2次簡易水道施設整備事業の推移

# 第2章 簡易水道施設整備計画

## 1. 第2次簡易水道施設整備事業の推移

年 度		平月	成24年度	平成25年度		
事 業 区	分	事業量 (m)	金額 (千円)	事業量 (m)	金額 (千円)	
管路の整備	計画	860	24, 400	433	16, 170	
管 路 の 整 備 	実績	275	22, 190	614	24, 229	
土並及地域の敷健	計画	1, 913	81,000	6, 990	198, 000	
未普及地域の整備	実績	1,892	70, 802	2, 595	96, 038	
基幹施設の整備	計画		2, 500		3, 000	
基幹施設の整備	実績		1, 901		2, 982	
<b>公水笠のフェンルフル</b>	計画	39	7, 470	35	7, 050	
給水管のステンレス化	実績	36	5, 419	10	3, 488	
消 火 栓 の 整 備	計画		3, 384		1,800	
消火栓の整備	実績	7	2, 922	10	4, 084	
a 数 典	計画		15, 603		7, 291	
事務費	実績		8, 290		6, 802	
⇒1.	計画	2, 773	134, 357	7, 423	233, 311	
計	実績	2, 167	111, 524	7, 423	137, 623	
財地方債	計画		40, 000		100, 000	
財   地 方 債 	実績		30, 000		40, 000	
源るの他	計画		46, 654		87, 892	
が、ての他	実績		44, 607		56, 702	
内 加 叶 游	計画		47, 703		45, 419	
内   一 般 財 源 	実績		36, 917		40, 921	
訳合計	計画		134, 357		233, 311	
訳 合 計	実績		111, 524		137, 623	
思養准性変(0/)	計画		12. 3		33. 7	
累積進捗率(%)	実績		10. 2		22. 8	

平原	戊26年度	平月	戊27年度	平月	戊28年度		計
事業量 (m)	金額 (千円)	事業量(m)	金額 (千円)	事業量 (m)	金額 (千円)	事業量(m)	金額 (千円)
273	8, 500	273	9, 170	273	9, 170	2, 112	67, 410
1,009	42, 661					1, 898	89, 080
6, 990	198, 000	6, 990	198, 000	6, 983	197, 800	29, 866	872, 800
499	21, 018					4, 986	187, 858
			29, 000		25, 000		59, 500
	1,566						6, 449
35	7, 050	35	7,050	35	7, 050	179	35, 670
61	11, 668					107	20, 575
	1,800		1,800		1,500		10, 284
2	1, 236					19	8, 242
	7, 291		7, 291		7, 291		44, 767
	6, 307						21, 399
7, 263	222, 641	7, 263	252, 311	7, 256	247, 811	31, 978	1, 090, 431
1, 508	84, 456					6, 884	333, 603
	100,000		10,000		10,000		260, 000
	14,000						84, 000
	95, 872		96, 658		96, 658		423, 734
	36, 031						137, 340
	26, 769		145, 653		141, 153		406, 697
	34, 425						112, 263
	222, 641		252, 311		247, 811		1, 090, 431
	84, 456						333, 603
	54. 1		77. 3		100		
	30. 6						

# 第 3 章

# 水源

# 1 水 源

- (1) 高岡市簡易水道の水源(平成27年度)
- (2) 西部地区簡易水道事業の子撫川水源の協定受給水量

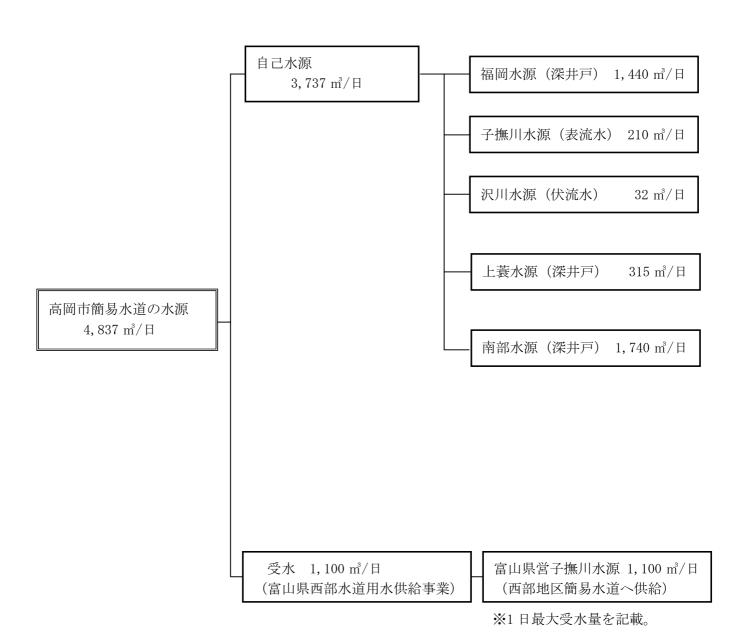
水

源

#### 第3章 水源

#### 1. 水 源

(1) 高岡市簡易水道の水源(平成27年度)



#### (2) 西部地区簡易水道事業の子撫川水源の協定受給水量

(単位: m³/日)

											\ I  =	L: m/ p)
年 度	S54. 4 協定締結	S61. 4 変 更	H3. 4 変 更	H8. 4 変 更	H11. 4 変 更	H14. 3 一部変更	H16. 3 一部変更	H18. 3 一部変更	H20. 3 変 更	H23. 3 変 更	H26. 3 変 更	単価(円) (超過単価)
S 54年	500											40
55	500											40
56	600											40
57	600											50
58	600											50
59	700											50
60	700											60
61	700	500										60
62	800	500										65
63	800	500										65
H元年		500										70
2		500										70
3		550	500									75
4		550	520									75
5		550	520									80
6		600	550									80
7		600	550									85
8		600	590	800								85
9		700	590	800								90
10		700	640	850								90
11		700	640	850	850							90
12		800	690	900	850							90
13			690	900	850							95
14			740	950	900	850						95
15			740	950	900	850						95
16			800	1,000	950	950	850					90
17				1,000	950	950	850					90
18				1,000	1,000	1,000	1,000	850				85
19					1,000	1,000	1,000	850				85
20					1,000	1,000	1,000	1,000	1, 000 850			75 (150)
21~22									1, 000 850			75 (150)
23~25										1, 000 810		70 (140)
26~30											1,000 1,100	65 (130)

<sup>※</sup> 平成20年3月変更分以降から月単位の基本水量(1日最大受水量)と超過単価が設定された。 受水量:上段-協定水量、下段-基本水量、受水単価:上段-基本単価、下段-超過単価。

平成26年度の月別基本水量

(<u>単位: m³/日</u>)

4月	5月	6月	7月	8月	9月
860	890	830	850	900	1, 100
10月	11月	12月	1月	2月	3月
800	790	860	1,000	1,000	800

年間受水量 324,500 m³ (閏年 325,500 m³)

<sup>※</sup> 平成26~30年度の基本水量は、月別基本水量の最大受水量を記載。

### 第 4 章

# 施設の概要

- 1 施設別概要
  - (1) 福岡地区簡易水道
  - (2) 西部地区簡易水道
  - (3) 北部地区簡易水道
- 福岡浄水場
  - ① 上向田配水場
  - ① 五位浄水場
  - ② 栃丘中継井
  - ③ 栃丘配水池
  - ④ 花尾配水池
  - ⑤ 小野配水池
- (4) 沢川地区簡易水道
- (5) 上蓑地区簡易水道
- (6) 南部地区簡易水道
- (7) 配水池有効容量
- ① 沢川浄水場
- ① 上蓑浄水場
- ① 南部浄水場
- 2 導・送・配水管布設状況
  - (1) 導·送·配水管管種別総延長
  - (2) 管路口径別総延長
- 3 震災対策
  - (1) 管路の耐震化

#### 第 4 章 施 設 の 概 要

#### 1. 施設別概要

#### (1) 福岡地区簡易水道

#### ① 福岡浄水場

所 在 地	福岡町荒屋敷303・304	福岡町荒屋敷308-2(福岡第2水源)
敷 地 面 積	546 m²	$100\mathrm{m}^2$
建設年度	昭和50年~昭和51年	平成11年~平成12年
水源	地下水 (深井戸)	地下水(深井戸)
取 水 井	福岡水源・1号取水ポンプ	福岡第2水源・2号取水ポンプ
内径·深度	φ300mm×80.0m	$\phi$ 300mm $ imes$ 149.5 m
取水ポンプ能力	100A×1.02㎡/分	100A×1.20㎡/分
	×25m×11KW×1台	×60m×18.5KW×1台
型式	水中うず巻きポンプ	水中うず巻きポンプ
導 水 管		導水管延長267m(ダクタイル鋳鉄管φ150mm)
消毒装置	次亜塩素酸ナトリウム注入装置 (22.8m0/分) ×	2台
配水方法	ポンプ加圧	
ポンプ能力	インバータ方式	
	65A×0.67㎡/分×40m×7.5KW×4台	
型式	水中うず巻きポンプ	
自家発電装置	ディーゼル発電装置	
	85KVA (AC200V-60Hz)	
配水池構造	鉄筋コンクリート	
	13.25m×5.00m×3.70m×2槽	
	HWL20.55m LWL16.85m GL16.30m	
有 効 容 量	245 m³×2槽	
計 装 機 器	配水流量計(電磁流量計φ150mm)	
	配水残留塩素計 (0~1mg/0)	

#### (2) 西部地区簡易水道

#### ① 上向田配水場

所	在	地	福岡町上向田吉国200-2外	
敷地	1 面	積	4, 943 m²	
建設	年	度	昭和53年	平成12年~平成13年
水	<b>7</b> III	源	浄水受水:富山県和田川水道管理所子撫川支所 上向田配水池	浄水受水:富山県和田川水道管理所子撫川支所 上向田新配水池
管	理	室	$3.25 ext{m} imes3.25 ext{m}$	
配水	方	法	自然流下	
配水	池 構	造	地下埋設鉄筋コンクリート	プレストレストコンクリート
			3.50m×9.00m×3.50m×2槽	内径13.50m×3.50m×1池
			HWL61.45m LWL57.95m	HWL61.45m LWL57.95m
			GL58.70m	GL58.50m
有多	カ 容	量	110㎡×2槽	500㎡×1池
計装	機	器	配水流量計(電磁流量計 φ 150mm)	
			水質監視自動測定装置(濁度・色度・残留塩素	・水圧)
緊急	遮 断	弁	φ200mm重力式バタフライ弁	

#### (3) 北部地区簡易水道

#### ① 五位浄水場

所 在 地	福岡町五位堀切181(五位取水井)	福岡町五位島崎1405外
敷地面積	18 m²	788 m²
建設年度	昭和54年~昭和55年	昭和54年~昭和55年
水 利 権 導 水 管	表流水・自流 (一級河川小矢部川水系子撫川) 五位取水井 *別記 自然流下 HWL 158.00m 導水管延長 550m (硬質塩化ビニル管 φ 100mm)	
浄流凝消 混 ファ		φ100mm電動開閉機付マディハイバルブ PAC注入装置 (22.8mℓ/分) ×2台 前次亜塩素酸ナトリウム注入 装置 (22.8mℓ/分) ×2台 1.00m×1.00m×2.40m×1池 2.4m³ 0.75KW×1機 1.60m×1.60m×2.40m×1池 HWL150.60m GL150.70m 6.1m³ 0.4KW×1機 2.30m×12.70m×2.00m×1池 58.4m³ 中後次亜塩素酸ナトリウム注入 装置 (22.8mℓ/分) ×2台 内径1680mm×3006mm×2機 462m³/目
配 水 施 設 配 水 方 法 ポンプ能力 型 自家発電装置 浄 水 池 構 造 有 効 容 量		ポンプ加圧 (五位・小野方面には、減圧弁設置) 40A×0.20㎡/分×83m×7.5KW×3台 水中うず巻きポンプ ディーゼル発電装置 40KVA (AC200V-60Hz) 地下埋設鉄筋コンクリート 10.00m×3.70m×3.00m×1池 HWL146.70m LWL143.70m GL147.00m 111㎡×1池
計装機器	原水濁度計 (0~100度) 高感度濁度計 (0~100度) 沈澱水残留塩素計 (0~2mg/ℓ) 配水流量計 (電磁流量計 φ 75mm) 配水残留塩素計 (0~2mg/ℓ)	1111111 ~ 1亿日

\*別記:子撫川に於いて取得している福岡用水の水利権が五位ダムによる用水供給が開始されるに至る時点で、流水占用の権利を放棄。農林水産大臣が取得している五位ダム取水口の水利権に含まれていることを確認。 最大取水量は230㎡/日

#### ② 栃丘中継井

所	<b>1</b>	Ē	地	福岡町花尾南谷49
敷	地	面	積	$6\mathrm{m}^2$
建	設	年	度	昭和54年~昭和55年
送	水	方	法	自然流下
中	継ま	‡ 構	造	鉄筋コンクリート
				(1.50m×1.50m×2.00m) HWL207.00m LWL205.00m GL205.50m
送	配 水	管 口	径	送水φ100mm 配水φ100mm

#### ③ 栃丘配水池

所	右	Ē	地	福岡町栃丘上田2841
敷	地	面	積	281 m²
建	設	年	度	昭和54年~昭和55年
配	水	方	法	自然流下
配	水池	1 構	造	鉄筋コンクリート
有	効	容	量	4.75m×3.45m×3.20m×1池 HWL173.20m LWL170.00m GL170.50m 52.4㎡×1池
送	配 水	管 口	径	送水φ100mm 配水φ150mm
計	装	機	器	配水流量計(電磁流量計 φ 100mm)

#### ④ 花尾配水池

所	右	Ē	地	福岡町花尾西谷内73
敷	地	面	積	$173\mathrm{m}^2$
建	設	年	度	昭和54年~昭和55年
配	水	方	法	自然流下
酉己	水池	也 構	造	鉄筋コンクリート
				4. 20m×4. 20m×3. 20m×1池
				HWL151.70m LWL148.50m GL149.00m
有	効	容	量	56. 4 m³×1池
送	配 水	管 口	径	送水 φ 75mm 配水 φ 100mm
計	装	機	器	配水流量計(電磁流量計 φ 75mm)

#### ⑤ 小野配水池

所 在	地	福岡町小野後尾1-2
敷 地 面	積	206 m <sup>2</sup>
建設年	度	昭和55年
配水方	法	自然流下
配水池	冓 造	鉄筋コンクリート
有効容	宝 量	4.70m×4.70m×3.20m×1池 HWL153.20m LWL150.00m GL150.50m 70.6㎡×1池
送配水管	口径	送水φ75mm 配水φ100mm
計 装 機	器	配水流量計(電磁流量計 φ 75mm) 水質監視自動測定装置(濁度・色度・残留塩素)

#### (4) 沢川地区簡易水道

#### ① 沢川浄水場

所 在 地	福岡町沢川上山98-2・98-3	福岡町沢川幕金平等5-10
	(沢川取水井)	1,2,4,4,4,4,1,1,1,1,1,1,1,1,1,1,1,1,1,1,
敷 地 面 積	$256\mathrm{m}^2$	$385\mathrm{m}^2$
建設年度	昭和57年~昭和58年	昭和57年~昭和58年・平成19年
水源	地下水(伏流水)	
	沢川取水井	
取 水 井	沢川水源(ライナープレート・浅井戸)	
	1号・2号取水ポンプ	
内径・深度	φ2,000mm×5.5m×2井	
	(1号井・2号井)	
	HWL400.50m LWL398.50m	
	GL401.50m(1号井) HWL396.50m LWL394.50m	
	GL397.50m (2号井)	
取水ポンプ能力		
型式	水中うず巻きポンプ	
導 水 管	導水管延長 210m	
	(硬質塩化ビニル管 φ 50)	
浄 水 施 設		
沈 殿 池		0.80m×3.50m×1.30m×1池
容量		3. 6 m <sup>3</sup>
消毒装置		次亜塩素酸ナトリウム注入装置
フトロ 406		(22.8ml/分) ×2台
┃ ろ過機 ┃ 処理能力		上向性ろ過方式 緩速ろ過池×2基 31.2㎡/日
配水方法		自然流下
配水池構造		日然祝下   半地下埋設鉄筋コンクリート
		千地下壁改め筋コンクリート   3.44m×3.44m×2.75m×2槽
		HWL406.30m LWL403.55m
		GL406.00m
有 効 容 量		32. 5㎡×2槽
計装機器		配水流量計 (電磁流量計φ100mm)
	水質監視自動測定装置(濁度・色度・残留	
緊急遮断弁		φ100mm電動式バタフライ弁

#### (5) 上蓑地区簡易水道

#### ① 上蓑浄水場

所 在 地	福岡町上蓑16-39	
敷 地 面 積	$124\mathrm{m}^2$	
建設年度	平成2年~平成3年	平成13年~平成14年
水源	地下水(深井戸)	
取 水 井	上蓑水源・取水ポンプ	
内径・深度		
取水ポンプ能力		
型式	水中うず巻きポンプ	
消毒装置	次亜塩素酸ナトリウム注入装置 (22.8ml/	分)×2台
配水方法	ポンプ加圧	
ポンプ能力	インバータ方式	
	65A×0.66㎡/分×45m×11KW×2台	
型式	水中うず巻きポンプ	
配水池構造	鉄筋コンクリート	鉄筋コンクリート
	3.00m× $5.00$ m× $2.30$ m× $2$ 槽	2.20m×1.10m×2.30m×2槽
	HWL18.35m LWL16.05m	HWL18.35m LWL16.05m
	GL18. 20m	GL18.20m
有 効 容 量	34.5㎡×2槽	5.5㎡×2槽
計装機器	配水流量計(電磁流量計φ150mm)	
	配水残留塩素計( $0\sim1$ mg/ $\ell$ )	

#### (6) 南部地区簡易水道

#### ① 南部浄水場

所 在 地	福岡町大滝1386
敷 地 面 積	2, 058 m²
建設年度	平成20年
水源	地下水(深井戸)
取 水 井	南部水源・取水ポンプ
┃ 内 径 ・ 深 度	$\phi$ 250mm $\times$ 200.0m
取水ポンプ能力	100A×1.208m³/分×16m×7.5KW×1台
型 式	水中うず巻きポンプ
消毒装置	次亜塩素酸ナトリウム注入装置 (22.8ml/分) ×2台
配 水 方 法	ポンプ加圧
ポンプ能力	インバータ方式
	100A×0.807㎡/分×50m×15KW×2台
型   式	
自家発電装置	ディーゼル発電装置
	100KVA (AC200V-60Hz)
配 水 池 構 造	地上式ステンレス鋼板
	5.00m×6.00m×3.50m×2槽
	HWL24.86m LWL21.36m GL21.00m
有 効 容 量	105 m³×2槽
計 装 機 器	配水流量計(電磁流量計 φ 150mm)
	取水流量計(電磁流量計φ100mm)
	配水残留塩素計 (0~2mg/Q)

#### (7) 配水池有効容量

	配 水 池 名	有 効 容 量
福岡配水池	245.0㎡×2槽	490.0 m³
上向田配水池	110.0㎡×2槽	220. 0 m³
上向田新配水池	500.0㎡×1池	500. 0 m³
五位配水池	111.0㎡×1池	111.0 m³
栃丘配水池	52.4 m³ × 1池	52. 4 m³
花尾配水池	56.4 m³×1池	56. 4 m³
小野配水池	70.6㎡×1池	70.6 m³
沢川配水池	32.5㎡×2槽	65. 0 m³
上蓑配水池	34.5㎡ × 2槽	69. 0 m³
上蓑新配水池	5.5㎡×2槽	11.0 m³
南部配水池	105.0㎡×2槽	210. 0 m³
	合 計	1, 855. 4 m³

#### 2. 導・送・配水管布設状況

#### (1) 導・送・配水管管種別総延長

簡易水道全体 (単位:m)

種 別 管 種	導 水 管	送 水 管	配水管	<u>:</u>	構成比(%)
耐 震 継 手 管	46	77	28, 258	28, 381	20.6
ダクタイル鋳鉄管	268		26, 910	27, 178	19.8
鋼管	106	71	3, 103	3, 280	2. 4
硬質塩化ビニル管	869	5, 757	70, 092	76, 718	55.8
ポリエチレン管	_		1, 975	1, 975	1.4
計	1, 289	5, 905	130, 338	137, 532	100.0

福岡地区簡易水道 (単位:m)

種 別 管 種	導 水 管	送 水 管	配水管	<u> </u>	構成比(%)
耐 震 継 手 管	_	_	2, 239	2, 239	5. 1
ダクタイル鋳鉄管	268		7, 771	8, 039	18. 4
鋼管	69	_	1,661	1, 730	4. 0
硬質塩化ビニル管		_	31, 014	31, 014	71. 2
ポリエチレン管	_	_	561	561	1.3
計	337	_	43, 246	43, 583	100.0

**西部地区簡易水道** (単位: m)

種 別 管 種	導 水 管	送 水 管	配水管	計	構成比(%)
耐 震 継 手 管	_	_	1, 268	1, 268	3. 2
ダクタイル鋳鉄管			19, 134	19, 134	47. 9
鋼管	_		654	654	1.6
硬質塩化ビニル管			18, 745	18, 745	46. 9
ポリエチレン管	_	_	158	158	0.4
計	_	_	39, 959	39, 959	100.0

北部地区簡易水道 (単位:m)

種 別 管 種	導 水 管	送 水 管	配水管	計	構成比(%)
耐 震 継 手 管	_	77		77	0.8
ダクタイル鋳鉄管	_	_		_	_
鋼管	37	71	20	128	1.4
硬質塩化ビニル管	616	5, 757	2,716	9, 089	97. 5
ポリエチレン管	_	_	25	25	0.3
計	653	5, 905	2, 761	9, 319	100. 0

**沢川地区簡易水道** (単位:m)

種 別 管 種	導水管	送 水 管	配水管	配水管計構成比	
耐 震 継 手 管					
ダクタイル鋳鉄管	_	_		_	_
鋼管	_	_	7	7	0.3
硬質塩化ビニル管	253	_	2, 518	2, 771	99. 7
ポリエチレン管	_				_
計	253		2, 525	2,778	100.0

上蓑地区簡易水道 (単位:m)

種 別 管 種	導 水 管	送 水 管	配水管	計	構成比(%)
耐 震 継 手 管			_	_	_
ダクタイル鋳鉄管	_	_	3	3	0.0
鋼管		_	40	40	0. 5
硬質塩化ビニル管	_	_	7, 507	7, 507	99. 0
ポリエチレン管			39	39	0.5
計	_		7, 589	7, 589	100.0

**南部地区簡易水道** (単位: m)

種 別管 種	導水管	送 水 管	配水管	計	構成比(%)
耐 震 継 手 管	46	_	24, 751	24, 797	72. 3
ダクタイル鋳鉄管	_	_	2	2	0.0
鋼管		_	721	721	2. 1
硬質塩化ビニル管			7, 592	7, 592	22. 1
ポリエチレン管	_	_	1, 192	1, 192	3. 5
計	46	_	34, 258	34, 304	100.0

#### (2) 管路口径別総延長

簡易水道全体 (単位:m)

管 種	φ 50mm	φ 75mm	φ 100mm	φ 150mm	φ 200mm	φ 350mm	計	構成比 (%)
耐震継手管		8, 423	11, 196	7, 643	1, 119		28, 381	20.6
ダクタイル鋳鉄管	67	2, 766	3, 068	16, 392	4, 885	_	27, 178	19.8
鋼管	2, 272	226	515	173	72	22	3, 280	2. 4
硬質塩化ビニル管	28, 748	28, 022	18, 175	1, 481	292	_	76, 718	55.8
ポリエチレン管	1, 950	25	_	_	_	_	1, 975	1.4
計	33, 037	39, 462	32, 954	25, 689	6, 368	22	137, 532	100.0

福岡地区簡易水道 (単位:m)

口 径 管 種	φ 50mm	φ 75mm	φ 100mm	φ 150mm	$\phi~200$ mm	φ 350mm	計	構成比 (%)
耐震継手管	_	960	364	226	689	_	2, 239	5. 1
ダクタイル鋳鉄管	10	1, 349	838	4, 550	1, 292	_	8, 039	18. 4
鋼管	1, 243	101	249	69	68	_	1,730	4.0
硬質塩化ビニル管	11, 772	12, 900	6, 157	185	_	_	31, 014	71. 2
ポリエチレン管	561	_	_	_	_	_	561	1.3
<b>≘</b> +	13, 586	15, 310	7,608	5, 030	2, 049	_	43, 583	100.0

西部地区簡易水道 (単位:m)

管 種	φ 50mm	φ 75mm	φ 100mm	φ 150mm	φ 200mm	φ 350mm	計	構成比 (%)
耐 震 継 手 管	_	110	994	164	_	_	1, 268	3.2
ダクタイル鋳鉄管	57	1, 415	2, 230	11,839	3, 593	_	19, 134	47. 9
鋼管	337	110	132	71	4	_	654	1.6
硬質塩化ビニル管	6, 088	7, 651	4, 998	8			18, 745	46. 9
ポリエチレン管	158	_	_			_	158	0.4
計	6, 640	9, 286	8, 354	12, 082	3, 597	_	39, 959	100.0

北部地区簡易水道 (単位:m)

管 種	φ 50mm	φ 75mm	φ 100mm	φ 150mm	φ 200mm	φ 350mm	計	構成比 (%)
耐震継手管	_	77	_	_	_	_	77	0.8
ダクタイル鋳鉄管	_						_	_
鋼管	30		98	_	_	_	128	1.4
硬質塩化ビニル管	1, 155	4, 118	3, 807	9	_	_	9, 089	97.5
ポリエチレン管		25	_		_		25	0.3
計	1, 185	4, 220	3, 905	9	_	_	9, 319	100.0

沢川**地区簡易水道** (単位:m)

管 種	φ 50mm	φ 75mm	φ 100mm	φ 150mm	φ 200mm	φ 350mm	計	構成比 (%)
耐震継手管	_	_	_	_	_	_	_	
ダクタイル鋳鉄管	_	_	_	_	_	_	_	_
鋼管	_	7	_	_	_	_	7	0.3
硬質塩化ビニル管	699	964	995	113	_	_	2,771	99. 7
ポリエチレン管	_	_	_	_	_	_	_	_
計	699	971	995	113	_	_	2,778	100.0

上蓑地区簡易水道 (単位:m)

管 種	φ 50mm	φ 75mm	φ 100mm	φ 150mm	φ 200mm	φ 350mm	計	構成比 (%)
耐震継手管	_	_	_	_	_	_	_	_
ダクタイル鋳鉄管	_	_	_	3	_	_	3	0.0
鋼管	4	_	36	_	_	_	40	0. 5
硬質塩化ビニル管	1, 958	2, 250	1,841	1, 166	292	_	7, 507	99. 0
ポリエチレン管	39	_	_	_	_	_	39	0.5
計	2,001	2, 250	1,877	1, 169	292	_	7, 589	100.0

南部地区簡易水道 (単位:m)

一门即马口口的初外是							` '	·
管 種	φ 50mm	φ 75mm	φ 100mm	φ 150mm	φ 200mm	φ 350mm	計	構成比 (%)
耐 震 継 手 管	_	7, 276	9, 838	7, 253	430	_	24, 797	72. 3
ダクタイル鋳鉄管	_	2			_		2	0.0
鋼管	658	8	_	33	_	22	721	2. 1
硬質塩化ビニル管	7, 076	139	377	_	_	_	7, 592	22. 1
ポリエチレン管	1, 192	_	_	_	_	_	1, 192	3. 5
計	8, 926	7, 425	10, 215	7, 286	430	22	34, 304	100.0

#### 3. 震災対策

#### (1) 管路の耐震化

簡易水道全体

(3月末現在)

管路総延長(再掲)	137, 532m
耐震化延長	30, 623 m
耐 震 化 率	22. 3%

# 業

### 第 5 章

# 業務統計

- 1 業 務
  - (1) 業務
  - (2) 人口及び給水栓数
  - (3) 配水分析
  - (4) 一日最大·平均配水量
  - (5) 配水分析フロー図
  - (6) 段階別使用水量
- 2 量水器取付状況
- 3 給水工事施工状況
- 4 配水管等の漏水修理状況
- 5 漏水調查状況
  - (1) 年度別漏水調査表
  - (2) 簡水別計画漏水調查実施表
- 6 水質検査状況
  - (1) 基準項目の検査回数と設定理由
  - (2) 基準項目の検査結果
  - (3) 毎日検査の結果
  - (4) 臭気物質検査の結果 (赤丸、小野)
  - (5) クリプトスポリジウム指標菌検査の結果
  - (6) クリプトスポリジウム、ジアルジア検査の結果
  - (7) 水質管理目標設定項目の目標値及び検査結果(子撫川水源)
  - (8) 要検討項目の目標値及び検査結果(子撫川水源)

#### 第5章 業務統計

#### 1. 業 務

#### (1) 業 務

項目	年 度	度	平成 26 年度	平成 25 年度	増 減 (△)
A	行政区域内人口 ()	人)	13, 019	13, 143	△ 124
	総 世 帯 数 (ラ	戸)	4, 362	4, 357	5
В	給 水 人 口 ()	人)	9, 249	9, 293	△ 44
	給 水 栓 数 (村	栓)	3, 267	3, 278	△ 11
B/A	普及率(9	%)	71.0	70.7	0.3
С	総 配 水 量 (r	m³)	783, 953	793, 859	△ 9,906
D	一 日 最 大 配 水 量 (r	m³)	9/2 2,549	9/4 2, 372	177
	一 日 最 小 配 水 量 (r	m³)	4/4 1,923	1/1 1,831	92
Е	一 日 平 均 配 水 量 (r	m³)	2, 148	2, 175	△ 27
D/B	一人一日最大配水量 (	(0)	276	255	21
Е/В	一人一日平均配水量 (	(0)	232	234	△ 2
F	総 有 収 水 量 (r	m³)	612, 267	619, 385	△ 7,118
用一般用	家 庭 用 (r	m³)	494, 758	495, 918	△ 1,160
途	官 公 署 用 (r	m³)	38, 948	41, 366	△ 2,418
別業変用	営 業 用(r	m³)	68, 544	69, 689	△ 1,145
業務用・	工 場 用 (r	m³)	10, 017	12, 412	△ 2,395
量	小 計 (r	m³)	117, 509	123, 467	△ 5,958
F/C	有 収 率 (9	%)	78. 1	78. 0	0. 1
	配 水 能 力 (㎡	/月)	4, 837	4, 547	290
	消 火 栓 (割	基)	380	377	3

※ 行政区域内人口及び給水人口には、外国人登録者数を含む。

#### ※ 配水能力の内訳

112 112 1 112 1		
水 道 名	水源種別	水量(m³/日)
福岡地区簡易水道	深井戸	1, 440
西部地区簡易水道	受 水	1, 100
北部地区簡易水道	表流水	210
沢川地区簡易水道	伏流水	32
上蓑地区簡易水道	深井戸	315
南部地区簡易水道	深井戸	1,740
合 計		4, 837

#### (2) 人口及び給水栓数

\*各年度3月末現在

年度	行政区域内人口 (人)	総世帯数 (戸)	給水栓数 (栓)	給水人口 (人)	普及率(%)
平成 22 年度	13, 315	4, 267	3, 154	9, 217	69. 2
平成 23 年度	13, 296	4, 318	3, 216	9, 273	69. 7
平成 24 年度	13, 176	4, 309	3, 240	9, 216	69. 9
平成 25 年度	13, 143	4, 357	3, 278	9, 293	70. 7
平成 26 年度	13, 019	4, 362	3, 267	9, 249	71.0

注) 行政区域内人口及び給水人口には、外国人登録者数と区域外給水人口を含む。

#### (3) 配 水 分 析

年度	総配水量		有	効	水	量		無効力	火 量	
十段	花 化 小 里	有収力	有収水量		無収水量		計		漏水・その他	
	( m³)	(m³)	(%)	( m³)	(%)	( m³)	(%)	( m³)	(%)	
22	782, 441	635, 523	81.2	86, 320	11. 1	721, 843	92. 3	60, 598	7. 7	
23	789, 855	623, 293	78. 9	91, 810	11.6	715, 103	90. 5	74, 752	9. 5	
24	799, 100	623, 927	78. 1	80, 869	10. 1	704, 796	88. 2	94, 304	11.8	
25	793, 859	619, 385	78. 0	71, 620	9.0	691, 005	87. 0	102, 854	13. 0	
26	783, 953	612, 267	78. 1	74, 951	9.6	687, 218	87. 7	96, 735	12. 3	

#### (4) 一日最大・平均配水量

項 目 年 度	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度
一日最大配水量(m³)	2, 981	2, 403	2, 346	2, 372	2, 549
一日平均配水量(m³)	2, 144	2, 158	2, 189	2, 175	2, 148
一人年間配水量(㎡)	85	85	87	85	85
一人一日最大配水量(0)	323	259	255	255	276
一人一日平均配水量(0)	233	233	238	234	232
一人年間有収水量(㎡)	69	67	68	67	66
一人一日平均有収水量(0)	189	184	185	183	181

#### 【参考】

全国の簡易水道事業の平均

 一人一日最大配水量
 4650 (地方財務協会「平成 25 年度地方公営企業年鑑」)

 一人一日平均配水量
 3670 ( " " )

 一人一日平均有収水量
 3080 ( " )

#### (5) 配水分析フロ一図

	総	配水	<b>■</b> H22	782, 44	$1 \mathrm{m}^3$	100%				
	ileo.		H23	789, 85		100%				
			H24	799, 10		100%				
			H25	793, 85	59 m³	100%				
			H26	783, 95	i3m³	100%				
									$\neg$	
有効水	<b>a</b>						無効水	뭅		
H22		92.3%					Н22		:0 500 m <sup>3</sup>	7. 7%
H23	721, 843 m <sup>3</sup> 715, 103 m <sup>3</sup>	92. 3%					H23		60, 598 m <sup>3</sup> 74, 752 m <sup>3</sup>	9. 5%
H24	704, 796 m <sup>3</sup>	88. 2%					H24		94, 304 m <sup>3</sup>	11. 8%
H25	691, 005 m <sup>3</sup>	87. 0%					H25		)2, 854 m <sup>3</sup>	13. 0%
H26	687, 218 m³	87. 7%					H26		96, 735 m <sup>3</sup>	12.3%
			-							
									_	
	_						調定後			
有収水	量		漏刀	K			調定減	水量		
H22	635, 523 m³	81.2%	H	22 6	0, 598 m³	7.7%	H22		$0\mathrm{m}^{^3}$	0.0%
Н23	623, 293 m³	78.9%	l .		4, 752 m³	9. 5%	H23		$0\mathrm{m}^{^{3}}$	0.0%
H24	623, 927 m <sup>3</sup>	78. 1%			4, 304 m <sup>3</sup>	11.8%	H24		0 m³	0.0%
H25	619, 385 m <sup>3</sup>	78. 0%	l —		2, 854 m <sup>3</sup>	13.0%	H25		0 m <sup>3</sup>	0.0%
H26	612, 267 m <sup>3</sup>	78. 1%	H	26 9	6, 735 m <sup>3</sup>	12.3%	H26		0 m³	0.0%
	án:	الماء علم 🖪								
		: 11  7								
		収水量	222 3	11 10/						
		H22 86	, 320 m <sup>3</sup>	11.1%						
		H22 86 H23 91	,810 m³	11.6%						
		H22 86 H23 91 H24 80								
		H22 86 H23 91 H24 80 H25 71	, 810 m³ , 869 m³	11. 6% 10. 1%						
		H22 86 H23 91 H24 80 H25 71	, 810 m <sup>3</sup> , 869 m <sup>3</sup> , 620 m <sup>3</sup>	11. 6% 10. 1% 9. 0%	1					
		H22 86 H23 91 H24 80 H25 71	, 810 m <sup>3</sup> , 869 m <sup>3</sup> , 620 m <sup>3</sup>	11. 6% 10. 1% 9. 0%	1					
事業用		H22 86 H23 91 H24 80 H25 71	, 810 m <sup>3</sup> , 869 m <sup>3</sup> , 620 m <sup>3</sup> , 951 m <sup>3</sup>	11. 6% 10. 1% 9. 0%	] 調定前訓	周定減水量		メ <i>ー</i> タ・	—————————————————————————————————————	
	水量	H22 86 H23 91 H24 80 H25 71 H26 74	, 810 m <sup>3</sup> , 869 m <sup>3</sup> , 620 m <sup>3</sup> , 951 m <sup>3</sup>	11. 6% 10. 1% 9. 0% 9. 6%			1.6%			
H22	水量 58,673 m³ 7.5%	H22 86 H23 91 H24 80 H25 71 H26 74 消防用	, 810 m <sup>3</sup> , 869 m <sup>3</sup> , 620 m <sup>3</sup> , 951 m <sup>3</sup>	11. 6% 10. 1% 9. 0% 9. 6%	H22	11, 952 m³	1. 6% 0. 8%	H22	15, 648 m <sup>3</sup>	2.0%
	水量	H22 86 H23 91 H24 80 H25 71 H26 74 <b>消防用</b> H22 H23	, 810 m <sup>3</sup> , 869 m <sup>3</sup> , 620 m <sup>3</sup> , 951 m <sup>3</sup>	11. 6% 10. 1% 9. 0% 9. 6%			1. 6% 0. 8% 0. 6%			
H22 H23	水量 58, 673 m³ 7. 5% 69, 241 m³ 8. 8%	H22 86 H23 91 H24 80 H25 71 H26 74 <b>消防用</b> H22 H23 H24	, 810 m <sup>3</sup> , 869 m <sup>3</sup> , 620 m <sup>3</sup> , 951 m <sup>3</sup> 水量  47 m <sup>3</sup> 119 m <sup>3</sup>	11. 6% 10. 1% 9. 0% 9. 6% 0. 0% 0. 0%	H22 H23	11, 952 m <sup>3</sup> 6, 653 m <sup>3</sup>	0.8%	H22 H23	15, 648 m <sup>3</sup> 15, 797 m <sup>3</sup>	2.0%
H22 H23 H24	水量 58,673㎡ 7.5% 69,241㎡ 8.8% 59,894㎡ 7.5%	H22 86 H23 91 H24 80 H25 71 H26 74 <b>消防用</b> H22 H23 H24 H25	, 810 m³ , 869 m³ , 620 m³ , 951 m³ 水量 47 m³ 119 m³ 0 m³	11. 6% 10. 1% 9. 0% 9. 6% 0. 0% 0. 0% 0. 0%	H22 H23 H24	11, 952 m <sup>3</sup> 6, 653 m <sup>3</sup> 4, 993 m <sup>3</sup>	0.8%	H22 H23 H24	15, 648 m <sup>3</sup> 15, 797 m <sup>3</sup> 15, 982 m <sup>3</sup>	2. 0% 2. 0% 2. 0%
H22 H23 H24 H25	水量 58,673 m³ 7.5% 69,241 m³ 8.8% 59,894 m³ 7.5% 51,355 m³ 6.5%	H22 86 H23 91 H24 80 H25 71 H26 74 <b>消防用</b> H22 H23 H24 H25	,810 m <sup>3</sup> ,869 m <sup>3</sup> ,620 m <sup>3</sup> ,951 m <sup>3</sup> 47 m <sup>3</sup> 119 m <sup>3</sup> 0 m <sup>3</sup>	11. 6% 10. 1% 9. 0% 9. 6% 0. 0% 0. 0% 0. 0% 0. 0%	H22 H23 H24 H25	11, 952 m <sup>3</sup> 6, 653 m <sup>3</sup> 4, 993 m <sup>3</sup> 4, 387 m <sup>3</sup>	0. 8% 0. 6% 0. 5%	H22 H23 H24 H25	15, 648 m³ 15, 797 m³ 15, 982 m³ 15, 878 m³	2. 0% 2. 0% 2. 0% 2. 0%
H22 H23 H24 H25	水量 58,673 m³ 7.5% 69,241 m³ 8.8% 59,894 m³ 7.5% 51,355 m³ 6.5%	H22 86 H23 91 H24 80 H25 71 H26 74 <b>消防用</b> H22 H23 H24 H25	, 810 m <sup>3</sup> , 869 m <sup>3</sup> , 620 m <sup>3</sup> , 951 m <sup>3</sup> 47 m <sup>3</sup> 119 m <sup>3</sup> 0 m <sup>3</sup> 0 m <sup>3</sup> 44 m <sup>3</sup>	11. 6% 10. 1% 9. 0% 9. 6% 0. 0% 0. 0% 0. 0% 0. 0% 0. 0%	H22 H23 H24 H25	11, 952 m <sup>3</sup> 6, 653 m <sup>3</sup> 4, 993 m <sup>3</sup> 4, 387 m <sup>3</sup>	0. 8% 0. 6% 0. 5% 0. 3%	H22 H23 H24 H25 H26	15, 648 m <sup>3</sup> 15, 797 m <sup>3</sup> 15, 982 m <sup>3</sup> 15, 878 m <sup>3</sup> 15, 679 m <sup>3</sup>	2. 0% 2. 0% 2. 0% 2. 0%
H22 H23 H24 H25	水量 58,673 m³ 7.5% 69,241 m³ 8.8% 59,894 m³ 7.5% 51,355 m³ 6.5%	H22 86 H23 91 H24 80 H25 71 H26 74 <b>消防用</b> H22 H23 H24 H25	,810 m <sup>3</sup> ,869 m <sup>3</sup> ,620 m <sup>3</sup> ,951 m <sup>3</sup> 47 m <sup>3</sup> 119 m <sup>3</sup> 0 m <sup>3</sup>	11. 6% 10. 1% 9. 0% 9. 6% 0. 0% 0. 0% 0. 0% 0. 0% 0. 0%	H22 H23 H24 H25	11, 952 m <sup>3</sup> 6, 653 m <sup>3</sup> 4, 993 m <sup>3</sup> 4, 387 m <sup>3</sup>	0. 8% 0. 6% 0. 5% 0. 3%	H22 H23 H24 H25	15, 648 m <sup>3</sup> 15, 797 m <sup>3</sup> 15, 982 m <sup>3</sup> 15, 878 m <sup>3</sup> 15, 679 m <sup>3</sup>	2. 0% 2. 0% 2. 0% 2. 0%
H22 H23 H24 H25	水量 58,673 m³ 7.5% 69,241 m³ 8.8% 59,894 m³ 7.5% 51,355 m³ 6.5%	H22 86 H23 91 H24 80 H25 71 H26 74 <b>消防用</b> H22 H23 H24 H25	, 810 m <sup>3</sup> , 869 m <sup>3</sup> , 620 m <sup>3</sup> , 951 m <sup>3</sup> 47 m <sup>3</sup> 119 m <sup>3</sup> 0 m <sup>3</sup> 0 m <sup>3</sup> 44 m <sup>3</sup>	11. 6% 10. 1% 9. 0% 9. 6% 0. 0% 0. 0% 0. 0% 0. 0% 0. 0%	H22 H23 H24 H25 H26	11, 952 m <sup>3</sup> 6, 653 m <sup>3</sup> 4, 993 m <sup>3</sup> 4, 387 m <sup>3</sup>	0. 8% 0. 6% 0. 5% 0. 3%	H22 H23 H24 H25 H26	15, 648 m <sup>3</sup> 15, 797 m <sup>3</sup> 15, 982 m <sup>3</sup> 15, 878 m <sup>3</sup> 15, 679 m <sup>3</sup>	2. 0% 2. 0% 2. 0% 2. 0%
H22 H23 H24 H25	水量 58,673 m³ 7.5% 69,241 m³ 8.8% 59,894 m³ 7.5% 51,355 m³ 6.5%	H22 86 H23 91 H24 80 H25 71 H26 74 <b>消防用</b> H22 H23 H24 H25	,810 m <sup>3</sup> ,869 m <sup>3</sup> ,620 m <sup>3</sup> ,951 m <sup>3</sup> ,951 m <sup>3</sup>	11. 6% 10. 1% 9. 0% 9. 6% 9. 6% 0. 0% 0. 0% 0. 0% 0. 0% 0. 0%	H22 H23 H24 H25 H26 H26 H26	11, 952 m³ 6, 653 m³ 4, 993 m³ 4, 387 m³ 2, 322 m³  0. 2% 0. 1%	0. 8% 0. 6% 0. 5% 0. 3% 水質対: H22 H23	H22 H23 H24 H25 H26 <b>策用水</b> 5	15, 648 m³ 15, 797 m³ 15, 982 m³ 15, 878 m³ 15, 679 m³  67, 336 m³ 68, 549 m³	2. 0% 2. 0% 2. 0% 2. 0% 2. 0% 2. 0%
H22 H23 H24 H25	水量 58,673 m³ 7.5% 69,241 m³ 8.8% 59,894 m³ 7.5% 51,355 m³ 6.5%	H22 86 H23 91 H24 80 H25 71 H26 74 <b>消防用</b> H22 H23 H24 H25	,810 m <sup>3</sup> ,869 m <sup>3</sup> ,620 m <sup>3</sup> ,951 m <sup>3</sup> 47 m <sup>3</sup> 119 m <sup>3</sup> 0 m <sup>3</sup> 0 m <sup>3</sup> 44 m <sup>3</sup> エ事用  H22  H23  H24	11. 6% 10. 1% 9. 0% 9. 6% 9. 6% 0. 0% 0. 0% 0. 0% 0. 0% 0. 0% 0. 0%	H22	11, 952 m³ 6, 653 m³ 4, 993 m³ 4, 387 m³ 2, 322 m³  0. 2% 0. 1% 0. 4%	0. 8% 0. 6% 0. 3% 水質対: H22 H23 H24	H22 H23 H24 H25 H26 第 <b>用水</b> 5	15, 648 m³ 15, 797 m³ 15, 982 m³ 15, 878 m³ 15, 679 m³  67, 336 m³ 68, 549 m³ 66, 918 m³	2. 0% 2. 0% 2. 0% 2. 0% 2. 0% 2. 0% 7. 3% 8. 7% 7. 1%
H22 H23 H24 H25	水量 58,673 m³ 7.5% 69,241 m³ 8.8% 59,894 m³ 7.5% 51,355 m³ 6.5%	H22 86 H23 91 H24 80 H25 71 H26 74 <b>消防用</b> H22 H23 H24 H25	,810 m <sup>3</sup> ,869 m <sup>3</sup> ,620 m <sup>3</sup> ,951 m <sup>3</sup> ,951 m <sup>3</sup>	11. 6% 10. 1% 9. 0% 9. 6% 9. 6% 0. 0% 0. 0% 0. 0% 0. 0% 0. 0%	H22	11, 952 m³ 6, 653 m³ 4, 993 m³ 4, 387 m³ 2, 322 m³  0. 2% 0. 1%	0. 8% 0. 6% 0. 5% 0. 3% 水質対: H22 H23	H22 H23 H24 H25 H26 <b>策用水</b> 5 6	15, 648 m³ 15, 797 m³ 15, 982 m³ 15, 878 m³ 15, 679 m³  67, 336 m³ 68, 549 m³	2. 0% 2. 0% 2. 0% 2. 0% 2. 0% 2. 0%

#### (6) 段階別使用水量

	年	度	平成25年度		平成26年度	
	'	泛	使用水量	使用水量	構成比率	対前年度比
段階別 m	1		$(m^3)$	$(m^3)$	(%)	$(m^3)$
0	~ 20		64, 365	65, 953	10.8	1, 588
21	~ 40		137, 482	138, 764	22.7	1, 282
41	$\sim$ 60		135, 711	132, 529	21.6	△ 3, 182
61	~ 100		143, 206	144, 104	23. 5	898
101	~ 2,000		108, 470	102, 078	16. 7	△ 6,392
2,001	~ 6,000		30, 151	28, 839	4.7	△ 1,312
6,001	~ 10,000		0	0	0.0	0
10,001 J	以上		0	0	0.0	0
			619, 385	612, 267	100.0	△ 7, 118

年 度	平成25年度		平成26年度	
_	調定件数	調定件数	構成比率	対前年度比
段階別 m <sup>3</sup>	(件)	(件)	(%)	(件)
0 ~ 20	7, 518	7, 732	44.3	214
$21 \sim 40$	4,606	4, 655	26. 7	49
41 ~ 60	2, 750	2, 689	15. 4	△ 61
61 ~ 100	1, 923	1, 944	11.2	21
101 $\sim$ 2,000	435	407	2.3	△ 28
$2,001 \sim 6,000$	10	10	0.1	0
6,001 ~ 10,000	0	0	0.0	0
10,001 以上	0	0	0.0	0
	17, 242	17, 437	100.0	195

#### 2. 量水器取付状況

(単位:個)

<b>区</b>	分	13mm	20mm	25mm	30mm	40mm	50mm	75mm	100mm	150mm	計
前年	下度末取付数	133	3,010	80	25	21	8	1	0	0	3, 278
取 付	新設·改造	0	8	1	0	0	0	0	0	0	9
数	開栓	1	32	3	1	1	0	0	0	0	38
取	り外し数 (△)	10	45	2	1	0	0	0	0	0	58
平成	27年3月末取付数	124	3,005	82	25	22	8	1	0	0	3, 267

#### 3. 給水工事施工状況

(単位:件)

区分	年 度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
新	設	87 (22)	50 (22)	47 (18)	62 (44)	63 (9)
改	造	32 (17)	45 (14)	36 (10)	41 (14)	52 (15)
計	-	119 (39)	95 (36)	83 (28)	103 (58)	115 (24)

( )の数値は、南部地区の件数

#### 4. 配水管等の漏水修理状況

区分		年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
配	水	管	8	6	8	10	8
給	水	管	6	6	9	7	8
	計		14	12	17	17	16

<sup>※</sup> 給水管(配水管の分岐から量水器までの修理件数で、量水器以降の給水装置は含まない。)

#### 5. 漏水調査状況

#### (1) 年度別漏水調査表

年 度 項 目	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
調査件数(戸)	2,899	2, 843	2, 684	2, 843	2, 899
調 査 延 長 (m)	93, 871	91, 384	82, 039	92, 197	95, 179
調 査 延 時 間 (H)	65	60	62	67	49
漏水発見件数 (件)	9	8	6	3	4
漏水修理件数 (件)	9	8	6	3	4
発見水量(㎡/日)	46	166	35	15	90

#### (2) 簡水別計画漏水調査実施表

No.	調査簡易水道名(町名)	給水戸数 (戸)	調査延長 (m)	調査月 (月)	調査時間 (H)	発見件数 (件)	発見水量 (㎡/日)
1	福岡 (福岡新,下蓑,大滝,本領 他2町)	1, 542	43, 123	11	15. 5	2	3. 00
2	西部 (赤丸、上野、上向田、土屋 他8町)	1, 142	39, 959	11	18. 5	2	87. 00
3	北部 (花尾、五位、小野、栃丘)	159	9, 319	10	7. 5	0	0
4	沢川	56	2, 778	11	7. 5	0	0
5	南部	0	0	_	_	0	0
6	上蓑	0	0	_	_	0	0
7	一歩二歩	0	0	_	_	0	0
	総計	2, 899	95, 179	_	49. 0	4	90.00

#### 6. 水質検査状況

#### (1) 基準項目の検査回数と設定理由

	項目	区分	検査	回数	検査回数の設定理由
	<b>次</b> 日		原水 ※1	給水栓水 ※2	恢重自数の政定珪田
1	一般細菌	微生物		1回/月	注2
2	大腸菌	W T. 100		1 [55]/ / 1	11.2
3	カドミウム及びその化合物				
4	水銀及びその化合物			1回/年	注1
5	セレン及びその化合物				
6	鉛及びその化合物	- 金 属		4回/年	注3
7	ヒ素及びその化合物	1		1 D /F	Y21.4
8	六価クロム化合物	1		1回/年	注1
9	亜硝酸態窒素				)) -
10	シアン化物イオン及び塩化シアン	<sup>†</sup> ,	. — . —	4回/年	注3
11	硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	非金属	1回/年		
12	フッ素及びその化合物	†			
	ホウ素及びその化合物	金属			
14	四塩化炭素	112. //-4			
_	1,4-ジオキサン	<del>1</del>			
	シスー1、2ーシ、クロロエチレン及びトランスー1、2ーシ、クロロエチレン	<del> </del>		1回/年	注1
	ジクロロメタン	一般有機			
	テトラクロロエチレン	化学物質			
	トリクロロエチレン	- <del> </del>			
19		<del>- </del>			
20	ベンゼン				
	塩素酸	4			
22	クロロ酢酸	<b>-</b>			
23	クロロホルム	<u> </u>			
	ジクロロ酢酸	<b>.</b>	検査省略		
	ジブロモクロロメタン	消毒			
_	臭素酸	副生成物		4回/年	注3
27	総トリハロメタン	<u> </u>			
	トリクロロ酢酸	_			
29	ブロモジクロロメタン	_			
30	ブロモホルム				
31	ホルムアルデヒド				
32	亜鉛及びその化合物			1回/年	注1
33	アルミニウム及びその化合物	色		4回/年	注3
34	鉄及びその化合物	1		1回/月	県の指導により
	銅及びその化合物	-1 34			
	ナトリウム及びその化合物	<b>┩</b> 味 覚 ☆		1回/年	注1
37	マンガン及びその化合物	- 色			
	塩化物イオン			1回/月	注2
39	カルシウム、マグネシウム等(硬度)	- 味 覚	, / t ·	1回/月	県の指導により
	蒸発残留物	†	1回/年	4回/年	注3
	陰イオン界面活性剤	発泡		1回/年	
42	ジェオスミン			±∺/ F	原因生物発生時期には
	2-メチルイソボルネオール	におい		1回/月※3	原囚生物完生時期には 1回/月以上に回数を増やす
	まイオン界面活性剤	発泡			
45	フェノール類	だおい におい		1回/年	注1
	有機物(全有機炭素(TOC)の量)	味覚			
47	p H値	- I	4△★/▷ m/ɔ	1 E / E	
_	味	ந்து, நே. ப	検査省略	1回/月	注2
	臭気	一般性状	. — / t		
	色度	- I	1回/年		
	濁度				
	・過去3年間の水質検査結果が其準値の		) ) ) )   lmr )   o		

注1:過去3年間の水質検査結果が基準値の1/10以下のときは、概ね3年に1回以上とすることが可能な項目

ですが、安全性を確保するために1年に1回検査を行います。

注2: 法令により概ね1ヶ月に1回以上の検査と定められている項目。

注3: 法令により概ね3ヶ月に1回以上の検査と定められている項目。 ※1 福岡水源、福岡第2水源、子撫川水源、沢川水源、南部水源、上蓑水源の6箇所。

**※**2 大野地区、赤丸地区、小野地区、沢川地区、木舟地区、上蓑地区の6箇所。

**※**3 表流水、伏流水を水源としている浄水について検査を行います。

項 目 基準値 福岡簡水(大野地内)		ut. L.V
	西部簡水(赤丸)	
1     五     年     最     高     最低     平均     最高       1     一般細菌     100/ml以下     0     0     0	i 最低 0 0	平 均 0
1 NAME     100/mis/下     0     0       2 大腸菌     検出されないこと     検出 0回	0 0	検出 0回
3 カドミウム及びその化合物     0.003mg/1以下       0.0003未満		0.0003未満
4 水銀及びその化合物     0.0005mg/1以下       0.0005素満		0.0003末個
	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	0.001未満
	·満 0.001未満	
3. 1.		0.001未満
	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	0.005未満
		0.004未満
	0.001未満	0.001未満
11 硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素 10mg/1以下 0.13		0.23
12 フッ素及びその化合物     0.8mg/1以下       0.08未満		0.08未満
13 ホウ素及びその化合物     1.0mg/l以下       0.1未満		0.1未満
14 四塩化炭素     0.002mg/1以下       0.002 mg/1以下     0.0002未満		0.0002未満
15 1,4-ジオキサン     0.05mg/1以下       16 い 1 0 い 1		0.005未満
16 シスー1, 2-ジクロロエチレン及びトランスー1, 2-ジクロロエチレン       0.04mg/1以下         0.004未満		0.004未満
17 ジクロロメタン 0.02mg/1以下 0.002未満 0.02mg/1以下 0.002未満 0.00mg/1以下 0.000mg/1以下 0.000mg/1和 0.0000mg/1和 0		0.002未満
18 テトラクロロエチレン       0.01mg/1以下       0.001未満		0.001未満
19 トリクロロエチレン       0.01mg/1以下       0.001未満		0.001未満
20 ベンゼン     0.01mg/1以下     0.001未満		0.001未満
21 塩素酸 0.6mg/1以下 0.07 0.06未満 0.06未満 0.06ラ		
22 クロロ酢酸       0.02mg/1以下 0.002未満 0.002未満 0.002未満 0.002未満 0.002ま満 0.002ま		
23 クロロホルム       0.06mg/1以下       0.001未満       0.001未満       0.001未満       0.001未満		0. 010
24 ジクロロ酢酸 0.04mg/1以下 0.004未満 0.004未満 0.004未満 0.004未満 0.004ま		0.004未満
25 ジブロモクロロメタン 0.1mg/1以下 0.001未満 0.001未満 0.001未満 0.001未満 0.001		0.004
26 臭素酸     0.01mg/1以下     0.001未満     0.001未満     0.001未満	·満 0.001未満	0.001未満
27総トリハロメタン0.1mg/1以下0.001未満0.001未満0.001未満0.001未満	0.017	0. 022
28 トリクロロ酢酸 0.2mg/1以下 0.02未満 0.02未満 0.02未満 0.02未満 0.02	·満 0.02未満	0.02未満
29 ブロモジクロロメタン 0.03mg/1以下 0.001未満 0.001未満 0.001未満 0.001未満 0.00		0.009
30 プロモホルム       0.09mg/1以下       0.001未満       0.001未満       0.001未満       0.001未満       0.001未満	·満 0.001未満	0.001未満
31 ホルムアルデヒド       0.08mg/1以下       0.008未満       0.008未満       0.008未満       0.008未満       0.008未満	·満 0.008未満	0.008未満
32 亜鉛及びその化合物       1.0mg/1以下       0.01未満		0.01未満
33 アルミニウム及びその化合物       0.2mg/1以下       0.03       0.01未満       0.01未満       0.01未満	6.01未満	0.01未満
34 鉄及びその化合物 0.3mg/1以下 0.03未満 0.03未満 0.03未満 0.03未満 0.03末満 0.03末 0.03ま	6.03未満	0.03未満
35 銅及びその化合物   1.0mg/1以下   0.01未満		0.01未満
36 ナトリウム及びその化合物 200mg/1以下 15.5		10. 7
37 マンガン及びその化合物    0.05mg/1以下    0.001未満		0.001未満
38 塩化物イオン     200mg/1以下     8.0     7.3     7.6     17	2 13.4	15. 3
39 カルシウム、マグネシウム等(硬度) 300mg/1以下 89 79 83	24 16	21
7/1/24/24 PV	50	57
41 陰イオン界面活性剤0.2mg/1以下0.02未満		0.02未満
42       ジェオスミン       0.00001mg/1以下       0.000001未満		0.000001未満
43 2-メチルイソボルネオール 0.00001mg/1以下 0.000001未満		0.000001未満
44 非イオン界面活性剤   0.02mg/1以下   0.005未満		0.005未満
45 フェノール類0.005mg/1以下0.0005未満		0.0005未満
46 有機物(全有機炭素 (TOC) の量)     3mg/1以下     0.4     0.3未満     0.3未満	8 0.3	0.5
1 ,	2 6.9	7.0
		異常なし
48 味     異常でないこと     異常なし		異常なし
48 味     異常でないこと     異常なし       49 臭気     異常でないこと     異常なし		
	た満 1度未満	
49 臭気   異常でないこと   異常なし		1度未満
49 臭気     異常でないこと     異常なし       50 色度     5度以下     1度未満     1度未満     1度未満	<b>6.1度未満</b>	1度未満

北部	簡水(小野」	地内)	沢川	簡水(沢川	地内)	上蓑	簡水(上蓑均	也内)
最 高	最 低	平均	最 高	最 低	平均	最 高	最 低	平均
0	0	0	0	0	0	0	0	0
		検出 0回			検出 0回			検出 0回
		0.0003未満			0.0003未満			0.0003未満
		0.00005未満			0.00005未満			0.00005未満
		0.001未満			0.001未満			0.001未満
0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満
		0.001未満			0.001未満			0.001未満
		0.005未満			0.005未満			0.005未満
0.004未満	0.004未満	0.004未満	0.004未満	0.004未満	0.004未満	0.004未満	0.004未満	0.004未満
0.002	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満
	0.001/11/10	0.07	0.0012/14/1/4	0.002/14/1/4	0. 24	0.001> 11 14	0.0017/14/194	1.90
		0.08未満			0.08未満			0.08未満
		0.1未満			0.1未満			0.1未満
		0.0002未満			0.0002未満			0.0002未満
		0.005未満			0.005未満			0.005未満
		0.003未満			0.003未満			0.003未満
		0.002未満			0.002未満			0.004末満
		0.002末個			0.002末個			0.002末間
		0.001未満			0.001末禍			0.001未満
		0.001未満			0.001末禍			0.001未満
0.16	0.00七进		0.00七进	0.00土油		0. 10	0.06七海	0.001 不何
0.16	0.06未満	0.07	0.06未満	0.06未満	0.06未満		0.06未満	
0.002未満	0.002未満 0.001	0.002末個	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満
0.012			0.001	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満
	0.004未満	0.004未満	0.004未満	0.004未満	0.004未満	0.004未満	0.004未満	0.004未満
0.004	0.002	0.003	0.004	0.001未満 0.001未満	0.002	0.001未満	0.001未満	0.001未満
0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満		0.001未満
0.023		0.017	0.009		0.004	0.001未満	0.001未満	0.001未満
	0.02未満			0.02未満			0.02未満	0.02未満
0.009	0.005	0.007	0.003	0.001未満	0.001	0.001未満	0.001未満	0.001未満
0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満
0.008未満	0.008未満	0.008未満	0.008未満	0.008未満	0.008未満	0.008未満	0.008未満	0.008未満
0.00	0.01+:\	0.01未満	0.01 + 2#:	0.01 + 1#:	0.01未満	0.01-1-2#	0.01 + 2#:	0.01未満
0.03	0.01未満	0.01未満		0.01未満	0.01未満		0.01未満	0.01未満
0.03未満	0.03未満	0.03未満	0.10	0.04	0.08	0.03未満	0.03未満	0.03未満
		0.01未満			0.01未満			0.01未満
		8.6			5. 1			6.9
10.0	- 10 /	0.001未満			0.001未満			0.001未満
18. 0	12. 4	14. 2	8. 9	7.6	8. 0	9. 6	8.8	9. 2
36	14	19	13	7	10	110	95	101
70	50	59	42	29	36	160	150	155
		0.02未満			0.02未満			0.02未満
		0.000001未満			0.000001未満			0.000001未満
		0.000001未満			0.000001未満			0.000001未満
		0.005未満			0.005未満			0.005未満
		0.0005未満			0.0005未満			0.0005未満
0.8	0.3未満	0. 5	0. 3	0.3未満	0.3未満	0.3未満	0.3未満	0.3未満
7. 2	6.8	7.0	7. 0	6. 2	6.4	7.7	7. 6	7.7
		異常なし			異常なし			異常なし
.,		異常なし			異常なし			異常なし
1度未満	1度未満	1度未満	1度	1度未満	1度未満	1度未満	1度未満	1度未満
0.1度未満	0.1度未満	0.1度未満	0.1度未満	0.1度未満	0.1度未満	0.1度未満	0.1度未満	0.1度未満
25. 0	4. 0	14. 2	24. 0	3. 3	13. 4	15. 7	11.0	13. 6
0.62	0.30	0.45	0.68	0. 25	0.49	0.55	0.36	0.45

	- FG	甘 潍 法	南	部簡水(木舟地内	])
	項    目	基準値	最 高	最 低	平 均
1	一般細菌	100/m1以下	1	0	0
2	大腸菌	検出されないこと			検出 0回
3	カドミウム及びその化合物	0.003mg/1以下			0.0003未満
4	水銀及びその化合物	0.0005mg/1以下			0.00005未満
5	セレン及びその化合物	0.01mg/1以下			0.001未満
6	鉛及びその化合物	0.01mg/1以下	0.001未満	0.001未満	0.001未満
7	ヒ素及びその化合物	0.01mg/1以下			0.001
8	六価クロム化合物	0.05mg/1以下			0.005未満
_	<b>亜硝酸態窒素</b>	0.04mg/1以下	0.004未満	0.004未満	0.004未満
10	シアン化物イオン及び塩化シアン	0.01mg/1以下	0.001未満	0.001未満	0.001未満
11	硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	10mg/1以下			0.56
12	フッ素及びその化合物	0.8mg/1以下			0.08未満
13	ホウ素及びその化合物	1.0mg/1以下			0.1未満
_	四塩化炭素	0.002mg/1以下			0.0002未満
	1,4-ジオキサン	0.05mg/1以下			0.005未満
_	シスー1,2-ジクロロエチレン及びトランスー1,2-ジクロロエチレン	0.04mg/1以下			0.004未満
	ジクロロメタン	0.02mg/1以下			0.002未満
18	テトラクロロエチレン	0.01mg/1以下			0.001未満
19	トリクロロエチレン	0.01mg/1以下			0.001未満
	ベンゼン	0.01mg/1以下			0.001未満
_	塩素酸	0.6mg/1以下	0.09	0.06未満	0.06未満
22	クロロ酢酸	0.02mg/1以下	0.002未満	0.002未満	0.002未満
23	クロロホルム	0.06mg/1以下	0.001未満	0.001未満	0.001未満
_	ジクロロ酢酸	0.04mg/1以下	0.004未満	0.004未満	0.004未満
_	ジブロモクロロメタン	0.1mg/1以下	0.001未満	0.001未満	0.001未満
_	臭素酸	0.01mg/1以下	0.001未満	0.001未満	0.001未満
	総トリハロメタン	0.1mg/1以下	0.001未満	0.001未満	0.001未満
-	トリクロロ酢酸	0.2mg/1以下	0.02未満	0.02未満	0.02未満
29	ブロモジクロロメタン	0.03mg/1以下	0.001未満	0.001未満	0.001未満
	ブロモホルム	0.09mg/1以下	0.001未満	0.001未満	0.001未満
	ホルムアルデヒド	0.08mg/1以下	0.008未満	0.008未満	0.008未満
	亜鉛及びその化合物	1.0mg/1以下		1 586	0.01未満
_	アルミニウム及びその化合物	0.2mg/1以下	0.01未満		0.01未満
_	鉄及びその化合物	0.3mg/1以下	0.03未満	0.03未満	0.03未満
_	銅及びその化合物	1.0mg/1以下			0.01未満
	ナトリウム及びその化合物	200mg/1以下			9.9
_	マンガン及びその化合物	0.05mg/1以下	0.0	0.0	0.001未満
_	塩化物イオン	200mg/1以下	8.6	8.0	8.3
	カルシウム、マグネシウム等(硬度)	300mg/1以下	100	94	99
_	蒸発残留物	500mg/1以下	160	150	153
41		0.2mg/1以下			0.02未満
_	ジェオスミン 2-メチルイソボルネオール	0.00001mg/1以下			0.000001未満
_	2-メナルイクホルイオール 非イオン界面活性剤	0.00001mg/1以下			0.000001未満
	デイオン外面店性剤 フェノール類	0.02mg/1以下			0.005未満
_	クエノール <sub>類</sub> 有機物(全有機炭素 (TOC) の量)	0.005mg/1以下 3mg/1以下	0.3未満	0.3未満	0.0005未満
46	月機物(至月機灰素 (100) の重) p H値	3mg/1以下 5.8以上8.6以下	7.9	7.7	7.8
	味	異常でないこと	1.9	1.1	
49	臭気	異常でないこと			異常なし
50	色度	5度以下	1度未満	1度未満	1度未満
	<b>濁</b> 度	2度以下	0.1度未満	0.1度未満	0.1度未満
91	水温	· (℃)	27.7	5.3	15.8
1	残留塩素	(mg/1)	0. 54	0. 32	0. 43
<u> </u>	<b>/</b> 人田 <sup></sup> 一	(IIIg/1)	V. 54	U. 34	0.43

【参考】水源の水質検査結果						山県楽剤帥会
水源名称	福岡水源	福岡第2水源		沢川水源	上蓑水源	南部水源
基準項目	5月8日	5月8日	6月16日	6月16日	9月16日	9月16日
1 一般細菌	1	0	$4.8 \times 10^{2}$	$1.0 \times 10^{2}$	1	0
2 大腸菌	不検出	不検出	陽性	陽性	不検出	不検出
3 カドミウム及びその化合物	0.0003未満	0.0003未満	0.0003未満	0.0003未満	0.0003未満	0.0003未満
4 水銀及びその化合物	0.00005未満	0.00005未満	0.00005未満	0.00005未満	0.00005未満	0.00005未満
5 セレン及びその化合物	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満
6 鉛及びその化合物	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満
7 ヒ素及びその化合物	0.001	0.002	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満
8 六価クロム化合物	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満
9 亜硝酸態窒素	0.004未満	0.004未満	0.004未満	0.004未満	0.004未満	0.004未満
10 シアン化物イオン及び塩化シアン	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満
11 硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	0. 22	0.07	0. 24	0.62	1.82	0. 55
12 フッ素及びその化合物	0.09	0.09	0.05未満	0.05未満	0.06	0.06
13 ホウ素及びその化合物	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満
14 四塩化炭素	0.0001未満	0.0001未満	0.0001未満	0.0001未満	0.0001未満	0.0001未満
15 1,4-ジオキサン	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満
16 シスー1, 2ージクロロエチレン及びトランスー1, 2ージクロロエチレン	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満
17 ジクロロメタン	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満
18 テトラクロロエチレン	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満
19 トリクロロエチレン	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満
20 ベンゼン	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満
21 塩素酸						
22 クロロ酢酸						
23 クロロホルム						
24 ジクロロ酢酸						
25 ジブロモクロロメタン						
26 臭素酸						
27 総トリハロメタン						
28 トリクロロ酢酸						
29 ブロモジクロロメタン						
30 ブロモホルム						
31 ホルムアルデヒド						
32 亜鉛及びその化合物	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.009	0.005未満	0.005未満
33 アルミニウム及びその化合物	0.02未満	0.02未満	0. 07	0.02未満	0.02未満	0.02未満
34 鉄及びその化合物	0.03未満	0.03	0. 16	0.03	0.03未満	0.03未満
35 銅及びその化合物	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.010	0.005未満	0.005未満
36 ナトリウム及びその化合物	14. 0	20.0	8. 2	5. 2	8. 0	11.4
37 マンガン及びその化合物	0.005未満	0.005未満	0.007	0.005未満	0.005未満	0.005未満
38 塩化物イオン	7.4	7.9	10. 2	6. 9	9. 2	8.3
39 カルシウム、マグネシウム等 (硬度)	83. 2	89. 1	18. 5	10. 5	110. 5	108.8
40 蒸発残留物	144	170	61	39	161	156
41 陰イオン界面活性剤	0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.02未満
42 ジェオスミン			0.000002	0.000001未満		
43 2-メチルイソボルネオール			0.000001未満	0.000001未満		
44 非イオン界面活性剤	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満
45 フェノール類	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満
46 有機物(全有機炭素 (TOC) の量)	0.3未満	0.3未満	1.3	0.3未満	0.3未満	0.3未満
47 p H値	7. 7	8.0	7. 1	6.0	7.7	7. 7
48 味						
49 臭気	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし
50 色度	0.5度未満	0.5度未満	6.0	0.5	0.5度未満	0.5度未満
51 濁度	0.1度未満	0.2	3. 5	0.1度未満	0.1度未満	0.1度未満
検査実施項目数	37項目	37項目	39項目	39項目	37項目	37項目
水温 (℃)	14. 5	15. 5	16. 0	15. 0	14. 5	15.0
残留塩素 (mg/1)	-	_	-	-	-	_
※ 原水のため消毒副生成物及び味の項目を	ムー木ンエノショカ					

<sup>※</sup> 原水のため消毒副生成物及び味の項目検査は省略

#### (3) 毎日検査の結果

検 査 地 点	簡易水道名	色	濁り	消毒の残留効果
福岡町大野地内	福岡地区簡易水道	0/365	0/365	0/365
福岡町赤丸地内	西部地区簡易水道	0/365	0/365	0/365
福岡町小野地内	北部地区簡易水道	0/365	0/365	0/365
福岡町沢川地内	沢川地区簡易水道	0/365	0/365	0/365
福岡町上蓑地内	上蓑地区簡易水道	0/365	0/365	0/365
福岡町木舟地内	南部地区簡易水道	0/365	0/365	0/365

<sup>※</sup> 記載は、不適回数/検査回数

#### (4) 臭気物質検査の結果 (赤丸、小野)

(単位:mg/Q)

採 水 地 点	赤	丸	小野		
項目名 採水年月日	シ゛ェオスミン	2ーメチルイソホ゛ルネオール	シ゛ェオスミン	2ーメチルイソホ゛ルネオール	
平成26年4月14日	0. 000001	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満	
5月7日	0. 000001	0.000001未満	0. 000001	0.000001未満	
6月4日	0. 000002	0.000001未満	0. 000001	0.000001未満	
7月8日、16日	0.000001未満	0.000001未満	0. 000001	0.000001未満	
8月4日、18日	0. 000001	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満	
9月3日	0. 000001	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満	
10月2日	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満	
11月4日	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満	
12月2日	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満	
平成27年1月21日	0. 000002	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満	
2月17日	0. 000002	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満	
3月4日	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満	

#### (5) クリプトスポリジウム指標菌検査の結果

採水年月日:平成26年6月16日

採水地点	五位浄水場	沢川浄水場
項目名	(原水)	(原水)
大 腸 菌	陽性	陽性
嫌気性芽胞菌	1CFU/100ml	0CFU/100ml

<sup>※</sup> CFUとは、CoLony Forming Unitの略称で菌数の単位。

#### (6) クリプトスポリジウム、ジアルジア検査の結果

採水年月日:平成26年6月16日

採水地点項目名	五位浄水場 (原水)	沢川浄水場 (原水)
クリプトスポリジウム	不検出	不検出
ジアルジア	不検出	不検出

#### (7) 水質管理目標設定項目の目標値及び検査結果 (子撫川水源)

採水年月日:平成26年10月1日

検査機関:富山県衛生研究所

番号	項目名	目 標 値	検 査 結 果	検 査 回 数
1	アンチモン及びその化合物	0.02mg/1以下	0.001mg/1未満	1回/年
2	ウラン及びその化合物	0.002mg/1以下(暫定)	0.0002mg/1未満	1回/年
3	ニッケル及びその化合物	0.02mg/1以下	0.001mg/1未満	1回/年
4	欠番			
5	1, 2-ジクロロエタン	0.004mg/以下		
6	欠番			
7	欠番			
8	トルエン	0.4mg/1以下		
9	フタル酸ジ (2-エチルヘキシル)	0.1mg/1以下	0.01mg/1未満	1回/年
10	亜塩素酸	0.6mg/1以下		消毒前のため検査を省略
11	欠番			
12	二酸化塩素	0.6mg/1以下		消毒前のため検査を省略
13	ジクロロアセトニトリル	0.01mg/1以下(暫定)	0.001mg/1未満	1回/年
14	抱水クロラール	0.02mg/1以下(暫定)	0.001mg/1未満	1回/年
15	農薬類(総農薬方式)	検出値/目標値の和=1以下	1未満	1回/年
16	残留塩素	1mg/1以下		消毒前のため検査を省略
17	カルシウム,マグネシウム等(硬度)	10mg/1以上100mg/1以下		基準項目として検査を実施
18	マンガン及びその化合物	0.01mg/1以下		
19	遊離炭酸	20mg/1以下		速やかな検査体制がとれない ため検査を減じている
20	1,1,1-トリクロロエタン	0.3mg/1以下	0.001mg/1未満	1回/年
21	メチル- t -ブチルエーテル	0.02mg/1以下		表流水は検査を省略
22	有機物等(過マンガン酸カリウム消費量)	3mg/1以下		
23	臭気強度(TON)	3以下		
24	蒸発残留物	30mg/1以上200mg/1以下		基準項目として検査を実施
25	濁度	1度以下		
26	pH値	7.5程度		
27	腐食性(ランゲリア指数)	-1程度以上		速やかな検査体制がとれない ため検査を減じている
28	従属栄養細菌	2,000CFU/mL以下(暫定)	$7.6 \times 10^2 \text{CFU/mL}$	1回/年
29	1,1-ジクロロエチレン	0.1mg/1以下		
30	アルミニウム及びその化合物	0.1mg/1以下		基準項目として検査を実施

#### (別表) 農薬類(水質管理目標設定項目)の検査結果

採水年月日:平成26年5月20日

検査機関:富山県衛生研究所

項目名	目 標 値	検査結果	用途
オキサジクロメホン	0.02mg/1以下	0.0002mg/1未満	除草剤
シハロホップブチル	0.006mg/1以下	0.00006mg/1未満	除草剤
ジメタメトリン	0.02mg/1以下	0.0002mg/1未満	除草剤
シメトリン	0.03mg/1以下	0.0003mg/1未満	除草剤
ダイムロン	0.8mg/1以下	0.008mg/1未満	除草剤
ブロモブチド	0.1mg/l以下	0.001mg/1未満	除草剤
ベンゾビシクロン	0.09mg/1以下	0.0009mg/1未満	除草剤
ベンフレセート	0.07mg/1以下	0.0007mg/1未満	除草剤
メタラキシル	0.06mg/1以下	0.0006mg/1未満	殺菌剤
メフェナセット	0.02mg/1以下	0.0002mg/1未満	除草剤

#### (8) 要検討項目の目標値及び検査結果 (子撫川水源)

採水年月日:平成26年10月1日

検査機関:富山県衛生研究所

番号	項目名	目 標 値 (mg/l )	結 果	検 査 回 数
1	銀及びその化合物		0.001mg/1未満	1回/年
2	バリウム及びその化合物	0.7	0.07mg/1未満	1回/年
3	ビスマス及びその化合物		0.001mg/1未満	1回/年
4	モリブデン及びその化合物	0.07	0.007mg/1未満	1回/年
5	アクリルアミド	0.0005		
6	アクリル酸			· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
7	17-β-エストラジオール	0.00008 (暫定値)		検査体制を整備中
8	エチニル-エストラジオール	0.00002(暫定値)		
9	エチレンジアミン四酢酸 (EDTA)	0. 5	0.01mg/1未満	1回/年
10	エピクロロヒドリン	0.0004(暫定値)	0.0004mg/1未満	1回/年
11	塩化ビニル	0.002	0.0002mg/1未満	1回/年
12	酢酸ビニル		0.001mg/1未満	1回/年
13	2, 4-ジアミノトルエン			検査体制を整備中
14	2,6-ジアミノトルエン			
15	N, N-ジメチルアニリン		0.001mg/1未満	1回/年
16	スチレン	0.02	0.001mg/1未満	1回/年
17	ダイオキシン類	1pg-TEQ/L(暫定値)※1		
18	トリエチレンテトラミン			
19	ノニルフェノール	0.3 (暫定値)		
20	ビスフェノールA	0.1 (暫定値)		検査体制を整備中
21	ヒドラジン			
22	1,2-ブタジエン			
23	1,3-ブタジエン			
24	フタル酸ジ (n-ブチル)	0.2 (暫定値)	0.01mg/1未満	1回/年
25	フタル酸ブチルベンジル	0.5 (暫定値)	0.01mg/1未満	1回/年
26	ミクロキスチン-LR	0.0008(暫定値)		検査体制を整備中
27	有機すず化合物	0.0006(TBT0) (暫定値)		
28	ブロモクロロ酢酸		0.01mg/1未満	1回/年
29	ブロモジクロロ酢酸		0.03mg/1未満	1回/年
30	ジブロモクロロ酢酸		0.03mg/1未満	1回/年
31	ブロモ酢酸		0.005mg/1未満	1回/年
32	ジブロモ酢酸		0.005mg/1未満	1回/年
33	トリブロモ酢酸		0.03mg/1未満	1回/年
34	トリクロロアセトニトリル		0.001mg/1未満	1回/年
35	ブロモクロロアセトニトリル		0.001mg/1未満	1回/年
36	ジブロモアセトニトリル	0.06	0.001mg/1未満	1回/年
37	アセトアルデヒド		0.002mg/1未満	1回/年
38	MX	0.001		検査体制を整備中
39	キシレン	0.4	0.001mg/1未満	1回/年

<sup>※1</sup> TEQは毒性等量濃度(最も毒性の強いダイオキシンである2,3,7,8-TCDDに換算した濃度)

<sup>※2</sup> MXとは、正式名称3-クロロ-4 (ジクロロメチル) -5-ヒドロキシ-2(5H)-フラノンの略

### 第 6 章

# 料 金

- 1 水道料金の変せん
- 2 水道料金と加入金
  - (1) 水道料金表
  - (2) 加入金
- 3 水道料金収納方法
- 4 用途別水道料金及び使用水量調定内訳

料

金

#### 第6章 料 金

#### 1. 水道料金の変せん

用途		. · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	用		美	美		務		
		一 般	用	官	公 署	用	営	営 業 用		
年月人	基本水量	基本料金	超過料金	基本水量	基本料金	超過料金	基本水量	基本料金	超過料金	
昭和	(m³)	(円)	(円)	(m³)	(円)	(円)	(m³)	(円)	(円)	
50. 4	10	800	80		一般用と同	司じ		一般用と同	司じ	
55. 4	10	1,000	100		11			11		
57. 4	10	1, 200	120		11			11		
59. 4	10	1, 300	130		"		11			
62. 4	10	1, 500	150		11		II			
平成 9.4	10	1,600	160		II			II		
			20㎡まで 195				30 n	i゚まで	220	
17. 11	10	1, 230	30㎡まで 200	10	1, 470		50 m	istで	240	
			31㎡以上 210				51 m	i以上	265	
			20㎡まで 193				30 n	i゚まで	216	
19. 4	10	1, 230	30㎡まで 197	10	1, 470		50 m	i゚まで	234	
			31㎡以上 205				51 m	i以上	257	
			20㎡まで 191				30 n	i゚まで	213	
26. 4	10	1, 216	30㎡まで 195	10	1, 453		50 m³まで :		231	
			31㎡以上 203				51 m	i以上	254	

- ※ 平成元年度・9年度・26年度に消費税導入及び改定に伴う料金改定を実施。
- ※ 平成26年度から端数処理を10円未満切捨てから1円未満切捨てに変更。
- ※ 旧高岡市の料金体系に統一。その結果、新市の料金が旧福岡町の料金表で計算された金額を 上回った場合は、平成20年度まで減免措置を講じる。
- 減免措置…上回った金額×減免率を差し引く。
- 減免率…平成17年度100%、平成18年度90%、平成19年度70%、平成20年度50%

	Ħ		浴	· 場 営	紫 田	
工	場	用	11=	下 物 呂	未 巾	
基本水量	基本料金	超過料金	基本水量	基本料金	超過料	金
(m³)	(円)	(円)	(m³)	(円)		(円)
	一般用と同	<b>司じ</b>		一般用と同	可じ	
	11			IJ		
	IJ			IJ		
	11			IJ		
	IJ			IJ		
	IJ			IJ		
			10	1, 230	11㎡以上	120
			10	1, 230	11㎡以上	117
			10	1, 216	11㎡以上	116

#### 2. 水道料金と加入金

#### (1) 水道料金表(1か月、消費税抜き)

平成26年4月1日施行

		区分	基本	超過料金	
用途			水量	料 金	(1 ㎡につき)
					11~20 m³ 191 円
_	般	用	0∼10 m³	1,216 円	21~30 m³ 195 円
					31 ㎡以上 203 円
					11~30 m³ 213 円
業	務	用	0∼10 m³	1,453 円	31∼50 m³ 231 円
					51 ㎡以上 254 円
浴場	片営 業	き 用	0∼10 m³	1,216 円	11 ㎡以上 116 円
臨日	時 使	用	0∼50 m³	20,000 円	51 ㎡以上 500 円
船 船	自給力	く栓		1 m³ に	つき 190円

#### (2) 加入金(消費税抜き)

平成17年11月1日施行

П	径(mm)	13	20	25	30	40	50	75	100 以上
金	額(円)	50,000	80,000	150,000	220,000	450,000	900, 000	2, 200, 000	管理者が定める

<sup>※</sup> 水道管の口径を太くする場合は、これまでの口径との差額を納付する。

#### 3. 水道料金収納方法

(消費税含む)

											(11)	* / \	л <u>и</u> 70 /
	∌⊞	定			収		納	方	注	去			
年度	調	\lambda	E		П	座	制			納	付	制	
	件 数	金	額	件	数		金	額	件	数	金	客	頁
	(件)		(円)	(件)	(%)		(円)	(%)	(件)	(%)		(円)	(%)
22	16, 444	129, 02	27, 640	14, 998	91.2	118,	628, 610	91. 9	1, 446	8.8	10, 399,	030	8.1
23	16, 726	126, 62	23, 840	15, 063	90. 1	114,	362, 190	90. 3	1,663	9. 9	12, 261,	650	9. 7
24	17, 056	126, 11	19, 540	15, 212	89. 2	113,	421, 430	89. 9	1,844	10.8	12, 698,	110	10. 1
25	17, 242	124, 60	07, 640	15, 273	88.6	111,	773, 990	89. 7	1, 969	11.4	12, 833,	650	10.3
26	17, 437	124, 66	53, 828	15, 336	88.0	111,	122, 857	89. 1	2, 101	12.0	13, 540,	971	10.9

#### 4. 用途別水道料金及び使用水量調定内訳

(消費税含む)

	区分	年間使用水 量	年間水道料金	1 か 月 平 均 水道料金	1 か 月 平 均 使用水量	1 ㎡平均 水道料金	= /_ !	)平均	給水栓数
用	途						水道料金	使用水量	
般		( m³)	(円)	(円)	( m³)	(円)	(円)	( m³)	(栓)
用	家 庭 用	494, 758	93, 670, 927	7, 805, 910	41, 230	189. 33	2, 574	13.6	3,033
	官公署用	38, 948	10, 813, 343	901, 112	3, 245	277.64	9, 195	33. 1	98
業務	営業用	68, 544	17, 745, 421	1, 478, 785	5, 712	258.89	13, 951	53. 9	106
用用	工場用	10, 017	2, 434, 137	202, 845	835	243.00	6, 761	27.8	30
	小 計	117, 509	30, 992, 901	2, 582, 742	9, 792	263. 75	11, 037	41.8	234
	計	612, 267	124, 663, 828	10, 388, 652	51, 022	203. 61	3, 180	15. 6	3, 267

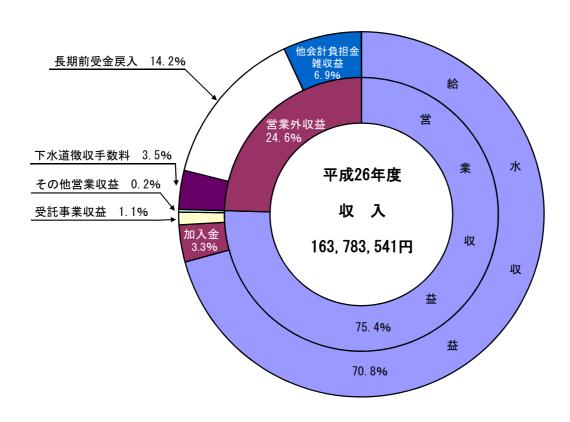
### 第 7 章

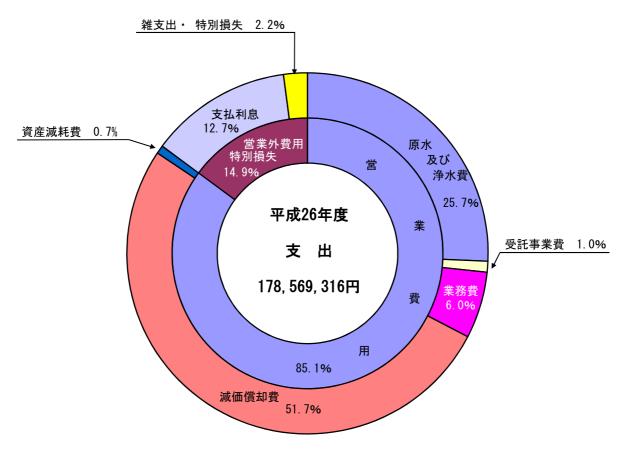
# 財務

- 1 簡易水道事業収益・費用分析グラフ
- 2 損益計算書の推移
- 3 貸借対照表の推移
  - (1) 資産の部(借方)
  - (2) 負債及び資本の部(貸方)
- 4 収益的支出(費用構成)の推移
- 5 原価構成
  - (1) 供給単価・給水原価の推移
  - (2) 部門別原価構成
  - (3) 目的別原価構成
- 6 資本的収支の推移
- 7 固定資產明細書
  - (1) 有形固定資産明細書
  - (2) 投資明細書
- 8 企業債明細書
- 9 キャッシュ・フロー計算書(簡易水道事業会計)
- 10 経営分析表
  - (1) 業務の概況
  - (2) 収益性
  - (3) 減価償却の状況
  - (4) 財務比率
  - (5) 施設の効率
  - (6) 生産性
  - (7) 料金に関する項目
  - (8) 費用に関する項目

#### 第7章 財務

1. 簡易水道事業収益・費用分析グラフ (消費税抜き)





#### 2. 損益計算書の推移

年 度	平成22年	度	平成23年	度	平成24年	度
区分	金額	構成比率	金額	構成比率	金額	構成比率
科目	(円)	(%)	(円)	(%)	(円)	(%)
収 入	151, 351, 505	100.0	146, 389, 373	100. 0	143, 895, 132	100.0
営業収益	134, 063, 534	88. 6	129, 126, 813	88. 2	126, 633, 187	88. 0
給 水 収 益	122, 883, 480	81. 2	120, 594, 143	82.4	120, 113, 856	83. 5
水道利用加入金	7, 090, 000	4. 7	4, 290, 000	2. 9	3, 690, 000	2.6
受託事業収益	3, 714, 335	2. 5	3, 922, 569	2. 7	2, 530, 563	1.7
その他営業収益	375, 719	0. 2	320, 101	0. 2	298, 768	0.2
営業外収益	17, 287, 971	11. 4	17, 262, 560	11.8	17, 261, 945	12. 0
受 取 利 息	_	_	_	_	_	_
下水道使用料徵収 受 託 手 数 料	5, 363, 922	3. 5	5, 410, 176	3. 7	5, 562, 221	3.9
他会計負担金	11, 921, 909	7. 9	11, 850, 287	8. 1	11, 693, 733	8. 1
長期前受金戻入	_	_	l	_	_	_
雑 収 益	2, 140	0.0	2, 097	0.0	5, 991	0.0
特別利益		_		_		_
支 出	149, 547, 999	100.0	148, 788, 965	100.0	148, 175, 406	100.0
営業費用	123, 972, 301	82. 9	123, 424, 418	83.0	123, 596, 737	83. 4
原水及び浄水費	44, 492, 728	29.8	44, 209, 241	29. 7	44, 348, 974	29. 9
受 託 事 業 費	3, 283, 000	2. 2	3, 573, 000	2. 4	2, 916, 000	2.0
業務費	13, 349, 162	8. 9	13, 047, 428	8. 8	10, 089, 307	6.8
減価償却費	60, 372, 762	40. 3	62, 212, 517	41.8	63, 950, 609	43. 2
資 産 減 耗 費	2, 474, 649	1. 7	382, 232	0.3	2, 291, 847	1.5
営業外費用	25, 428, 433	17. 0	25, 275, 661	17. 0	24, 453, 516	16. 5
支 払 利 息	23, 843, 819	15. 9	23, 700, 574	15. 9	23, 387, 465	15.8
雑 支 出	584, 614	0. 4	575, 087	0. 4	566, 051	0.4
資 産 維 持 費	1,000,000	0.7	1,000,000	0.7	500, 000	0.3
特別損失	147, 265	0.1	88, 886	0.0	125, 153	0. 1
固定資産売却損	_	_	_	_	_	_
過年度損益修正損	147, 265	0. 1	88, 886	0.0	125, 153	0. 1
退職給付引当金 繰 入 額	_	_	_	_	_	_
賞与引当金繰入額	_		_		_	
差引損益	1, 803, 506	_	△ 2, 399, 592	_	△ 4, 280, 274	

#### (消費税抜き)

五 <b>十</b> 05 左	nte.	Ti-A00/T	(消費税抜き)					
平成25年度		平成26年	すう勢比率					
金 額 (円)	構成比率 (%)	金 額 (円)	構成比率 (%)	22年度 (%)	23年度 (%)	24年度 (%)	25年度 (%)	26年度 (%)
148, 784, 816	100.0	163, 783, 541	100.0	100	97	95	98	108
131, 529, 592	88. 4	123, 540, 214	75. 4	100	96	94	98	92
118, 673, 951	79.8	115, 961, 246	70.8	100	98	98	97	94
5, 760, 000	3. 9	5, 370, 000	3. 3	100	61	52	81	76
6, 810, 969	4. 5	1, 822, 757	1.1	100	106	68	183	49
284, 672	0.2	386, 211	0.2	100	85	80	76	103
17, 255, 224	11.6	40, 243, 327	24. 6	100	100	100	100	233
_	_	_	_	_	_	_	_	_
5, 722, 829	3.8	5, 660, 192	3.5	100	101	104	107	106
11, 530, 406	7.8	11, 372, 757	6. 9	100	99	98	97	95
_	_	23, 204, 823	14. 2	ı	ı	_	I	_
1,989	0.0	5, 555	0.0	100	98	280	93	260
_	_		_		-	_	-	_
153, 144, 893	100.0	178, 569, 316	100.0	100	99	99	102	119
128, 841, 699	84. 1	152, 010, 391	85. 1	100	100	100	104	123
43, 913, 422	28. 7	45, 890, 980	25. 7	100	99	100	99	103
5, 840, 188	3.8	1, 735, 952	1.0	100	109	89	178	53
10, 406, 706	6.8	10, 646, 923	6.0	100	98	76	78	80
65, 303, 915	42.6	92, 403, 280	51.7	100	103	106	108	153
3, 377, 468	2.2	1, 333, 256	0.7	100	15	93	136	54
24, 120, 447	15.8	23, 595, 739	13. 2	100	99	96	95	93
23, 060, 811	15. 1	22, 745, 513	12.7	100	99	98	97	95
559, 636	0. 4	850, 226	0.5	100	98	97	96	145
500, 000	0.3	_	_	100	100	50	50	_
182, 747	0.1	2, 963, 186	1.7	100	60	85	124	2, 012
6, 422	0.0	_	_	_	_	_	_	_
176, 325	0.1	99, 743	0.1	100	60	85	120	68
_	_	2, 104, 002	1.2	_	_	_	_	_
_	-     -     759, 44		0.4					
△ 4, 360, 077	_	△ 14, 785, 775	_		_	_	_	_

#### 3. 貸借対照表の推移

#### (1) 資産の部(借方)

年度	平成22年	度	平成23年	度	平成24年度		
区分科目	金 額 (円)	構成比率 (%)	金 額 (円)	構成比率 (%)	金 額 (円)	構成比率 (%)	
固定資産	2, 336, 613, 104	92. 4	2, 357, 885, 562	92. 2	2, 403, 475, 592	91.4	
(1) 有形固定資産	2, 325, 858, 104	92. 0	2, 347, 130, 562	91.8	2, 392, 720, 592	91. 0	
土 地	27, 784, 984	1. 1	27, 784, 984	1.1	27, 784, 984	1.1	
建物	7, 295, 917	0.3	7, 215, 860	0.3	7, 135, 803	0.3	
構築物	2, 172, 897, 716	85. 9	2, 203, 876, 564	86.1	2, 254, 532, 176	85.7	
機械及び装置	114, 691, 767	4. 5	105, 525, 861	4.1	100, 867, 795	3.8	
量 水 器	1, 389, 530	0.1	1, 319, 163	0.1	1, 381, 764	0.1	
工具器具及び備品	1, 798, 190	0.1	1, 408, 130	0.1	1, 018, 070	0.0	
(2) 投 資	10, 755, 000	0.4	10, 755, 000	0.4	10, 755, 000	0.4	
出 資 金	10, 755, 000	0.4	10, 755, 000	0.4	10, 755, 000	0.4	
流動資産	191, 227, 609	7.6	200, 632, 081	7.8	227, 466, 025	8.6	
(1) 現金及び預金	159, 660, 399	6. 3	173, 035, 375	6.7	203, 580, 429	7.7	
(2) 未 収 金	31, 502, 440	1.3	27, 530, 916	1.1	23, 818, 786	0.9	
営 業 未 収 金	28, 602, 646	1.2	24, 810, 866	1.0	22, 722, 896	0.9	
営業外未収金	2, 640	0.0	4,000	0.0	2, 340	0.0	
その他未収金	2, 897, 154	0. 1	2, 716, 050	0.1	1, 093, 550	0.0	
(3)貸 倒 引 当 金	_	_	_	_	_	_	
(4) 前 払 費 用	64, 770	0.0	65, 790	0.0	66, 810	0.0	
資 産 合 計	2, 527, 840, 713	100.0	2, 558, 517, 643	100.0	2, 630, 941, 617	100.0	

平成25年度			平成26年度			すう勢比率					
金	額	構成比率	金額		構成比率	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	
	(円)	(%)	(円)		(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	
2, 474,	704, 261	92. 7	2, 221, 160, 931		92. 2	100	101	103	106	95	
2, 463,	949, 261	92. 3	2, 210, 405, 931		91.8	100	101	103	106	95	
27,	784, 984	1. 0	27, 784, 984		1.2	100	100	100	100	100	
7,	055, 746	0.3	6, 55	50, 588	0.3	100	99	98	97	90	
2, 326,	000, 353	87. 1	2, 082, 887, 670		86. 4	100	101	104	107	96	
100,	981, 976	3.8	91, 49	94, 890	3.8	100	92	88	88	80	
1,	519, 442	0.1	1, 471, 099		0. 1	100	95	99	109	106	
	606, 760	0.0	216, 700		0.0	100	78	57	34	12	
10,	755, 000	0.4	10, 755, 000		0.4	100	100	100	100	100	
10,	755, 000	0.4	10, 755, 000		0.4	100	100	100	100	100	
195,	073, 983	7. 3	188, 184, 967		7.8	100	105	119	102	98	
162,	500, 377	6. 1	156, 628, 064		6. 5	100	108	128	102	98	
32,	505, 266	1.2	31, 906, 719		1.3	100	87	76	103	101	
27,	882, 366	1. 0	24, 602, 439		1.0	100	87	79	97	86	
	403, 440	0.0	_		_	100	152	89	15, 282	_	
4,	219, 460	0.2	7, 304, 280		0. 3	100	94	38	146	252	
				19, 686	0.0						
	68, 340	0.0	(	69, 870	0.0	100	102	103	106	108	
2, 669,	778, 244	100.0	2, 409, 34	45, 898	100. 0	100	101	104	106	95	

## (2) 負債及び資本の部(貸方)

年 度	平成22年	度	平成23年度		平成24年	平成24年度	
区分科目	金 額 (円)	構成比率 (%)	金 額 (円)	構成比率 (%)	金 額 (円)	構成比率 (%)	
固定負債	3, 650, 000	0. 1	4, 150, 000	0.2	2, 290, 000	0. 1	
(1) 企 業 債	_	_	_	_	_	_	
建設改良等企業債	_	_	_	_	_	_	
(2) 引 当 金	3, 650, 000	0. 1	4, 150, 000	0.2	2, 290, 000	0. 1	
退職給付引当金	_	_	_	_	_	_	
修繕引当金	3, 650, 000	0. 1	4, 150, 000	0.2	2, 290, 000	0. 1	
流動負債	11, 909, 905	0. 5	12, 268, 473	0.5	40, 059, 849	1.5	
(1) 企 業 債		_	_	_		_	
建設改良等企業債	I		_	_	ı	_	
(2) 未 払 金	11, 580, 040	0.5	12, 264, 073	0.5	40, 024, 509	1.5	
営 業 未 払 金	9, 086, 385	0. 4	9, 284, 373	0.4	9, 983, 859	0.4	
営業外未払金	592, 800	0.0	1, 068, 700	0.0	162, 100	0.0	
その他未払金	1, 900, 855	0. 1	1, 911, 000	0. 1	29, 878, 550	1. 1	
(3) 引 当 金	_	_	_	_	_	_	
賞 与 引 当 金	_	_	_	_	_	_	
(4) その他流動負債	329, 865	0.0	4, 400	0.0	35, 340	0.0	
繰 延 収 益	_	_	_	_	_	_	
(1)長期前受金	_	_	_	_	_	_	
(2) 長 期 前 受 金 収 益 化 累 計 額	_	_	_	_	_	_	
資 本 金	1, 617, 203, 666	64. 0	1, 634, 610, 183	63. 9	1, 646, 033, 197	62. 6	
(1) 自 己 資 本 金	402, 328, 177	15. 9	431, 975, 265	16. 9	451, 552, 251	17. 2	
(2) 借 入 資 本 金	1, 214, 875, 489	48. 1	1, 202, 634, 918	47. 0	1, 194, 480, 946	45. 4	
剰 余 金	895, 077, 142	35. 4	907, 488, 987	35. 4	942, 558, 571	35.8	
(1) 資 本 剰 余 金	855, 614, 033	33.8	882, 952, 272	34. 4	922, 302, 130	35. 0	
受贈財産評価額	_	_	_	_	1, 400, 000	0. 1	
補 助 金	735, 397, 000	29. 0	757, 247, 000	29. 5	782, 777, 000	29. 7	
工事負担金	120, 217, 033	4.8	125, 705, 272	4.9	138, 125, 130	5. 2	
(2) 利 益 剰 余 金	39, 463, 109	1.6	24, 536, 715	1.0	20, 256, 441	0.8	
減債積立金	12, 426, 802	0.5	_	_	_	-	
建設改良積立金	_	_	_		_	_	
未処分利益剰余金	27, 036, 307	1. 1	24, 536, 715	1.0	20, 256, 441	0.8	
(3) 未処理欠損金	_	_	_	_	_	_	
負債・資本合計	2, 527, 840, 713	100.0	2, 558, 517, 643	100.0	2, 630, 941, 617	100.0	

平成25年		平成26年	度		す	う勢比	率	
金額	構成比率	金額	構成比率	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
(円)	(%)	(円)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)
2, 790, 000	0.1	1, 112, 275, 836	46. 2	100	114	63	76	30, 473
_	_	1, 107, 381, 834	46. 0		_	_	_	_
_	_	1, 107, 381, 834	46. 0		_	_	_	_
2, 790, 000	0. 1	4, 894, 002	0. 2	100	114	63	76	134
_		2, 104, 002	0. 1			_	_	
2, 790, 000	0.1	2, 790, 000	0.1	100	114	63	76	76
20, 078, 107	0. 7	74, 040, 951	3. 1	100	103	336	169	622
_	_	50, 036, 151	2. 1		_	_		_
_	_	50, 036, 151	2. 1		_			_
20, 078, 107	0. 7	22, 634, 144	1.0	100	106	346	173	195
8, 580, 607	0.3	8, 157, 042	0. 4	100	102	110	94	90
_	_	2, 212, 600	0.1	100	180	27	_	373
11, 497, 500	0. 4	12, 264, 502	0.5	100	101	1,572	605	645
_	_	763, 656	0.0	_	_	_	_	_
_	_	763, 656	0.0	_	_	_	_	_
_	_	607, 000	0.0	100	1	11	_	184
_	_	721, 638, 769	29. 9	_	_	_	_	_
_	_	894, 068, 109	37. 1	_	_	_	_	_
_	_	△ 172, 429, 340	△ 7.2	_	_	_	_	_
1, 665, 233, 071	62. 4	497, 583, 732	20. 7	100	101	102	103	31
473, 352, 378	17. 7	497, 583, 732	20. 7	100	107	112	118	124
1, 191, 880, 693	44. 7	_	_	100	99	98	98	_
981, 677, 066	36. 8	3, 806, 610	0. 1	100	101	105	110	0
965, 780, 702	36. 2	5, 715, 230	0. 2	100	103	108	113	1
1, 400, 000	0.1	_	_	_	_	_	_	_
818, 179, 000	30. 6	5, 715, 230	0. 2	100	103	106	111	1
146, 201, 702	5. 5	_	_	100	105	115	122	_
15, 896, 364	0. 6	_	_	100	62	51	40	_
			_	100		_		
_	_	_	_	_	_	_	_	_
15, 896, 364	0.6	_	_	100	91	75	59	_
		1, 908, 620	0. 1	_			_	
2, 669, 778, 244	100.0	2, 409, 345, 898	100.0	100	101	104	106	95

### 4. 収益的支出(費用構成)の推移

年 度	平成22年	度	平成23年	度	平成24年度	
区分科目	金 額 (円)	構成比率 (%)	金 額 (円)	構成比率 (%)	金 額 (円)	構成比率 (%)
人 件 費	7, 502, 901	5.0	8, 113, 940	5. 4	6, 239, 610	4. 2
• 給 料	3, 446, 388	2. 3	3, 533, 112	2.4	2, 893, 968	2.0
・手 当 等	2, 063, 752	1.4	2, 279, 352	1.5	1, 362, 028	0.9
・賞与引当金繰入額	_	_	_	_	_	_
・法定福利費	1, 992, 761	1.3	2, 301, 476	1.5	1, 983, 614	1.3
• 退職給付費	_	_	_	_	_	_
物件費等経費	4, 058, 010	2.7	2, 969, 384	2.0	2, 552, 960	1.7
· A 群	1	_	25, 160	0.0	_	_
·B 群	2, 288, 841	1.5	2, 325, 752	1.6	1, 951, 060	1.3
· C 群	1, 769, 169	1.2	618, 472	0.4	601, 900	0.4
維持管理費	18, 154, 401	12. 1	20, 241, 849	13. 6	19, 655, 561	13. 3
· A 群	12, 675, 153	8.4	14, 352, 555	9. 6	12, 833, 748	8.6
·B 群	3, 985, 470	2.7	3, 459, 601	2.4	4, 522, 090	3. 1
· C 群	504, 800	0.3	1, 621, 800	1.1	1, 457, 300	1.0
・D 群	988, 978	0.7	807, 893	0.5	842, 423	0.6
受 水 費	22, 467, 750	15.0	20, 004, 600	13. 4	19, 947, 900	13. 4
動力費	5, 658, 828	3.8	5, 926, 896	4.0	6, 042, 250	4.1
受 託 事 業 費	3, 283, 000	2.2	3, 573, 000	2.4	2, 916, 000	2.0
貸倒引当金繰入額	_	_	_	_	_	_
減価償却費	60, 372, 762	40.4	62, 212, 517	41.8	63, 950, 609	43. 2
資 産 減 耗 費	2, 474, 649	1.7	382, 232	0.3	2, 291, 847	1.5
資 産 維 持 費	1,000,000	0.7	1, 000, 000	0.7	500, 000	0.3
支 払 利 息	23, 843, 819	15.9	23, 700, 574	15. 9	23, 387, 465	15.8
雑 支 出	584, 614	0.4	575, 087	0.4	566, 051	0.4
特別損失	147, 265	0.1	88, 886	0.1	125, 153	0.1
合 計	149, 547, 999	100.0	148, 788, 965	100.0	148, 175, 406	100.0

※ 物件費等経費 A群…賃金、研修厚生費、旅費、被服費、食糧費、交際費、諸謝金、 賠償及び補償費、報償費

B群···光熱費、通信運搬費、備消品費、印刷製本費、図書費、広告料

C群···手数料、賃借料、負担金、公課費、保険料

維持管理費 A群…委託料

B群···量水器補修費、量水器移設費、漏水修理費、給水管整備費、鉛給水管整備費

C群···修繕費、工事請負費

D群…薬品費、燃料費、下水道使用料

#### (消費税抜き)

平成25年	三度	平成26年	连度	す う 勢 比 率			「忧災さ)	
金 額 (円)	構成比率 (%)	金 額 (円)	構成比率 (%)	22年度 (%)	23年度 (%)	24年度 (%)	25年度 (%)	26年度 (%)
6, 346, 075	4. 1	5, 817, 974	3. 3	100	108	83	85	78
2, 957, 472	1. 9	3, 085, 200	1.8	100	103	84	86	90
1, 350, 796	0. 9	755, 094	0.4	100	110	66	65	37
_	_	382, 886	0.2	_	_	_	_	_
2, 037, 807	1. 3	916, 050	0.5	100	115	100	102	46
_	_	678, 744	0.4	_	_	_	_	_
2, 527, 755	1. 7	2, 583, 810	1.4	100	73	63	62	64
_	_	_	_	_	_	_	_	_
1, 854, 595	1. 2	1, 857, 491	1.0	100	102	85	81	81
673, 160	0. 5	726, 319	0.4	100	35	34	38	41
19, 465, 189	12. 7	20, 455, 476	11.5	100	111	108	107	113
13, 419, 269	8.8	12, 812, 504	7.2	100	113	101	106	101
3, 866, 753	2. 5	6, 034, 852	3.4	100	87	113	97	151
1, 320, 800	0. 9	844, 400	0.5	100	321	289	262	167
858, 367	0. 5	763, 720	0.4	100	82	85	87	77
19, 947, 900	13. 0	21, 092, 500	11.8	100	89	89	89	94
6, 033, 209	3. 9	6, 168, 457	3. 5	100	105	107	107	109
5, 840, 188	3.8	1, 735, 952	1.0	100	109	89	178	53
_	_	419, 686	0.2	_	_	_	_	_
65, 303, 915	42. 7	92, 403, 280	51.7	100	103	106	108	153
3, 377, 468	2. 2	1, 333, 256	0.7	100	15	93	136	54
500, 000	0.3	_	_	100	100	50	50	_
23, 060, 811	15. 1	22, 745, 513	12.7	100	99	98	97	95
559, 636	0.4	850, 226	0.5	100	98	97	96	145
182, 747	0.1	2, 963, 186	1.7	100	60	85	124	2, 012
153, 144, 893	100.0	178, 569, 316	100.0	100	99	99	102	119

# 5. 原価構成

#### (1) 供給単価・給水原価の推移

(消費税抜き)

年度項目	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
供給 単価	(円)	(円)	(円)	(円)	(円)
(A)	193. 36	193. 48	192. 51	191.60	189. 40
給 水 原 価	(円)	(円)	(円)	(円)	(円)
(B)	229. 92	232. 84	232. 61	237. 53	246.08
販 売 利 益	(円)	(円)	(円)	(円)	(円)
(A-B=C)	△ 36.56	△ 39.36	△ 40.10	△ 45.93	△ 56.68
利 益 率	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)
(C/A)×100	△ 18.91	△ 20.34	△ 20.83	△ 23.97	△ 29.93

- ※ 供給単価=給水収益÷年間総有収水量
- ※ 給水原価= (経常費用-受託事業費-長期前受金戻入) ÷年間総有収水量

# (2) 部門別原価構成

(消費税抜き)

年度	平 成 2	平 成 25 年 度			6 年 度		
有収水量	619, 3	85 m³		$612, 267  \mathrm{m}^3$			
金 額	金額	構成比率	1 m <sup>3</sup> 当たり	金額	構成比率	1 m³ 当たり	
科目	(円)	(%)	(円)	(円)	(%)	(円)	
営 業 費 用	123, 001, 511	83.6	198. 59	150, 274, 439	86.4	207. 54	
原水及び浄水費	43, 913, 422	29.8	70.90	45, 890, 980	26. 4	74. 95	
業 務 費	10, 406, 706	7. 1	16.80	10, 646, 923	6.1	17. 39	
減価償却費	65, 303, 915	44. 4	105. 44	92, 403, 280	53. 1	113. 02	
資産減耗費	3, 377, 468	2.3	5. 45	1, 333, 256	0.8	2. 18	
営 業 外 費 用	24, 120, 447	16.4	38. 94	23, 595, 739	13.6	38. 54	
支 払 利 息	23, 060, 811	15. 7	37. 23	22, 745, 513	13. 1	37. 15	
雑 支 出	559, 636	0.4	0.90	850, 226	0.5	1. 39	
資産維持費	500,000	0.3	0.81	_	_	_	
合 計	147, 121, 958	100.0	237. 53	173, 870, 178	100.0	246. 08	

### (3) 目的別原価構成

(消費税抜き)

h	(消費税抜き) 平成 25 年度 平成 26 年度					
年 度有収水量	-					
	619, 3	385 m² 		612, 2	267 m³	
金額科目	金額	構成比率	1 ㎡ 当たり	金額	構成比率	1 ㎡ 当たり
71 1	(円)	(%)	(円)	(円)	(%)	(円)
給料	2, 957, 472	2. 0	4. 77	3, 085, 200	1.8	5.04
手 当 等	1, 350, 796	0.9	2. 18	755, 094	0.4	1. 23
賞与引当金繰入額	_	_	_	382, 886	0.2	0. 62
法 定 福 利 費	2, 037, 807	1. 4	3. 29	916, 050	0.5	1.50
退職給付費	_	_	_	678, 744	0.4	1. 11
人 件 費 計	6, 346, 075	4. 3	10. 24	5, 817, 974	3. 3	9. 50
受 水 費	19, 947, 900	13. 6	32. 21	21, 092, 500	12. 1	34. 45
動力費	6, 033, 209	4. 1	9. 74	6, 168, 457	3. 5	10. 07
貸倒引当金繰入額	_	_	_	419, 686	0.2	0. 69
減価償却費	65, 303, 915	44. 4	105. 44	92, 403, 280	53. 1	113. 02
資 産 減 耗 費	3, 377, 468	2. 3	5. 45	1, 333, 256	0.8	2. 18
資 産 維 持 費	500,000	0.3	0.81	_	_	_
委 託 料	13, 419, 269	9. 1	21. 67	12, 812, 504	7.4	20. 93
修繕費	925, 800	0.6	1. 49	844, 400	0.5	1. 38
量 水 器 補 修 費	230, 000	0.2	0. 37	180, 100	0.1	0. 29
漏水修理費	2, 312, 067	1.6	3. 73	3, 736, 342	2.2	6. 10
給 水 管 整 備 費	316, 705	0.2	0. 51	977, 973	0.6	1.60
鉛給水管整備費	1, 007, 981	0.7	1. 63	1, 140, 437	0.7	1.86
薬 品 費	626, 900	0. 4	1. 01	561, 440	0.3	0. 92
燃料費	231, 467	0.2	0.37	202, 280	0.1	0. 33
賃 借 料	276, 000	0.2	0. 45	276, 000	0.2	0.45
通信運搬費	1, 751, 012	1.2	2.83	1, 779, 627	1.0	2. 91
印刷製本費	61, 574	0.0	0.10	64, 226	0.0	0.11
備 消 品 費	36, 580	0.0	0.06	8, 360	0.0	0.01
支 払 利 息	23, 060, 811	15. 7	37. 23	22, 745, 513	13. 1	37. 15
そ の 他	1, 357, 225	0.9	2. 19	1, 305, 823	0.8	2. 13
合 計	147, 121, 958	100.0	237. 53	173, 870, 178	100.0	246. 08

# 6. 資本的収支の推移

<b>\</b>	年 度	平成22年	度	平成23年	度	平成24年	度
5	区分科目	金 額 (円)	構成比率 (%)	金 額 (円)	構成比率 (%)	金 額 (円)	構成比率 (%)
巾	又入	65, 292, 133	100.0	64, 807, 536	100.0	88, 869, 536	100.0
	企 業 債	20, 000, 000	30.6	20, 000, 000	30.9	30, 000, 000	33.8
	配水施設整備事業債	20, 000, 000	30.6	20, 000, 000	30.9	30, 000, 000	33.8
	補 助 金	21, 850, 000	33. 4	21, 850, 000	33.6	25, 530, 000	28.6
	他会計出資金	12, 977, 179	19. 9	16, 120, 286	24. 9	19, 076, 986	21.5
	他会計負担金	2, 384, 550	3. 7	2, 716, 050	4. 2	2, 922, 150	3. 3
	工 事 負 担 金	8, 080, 404	12. 4	4, 121, 200	6. 4	11, 340, 400	12.8
	固定資産売却代	_	_	_	_	_	_
支	芝 出	118, 225, 183	100.0	119, 939, 806	100.0	153, 690, 473	100.0
	水道施設整備事業費	92, 174, 907	78. 0	87, 540, 265	73. 0	111, 524, 031	72.6
	建設改良事業費	33, 102, 415	28. 0	29, 897, 570	24. 9	40, 721, 707	26. 5
	南部簡易水道整備費	59, 072, 492	50.0	57, 642, 695	48. 1	70, 802, 324	46. 1
	固定資産購入費	95, 918	0. 1	158, 970	0. 1	4, 012, 470	2.6
	企業債償還金	25, 954, 358	21.9	32, 240, 571	26. 9	38, 153, 972	24.8
	資本的収支差引額	△ 52, 933, 050	_	△ 55, 132, 270	_	△ 64,820,937	_
補	過年度分損益勘定 留 保 資 金	50, 356, 784	_	40, 122, 451	_	61, 559, 614	_
て	当年度分損益勘定 留 保 資 金	_	_	_	_	_	_
	減債積立金	_	_	12, 526, 802	_	_	_
ん	建設改良積立金	_	_	_	_	_	_
財源	当年度分消費税 及び地方消費税 資本的収支調整額	2, 576, 266	_	2, 483, 017	_	3, 261, 323	_
你	計	52, 933, 050	_	55, 132, 270	_	64, 820, 937	_

(消費税込み)

	平成25年	庄	Δ.	成26年	庇	(消費税込み すっう 勢 比 率				貝忧心かり
		1					ı			
金	額	構成比率	金	額(四)	構成比率	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
	(円)	(%)		(円)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)
106,	924, 838	100.0	60, 26	65, 914	100.0	100	99	136	164	92
40,	000, 000	37. 4	14, 00	00, 000	23. 2	100	100	150	200	70
40,	000, 000	37. 4	14, 00	00, 000	23. 2	100	100	150	200	70
35,	402, 000	33. 1	11, 80	00, 000	19. 6	100	100	117	162	54
21,	300, 127	19. 9	24, 23	31, 354	40. 2	100	124	147	164	187
4,	084, 500	3. 8	1, 23	35, 520	2. 1	100	114	123	171	52
6,	135, 250	5.8	8, 99	99, 040	14.9	100	51	140	76	111
	2, 961	0.0		_	_		_	_	_	_
189,	175, 783	100.0	133, 19	90, 700	100.0	100	101	130	160	113
137,	623, 230	72.8	84, 45	55, 832	63. 4	100	95	121	149	92
41,	584, 980	22. 0	63, 43	37, 952	47.6	100	90	123	126	192
96,	038, 250	50.8	21, 01	17, 880	15.8	100	98	120	163	36
8,	952, 300	4. 7	27	72, 160	0.2	100	166	4, 183	9, 333	284
42,	600, 253	22. 5	48, 46	52, 708	36. 4	100	124	147	164	187
△ 82,	250, 945	_	△ 72,92	24, 786	_	_	_	_	_	
77,	738, 028	_	68, 66	65, 649	_	_	_	_	_	
	_	_		_	_	_	_	_	_	_
	_	_			_	_	_	_	_	_
	_	_		_	_	_	_	_	_	_
4,	512, 917	_	4, 25	59, 137	_	_	_	_	_	_
82,	250, 945	_	72, 92	24, 786	_	_	_	_	_	_

# 7. 固定資産明細書 (平成27年3月31日現在)

## (1) 有形固定資産明細書

資産の種類	年度当初現在高	当年度増加額	当年度減少額	年度末現在高
土 地	27, 784, 984	-	-	27, 784, 984
建物	7, 729, 772	-	-	7, 729, 772
構築物	2, 704, 688, 285	79, 362, 592	2, 688, 537	2, 781, 362, 340
機械及び装置	152, 335, 589	1, 450, 000	-	153, 785, 589
量 水 器	2, 742, 651	252, 000	-	2, 994, 651
工具器具備品	2, 167, 000	-	-	2, 167, 000
合 計	2, 897, 448, 281	81, 064, 592	2, 688, 537	2, 975, 824, 336

# (2) 投資明細書

資産の種類	年度当初現在高	当年度増加額	当年度減少額	年度末現在高
出 資 金	10, 755, 000	ı	1	10, 755, 000

(単位:円)

減 価	償 却 累	計額	年 度 末
当年度増加額	当年度減少額	累計	償却未済高
-	-	-	27, 784, 984
125, 223		1, 179, 184	6, 550, 588
83, 580, 050	1, 355, 281	698, 474, 670	2, 082, 887, 670
8, 007, 604		62, 290, 699	91, 494, 890
300, 343	_	1, 523, 552	1, 471, 099
390, 060	_	1, 950, 300	216, 700
92, 403, 280	1, 355, 281	765, 418, 405	2, 210, 405, 931

	(
備	考
水道用水供給事業出	資金

# 8. 企業債明細書 (平成27年3月31日現在)

							(事位・口)
事業	年度	借入先		発行総額	当年度償還高	償還高累計	未償還高
<b>石四館</b> 小	H10∼H12	資 用	金部	313, 800, 000	15, 206, 314	141, 905, 558	171, 894, 442
福岡簡水	H13∼H17	財 政 融資	資金	133, 500, 000	4, 693, 411	28, 911, 266	104, 588, 734
	H12	資 運 用	金 部	11, 900, 000	430, 776	3, 402, 287	8, 497, 713
西部簡水	Н13、Н17	財 政 融資	資金	29, 400, 000	1, 027, 443	6, 830, 548	22, 569, 452
	H17	公 営 企 融 公	業庫	25, 000, 000	918, 952	3, 568, 588	21, 431, 412
北部簡水	H12	資 運 用	金 部	7, 000, 000	253, 398	2, 001, 346	4, 998, 654
11部間小	Н13	財 政 融資	資金	34, 000, 000	1, 211, 321	9, 017, 626	24, 982, 374
沢川簡水	Н17、Н19	財 政 融資	資金	15, 300, 000	490, 266	1, 405, 868	13, 894, 132
(人川間)八	H19	公 営 企 融 公	業庫	7, 700, 000	269, 076	532, 589	7, 167, 411
上蓑簡水	Н13∼Н16	財 政 融資	資金	131, 900, 000	4, 817, 232	32, 102, 888	99, 797, 112
	H17∼H25	財 政 融資	資金	538, 900, 000	13, 118, 386	35, 710, 223	503, 189, 777
南部簡水	H18∼H19	公 営 企 融 公	業庫	45, 000, 000	1, 581, 865	3, 695, 493	41, 304, 507
円印間/	H20	地方公営企業金 融 機	美等 構	81, 100, 000	2, 841, 467	2, 841, 467	78, 258, 533
	Н26	地方公共団金 融 機	体       	14, 000, 000	Ī	I	14, 000, 000
鉛給水管	H16∼H17	財 政 融資	資金	48, 000, 000	1, 602, 801	7, 156, 268	40, 843, 732
	合	計		1, 436, 500, 000	48, 462, 708	279, 082, 015	1, 157, 417, 985

# 9. キャッシュ・フロー計算書(簡易水道事業会計)

_				(単位:円)
項	年 度	平成26年度 決 算	平成25年度 決 算	増減(△)
坦 I	営業活動によるキャッシュ・フロー	υ\ <del>31'</del>	υ\ <del>31'</del>	
<b> </b>	当年度純利益 (△純損失)	△ 14, 785, 775	$\triangle$ 4, 360, 077	△ 10, 425, 698
	減価償却費	92, 403, 280	65, 303, 915	27, 099, 365
	<ul><li>引当金の増加額 (△減少)</li></ul>	3, 287, 344	500, 000	27, 099, 303
	長期前受金戻入額	$\triangle$ 23, 204, 823	500,000	$\triangle$ 23, 204, 823
	固定資産除却損	1, 333, 256	3, 383, 890	$\triangle$ 23, 204, 623 $\triangle$ 2, 050, 634
	固定資産売却損・益(△)	1, 555, 250	5, 565, 690	△ 2,000,034
			500, 000	△ 500,000
	資産維持費		500,000	△ 500,000
	受取利息収入(△)	00 745 510	99 000 011	A 915 900
	支払利息	22, 745, 513	23, 060, 811	△ 315, 298
	未収金の増加(△)・減少額	3, 683, 367	△ 5, 560, 570	9, 243, 937
	未払金の増加・減少(△)額	1, 789, 035	△ 1, 565, 352	3, 354, 387
	その他の流動資産の増加(△)・減少額	△ 1,530	△ 1,530	0
	その他の流動負債の増加・減少(△)額	0=	△ 35, 340	35, 340
	小計	87, 249, 667	81, 225, 747	6, 023, 920
	利息受取額			
	利息支払額	△ 22, 745, 513	△ 23, 060, 811	315, 298
닏	営業活動によるキャッシュ・フロー	64, 504, 154	58, 164, 936	6, 339, 218
ΙΙ,	投資活動によるキャッシュ・フロー			
	固定資産取得・建設改良事業等実施額	△ 78, 914, 592	△ 139, 919, 294	61, 004, 702
	固定資産取得・建設改良実施に係る補助金等収入	20, 480, 297	43, 478, 572	$\triangle$ 22, 998, 275
	固定資産売却収入		2, 820	△ 2,820
	投資			
	一般会計等からの繰入金による収入			
	投資活動に伴う前払金等の債権の増加(△)・減少額	△ 3, 084, 820	$\triangle$ 3, 125, 910	41, 090
	投資活動に伴う未払金等の債務の増加・減少(△)額	1, 374, 002	△ 18, 381, 050	19, 755, 052
Ш	投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 60, 145, 113	△ 117, 944, 862	57, 799, 749
Ĭ □	財務活動によるキャッシュ・フロー			
	一時借入による収入			
	一時借入の返済による支出			
	建設改良等に係る企業債による収入	14, 000, 000	40, 000, 000	△ 26,000,000
	建設改良等に係る企業債償還による支出	△ 48, 462, 708	$\triangle$ 42, 600, 253	$\triangle$ 5, 862, 455
	建設改良等に係る他会計借入による収入			
	建設改良等に係る他会計借入の返済による支出			
	他会計からの出資による収入	24, 231, 354	21, 300, 127	△ 5,862,455
ĹĬ	財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 10, 231, 354	18, 699, 874	△ 28, 931, 228
IV	資金増加額(又は減少額)	△ 5,872,313	△ 41, 080, 052	35, 207, 739
v	資金期首残高	162, 500, 377	203, 580, 429	△ 41, 080, 052
VI	資金期末残高	156, 628, 064	162, 500, 377	△ 5, 872, 313

#### 10. 経営分析表

#### (1) 業務の概況

	項目	単位	平 成 22年度	平 成 23年度	平 成 24年度	平 成 25年度	平 成 26	年 度	平成25年度 全国平均
普 及 率	給水人口 行政区域内人口 ×100	%	69. 2	69. 7	69. 9	70. 7	9, 249 13, 019	71.0	4. 5
給 水 人 口 1人1日当たり 使 用 水 量	1日平均使用水量 給水人口×1,000	Q	189	184	185	183	1,677 9,249	181	308

(2) 収益性 (金額:千円)

			項	E			単位	平 成 22年度	平 成 23年度	平 成 24年度	平 成 25年度	平 成 26	年 度	平成25年度 全国平均
総」	収支比	之率	総 総	<u>収</u> 費	<u>益</u> 用	- ×100	%	101. 2	98. 4	97. 1	97. 2	163, 783 178, 569	91. 7	96. 7
経比	常収	支率	<u>経</u>	常常	<u>又 益</u> 費 用	- ×100	%	101.3	98. 4	97. 2	97. 3	163, 783 175, 606	93. 3	96. 5
営比	業収	支率	営業収営業第	<u>益一受</u> 計 費用一受	£事業収益 託事業費	<u>£</u> ×100	%	108. 0	104. 5	102.8	101. 4	121, 717 150, 274	81. 0	66. 3
自回	己	本率			受託事業-期末自己		旦	0. 10	0.09	0.09	0. 09	121, 717 1, 217, 162	0.10	0.06
固回	定 転	産率			受託事業-期末固定		回	0.06	0.05	0.05	0. 05	121, 717 2, 227, 497	0.05	0.04
未回	収転	金率			受託事業		回	3. 59	4. 24	4. 83	4. 43	121, 717 32, 206	3.78	2. 66
総利	資 益	本率	当生	手 度 経 7 資本+期末	常利益 『総資本)÷	×100	%	0.1	△ 0.1	△ 0.2	△ 0.2	△ 11, 823 2, 419, 126	△ 0.5	△ 0.2

<sup>※</sup> 自己資本=資本金・剰余金・評価差額等・繰延収益の合計

<sup>※</sup> 総資本=負債・資本の合計

注) 平成25年度全国平均は、 関地方財務協会「地方公営企業年鑑」の簡易水道事業体(法適用)の平均値。

(3) **減価償却の状況** (金額:千円)

	項    目	単位	平 成 22年度	平 成 23年度	平 成 24年度	平 成 25年度	平 成 26	年 度	平成25年度 全国平均
減価償却率	減 価	%	2.6	2.6	2.6	2. 6	92, 403 2, 275, 024	4. 1	2.7
有形固定資産減 価 償 却 率	有形固定資産減価償却累計額 ×100 有形固定資産のうち 償却対象資産の帳簿原価	%	9.6	11.7	13. 6	15. 1	765, 418 2, 948, 039	26. 0	26. 5
企業債償還元金 対 減価償却費率	企業債償還元金 減価償却費 ×100	%	43. 0	51.8	59. 7	65. 2	48, 463 92, 403	52. 4	84. 8

(**4**) **財務比率** (金額:千円)

				項	目			単位	平 成 22年度	平 成 23年度	平 成 24年度	平 成 25年度	平 成 26	年 度	平成25年度 全国平均
流	動	比	率	流 [	動 資	<u>隆</u>	×100	%	1, 605. 6	1, 635. 4	567.8	971.6	188, 185 74, 041	254. 2	1058. 3
当(香	座 後性試	比 験比	率 率)	現金預金 + (未) 流 [	収金-貨動 負	資子 (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1)	×100	%	1, 605. 1	1, 634. 9	567. 6	971. 2	188, 115 74, 041	254. 1	1044. 9
固構	定成	資比	産率			€ 産 動資産 -繰延資産	×100	%	92. 4	92. 2	91. 4	92. 7	2, 221, 161 2, 409, 346	92. 2	89. 3
固長		資 付 本 比	産ご率	固 第一次 資本金+乗	定	<b>產</b> 評価差額等 +繰延収益	×100	%	92. 9	92. 6	92.8	93. 4	2, 221, 161 2, 335, 305	95. 1	90. 2
固	定	比	率	資本金+乗		<b>産</b>	×100	%	180. 1	176. 0	172. 4	170. 1	2, 221, 161 1, 223, 029	181. 6	136. 3
自構	己成	資比	本率	資本金+乗 +評価 負 債	<b>Б差額等</b>	+繰延収益	×100	%	51. 3	52. 4	53. 0	54. 5	1, 223, 029 2, 409, 346	50.8	65. 5
固構	定成	負比	債率		定り	負 <u>債</u>	×100	%	48. 2	47. 2	45. 5	44. 7	1, 112, 276 2, 409, 346	46. 2	33. 5

(5) **施設の効率** (金額:万円)

	項	目	単 位	平 成 22年度	平 成 23年度	平 成 24年度	平 成 25年度	平 成 26	年 度	平成25年度 全国平均
施設	利用率	一日平均配水量 一日配水能力 ×100	%	46. 1	46. 8	47. 5	47.8	2, 148 4, 837	44. 4	55.4
最大	稼 動 率	一日最大配水量 一日配水能力 ×100	%	64. 1	52. 5	50. 9	52.2	2, 549 4, 837	52. 7	70. 2
負	荷率	一日平均配水量 一日最大配水量 ×100	%	71.9	89.8	93.8	91.7	2, 148 2, 549	84. 3	78. 9
固定便用		年間総配水量 有形固定資産	㎡/万円	3. 36	3. 37	3. 34	3. 22	783, 953 222, 116	3. 53	2. 53
配使用	水 管 月 効 率	年間総配水量 導送配水管延長	m³/m	6. 07	6. 02	5. 98	5. 82	783, 953 137, 532	5. 70	5. 44
有	収 率	年間総有収水量 年間総配水量 ×100	%	81.2	78. 9	78. 1	78. 0	612, 267 783, 953	78. 1	84. 0

(6) 生産性 (金額:千円)

項	目	単 位	平 成 22年度	平 成 23年度	平 成 24年度	平 成 25年度	平 成 26	年 度	平成25年度 全国平均
職員一人当たり 給 水 人 口	給 水 人 口 損益勘定職員数	人	9, 217	9, 273	9, 216	9, 293	9, 249	9, 249	1, 932
職員一人当たり 有 収 水 量	年間総有収水量 損益勘定職員数	m³	635, 523	623, 293	623, 927	619, 385	612, 267	612, 267	217, 490
職員一人当たり 営 業 収 益	営業収益-受託事業収益 損 益 勘 定 職 員 数	千円	130, 350	125, 204	124, 103	124, 719	<u>121, 717</u> 1	121, 717	41, 164
職員一人当たり 給 水 収 益	給水収益 損益勘定職員数	千円	122, 884	120, 594	120, 114	118, 674	115, 961 1	115, 961	40, 750

#### (7) 料金に関する項目 (金額:円)

	項   目	単位	平 成 22年度	平 成 23年度	平 成 24年度	平 成 25年度	平 成 26 年 度	平成25年度 全国平均
給 水 原 価	経常費用一受託事業費年間総有収水量	円/m³	229. 92	232. 84	232. 61	237. 53	150, 665, 355 612, 267 246. 08	328. 39
供給 単価	<u>給水収益</u> 年間総有収水量	円/m³	193. 36	193. 48	192. 51	191.60	115, 961, 246 612, 267 189. 40	187. 36
回 収 率		%	84. 1	83. 1	82.8	80. 7	189. 40 246. 08 77. 0	57. 1
1か月10㎡当たり 家庭用料金	10㎡当たり料金×消費税	円	1, 290	1, 290	1, 290	1, 290	1, 313	1, 796

※ 経常費用=営業費用-長期前受金戻入+営業外費用

#### (8) 費用に関する項目

(金額:千円)

	項		目			単位	平 成 22年度	平 成 23年度	平 成 24年度	平 成 25年度	平 成 26	年 度	平成25年度 全国平均
	職	員	給	与	費	%	4. 3	4. 5	3.6	3. 5	5, 139	3. 0	10.6
	支	払	1	利	息	%	16. 3	16. 3	16. 1	15. 7	22, 746	13. 1	11. 4
	減	価	償	却	費	%	41.3	42. 9	44. 1	44. 4	92, 403	53. 1	37. 3
費用構成比	動	力費	及び	薬 品	費	%	4. 4	4. 4	4. 6	4. 5	6, 730	3. 9	4. 9
	修		繕		費	%	2. 7	2. 9	4. 0	3. 1	6, 699	3.8	5. 3
	委		託		料	%	8. 7	9. 9	8.8	9. 1	12, 812	7. 4	9. 5
	そ		の		他	%	22. 3	19. 1	18.8	19. 7	27, 341	15. 7	21. 0

- ※ 費用 = 経常費用 受託事業費
- ※ 職員給与費・・・給料+手当等(児童手当除く)+法定福利費+退職給付費(退職負担金除く)
- ※ 修繕費…修繕費+漏水修理費+給水管整備費+鉛給水管整備費

(金額:千円)

	項	目			単位	平 成 22年度	平 成 23年度	平 成 24年度	平 成 25年度	平 成 26	年 度	平成25年度 全国平均
	職	員	給 与	費	%	5. 1	5. 4	4. 3	4. 4	5, 139	4. 4	18. 6
給水収益に	企	業	債 利	息	%	19. 4	19. 7	19. 5	19. 4	22, 746	19. 6	20.0
対する割合	減	価	賞 却	費	%	49. 1	51. 6	53. 2	55. 0	92, 403	79. 7	65. 3
	企	業債	賞 還 元	金	%	21. 1	26. 7	31.8	35. 9	48, 463	41.8	55. 4
職員給与費対 対営業収益比率	営業収	<u>員 給</u> 益-受託	与 <u>費</u> 事業収益	- ×100	%	4.8	5. 2	4. 2	4. 2	5, 139 121, 717	4. 2	18. 4
有 収 水 量 1万㎡/日当たり 職 員 数	年間総		員 量÷365÷	数 - 1 万 ㎡	人	5. 9	5. 9	5. 9	5. 9	0.17	5. 9	16.8
利子負担率	建設改 ための金 +その他	良 の 財 源 È 業 債 ・ 引 の企業債・	責取扱諸費 に 充 て る 長 期 借 入 金 長 期 借 入 金	×100	%	2. 0	2. 0	2. 0	1.9	22, 746 1, 157, 418	2. 0	2. 1

※ 職員給与費・・・給料+手当等(児童手当除く)+法定福利費+退職給付費(退職負担金除く)

# 第 8 章

# 経営目標

1 経営目標と年度別実績

# 第8章 経営目標

# 1. 経営目標と年度別実績

目標	基本施策	内 容	業務指標	業務 評価		平 成 26年度	平 成 28年度
	1 水道の 運営基盤 強化	(1)人件費比率の低減	給水収益に対する 人件費の割合(%)	$\Diamond$	5. 4	5. 3	6. 9
	2 安心・ 快適な	(1)水質管理の強化	水質に対する苦情割合 (件/1,000件)	$\Box$	0.1	0.0	0. 2
経営基盤 の強化	給水の 確保	(2)鉛給水管の更新	鉛給水管率(%)	$\Box$	16.3	14. 9	13. 1
		(3)未普及地域の整備	普及率(%)	企	70. 7	71.0	79. 0
安定供給	3 災害対策 の充実	(1) 基幹施設の耐震化	配水池耐震施設率(%)	⇧	38. 3	38. 3	56. 7
の確保	, , , ,	(2)管路の耐震化	管路の耐震化率 (%)	企	21.4	22. 3	23. 4
	4 環境・ エネルギー	(1)電力使用量の抑制	配水量1㎡当り 電力消費量(kwh/㎡)	$\Box$	0.40	0.41	0.3
お客さま	対策の 強化	(2)資源再利用の推進	建設副産物のリサイクル率 (%)	⇧	65. 3	57. 6	55. 0
サービス の向上		(3)有効率の向上	原水有効利用率(%)		87.0	87.7	91. 0
	5 お客さま サービス	(1)水道サービスの 満足度の向上	水道サービスに対する 苦情割合(件/1,000件)	$\Diamond$	0.2	0.0	1.0
	の向上	(2)水道情報提供の 充実	水道事業に係わる 情報の提供度(部/件)	企	13. 1	13. 0	12. 5

<sup>※</sup> 平成25年度及び26年度は実績値、平成28 年度は経営目標値。

☆・・・・高いほど良い 

□・・・・低いほど良い

<sup>※</sup> 業務評価記号の凡例

# 第 1 章

# 沿革

- 1 工業用水道事業のあゆみ
- 2 工業用水道の事業及び工事の概要

# 第1章 沿 革

# 1. 工業用水道事業のあゆみ

年 月 日	事項
昭和	
29. 10.	新牧野用水の余剰水を利用し、工業用水として日本鋼管㈱へ供給を開始する。
33. 2.17	市臨時議会において「高岡市工業用水道事業会計の設置」が可決され、工業用水道事業とし
	て発足する。
	日本重化学工業㈱より給水の申し込みを受ける。
33. 3.27	高岡市工業用水道給水条例が制定される。
33. 4. 1	新牧野用水の補強工事を施工し、2事業所へ供給を開始する。
36. 6.	小矢部川水系の建設工事(6月~10月)に着工。
36. 11	日重鋼機工業㈱・東亞合成化学工業㈱〜供給を開始する。
38. 3.15	小矢部川水系の水利使用が許可される。 (県知事)
38. 4.30	新牧野用水の余剰水では水量不足が生じるため、新たに庄川の表流水を水源とする第1期拡
	張事業(昭和38年度~昭和39年度)に着工。
38. 11. 15	<b>庄川水系の水利使用が許可される。(県知事)</b>
39. 3.24	工業用水道法の施設基準に適合する旨の許可を得る。(通商産業省)
39. 12.	サンエツ金属㈱より給水申し込みを受け、庄川水系にて対応する。
45. 4. 1	(昭和40年9月供給開始)
46. 1.30	需要の増加に対応するため、第2期拡張事業に着工。
46. 4. 1	庄川水系の水利使用変更が許可される。 (建設省、増量申請)
46. 5.31	工業用水道料金改定。(平均 24.0%値上げ)
49. 3.30	給水能力変更届が許可される。(通商産業省、第2期拡張事業による)
51. 6. 1	小矢部川水系の取水能力変更申請を提出する。(建設省)
51. 6.28	両水系の取水設備の点検及び取水の防塵作業を民間へ委託する。
51. 10. 1	給水能力変更届が許可される。 (通商産業省)
53. 2. 1	工業用水道料金改定。(平均 43.1%値上げ)
55. 10. 1	庄川水系水利使用期間の更新申請を提出する。 (建設省)
56. 4. 1	庄川水系の水利使用期間が承認される。 (建設省、昭和63年3月31日まで)
	小矢部川水系を富山県企業局へ移管売却する。
60. 3.15	工業用水道料金改定。(平均43.6%値上げ)
62. 6. 15	遠方監視装置の稼働。
63. 12. 21	取水口除塵装置の稼働。
	庄川水系の水利使用期間が承認される。 (建設省、平成 10 年 3 月 31 日まで)
平成	取水口スクリーン装置の稼働。
元. 3.12	給水能力変更届を提出する。 (通商産業省、新牧野用水からの取水不能により)
元. 3.27	消費税導入に伴う料金改定が議決、平成元年4月1日施行。
3. 4. 1	老朽管(石綿管)布設替工事(平成3年度~平成9年度)に着工。
3. 7.11	取水ポンプ場の高圧引込線及び電気設備の老朽化に伴い、電気設備全般の更新に着工。

年月日	事項
平成	
6. 9. 1	工業用水道供給の契約水量の変更。
	(15%減量、日本重化学工業㈱ 27,030 m³/日、日本鋼管㈱ 21,760 m³/日)
9. 3.26	消費税率改定に伴う料金改定が議決、平成9年4月1日施行。
10. 1.14	庄川水系水利使用期間の更新申請を提出する。 (建設省)
10. 3. 4	庄川水系の水利使用期間が承認される。 (建設省、平成20年3月31日まで)
10. 4. 1	工業用水道供給の契約水量の変更。
	(日本重化学工業㈱ 23,530 ㎡/日、サンエツ金属㈱ 1,800 ㎡/日)
11. 4. 1	工業用水道供給の契約水量の変更。
	(日本重化学工業㈱ 6,000 ㎡/日、日本鋼管㈱ 20,760 ㎡/日)
11. 7. 1	日本鋼管㈱がエヌケーケーマテリアル㈱に社名変更。
12. 4. 1	工業用水道供給の契約水量の変更。
	(サンエツ金属㈱ 2,600 m³/日)
13. 10. 1	工業用水道供給の契約水量の変更。
	(日本重化学工業㈱ 5,200 m³/日、エヌケーケーマテリアル(㈱ 18,200 m³/日)
15. 4. 1	工業用水道供給の契約水量の変更。
	(日本重化学工業㈱ 3,000 ㎡/日)
	エヌケーケーマテリアル(構がJFEマテリアル(構に社名変更。
17. 10. 14	工業用水道供給の契約水量の変更。
	(JFEマテリアル(株) 23, 200 m³/日)
17. 11. 1	高岡市と福岡町が合併し、新「高岡市」誕生。
18. 1.10	工業用水道供給の契約水量の変更。
	(サンエツ金属(株) 2,770 m <sup>3</sup> /日)
18. 2.21	工業用水道供給の契約水量の変更。
	(JFEマテリアル(株) 18, 200 m³/日)
20. 3.27	庄川水系水利使用期間の更新申請を提出。 (国土交通省)
21. 5. 1	工業用水道供給の契約水量の変更。
00 000	(JFEマテリアル㈱ 16,000 m³/日、サンエツ金属㈱ 2,600 m³/日)
26. 3. 20	消費税率改定に伴う料金改定が議決、平成26年4月1日施行。
26. 4. 1	高岡市上下水道事業の組織統合により、『高岡市上下水道局』が発足。
26. 4. 1	工業用水道供給の契約水量の変更。
	(JFEマテリアル(株) 15,000 m³/日)

			(1761)() (2)
工事名	年 度	主なる工事内容	費用
農業用水	S 33	取水ポンプ室 (19.8 ㎡)	(円)
補強改良		導水路築造 (1,535m)	10, 500, 000
工事		取水ポンプ (15ps×2台) 最后記憶 (1寸)	
取水工事	S36~S37	電気設備 (1式) 導水路築造 (820m)	7, 900, 000
以八二爭	330 337	用水路笠上 (520m)	1, 300, 000
		取水ポンプ (1 台)	
第1期	S38~S39	   取水口	68, 000, 000
拡張事業		着水井	
		配水ポンプ (7 ㎡/分×4 台、水中ポンプ)	
		電気室 (コンクリートブロック造り、13.2 m²)	
		配水管(φ200mmACP=477m 、φ250mmG=270m 、φ600mmACP=	
		4,100m、φ250mmGPコンクリート造=47m) 4,894m	
		メータ室(鉄筋コンクリート、4m×5m×1.8m)	
第2期	S 45	取水口 樋管(鉄筋コンクリート 1.2m×1.2m) L=129.74m	145, 000, 000
拡張事業		着水井 (鉄筋コンクリートD=6m、H=11m)	
		電気室 (コンクリートブロック造り、5.4m×7.2m)	
		電気設備(受電、配電盤)1式	
		配水管 ( \$\phi 900mm D I P=850m \( \phi 700mm D I P=1, 450m \) L=2, 300m	
		-2,500m 量水器設備 (φ900mm ベンチュリーメータ) 1 基	
	S 59	監視装置(1 式)	8, 900, 000
設備	3 09	監視区間   庄川水系工業用水道電気室~上関コントロール室	8, 900, 000
取水口	S 62	鋼管 (φ500mm×18m×2 本) 並列	5, 730, 000
除塵設備	5 02	鋼管杭 (φ500mm×2本)	0, 100, 000
取水口	S 63	スクリーン(上部幅 1.2m、下部幅 1.8m) L=13.2m	8, 440, 000
スクリーン	5 00	H= 1.9m	0, 110, 000
電気設備	H 3	受配電盤 (1 式)	75, 000, 000
改良工事	11 0	ポンプ盤 (1式) 等	10,000,000
老朽管	11.0		25 459 000
布設替工事	H 3	φ 600 mm D I P L=465 m	35, 458, 000
(石綿管)	H 4 	φ600 mm DIP L=404m	44, 650, 000
	H 5	φ 600 mm D I P L=370 m	61, 400, 000
	H 6	φ600 mm DIP L=235m	50, 000, 000
	Н 7	φ500 mm DIP L=220m	25, 270, 000
	H 8	φ500 mm DIP L=146m	18, 437, 000
	H 9	φ200 mm DIP L=295m	16, 209, 900
配水管	H22	φ600 mm D I P L=308m	70, 232, 000
移設工事			
(県道改良)			

# 第 2 章

# 工業用水道施設整備計画



1 第2次工業用水道施設整備事業の推移

# 第 2 章 工業用水道施設整備計画

### 1. 第2次工業用水道施設整備事業の推移

年 度			平成	24年度	平成25年度		
事	業	分		事業量(台)	金額(千円)	事業量(台)	金額 (千円)
流量計	の整備		画				
/ル 里 口		1	績				
ポンプ	の更新		画			1	10,000
	V) Σ λ	1	績				
高圧受電板	数 男 の 軍 幸		画				
同止义电》	攻 伯子 ジン 文 ホ	1	績				
<b>=</b>	<b>†</b>	計	画			1	10,000
Р	1	実	績				
財	地 方 億	1	画				
	FG /J		績				
源	   そ の 他	計	画				
	C 07 [[	1	績				
r <del>‡ 1</del>	— ← 銀 日才 派	1	画				10, 000
L.1	内 一般財源		績				
	合言		画				10, 000
訳	П		績				
累積進捗		計	画				100.0
<b>光</b> 俱 <b>些</b> 抄	<del></del>	実	績				

平成26年度		平成	27年度	平成	文28年度	計	
事業量(台)	金額 (千円)	事業量 (台)	金額 (千円)	事業量(台)	金額 (千円)	事業量(台)	金額 (千円)
						1	10,000
						1	10,000
							10,000
							10,000
							100.0

# 第 3 章

# 施設の概要

- 1 石瀬ポンプ場
- 2 管布設状況

# 第3章 施設の概要

# 1. 石瀬ポンプ場

所 在 地	下石瀬 606-3、4 、607-3
敷 地 面 積	301. 6 m²
建設年度	昭和 38 年~昭和 39 年、昭和 45 年
配水方法	ポンプ加圧
施 設	
取 水 口	取水樋管(鉄筋コンクリート 1.2m×1.2m) L=129.74m
着水井	円形鉄筋コンクリート(内径 6m、深さ 10m)1 井
配水ポンプ	水中モーターポンプ 300A×10.5 m³/分×20m×50KW×2 台
	300A×10.5 m³/分×20m×55KW×2 台
	300A×11.5 m³/分×20m×55KW×1 台
電気室	コンクリートブロック造り(5.4m×7.2m)
量水器設備	φ900mm ベンチュリー管、差圧流量計
電気設備	受配電盤1式

# 2. 管布設状況

(単位: m)

						(     ,
日径 管種	ф 200 mm	ф 500 mm	ф 600 шт	ф 700 шт	ф 900 mm	計
ダクタイル 鋳 鉄 管	435	366	1, 481	1, 450	850	4, 582
計	435	366	1, 481	1, 450	850	4, 582

# 第 4 章

# 業務統計及び料金

- 1 供給水量及び契約単価
- 2 月別使用料金
- 3 供給水量の推移
- 4 料金の変せん

# 第4章 業務統計及び料金

# 1. 供給水量及び契約単価

/H- 4\triangle /H-	供給	水 量	1㎡当たりの	
供 給 先	日 量 (m³)	年間水量(m³)	契約単価(円)	
日本重化学工業㈱	3,000	1, 095, 000	4. 30	
JFEマテリアル㈱	15, 000	5, 475, 000	4. 30	
サンエツ金属㈱	2, 600	949, 000	4. 30	
計	20, 600	7, 519, 000	_	

## 2. 月別使用料金

(単位:円 消費税含む)

			(早世.	円 用負枕占む)
月別	日本重化学工業㈱	JFEマテリアル㈱	サンエツ金属㈱	計
4 月	417, 960	2, 089, 800	362, 232	2, 869, 992
5 月	431, 892	2, 159, 460	374, 306	2, 965, 658
6 月	417, 960	2, 089, 800	362, 232	2, 869, 992
7 月	431, 892	2, 159, 460	374, 306	2, 965, 658
8 月	431, 892	2, 159, 460	374, 306	2, 965, 658
9 月	417, 960	2, 089, 800	362, 232	2, 869, 992
10 月	431, 892	2, 159, 460	374, 306	2, 965, 658
11 月	417, 960	2, 089, 800	362, 232	2, 869, 992
12 月	431, 892	2, 159, 460	374, 306	2, 965, 658
1 月	431, 892	2, 159, 460	374, 306	2, 965, 658
2 月	390, 096	1, 950, 480	338, 083	2, 678, 659
3 月	431, 892	2, 159, 460	374, 306	2, 965, 658
計	5, 085, 180	25, 425, 900	4, 407, 153	34, 918, 233

## 3. 供給水量の推移

(単位: m³/日)

年月日	昭和	昭和	昭和	昭和	昭和	昭和
区分	33. 4. 1	36. 10. 1	38. 11. 1	39. 1. 1	39. 4. 1	40. 1. 1
日本重化学工業㈱	10,000	10,000	9,000	9,000	6, 200	6, 500
日本鋼管㈱	10,000	10,000	10,000	15,000	15,000	15, 000
サンエツ金属㈱	_	_	_	_	_	_
計	20,000	20,000	19,000	24,000	21, 200	21, 500

区 分	昭和 40.8.1	昭和 46.4.1	昭和 46. 9. 1	昭和 47. 3. 1		昭和 48. 1. 1
日本重化学工業㈱	6, 500	16, 500	19, 500	26, 500	26, 500	33, 500
日本鋼管㈱	15,000	21,000	21,000	21,000	21,000	21,000
サンエツ金属㈱	1,600	1,600	1,600	1,600	2,600	2,600
計	23, 100	39, 100	42, 100	49, 100	50, 100	57, 100

医 分 年月日	昭和 48. 4. 1	昭和 56. 4. 1	平成 2. 4. 1	平成 6. 9. 1	平成 10. 4. 1	平成 11. 4. 1
日本重化学工業㈱	33, 500	33, 500	31,800	27, 030	23, 530	6,000
日本鋼管㈱	27,000	27, 000	25, 600	21, 760	21, 760	20, 760
サンエツ金属㈱	2,600	2,600	2,600	2,600	1,800	1,800
計	63, 100	63, 100	60,000	51, 390	47, 090	28, 560

医 分 年月日	平成 12. 4. 1	平成 13.10.1	平成 15. 4. 1	平成 17.10.14	平成 18. 1.10	平成 18. 2.21
日本重化学工業㈱	6,000	5, 200	3,000	3,000	3,000	3,000
JFE マテリアル (株)	20, 760	18, 200	18, 200	23, 200	23, 200	18, 200
サンエツ金属㈱	2,600	2,600	2,600	2,600	2,770	2,770
計	29, 360	26, 000	23, 800	28, 800	28, 970	23, 970

医 分 年月日	平成 21. 5. 1	平成 26. 4. 1
日本重化学工業㈱	3,000	3,000
JFE マテリアル (株)	16,000	15, 000
サンエツ金属㈱	2,600	2,600
計	21,600	20,600

- ※ 平成11年 7月 1日 日本鋼管㈱がエヌケーケーマテリアル㈱に社名変更
- ※ 平成15年 4月 1日 エヌケーケーマテリアル(株が JFEマテリアル(株)に社名変更

# 4. 料金の変せん

(単位:円/m³)

ľ	区分社	<b>4</b>	昭和	昭和	昭和	昭和	
ı		4. 和	36. 10. 1	38. 6. 1	40.11. 1	46. 4. 1	
I	甲 地 区	日本重化学工業㈱	0.75	1. 07	1.40	2.00	
ĺ	乙地区	日本鋼管㈱、サンエツ金属㈱	_	1. 07	1. 97	2. 20	

区分	社 名	昭和 51.10.1	昭和 56. 4. 1
甲 地 区	日本重化学工業㈱	2.90	4.20
乙地区	日本鋼管㈱、サンエツ金属㈱	3. 10	4. 30

<sup>※</sup> 平成元年度・9年度・26年度に消費税導入及び改定に伴う料金改定を実施

# 第 5 章

# 財務

- 1 工業用水道事業会計の推移
- 2 貸借対照表の推移
  - (1) 資産の部(借方)
  - (2) 負債及び資本の部(貸方)
- 3 目的別原価構成
- 4 固定資產明細書
- 5 キャッシュ・フロー計算書(工業用水道事業会計)
- 6 経営分析

# 第5章 財務

# 1. 工業用水道事業会計の推移(収益的収支は消費税抜き、資本的収支は消費税込み)

	年度		平成22年	度	平成23年	度	平成24年度		
Ę	科目	分 <u>/</u>	金 額 (円)	構成比率 (%)	金 額 (円)	構成比率 (%)	金 額 (円)	構成比率 (%)	
	収入		34, 540, 816	100.0	34, 744, 876	100.0	35, 082, 716	100.0	
	営 業 収 益		33, 901, 108	98. 1	33, 993, 984	97.8	34, 281, 651	97. 7	
収	給 水 収	益	33, 901, 108	98. 1	33, 993, 984	97.8	34, 281, 651	97. 7	
	営 業 外 収 益		639, 708	1.9	750, 892	2. 2	801, 065	2.3	
	受 取 利	息	478, 622	1.4	262, 565	0.8	231, 177	0.7	
益	長期前受金戻	入	_	_	_	_	_	_	
<u>ínì.</u>	雑収	益	161,086	0.5	488, 327	1.4	569, 888	1.6	
	支 出		60, 954, 311	100.0	32, 753, 890	100.0	31, 910, 540	100.0	
.,	営 業 費 用		60, 954, 311	100.0	32, 753, 890	100.0	31, 910, 540	100.0	
的	原水	費	20, 338, 107	33. 4	23, 043, 402	70. 4	23, 114, 920	72.4	
	総係	費	363, 789	0.6	332, 245	1.0	260, 018	0.8	
	減価償却	費	7, 602, 375	12. 5	9, 230, 984	28. 2	8, 318, 042	26. 1	
収	資 産 減 耗	費	32, 650, 040	53. 5	147, 259	0. 4	217, 560	0. 7	
	営業外費用		_	_	_	_	_	_	
	特別損失	:	_	_	_	_	_	_	
支	退職給付引当 繰 入	金 額	_	_	_	_	_	_	
	賞与引当金繰入	.額	_	_	_	_	_	_	
	差 引 損 益		△ 26, 413, 495	_	1, 990, 986	_	3, 172, 176	_	
	収入		64, 742, 100	100.0	_	_	_	_	
資	工事負担金		64, 742, 100	100.0	_	_	_	_	
	支 出		73, 743, 600	100.0	420, 000	100. 0	_	_	
本	建設改良費	,	73, 743, 600	100.0	_	_	_	_	
l	固定資産購入費	,	_	_	420, 000	100.0	_	_	
的	資本的収支差引	額	△ 9,001,500	_	△ 420,000	_	_	_	
収	過年度分損益勘定 留 保 資 金		8, 572, 857	_	400, 000	_	_	_	
支	当年度分消費税及U 地方消費税資 本 的 収 支 調 整 額	ı	428, 643	_	20, 000	_	_	_	
	計		9,001,500		420, 000		_	_	

平成25年	度	平成26年	度		す	う勢比	率	
金 額 (円)	構成比率 (%)	金 額 (円)	構成比率 (%)	22年度 (%)	23年度 (%)	24年度 (%)	25年度 (%)	26年度 (%)
34, 700, 580	100.0	34, 889, 634	100.0	100	101	102	100	101
33, 901, 108	97. 7	32, 331, 700	92. 7	100	100	101	100	95
33, 901, 108	97. 7	32, 331, 700	92. 7	100	100	101	100	95
799, 472	2. 3	2, 557, 934	7. 3	100	117	125	125	400
240, 569	0.7	300, 113	0.9	100	55	48	50	63
_	_	1, 784, 458	5. 1	_	_	_	_	_
558, 903	1.6	473, 363	1.3	100	303	354	347	294
31, 455, 450	100.0	46, 269, 988	100.0	100	54	52	52	76
31, 455, 450	100.0	31, 246, 005	67. 5	100	54	52	52	51
23, 008, 730	73. 1	22, 736, 654	49. 1	100	113	114	113	112
247, 755	0.8	310, 386	0.7	100	91	71	68	85
8, 198, 965	26. 1	8, 198, 965	17. 7	100	121	109	108	108
_	_		_	100	0	1		
_	_		_	1		l		_
_		15, 023, 983	32. 5	ĺ	l	I		
_	_	14, 394, 028	31. 1	_	_	_	_	_
_	_	629, 955	1.4	_		_	_	_
3, 245, 130	_	△ 11, 380, 354	_	_	_	_	_	_
_	_		_	100		_	_	
_	_		_	100			_	
_	_	1, 149, 120	100.0	100	1	_	_	2
_	_		_	100				_
_	_	1, 149, 120	100.0	_	_	_	_	_
_	_	△ 1, 149, 120	_	_	_	_	_	_
_	_	1,064,000	_	1	I	_	_	_
_	_	85, 120	_			_	_	_
_	_	1, 149, 120	_	_	_	_	_	_

# 2. 貸借対照表の推移

#### (1) 資産の部(借方)

年 度	平成22年	度	平成23年	度	平成24年	度
区分科目	金 額 (円)	構成比率 (%)	金 額 (円)	構成比率 (%)	金 額 (円)	構成比率 (%)
固 定 資 産	236, 723, 481	36. 2	227, 745, 238	37. 2	219, 209, 636	35. 6
(1) 有 形 固 定 資 産	236, 723, 481	36. 2	227, 745, 238	37. 2	219, 209, 636	35. 6
土 地	4, 333, 660	0.7	4, 333, 660	0.7	4, 333, 660	0.7
建物	431, 546	0. 1	401, 067	0. 1	372, 001	0.1
構築物	214, 544, 325	32. 7	206, 602, 416	33. 7	198, 683, 376	32. 2
機 械 及 び 装 置	16, 705, 191	2.6	15, 760, 335	2. 6	15, 435, 399	2. 5
量 水 器	147, 259	0.0	400, 000	0.1	355, 000	0.1
車 両 運 搬 具	531, 300	0.1	217, 560	0.0	_	_
工具器具及び備品	30, 200	0.0	30, 200	0.0	30, 200	0.0
流 動 資 産	417, 199, 784	63.8	383, 984, 461	62.8	396, 652, 036	64. 4
(1)現 金 及 び 預 金	349, 431, 904	53. 4	380, 958, 681	62. 3	393, 626, 256	63. 9
(2) 未 収 金	67, 765, 330	10. 4	3, 023, 230	0.5	3, 023, 230	0.5
営 業 未 収 金	3, 023, 230	0.5	3, 023, 230	0.5	3, 023, 230	0.5
その他未収金	64, 742, 100	9. 9	_	_	_	_
(3) 前 払 費 用	2, 550	0.0	2, 550	0.0	2, 550	0.0
資 産 合 計	653, 923, 265	100.0	611, 729, 699	100.0	615, 861, 672	100.0

#### (2) 負債及び資本の部(貸方)

年 度	平成22年	度	平成23年	度	平成24年	·度
区分科目	金 額 (円)	構成比率 (%)	金 額 (円)	構成比率 (%)	金 額 (円)	構成比率 (%)
固 定 負 債	15, 260, 900	2. 3	15, 760, 900	2. 6	16, 760, 900	2. 7
(1) 引 当 金	15, 260, 900	2. 3	15, 760, 900	2. 6	16, 760, 900	2. 7
退職給付引当金		_	_	_	_	_
修繕引当金	15, 260, 900	2. 3	15, 760, 900	2. 6	16, 760, 900	2. 7
流 動 負 債	45, 391, 690	6. 9	707, 138	0.1	666, 935	0.1
(1) 未 払 金	45, 391, 690	6. 9	707, 138	0.1	666, 935	0.1
営 業 未 払 金	49, 590	0.0	197, 338	0.0	152, 835	0.0
営業外未払金	508, 500	0.1	509, 800	0.1	514, 100	0.1
その他未払金	44, 833, 600	6.8		_		_
(2) 引 当 金	_	_	_	_		_
賞 与 引 当 金	_	_	_	_	_	_
繰 延 収 益		_	_	_	_	_
(1) 長期前受金		_		_		_
(2) 長期 前 受 金 収 益 化 累 計 額	_	_	_	_	_	_
資 本 金	405, 376, 664	62. 1	405, 376, 664	66. 3	405, 376, 664	65.8
(1) 自 己 資 本 金	405, 376, 664	62. 1	405, 376, 664	66. 3	405, 376, 664	65.8
剰 余 金	187, 894, 011	28. 7	189, 884, 997	31.0	193, 057, 173	31.4
(1) 資本剰余金	85, 577, 464	13. 1	85, 577, 464	14. 0	85, 577, 464	13. 9
(2) 利 益 剰 余 金	102, 316, 547	15. 6	104, 307, 533	17. 0	107, 479, 709	17. 5
減債積立金	15	0.0	15	0.0	15	0.0
利 益 積 立 金	64, 836, 532	9. 9	64, 836, 532	10.6	65, 336, 532	10.6
建設改良積立金	37, 480, 000	5. 7	37, 480, 000	6. 1	37, 480, 000	6. 1
未処分利益剰余金	_	_	1, 990, 986	0.3	4, 663, 162	0.8
負債・資本合計	653, 923, 265	100.0	611, 729, 699	100.0	615, 861, 672	100.0

平成25年	度	平成26年	度		す	う 勢 比	」 率	
金 額 (円)	構成比率 (%)	金 額 (円)	構成比率 (%)	22年度 (%)	23年度 (%)	24年度 (%)	25年度 (%)	26年度 (%)
211, 010, 671	34. 0	203, 875, 706	32.9	100	96	93	89	86
211, 010, 671	34. 0	203, 875, 706	32. 9	100	96	93	89	86
4, 333, 660	0.7	4, 333, 660	0.7	100	100	100	100	100
342, 935	0. 1	313, 869	0.1	100	93	86	79	73
190, 772, 713	30. 7	182, 862, 050	29.5	100	96	93	89	85
15, 221, 163	2. 5	15, 006, 927	2.4	100	94	92	91	90
310, 000	0.0	265, 000	0.0	100	272	241	211	180
_	_	1, 064, 000	0.2	100	41	_	_	200
30, 200	0.0	30, 200	0.0	100	100	100	100	100
409, 128, 862	66. 0	415, 663, 042	67.1	100	92	95	98	100
406, 103, 082	65. 5	412, 694, 834	66.6	100	109	113	116	118
3, 023, 230	0.5	2, 965, 658	0.5	100	4	4	4	4
3, 023, 230	0.5	2, 965, 658	0.5	100	100	100	100	98
_	_	_	_	100			_	
2, 550	0.0	2, 550	0.0	100	100	100	100	100
620, 139, 533	100.0	619, 538, 748	100.0	100	94	94	95	95

平成25年	度	平成26年	度		す	う 勢 比	: 率	
金額	構成比率	金 額	構成比率	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
(円)	(%)	(円)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)
17, 760, 900	2. 9	29, 374, 928	4.7	100	103	110	116	192
17, 760, 900	2. 9	29, 374, 928	4.7	100	103	110	116	192
_	_	14, 394, 028	2.3	_	_	_	_	_
17, 760, 900	2. 9	14, 980, 900	2.4	100	103	110	116	98
699, 666	0.1	1, 649, 665	0.3	100	2	1	2	4
699, 666	0. 1	1, 035, 341	0.2	100	2	1	2	2
191, 166	0.0	259, 541	0.1	100	398	308	385	523
508, 500	0. 1	775, 800	0.1	100	100	101	100	153
_	_		_	100				_
_	_	614, 324	0.1					_
_	_	614, 324	0.1			-		_
_	_	60, 859, 953	9.8	_				_
_	_	73, 434, 464	11.8					_
_	_	△ 12, 574, 511	△ 2.0					_
405, 376, 664	65. 4	405, 376, 664	65.4	100	100	100	100	100
405, 376, 664	65. 4	405, 376, 664	65.4	100	100	100	100	100
196, 302, 303	31.6	122, 277, 538	19.8	100	101	103	104	65
85, 577, 464	13.8	_	_	100	100	100	100	
110, 724, 839	17.8	122, 277, 538	19.8	100	102	105	108	120
15	0.0	15	0.0	100	100	100	100	100
65, 336, 532	10. 5	65, 336, 532	10.6	100	100	101	101	101
37, 480, 000	6.0	37, 480, 000	6.1	100	100	100	100	100
7, 908, 292	1.3	19, 460, 991	3. 1	_	_	_	_	_
620, 139, 533	100.0	619, 538, 748	100.0	100	94	94	95	95

## 3. 目的別原価構成

(消費税抜き)

	年度	7	平成 25 年 月	JĖŽ	2	平成 26 年 度	Ę	
	契約水量		7, 884, 000 m <sup>3</sup>		7, 519, 000 m <sup>3</sup>			
科目	金額	金 額	構成比率	1㎡当たり	金 額	構成比率	1㎡当たり	
		(円)	(%)	(円)	(円)	(%)	(円)	
給	料	4, 124, 760	13. 1	0. 52	4, 488, 000	14. 4	0.60	
手 当	等	2, 345, 599	7.4	0.30	1, 853, 013	5. 9	0. 25	
賞与引当金額	入 額	_	-	_	614, 324	2.0	0.08	
法 定 福	利 費	2, 758, 200	8.8	0.35	1, 389, 367	4.4	0.18	
退職給	付 費	_	-	_	987, 360	3. 2	0.13	
人 件 費	計	9, 228, 559	29. 3	1. 17	9, 332, 064	29. 9	1.24	
減 価 償 :	却  費	8, 198, 965	26. 1	1. 04	8, 198, 965	26. 2	1.09	
動力	費	10, 270, 755	32. 7	1. 30	10, 769, 079	34. 4	1. 43	
委託	料	1, 887, 615	6.0	0. 24	1, 927, 613	6. 2	0. 26	
維持管	理費	1,000,000	3. 2	0. 13	_	-	-	
備消品	費	198, 750	0.6	0. 03	184, 514	0.6	0.03	
その	他	670, 806	2. 1	0. 08	833, 770	2.7	0. 11	
合	計	31, 455, 450	100. 0	3. 99	31, 246, 005	100.0	4. 16	

<sup>※</sup> 維持管理費 = 修繕費 + 漏水修理費 + 工事請負費

#### 4. 固定資産明細書(平成27年3月31日現在)

Virgados — det viere	年度当初 現 在 高	当年度増加額	当年度減少額	年度末 現在高	減価償却累計額			年 度 末
資産の種類					当年度 増加額	当年度 減少額	累計	償却未済高
土 地	4, 333, 660	-	-	4, 333, 660	1	ı	ı	4, 333, 660
建物	2, 606, 062	ı	-	2, 606, 062	29, 066	I	2, 292, 193	313, 869
構 築 物	414, 439, 437	_	-	414, 439, 437	7, 910, 663	-	231, 577, 387	182, 862, 050
機械及び装置	145, 485, 126	_	_	145, 485, 126	214, 236	_	130, 478, 199	15, 006, 927
量 水 器	400, 000	_	_	400, 000	45, 000	_	135, 000	265, 000
車両運搬具	_	1, 064, 000	_	1, 064, 000	-	_	-	1, 064, 000
工具器具備品	2, 631, 900	_	-	2, 631, 900	-	_	2, 601, 700	30, 200
合 計	569, 896, 185	1, 064, 000	-	570, 960, 185	8, 198, 965	-	367, 084, 479	203, 875, 706

# 5. キャッシュ・フロー計算書(工業用水道事業会計)

(単位:円)

	年 度	平成26年度	平成25年度	(単位:円)_ 
項		产成20年度 決 算	, 決 第	増減(△)
Ι	営業活動によるキャッシュ・フロー			
	当年度純利益 (△純損失)	△ 11, 380, 354	3, 245, 130	△ 14, 625, 484
	減価償却費	8, 198, 965	8, 198, 965	0
	引当金の増加額(△減少)	12, 228, 352	1,000,000	11, 228, 352
	長期前受金戻入額	△ 1,784,458		△ 1,784,458
	固定資産除却損			
	固定資産売却損・益(△)			
	受取利息収入(△)	△ 300, 113	△ 240, 569	△ 59, 544
	支払利息			
	未収金の増加(△)・減少額	57, 572		57, 572
	未払金の増加・減少(△)額	335, 675	32, 731	302, 944
	その他の流動資産の増加(△)・減少額			
	その他の流動負債の増加・減少(△)額			
	小 計	7, 355, 639	12, 236, 257	△ 4,880,618
	利息受取額	300, 113	240, 569	59, 544
	利息支払額			
	営業活動によるキャッシュ・フロー	7, 655, 752	12, 476, 826	△ 4,821,074
П	投資活動によるキャッシュ・フロー			
	固定資産取得・建設改良事業等実施額	△ 1,064,000		△ 1,064,000
	固定資産取得・建設改良実施に係る補助金等収入			
	固定資産売却収入			
	投資			
	一般会計等からの繰入金による収入			
	投資活動に伴う前払金等の債権の増加(△)・減少額			
	投資活動に伴う未払金等の債務の増加・減少 (△) 額			
	投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 1,064,000	0	△ 1,064,000
Щ	財務活動によるキャッシュ・フロー			
	一時借入による収入			
	一時借入の返済による支出			
	建設改良等に係る企業債による収入			
	建設改良等に係る企業債償還による支出			
	建設改良等に係る他会計借入による収入			
	建設改良等に係る他会計借入の返済による支出			
	他会計からの出資による収入			
	財務活動によるキャッシュ・フロー	0	0	0
IV	資金増加額(又は減少額)	6, 591, 752	12, 476, 826	△ 5, 885, 074
V	資金期首残高	406, 103, 082	393, 626, 256	12, 476, 826
VI	資金期末残高	412, 694, 834	406, 103, 082	6, 591, 752

#### 6. 経営分析

(金額:円)

項	目	単位	平 成 22年度	平 成 23年度	平 成 24年度	平 成 25年度	平 成 26		平成25年度 全国平均
契 約 率	一 日 契 約 水 量 (年度末契約水量) 一 日 施 設 能 力×100	%	36. 0	36. 0	36. 0	36. 0	20, 600 60, 000	34. 3	79. 5
総収支比率	総     収     益       総     費     用	%	56. 7	106. 1	109. 9	110.3	34, 889, 634 46, 269, 988	75. 4	122. 3
営業収支比 率		%	55. 6	103.8	107. 4	107.8	32, 331, 700 31, 246, 005	103. 5	122. 9
自己資本回転率	営業収益-受託事業収益 (期首自己資本+期末自己資本)÷2	旦	0. 1	0. 1	0. 1	0. 1	32, 331, 700 587, 584, 570	0. 1	0. 1
未 収 金回 転 率	営業収益-受託事業収益 (期首未収金+期末未収金)÷2	□	1.0	1.0	11.3	11. 2	32, 331, 700 2, 994, 444	10.8	9. 2
総 資 本利 益 率	当年度経常利益 (期首総資本+期末総資本)÷2×100	%	△ 4.3	0.3	0.5	0. 5	3, 643, 629 619, 839, 141	0.6	1.3
流動比率	流     動     資     産       流     動     負     債	%	919	54, 301	59, 474	58, 475	415, 663, 042 1, 649, 665	25, 197	1, 954
固定資産構成比率		%	36. 2	37. 2	35. 6	34. 0	203, 875, 706 619, 538, 748	32. 9	84. 0
固 定 資 産 対 長期資本比率	固定         資産         産           資本金+剰余金+評価差額等         + 固定負債+繰延収益	%	38. 9	37. 3	35. 6	34. 1	203, 875, 706 617, 889, 083	33. 0	84. 7
固定比率	固定     資産       資本金+剰余金     +評価差額等+繰延収益	%	39. 9	38. 3	36. 6	35. 1	203, 875, 706 588, 514, 155	34. 6	123. 1
自己資本構成比率	資本金+剰余金 +評価差額等+繰延収益 負債・資本合計	%	90. 7	97.3	97. 2	97. 0	588, 514, 155 619, 538, 748	95. 0	68. 2
固定負債構成比率		%	2. 3	2. 6	2. 7	2. 9	29, 374, 928 619, 538, 748	4. 7	31.0
流動資産回転率	営業収益-受託事業収益 (期首流動資産+期末流動資産)÷2	回	0. 1	0.1	0.1	0. 1	32, 331, 700 412, 395, 952	0.1	0. 4

<sup>※</sup> 自己資本=資本金・剰余金・評価差額等・繰延収益の合計

<sup>※</sup> 総資本 = 負債・資本の合計 ※ 一日契約水量・一日施設能力の単位は、m³/日

注) 平成25年度全国平均は、側地方財務協会「地方公営企業年鑑」の工業用水道事業体(市)の平均値。

# 第 1 章

# 沿革

- 1 下水道事業のあゆみ
- 2 下水道事業の概要と認可
  - (1) 単独公共及び単独特定環境保全公共下水道
  - (2) 流域関連公共下水道(旧高岡市)
  - (3) 流域関連公共下水道(旧福岡町)
- 3 処理区別下水道計画の概要
  - (1) 高岡処理区
  - (2) 伏木処理区
  - (3) 小矢部川処理区(旧高岡市)
  - (4) 小矢部川処理区(旧福岡町)
  - (5) 神通川左岸処理区
  - (6) 太田処理区
- 4 流域下水道事業の概要
  - (1) 小矢部川流域下水道事業の概要
  - (2) 神通川左岸流域下水道事業の概要

# 第1章 沿 革

# 1. 下水道事業のあゆみ

年月日	事 項(旧高岡市)	事 項 (旧福岡町)	摘  要
昭和			
11.	旧市街地の下水道計画のため基礎調		
	査に着手。		
15.	基礎調査完了。		
23. 12.	高岡市水道部に下水課を設置。		
24. 2.29	下水道築造認可申請を建設省・厚生省		
	に提出。		
9. 2	下水道事業認可を得る。		
. 19	高岡市下水道事業起工式を挙行。		
25. 12. 18	高岡市下水道条例を制定。		
29. 9.13	住吉ポンプ場建設着手。(雨水排除)		
30. 4. 1	" (運転開始)		
33. 2. 4	当初計画に伏木処理区を追加。		
	(変更認可)		
2. 7	四屋下水処理場の築造認可。		新下水道法公布 (33. 4.22)
11. 1	四屋下水処理場の建設に着手。		
34. 1. 1	下水道使用料徵収開始。		
36. 8. 1	くみ取りによるし尿処理開始。		第1次下水道整備5箇年計画
40. 4. 1	水洗便所使用開始。(簡易処理)		(38~42 4,400億円)
11. 22	伏木下水処理場の築造認可。		
42. 1.17	下水道事業受益者負担金省令制定。		下水道整備緊急措置法 (42.6.1)
4. 1	「第1負担区」受益者負担金徴収開始。		公害対策基本法公布 (42. 8. 3)
44. 3.26	高岡市水洗便所改造資金貸付基金条		第2次下水道整備5箇年計画
	例制定。		(42~46 9,300億円)
4. 1	四屋下水処理場活性汚泥法による処		
	理開始。		
	四屋下水処理場汚泥焼却炉運転開始。		
10. 1	伏木処理場建設に着手。		水質汚濁防止法公布 (45.12.25)
46. 4. 1	守山地区地域下水処理場運転開始。		建設省都市局に下水道部設置
9. 25	高岡市地域下水道条例制定。		(46. 5.10)
12. 20	高岡市受益者負担金条例制定。		第3次下水道整備5箇年計画
47. 4. 1	伏木処理場運転開始。		(46~50 26,000 億円)
	「第2負担区」受益者負担金徴収開始。		下水道事業センター設置 (47)
48. 4. 1	下水道使用料改定。		小矢部川流域下水道計画発表(48.1)
49. 4. 1	戸出団地地域下水処理場運転開始。		
	四屋下水処理場増設分運転開始。		
50. 7.11	住吉ポンプ場汚水中継施設建設着手。		下水道事業センターを日本下水道事業
	11		団に改組 (50. 6.19)
51. 5. 1	ル 運転開始。 皿屋下水加細想増設業手		小矢部川流域下水道計画決定
6. 14 10. 1	四屋下水処理場増設着手。		(50. 12. 25)
	下水道使用料改定。		第4次下水道整備5箇年計画
54. 4. 1	中田団地地域下水処理場運転開始。		(51~55 75,000 億円)
	四屋下水処理場増設分運転開始。		第13回日本下水道協会中部地方支部
6. 27	伏木処理場増設着手。		総会[開催市:高岡市] (51.7.8)
8. 1	四屋下水処理場汚泥焼却炉運転開始。		
55. 4. 1	下水課を下水道課に課名を変更。		
	伏木処理場増設分運転開始。		

年月日	事 項 (旧高岡市)	事 項(旧福岡町)	摘  要
56. 4. 1	下水道使用料改定。		第5次下水道整備5箇年計画
			(56~60 118,000 億円)
			小矢部川流域下水道計画協定書締結
			(56. 2.21)
			小矢部川流域下水道事業認可
			(56. 11. 5)
			小矢部川流域下水道用地買収協定書締
		, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	結 (56.12.30)
58. 3.		公共下水道基本計画の策定。 	小矢部川流域下水道幹線管渠着工
4. 1	「第3負担区」受益者負担金徴収開始。		(57. 1.19)   小矢部川流域下水道事業(変更認可)
7. 28		小矢部川流域関連公共下水道	「2 条管方式に変更] (58. 2.18)
		の当初事業認可。	「二大海の八に変更」 (36. 2.16)     二上浄化センター着工 (58.10.)
10.		公共下水道の建設に着手。	— 工作 II C V / 相工 (60.10.)
59. 9. 1	大井雨水ポンプ場建設着手。		
10. 1	下水道使用料改定。	 	小左如川海梯下水道東娄 (亦更熟司)
60. 3.22	ナサゴルポンプ相 第# 1 <u>間 4</u> /5	福岡町下水道事業特別会計条例制定。	小矢部川流域下水道事業(変更認可)   (60, 1,29)
4. 22	大井雨水ポンプ場運転開始。	[ [ [ [ ] ] ] ] ] [ ] [ ] [ ] [ ] [ ] [	(00. 1.29)   小矢部川流域下水道事業(変更認可)
62. 4. 1	下水道課を下水道管理課・下水道建設		(60. 8.27)
	課に改組。 「第4負担区」受益者負担金徴収開始。		第6次下水道整備5箇年計画
63. 3.28	「另4只担匹」文価有只担並採収開始。	<b>万四町初去計画下北岩瓜光老</b>	(61~65 122,000 億円)
03. 3.20		福岡町都市計画下水道受益者   負担金に関する条例制定。	小矢部川流域下水道事業認可
3, 29	┃ ┃伏木汚水中継ポンプ場運転開始。	(425円/m²+35千円/戸)	(61. 10. 30)
		「福岡負担区」下水道受益者負	二上浄化センター供用開始(63. 3.29)
4. 1	下水道使用料改定。	担金徴収開始。	小矢部川流域下水道事業(変更認可)
		10 亚   坎坎   州 外口。	(63. 9.10)
平成			
元 3.23		福岡町都市計画下水道事業財	
4 1		政調整基金条例制定。	
4. 1	消費税導入に伴う下水道使用料改定。	環境保険課から建設課に所管 換え。	小矢部川流域下水道事業(変更認可) (元. 4. 3)
2. 1.22	│ ┃ 特定環境保全公共下水道事業(太田処	1940-0	
2. 1.22	理区)事業認可。		(2. 3.13 元~5年)
3. 20		   福岡町下水道条例制定。	
3. 26		福岡町公共下水道供用開始。	( 2. 12. 18)
		(通水式)	
3. 30	木津汚水中継ポンプ場運転開始。		
4. 12	伏木下水処理場汚泥脱水機の変更。		
3. 4. 1	下水道使用料改定。	受益者負担金条例改正。	第7次下水道整備5箇年計画
	「第5負担区」受益者負担金徴収開始。	(520円/m²+40千円/戸)	(3~7 165,000 億円)
5. 15	高岡市公共下水道事業変更認可。[佐		富山県全県域下水道化構想策定
	野ポンプ場・古城公園調整池・成美・		(3.3.)
	平米雨水バイパス管を追加]		神通川左岸流域下水道計画決定
4. 4. 1	「第6負担区」受益者負担金徴収開始。		(3.12.21)
9. 16	八丁道水緑景観モデル事業「いきいき		神通川左岸流域下水道事業認可
10.10	下水道賞」〈地域環境創設部門〉受賞。		(4. 5.29)
12. 10	小矢部川流域関連公共下水道事業変更認可、海域関連株字環接保令公共		神通川左岸流域下水道管渠工事着工
	更認可。[流域関連特定環境保全公共 下水道を追加]		(4)
90			
. 20	高岡市受益者負担金条例制定。		

年月日	事 項 (旧高岡市)	事 項(旧福岡町)	摘  要
5. 3.	公共下水道基本計画の見直し。		小矢部川流域下水道事業認可
3. 31	松太枝浜浄化センター供用開始。		[2条管方式の廃止] (5.2.17)
4. 1	「太田負担区」受益者負担金徴収開始。		
6. 3.30	<ul><li>神通川左岸流域関連公共下水道の当初</li><li>認可。</li></ul>		
4. 1	下水道使用料改定。	上下水道課新設。	
6. 28	高岡市下水道条例を全部改正。		
7. 4. 1	「特1負担区」受益者負担金徴収開始。		富山・高岡地域公害防止計画承認
			(7. 3.13 6~10年)
			小矢部川流域下水道事業(変更認可)
0 4 9	(本年77年47年47年 () () () () () () () () () () () () ()		(7. 3.15)
8. 4. 3	■ 積雪対策下水道事業竣工。(通水式)		小矢部川流域下水道全市町村供用開始 (7.3.29)
			( 7. 3. 29)   第 8 次下水道整備 5 箇年計画
			(8~12 237,000 億円)
			小矢部川流域下水道事業(変更認可)
			(8. 9.26)
9. 3.19		水洗便所改造資金融資制度要	神通川左岸流域下水道事業(変更認可)
		綱一部改正。	( 9. 10. 31)
3. 27	中田中継ポンプ場運転開始。		小矢部川流域下水道事業(変更認可)
4. 1	下水道使用料改定。		(9.12.9)
			神通川左岸浄化センター一部供用開始 (9.12.24)
10. 3.20		下水道条例,下水道事業財政調	内川流域浄化対策事業竣工
		整基金条例,下水道事業受益者 負担金に関する条例改正。	(10. 5.26)
11. 4. 1	┃ ┃「第7負担区」受益者負担金徴収開始。	貝担並に関する木内以上。	   神通川左岸流域下水道事業(変更認可)
6. 18	77 - 77 1 2 1 7 1 1 7 1 1 7 1 7 1 0	   下水道事業受益者負担金に関	(11. 4. 2)
		する条例一部改正。(8年間猶予	小矢部川流域下水道事業(変更認可)
		/2,000 m <sup>2</sup> 以上)	(11. 4.28)
			神通川左岸流域下水道事業(変更認可)
			(11. 12. 9)
12. 3.21		下水道条例及び下水道受益者	小矢部川流域下水道事業(変更認可)
		負担に関する条例一部改正。	(12.12.11)
			神通川左岸流域下水道事業(変更認可)   (13.3. 28)
			(13.3. 26)   神通川左岸流域下水道全市町村供用開
			始 (13. 7. 1)
15. 4. 1	下水道使用料改定。		第 40 回日本下水道協会中部支部総会
			[開催市:高岡市] (15. 5.22)
			小矢部川流域下水道事業(変更認可)
			(15. 11. 14)
			神通川左岸流域下水道事業(変更認可)
			(15.11.17)
			小矢部川流域下水道事業(変更認可) (16. 9.27)
17. 4. 1	農業集落排水施設の管理が都市整備部		(16. 9.27)   神通川左岸流域下水道事業(変更認可)
1 1. 1	所管となる。		(17. 3.28)
17. 11. 1	高岡市下水道条例、高岡市下水道事業受	ı 受益者負担に関する条例、高岡市	
	地域下水道条例制定。		
18. 3.17	高岡市公共下水道事業変更認可。[事業	<b>芝期間の延長、合流改善事業の追</b>	
	加]		

年月日	事 項	摘  要
19. 10. 1	小矢部川流域下水汚泥処理事業事務を県に委託。	神通川左岸流域下水道事業(変更認可)
21. 3.	小矢部川流域下水汚泥処理事業受入施設完成。	(19. 7. 9)
21. 4. 1	下水道使用料改定。	小矢部川流域下水道事業(変更認可)
22. 3. 1	浄化センターの汚泥を二上浄化センターへ搬出開始。(小矢部川流域下	(19. 10. 5)
	水汚泥処理事業)	神通川左岸流域下水道事業(変更認可)
22. 4. 1	四屋浄化センターを下水道管理センターに改組、施設・維持管理担当を	(20. 4.17)
	一元化。	小矢部川流域下水道事業(変更認可)
	受益者負担金の賦課保留制度を新設。	(21. 8. 3)
23. 5.	下水道事業法適化計画を総務省に提出。	小矢部川流域下水道事業(変更認可)
25. 4. 1	下水道管理課及び下水道建設課を下水道課として統合、一元化。	(24. 1.30)
26. 3.20	消費税率改定に伴い料金改定議決、平成 26 年 4 月 1 日から施行。	神通川左岸流域下水道事業(変更認可)
	料金計算の端数処理を 10 円未満切捨てから 1 円未満切捨てに変更。	(25. 7. 19)
26. 4. 1	高岡市上下水道事業の組織統合により、『高岡市上下水道局』が発足。	小矢部川流域下水道事業(変更認可)
	下水道事業に地方公営企業法を全部適用。	(25. 12. 17)
26. 7.	「内水ハザードマップ」公表。	
27. 2.	住吉ポンプ場増設工事に着手。(平成 26 年度~平成 27 年度、2 ヶ年継続	
	事業)	
27. 3.31	中田団地地域下水処理場の廃止。	

# 2. 下水道事業の概要と認可

#### (1) 単独公共及び単独特定環境保全公共下水道

都市割	十画決定	事業認可 (下水道法)			業認可 計画法)	主な内容	計画面積〔公共〕	計画面積〔特環〕
昭和		昭和 24. 9. 2	厚生省富 衛第159号	昭和		高岡市公共下水道事業認可 「高岡処理区」	(ha) 673. 6	(ha)
		33. 2. 4	建設省32 富計第94号			伏木地区を追加(99.2ha)	772.8	
		33. 2. 7	厚生省富 衛第89号			四屋下水処理場の築造認可	11	
33. 2.20	建設省告示 第222号 (772.8ha)			33. 2.20	建設省告示第222号	高岡・伏木処理区を都市計画公共 下水道として決定	11	
		41. 11. 22	厚生省環 第891号			伏木下水処理場の築造認可	11	
43. 9.28	建設省告示 第2851号 (1026.5ha)			43. 9.28	建設省告示 第2851号	高岡駅南地区を事業認可区域に追加 (50ha)	822.8	
		46. 6.30	建設省富 都下事発 第2-2号	46. 9.21	富山県告示 第989号	高岡南部地区を認可区域に追加 〔清水町・中川・野村〕 (203. 7ha)	1, 026. 5	
		54. 3.31	建設省富 都下公発 第1号	54. 3.31	富山県告示 第335号	事業認可期間の延長	"	
		57. 3.16	建設省富 都下公発 第1号	57. 3.30	富山県告示 第300号	事業認可期間の延長	"	
57. 8.12	高岡市告示 第65号 (1123.7ha)	57. 10. 19	建設省富 都下公発 第6号	57.11. 2	富山県告示 第1098号	伏木国分地区を認可区域に追加 (97. 2ha)	1, 123. 7	
		58. 4.27	建設省富 都下公発 第1号	58. 5.24	富山県告示 第48号	四屋下水処理場にガスホルダー1 基を追加	"	
59. 10. 17	高岡市告示 第266号 (910ha)	59. 10. 30	建設省富 都下公発 第8号	59. 12. 20	富山県告示 第1167号	高岡処理区の一部を小矢部川処理 区に変更〔中川・野村〕 (-214ha)	910	
63. 3.30	高岡市告示 第76号	63. 3.30	建設省富 都下公発 第9号	63. 8.16	富山県告示 第895号	遮集バイパス管及び山手2号雨水 幹線を追加	IJ	
平成 元. 12. 13	高岡市告示 第297号	平成 2. 1.22	建設省富都下公発第4号	平成 2. 1.22	富山県告示 第5号	特定環境保全下水道として太田処 理区の認可	IJ	73
		2. 4.12	建設省富都下公発第4号	2. 4		伏木下水処理場脱水機の形式変 更・四屋処理場焼却炉の1基減数	11	IJ
3. 4.19	高岡市告示 第62号	3. 5.15	建設省富 都下公発 第3号	3. 6. 1	富山県告示第423号	積雪対策下水道事業を追加 古城公園調整池、佐野ポンプ場、 雨水バイパス管等	11	IJ
		5. 5.17	富山県指令 第109号	5. 5. 19	富山県告示 第375号	雨水バイパス管、導水管のルート 変更	"	IJ
		8. 3. 8	富山県指令 第239号	8. 3. 8	富山県告示 第130号	太田処理区の事業期間延長 氷見市宮田地区の汚水受入れ	11	IJ

都市記	都市計画決定		事業認可 (下水道法)			養認可 計画法)	主	な	内	容	計画面積(公共)	計画面積(特環)
平成		平成		平成							(ha)	(ha)
		8. 3.26	建設省富 都下公発 第3号	8. 3	3. 29	富山県告示 第182号	高岡・伏木 処理施設の			業期間延長	910	73
		11. 3. 1	富山県 指令下 第45号	11. 3	3. 10	富山県告示 第119号	太田処理区	区の事業	<b>芝期間</b> 列	延長	II.	11
		13. 3.19	富山県 指令下 第44号	13. 3	3. 30	富山県告示 第182号	高岡・伏木	マ処理区	医の事刻	業期間延長	11	II
		16. 3. 4	富山県 指令下 第191号	16. 3	3. 12	富山県告示 第120号	太田処理区	区の事業	美期間至	延長	11	JJ
		18. 3.17	富山県 指令下 第45号	18. 3	3. 22	富山県告示 第172号	事業期間の業、計画が				"	"
		20. 4.14	富山県 指令都 第281号	20. 6	5. 6	富山県告示 第305号	高岡・伏木 長、流域下				"	11
		20. 4.14	富山県 指令都 第292号	20. 6	5. 6	富山県告示 第306号	太田処理区下水汚泥処				"	11
		22.12. 9	富山県 指令都 第651号				合流式下水	く道緊急	改善	事業の追加	"	"
25. 12. 26	高岡市告示 第91号						住吉ポンプ	プ場の敷	女地面和	責の変更	II	II
		26. 2.24	富山県 指令都 第75号	26. 2	2. 28	富山県告示 第77号	高岡・伏木 計画諸元の 住吉ポンフ	変更			II	II
		26. 3.11	富山県 指令都 第139号	26. 3	3. 19	富山県告示 第117号	太田処理区 計画諸元の		—— 美期間列	<del></del> 延長	11	,,,

#### (2) 流域関連公共下水道(旧高岡市)

都市記	計画決定		き認可 く道法)		き認可 計画法)	主 な 内 容	計画面積〔小矢部〕	計画面積〔神左〕
昭和		昭和		昭和			(ha)	
58. 7. 8	高岡市告示 第120号 (2,103ha)	58. 7.28	富山県 指令下 第145号	58. 7.28	富山県 告示 第702号	小矢部川流域関連公共下水道(小 矢部川処理区)の認可	478	
60. 7.10	高岡市告示 第183号 (2,338ha)	60. 9. 3	富山県 指令下 第155号	60. 9. 7	富山県 告示 第927号	伏木、長慶寺、和田、立野の一部 を追加(320ha)	798	
63. 3.30	高岡市告示 第76号 (2,378ha)	63. 9.30	富山県 指令下 第215号	63. 9.30	富山県 告示 第1064号	木津、能町、戸出6丁目の一部を 追加(426ha)	1, 224	
平成		平成		平成				
2. 4.18	高岡市告示 第48号 (2,477ha)	3. 1.17	富山県 指令下 第2号	3. 1.17	富山県 告示 第29号	野村、駅南、鐘紡町、戸出の一部 を追加(831ha)	2, 055	
		3. 11. 14	富山県 指令下 第300号	3. 11. 14	富山県 告示 第789号	中田の一部を追加(77ha)	2, 132	
		4. 12. 10	富山県 指令下 第289号			流域関連特定環境保全下水道として市街化調整区域を追加 (965ha)	3, 097	
5. 2.12	高岡市告示 第15号 (2,495ha)	5. 5.17	富山県 指令下 第10号	5. 5.19	富山県 告示 第376号	中保、常国の一部を追加 (57ha)	3, 154	
5. 8. 18	高岡市告示 第48号 (205ha)	6. 3.30	富山県 指令下 第110号	6. 3.30	富山県 告示 第213号	神通川左岸流域関連公共下水道 (神通川左岸処理区) の認可	11	205
		8. 11. 12	富山県 指令下 第231号			高岡オフィスパークを追加 (13ha)	3, 167	11
9.10. 7	高岡市告示 第136号 (2, 499ha)					中保、立野、駒方の一部追加 (4ha)	11	n
		10. 3.25	富山県 指令下 第158号			答野島他 7地区の一部追加 (95ha) 事業期間の変更 H16.3.31	3, 262	11
				10. 4. 6	富山県告 示第229号 (2, 213ha)	吉久一丁目他 3地区の一部を追加 (24ha) 事業期間の変更 H16.3.31	,,	IJ
		11. 3. 1	富山県 指令下 第46号	11. 3.10	富山県 告示 第118号	神通川左岸処理区の処理分区の追加変更、事業期間の延長及び事業 費の変更		IJ
		11. 9. 8	富山県 指令下 第234号			接続点の追加に伴う処理分区の追加変更(25処理分区) 大井雨水ポンプ場のポンプ台数の追加(2台→3台) 事業費の変更〔小矢部〕	"	IJ
		11. 10. 19	富山県 指令下 第253号			接続点の追加に伴う処理分区の追加変更(1処理分区) 事業費の変更〔神左〕	"	IJ
		13. 3. 7	富山県 指令下 第28号	13. 3.30	富山県 告示 第182号	計画区域の拡大(吉久10ha) 接続点の追加に伴う処理分区の追加変更(5処理分区) 赤堀川雨水幹線の追加 [小矢部]	3, 272	IJ
		14. 3. 1	富山県 指令下 第19号	14. 3. 8	富山県 告示 第114号	都市計画の線引きに伴う計画区域 の変更(木津等36ha) 矢田2号雨水幹線のルート変更	3, 308	IJ
		14. 3. 1	富山県 指令下 第20号	14. 3. 8	富山県 告示 第115号	都市計画の線引きに伴う計画区域 の拡大(中曽根等47ha) 処理分区の追加変更	11	252

都市記	計画決定	事業認可 (下水道法)				主 な 内 容	計画面積〔小矢部〕	計画面積〔神左〕
平成		平成		平成			(ha)	(ha)
		16. 3. 4	富山県 指令下 第189号	16. 3.12	富山県 告示 第119号	計画区域の拡大、処理分区界の変 更(9ha) (小勢第1-1、立野第5) (小勢第2、戸出第1)	3, 317	252
		17. 10. 5	富山県 指令下 第184号	17. 10. 5	富山県 告示 第500号	流域関連特定環境保全下水道として市街化調整区域を追加 (中曽根等約 38ha) 〔神左〕	"	290
		18. 3. 2	富山県 指令下 第25号	18. 3.16	富山県 告示 第158号	排水分区界の変更等〔小矢部〕	JJ	JJ
20. 9.19	高岡市 告示 第312号					中曽根、木津等の一部追加 〔小矢部〕計画面積 2,559ha 〔神左〕 計画面積 252ha	,,,	JJ
		21. 3.26	富山県 指令都 第239号	21. 3.31	富山県 告示 第202号	事業期間延長 [小矢部] (富山高岡広域都市計画下水道事 業)	IJ.	JJ
		21. 8.31	富山県 指令都 第590号	21. 9.28	富山県告 示第478号 (2, 218ha)	計画区域の拡大 [小矢部] (戸出、中田等164ha)	3, 481	JJ
		22. 3.30	富山県 指令下 第197号	22. 3.31	富山県 告示 第126号	事業期間延長 〔神左〕	"	,,,
		25. 6.21	富山県 指令都 第366号	25. 7.10	富山県 告示 第322号	事業期間延長、計画諸元の変更 計画区域の拡大(戸出醍醐等 71ha)	3, 552	JJ
		26. 3.12	富山県 指令都 第136号	26. 3.20	富山県 告示 第126号	事業期間延長 計画諸元の変更〔神左〕	"	,,,
		26. 10. 17	富山県 指令都 第80291号			雨水排水区域の変更 美原第1と美原第2を統合 〔小矢部〕	"	11

# (3) 流域関連公共下水道(旧福岡町)

都市計画決定	事業認可 (下水道法)	事業認可 (都市計画法)	主な内	容	計画面積	計画人口
昭和	昭和	昭和			(ha)	(人)
58. 7. 4					253	4, 500
	58. 9.29 計第94号	58. 9.29			30	2,600
63. 5.14			幹線管渠と区域の変更		253	4, 500
平成	平成	平成				
	元. 2.22	元. 2.27			73. 4	2, 940
	5. 5. 25	5. 5. 25			151. 9	4, 590
7. 12. 6			幹線管渠と用途地域の線引 見直し及び市街化想定区域 の追加		254	11
	8. 4. 5	8. 4. 5			186	5, 330
	10. 1.23	10. 1.23	赤丸、大滝地区の追加		261	7, 445
	10. 1.23	10. 1.23	内特定環境保全公共下水道	事業	70. 5	2, 515
	13. 2.19	13. 2.19	上蓑地区、福岡高校等の追	加	324. 5	7, 715
			内特定環境保全公共下水道	事業	70. 5	2, 515
	16. 4. 5	16. 4.12	JR北陸線と能越道に挟ま 地区の追加	れた	371.3	9,090
			内特定環境保全公共下水道	事業	117.3	3, 890
	21. 3.26 富山県指令都 第239号	21. 3.31 富山県告示 第203号	小矢部川処理区の事業期間 (福岡都市計画下水道事業)		IJ	11
	21. 8.31 富山県指令都 第590号		計画区域の拡大(65ha)		436	11
	25. 6.21 富山県指令都 第366号	25. 7.10 富山県告示 第323号	事業期間延長、計画諸元の計画区域の拡大 (20ha)	変更	456	11
	26.10.7 富山県指令都 第80291号		福岡地区は変更なし		"	JJ

# 3. 処理区別下水道計画の概要

高岡市の下水道基本計画の概要は下記のとおりです。

**汚水計画** (目標年次 平成37年度)

処 理 区 名	事業	(名	計画処理	区域面積 (ha)	計画処	理人口 (人)	計 画 汚日最大	<ul><li> 水 量</li><li> (m³/日)</li></ul>
-				(IIa)		()()	рж/ <b>/</b> (ш/ н/	
高岡処理区	公	共	(713)		(31, 2	250)	(33, 9	978)
伏木処理区	公	共	197		6,	300	5,	539
太田処理区	特	環	73		2,500 (観光人口 2,410)		1, 405	
			3, 515		102,600		82,744	
	公	共	(旧高岡市	3, 261)	(旧高岡市	98, 512)	(旧高岡市	80, 093)
小 矢 部 川			(旧福岡町	254)	(旧福岡町	4,088)	(旧福岡町	2,651)
   処 理 区			1,925		38, 300		25,	382
	特	環	(旧高岡市	1,629)	(旧高岡市	31, 705)	(旧高岡市	19, 843)
			(旧福岡町	296)	(旧福岡町	6, 595)	(旧福岡町	5, 539)
神通川左岸	公	共	2	52	6,600		3, 730	
処 理 区	特	環	38		1,000		480	
合 計			6,000		157,300 (観光人口 2,410)		119, 280	

<sup>※</sup> 高岡処理区は基本計画上、小矢部川処理区に転換することとなっているため、小矢部川流域下水 道の数値を ( ) 書で記載。

#### 雨水計画

	・小矢部川処理区 (山地) ・伏木処理区 中心市街地 ・高岡処理区 合流区域	<ul><li>・小矢部川処理区 (山地以外)</li><li>・神通川左岸処理区</li><li>・高岡処理区 分流区域</li><li>・太田処理区 集落地</li></ul>	・伏木処理区 国分地区	<ul> <li>・高岡処理区 雨水バイパス 排水区</li> <li>・高岡処理区 雨水貯留池 排水区</li> <li>・小矢部川処理区 赤堀川排水区 (流出係数0.55)</li> </ul>
流出係数	0.4	0. 55	0.65	0.7
降雨強度式	3200/(t+20)	3200/(t+20)	3200/(t+20)	3730/(t+16)
確 率 年	6年	6年	6年	10年
降雨強度	40mm/hr	40mm/hr	40mm/hr	49mm/hr

# (1) 高岡処理区

	区		分	基本	計画	計画	決定	事業認可	(下法)	事業認可	(都法)
決定	及び認	可当	初			昭和33年	2月20日	昭和24年	9月 2日	昭和33年	2月20日
年	月	日最	終			平成25年	12月26日	平成26年	2月24日	平成26年	2月28日
目	標	票 年	次			-	-	平成31年	3月31日	平成31年	3月31日
処	理	区 域 面	積 (ha)	_		-	_		713		713
処	理	! 人	пW	-		-	-		33, 100		33, 100
排	除	方	法	_		合流式一	部分流式	合流式一	部分流式	合流式一	部分流式
管	合	流	管 (m)	-		-	-	(15, 970)	139, 790	(15, 970)	139, 790
渠延	汚	水	管 (m)	_		-	_	(2, 220)	28, 087	(2, 220)	28, 087
長	雨	水	管 (m)	_		-	_	(5, 097)	15, 148	(5, 097)	15, 148
(m)	合		計 (m)	_		-	-	(23, 287)	183, 025	(23, 287)	183, 025
ポンプ	筃	所	数(箇所)	_			2		2		2
施設	敷	地 面	積 (a)				41.5		41.5		41. 5
	名		称	-		四屋浄化	センター	四屋浄化	センター	四屋浄化	センター
処	位		置			四屋	632-1	四屋	632-1	四屋	632-1
理	敷	地 面	積 (a)	ı			300		300		300
	処	理 方	式			標準活性	生汚泥法	標準活性	生汚泥法	標準活性	生汚泥法
施	処	晴天時日最	大 (m³/日)				36,000		36,000		36,000
設		雨天時日最	大 (m³/日)				122, 192		122, 192		122, 192
		汚泥処理	量(dry)	_		10. 6 t	:/目	10.6 t	:/日	10. 6 t	:/日
放流	名		称	_		千色	杲川	千色	杲川	千色	利
先	環	境 基	準	_		С-	イ	C-	ーイ	С	ーイ
汚水	日耳	立 均 量(	0 /人・日)	_			416		416		416
量	日最	贵 大 量	"	_			555		555		555
原単	時間	引 最 大	"	_			833		833		833
位	地丁	水量	"	_			512		512		512
計画	家庭		赴 (m³/日)	-			17, 344		18, 371		18, 371
処理	工場		<b>遣</b> "	_			634		634		634
処理水量	地	下水量	<b>匙</b> "	-			16,000		16, 947		16, 947
日最大		計	"		_	(流下~	33,978 ~送水)		35, 952		35, 952
雨	降『	雨 強 度	式	3200 t+20	$\frac{3730}{t+16}$	3200 t+20	3730 t+16	3200 t+20	3730 t+16	3200 t+20	3730 t+16
水	確	率	年	6年	10年	6年	10年	6年	10年	6年	10年
計一	降	雨 強	度(時間)	40mm	49mm	40mm	49mm	40mm	49mm	40mm	49mm
画	流	出 係	数	0.4 0.5	55 0.7	0.4 0.	55 0.7	0.4 0.	55 0.7	0.4 0.	55 0.7
総	管	汚水・合物	<b></b>					6,	506, 000	6,	506,000
事	渠	雨水	管					4	, 491, 000	4,	491,000
業費	処	理	場					8	, 464, 000	8,	464,000
千円		計						19	, 461, 000	19,	461,000
						<u> </u>		<u> </u>		<u> </u>	

<sup>※</sup> 事業認可 (下法、都法) の管渠延長 (m) 中の ( ) 内は、主要な管渠の値

# ② 伏木処理区

	区		分	基本計画	計画決定	事業認可 (下法)	事業認可(都法)
油中	及び記		 初	坐 平 川 岡	昭和33年 2月20日	昭和33年 2月 4日	昭和33年 2月20日
年	及Uii 月	日最		平成25年 3月	平成25年12月26日	平成26年 2月24日	平成26年 2月28日
		<u>日   取</u> 標 年	次	平成23年 3万 平成37年度	一	平成31年 3月31日	平成31年 3月31日
処		区域面		197		197	197
処		理人	口 ( <b>以</b> )	6,300		6, 730	6, 730
排		<del>生 八</del> 除 方		分流式一部合流式	分流式一部合流式	分流式一部合流式	分流式一部合流式
管	合	<u></u>	管 (m)	9, 527	- HP II MILEY	(1,990) 9,527	(1, 990) 9, 527
渠	汚	水	管 (m)	33, 571	_	(1,900) 33,571	(1, 900) 33, 571
延 長	雨	水	管 (m)	12, 309	_	(1,820) 12,309	(1, 820) 12, 309
(m)	合		計 (m)	55, 407	_	(5, 710) 55, 407	(5, 710) 55, 407
ポンプ	笛	 所	数(箇所)	_	_	-	_
施設	敷	地 面	積 (a)	_		_	_
7.2	名		称	伏木浄化センター	伏木浄化センター	伏木浄化センター	伏木浄化センター
処	位		置	伏木磯町1-10	伏木磯町1-10	伏木磯町1-10	伏木磯町1-10
理	敷	地 面	積 (a)	42	42	43	43
生	処	理方	式	標準活性汚泥法	標準活性汚泥法	標準活性汚泥法	標準活性汚泥法
施	処	晴天時日昇	最大 (m³/日)	5, 600	5, 600	5, 789	5, 800
設	理能	雨天時日揖	是大 (m³/日)	12, 200	12, 200	12, 691	12, 700
	力	汚泥処理	皇量 (dry)	1.01 t/d	1.01 t/d	3.9 t/d	3.9 t/d
放流	名		称	富山湾	富山湾	富山湾	富山湾
先	環	境 基	準	В-п	В-п	В-п	В-п
汚水	目	平 均 量	(0 /人・目)	364	364	364	364
水量	目	最 大 量	11	485	485	485	485
原単	時	間最大	11	728	728	728	728
位	地	下 水 量	11	97	97	97	97
計画	家	庭 汚 水	量 (m³/日)	3, 056	3, 056	3, 264	3, 264
処理	工	場排水	量 "	1,872	1,872	1, 872	1,872
処理水量	地	下 水	量 "	611	611	653	653
日最大		計	11	5, 539	5, 539	5, 789	5, 789
雨	降	雨 強 度	式	3200/(t+20)	3200/(t+20)	3200/(t+20)	3200/(t+20)
水	確	率	年	6 年	6 年	6 年	6 年
計	降	雨 強	度(時間)	40 mm	40 mm	40 mm	40 mm
画	流	出 係	数	0.65 0.4	0.65 0.4	0.65 0.4	0.65 0.4
総	管	汚水・合	流管			1, 408, 000	1, 408, 000
事業費	渠	雨水	管			1,877,000	1, 877, 000
	処	理	場			751, 000	751, 000
千円		計				4, 036, 000	4, 036, 000

<sup>※</sup> 事業認可 (下法、都法) の管渠延長 (m) 中の ( ) 内は、主要な管渠の値

# (3) 小矢部川処理区 (旧高岡市)

	区		分	基本計画	計画決定	事業認可 (下法)	事業認可(都法)
決定	及び認可	当	初	-	昭和58年 7月 8日	昭和58年 7月28日	昭和58年 7月28日
年	月 日	最	終	平成25年 3月	平成25年12月26日	平成26年10月17日	平成25年 7月10日
目	標	年	次	平成37年度	-	平成30年 3月31日	平成30年 3月31日
処	理 区	域 面	積 (ha)	4, 890	2, 559	3, 552	2, 280
処	理	人	$\square$ $()$	130, 217	67, 262	90, 638	64, 074
排	除	方	法	分流式	分流式	分流式	分流式
管	合	流	管 (m)	139, 790	-	-	_
渠 延	汚	水	管 (m)	1, 035, 845		(58, 119) 831, 364	(38, 740) 538, 096
長	雨	水	管 (m)	290, 266	-	(15, 870) 73, 116	(15, 870) 73, 116
(m)	合		計 (m)	1, 465, 901		(73, 989) 904, 480	(54, 610) 611, 212
ポンプ	筃	所	数(箇所)	5	5	4	4
施設	敷 地	面	積 (a)	-	73.4	39	39
	名		称	-	-	-	-
処	位		置	-	-	-	-
理	敷 地	面	積 (a)	-	_	_	_
I.f.	処 理	方	式	-	-	-	_
施	<u> </u>	:時日最	大 (m³/目)	-	-	-	_
設	理雨刃能	に時日最	大 (m³/目)	-	-	-	-
		尼処理	量 (dry)	-	-	-	-
放流	名		称	-	_	_	-
先	環境	基	準	-	-	_	-
汚 水	日平均	匀 量(	(0 /人・目)	364 (299)	364 (299)	350 (288)	350
量	日最力	上 量	"	485 (399)	485 (399)	467 (384)	467
原単	時間	<b></b> 大	"	728 (798)	728 (798)	701 (768)	701
位	地下力	大 量	JJ	97	97 (80)	93 (77)	93
計画			量 (m³/日)	62, 616	62, 616	44, 004	31, 958
処	工場技	非 水 :	量 //	12, 261	12, 261	8, 027	3, 941
理水			量 //	25, 059	25, 059	8,779	6, 364
量	そ の		也〃	-	_	0	0
日最大		+	"	99, 936	99, 936	60, 810	42, 263
雨		強度		3200/(t+20)	3200/(t+20)	3200/(t+20)	3200/(t+20)
水		率	年	6 年	6 年	6 年	6 年
計	降雨	強	度(時間)	40 mm	40 mm	40 mm	40 mm
画	流出	係	数	0.55 0.4	0. 55 0. 4	0.55 0.4	0. 55 0. 4
総事	_	k・合え				87, 368, 000	51, 530, 000
事業 費	渠 雨	水	管			8, 102, 000	8, 102, 000
	処	理	場			-	-
千円		計				95, 470, 000	59, 632, 000

<sup>※</sup> 汚水量原単位中()内は、市街化調整区域における単位数値

<sup>※</sup> 事業認可(下法、都法)の管渠延長(m)中の()内は、主要な管渠の値

# (4) 小矢部川処理区(旧福岡町)

	区		分	基本計画	計画決定	事業認可 (下法)	事業認可(都法)
決定	<u>ーー</u> 及び認可	当	初	-	昭和58年 7月 4日	昭和58年 9月29日	昭和58年 9月29日
年	月日	最	終	平成25年 3月	平成7年12月 6日	平成26年10月17日	平成25年 7月10日
目	標	年	次	平成37年度	平成22年度	平成30年 3月31日	平成30年 3月31日
処	理 区	域 面	積 (ha)	550	254	456	254
処	理	人	п (X)	10, 683	6, 850	9, 164	4, 358
排	除	方	法	分流式	分流式	分流式	分流式
管	合	流	管 (m)	0	-	-	-
渠 延	汚	水	管 (m)	172, 258	300	(8, 680) 133, 261	(3, 190) 55, 577
長	雨	水	管 (m)	0	_	0	
(m)	合		計 (m)	172, 258	300	(8, 680) 133, 261	(3, 190) 55, 577
ポンプ	笛	所	数(箇所)		_		
施設	敷 地	面	積 (a)	-	_		
	名		称	-	-	-	-
処	位		置	_	_	_	-
理	敷 地	面	積 (a)	_	_	_	_
1-/	処 理	方	式	_	_	_	-
施	1 X/L	時日最	大 (m³/日)	_	_	_	-
設	理能力污渍	時日最	大 (m³/日)	_	_	_	-
	力 汚》	已処理	量 (dry)	-	-	-	-
放流	名		称	_	-	_	_
先	環境	基	準	_	_	_	_
汚水	日平均		(0 /人・目)	364 (299)	380	350 (288)	350
量	日最力		II .	485 (399)	510	467 (384)	467
原単	時間量		II .	728 (599)		701 (576)	701
位	地下力		"	97 (80)		93 (77)	93
計画			量 (m³/日)	4, 615		3, 881	2, 036
処	工場排			2, 649		2, 444	270
理水	地下		量 "	926		776	406
量	そ の		也 "	-		0	0
日最大	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·		<i>II</i>	8, 190		7, 101	2, 712
雨			式	3310/(t+20)			
水		率	年 (吐即)	7 年			
計一	降雨	強	度 (時間)	41.4 mm			
画	流出	係	数	0.5~0.7		40 22- 22-	0 -01 000
総事		< · 合 i				13, 685, 000	6, 781, 000
業費	渠 雨	水	管			0	0
新 千 円	処	理	場			_	_
1 17		計				13, 685, 000	6, 781, 000

<sup>※</sup> 汚水量原単位中()内は、市街化調整区域における単位数値

<sup>※</sup> 事業認可 (下法 、都法) の管渠延長 (m) 中の ( ) 内は、主要な管渠の値

# ⑤ 神通川左岸処理区

							,
	区	,	分	基本計画	計画決定	事業認可 (下法)	事業認可(都法)
決定	及び認可	当	初	_	平成 5年 8月18日	平成 6年 3月30日	平成 6年 3月30日
年	月 日	最	終	平成25年 3月	平成25年12月26日	平成26年 3月12日	平成26年 3月20日
目	標	年	次	平成37年度	_	平成31年 3月31日	平成31年 3月31日
処	理 区	域 面	積 (ha)	290	252	290	252
処	理	人	$\Box$ $(\mathcal{N})$	7, 600	6, 600	8,020	7,000
排	除	方	法	分流式	分流式	分流式	分流式
管	合	流	管 (m)	_	_	_	_
渠 延	汚	水	管 (m)	71, 201	_	(3, 607) 71, 201	(3, 607) 61, 196
長	雨	水	管 (m)	27, 282	_	(580) 25,040	(580) 25,040
(m)	合		計 (m)	98, 483	_	(4, 187) 96, 241	(4, 187) 86, 236
ポンプ	筃	所	数(箇所)	1	-	0	0
施設	敷 地	面	積 (a)	_		_	_
	名		称	-	_	_	-
処	位		置		-	-	-
理	敷 地	面	積 (a)	ı		_	_
	処 理	方	式	-	_	_	_
施	処 晴尹	5時日最	是大 (m³/日)	_	_	_	
設		一時日最	是大 (m³/日)	-	-	_	_
		尼処理	量 (dry)	-	_	-	-
放流	名		称	_	_	_	_
先	環境	基	準	_		_	_
汚	日平均	匀 量(	(0 /人・目)	340 (300)	340	340 (300)	340
水 量	日最力	大 量	IJ.	460 (400)	460	460 (400)	460
原単	時間員	表 大	"	690 (610)	690	690 (610)	690
位	地下力	火 量	"	90 (80)	90	90 (80)	90
計画	家庭污	万 水	量 (m³/日)	3, 436	3, 036	3, 627 (408)	3, 219
処理	工場技	非水	量 //	100	100	100 ( 0)	100
処理水量	地下	水	量 //		594	713 (82)	631
里 日最大	<b>1</b>	+	"		3, 730	4, 440 (490)	3, 950
雨	降雨	強度	式	3200/(t+20)	3200/(t+20)	3200/(t+20)	3200/(t+20)
水	確	率	年	6 年	6 年	6 年	6 年
計	降雨	強	度(時間)	40 mm	40 mm	40 mm	40 mm
画	流出	係	数	0. 55	0. 55	0. 55	0. 55
総	管 汚ュ	k・合i	流管			7, 690, 000	6, 787, 000
事	渠 雨	水	管			568, 000	568, 000
業費		理	場			_	_
千円		計				8, 258, 000	7, 355, 000
						,,	,,

<sup>※</sup> 汚水量原単位中()内は、市街化調整区域における単位数値

<sup>※</sup> 事業認可 (下法 、都法) の管渠延長 (m) 中の ( ) 内は、主要な管渠の値

# (6) 太田処理区

	区		分	基本計画	計画決定	事業認可 (下法)	事業認可(都法)
決定	-	忍可当	 初	-	平成元年12月13日	平成 2年 1月22日	平成 2年 1月22日
年	月	日最	終	平成25年 3月	平成25年12月26日	平成26年 3月11日	平成26年 3月19日
目		標年	次	平成37年度	-	平成31年 3月31日	平成31年 3月31日
処	理	区 域 面	積 (ha)	73	73	73	73
処		理 人	пω	4,910 (うち観光 2,410)	2, 500	5, 170 (うち観光 2, 410)	5,170 (うち観光 2,410)
排		除方	法	分流式	分流式	分流式	分流式
管	合	流	管 (m)	_	-	_	_
渠 延	汚	水	管 (m)	28, 848	(処理水放流管 490)	(1, 564) 28, 848	(1, 564) 28, 848
長	雨	水	管 (m)	1, 181		(490) 490	(490) 490
(m)	合		計 (m)	30, 029	(処理水放流管 490)	(2, 054) 29, 338	(2, 054) 29, 338
ポンプ	筃	所	数(箇所)	ı	-	-	_
施設	敷	地 面	積 (a)	-	-	-	-
	名		称	松太枝浜浄化センター	松太枝浜浄化センター	松太枝浜浄化センター	松太枝浜浄化センター
処	位		置	太田 564	太田 564	太田 564	太田 564
理	敷	地 面	積 (a)	133	133. 4	133. 4	133. 4
	処	理 方	式	オキシデーションディッチ法	オキシデーションディッチ法	オキシデーションディッチ法	オキシデーションディッチ法
施	処	晴天時日最	大 (m³/日)	2, 200	2, 200	2, 200	2, 200
設	理能	雨天時日最	大 (m³/日)	2, 200	2, 200	2, 200	2, 200
	艻	汚泥処理	量 (dry)	1 t/d	1 t/d	0.8 t/d	0.8 t/d
放流	名		称	太田1号雨水幹線	太田1号雨水幹線	太田1号雨水幹線	太田1号雨水幹線
先	環	境 基	準	-	-	_	-
汚水	日	平均量	(0 /人・目)	300	300	300	300
量	日	最 大 量	IJ	400	400	400	400
原単	時	間 最 大	IJ	800	800	800	800
位	地	下 水 量	IJ	80	80	80	80
計画	家	庭汚水	量 (m³/日)	1,000	1,000	1, 104	1, 104
処理	工	場排水	量 "	205	205	205	205
処理水量	地	下 水	量 "	200	200	235	235
日最大		計	IJ	1, 405	1, 405	1, 544	1, 544
雨	降	雨 強 度	式	3200/(t+20)	3200/(t+20)	3200/(t+20)	3200/(t+20)
水	確	率	年	6 年	6 年	6 年	6 年
計	降	雨強	度(時間)	40 mm	40 mm	40 mm	40 mm
画	流	出 係	数	0. 55 0. 20	0. 55 0. 20	0. 55 0. 20	0. 55 0. 20
総	管	汚水・合き	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·			2, 177, 000	2, 177, 000
事業	渠	渠 雨 水 管				571,000	571,000
業費	処	理	場			3, 007, 000	3, 007, 000
千円		計				5, 755, 000	5, 755, 000
<b>.</b>		刃司 (大沙		海江 E () 中の	( ) 内は - 子西ね笠涯		1

<sup>※</sup> 事業認可(下法、都法)の管渠延長(m)中の()内は、主要な管渠の値

#### 4. 流域下水道事業の概要

#### (1) 小矢部川流域下水道事業の概要

小矢部川流域下水道事業は、県西部の庄川と小矢部川にはさまれた4市7町1村(現在5市)を対象に、昭和56年から着手しています。昭和63年3月に一部供用開始し、平成7年4月から対象の全市町村で供用を開始しています。

#### 〇計画概要

(富山県の下水道 平成27年3月)

	全体計画	都市計画決定	下法事業認可	都法事業認可
法手続き (最終)	H23 年度	H25. 3.25	H25. 12. 17	H21. 4.22
計画処理面積	10, 755ha		8, 153ha	_
計画処理人口	259,000 人		197,000 人	197,000 人
計画処理水量	189, 400 m³/日		123, 354 ㎡/日	123, 354 ㎡/日
管 渠 延 長	149, 370m	49,670 m	127, 090 m	49,670m
ポンプ施設	1箇所		1 箇所	_
処 理 施 設	二上浄化センター (8 系列)	二上浄化センター	二上浄化センター (6 系列)	二上浄化センター (6 系列)

#### 施設内容

#### 〇幹線管渠 (全体計画)

管 渠 名	管 径 (mm)	延長 (m)	管 渠 名	管 径(mm)	延長(m)
小矢部川幹線	○2,000~○350	39, 870	福光城端幹線	○400 ~○350	8, 100
砺波庄川幹線	○1,350~○450	19, 980	福野井波幹線	○350 ~○100	7,050
高 岡 幹 線	○1,800~○200	10,820	高岡福岡幹線	○800 ~○250	13, 000
新湊幹線	○700 ~○350	1,600	小矢部福光幹線	○600 ~○100	13, 300
大 門 幹 線	○600 ~○250	1, 100	高岡砺波幹線	○500 ~○300	10, 240
井 口 幹 線	○450 ~○100	7,690	小矢部砺波幹線	○350 ~○250	5, 620
小 計		81,060	高岡庄川幹線	○400 ~○300	11,000
			小 計		68, 310
放 流 渠	$\Box 2,500 \times 2,000$	610	合 計		149, 980

#### 〇浄化センター (全体計画)

名		称	二上浄化センター	水質項目	流入汚水水質	放流水質	
所	在	地	高岡市二上地内	BOD	200 mg∕ℓ	15 mg∕ℓ	
敷	地 面	積	約 18ha	SS	200 mg∕ℓ	20 mg∕ℓ	
処	理 能	力	日最大 189, 400 ㎡∕日	処理方法	標準活性汚泥法		
放	流	先	小矢部川	環境基準	В-	-イ	

(単位:百万円)

#### ○事業費

				認可事業費	H25年度末(累計)
幹	線	管	渠	49, 981	49, 109
処	理	Į.	場	50, 067	42, 962
	合	計		100, 048	92, 071

#### (2) 神通川左岸流域下水道事業の概要

神通川左岸流域下水道事業は、県中央部の庄川と神通川にはさまれた3市5町1村(現3市)を対象に平成3年度から着手しています。平成9年12月に一部供用を開始し、平成13年7月から対象の全市町村で供用を開始しています。

#### 〇計画概要

(富山県の下水道 平成27年3月)

	全体計画	都市計画決定	下法事業認可	都法事業認可
法手続き(最終)	H25 年度	H13. 3.12	H25. 7.19	H22. 4.23
計画処理面積	6, 943ha	_	6, 309ha	_
計画処理人口	200,100 人	_	192,580 人	192, 580 人
計画処理水量	116,972 m³/日	_	103,094 m³/日	103,094 m³/日
管 渠 延 長	81,510m	34, 790m	81, 510m	34, 340 m
ポンプ施設	1 箇所	1 箇所	1 箇所	1 箇所
処 理 施 設	神通川左岸浄化センター	神通川左岸海ルがカ-	神通川左岸浄化センター	神通川左岸浄化センター
	(14 系列)	作通川左序伊化いた	(13 系列)	(13 系列)

#### 施設内容

#### 〇幹線管渠, ポンプ場 (全体計画)

管 渠 名	管 径 (mm)	延長(m)	管 渠 名	管 径 (mm)	延長(m)
新湊高岡幹線	○1,800~○800	9, 910	第1放流幹線	○1,800~○1350	160
富山婦負幹線	○1,500~○450	30, 400	第2放流幹線	○800 ~○300	8,850
小杉大門幹線	○1,100~○350	11, 320	足洗潟放流渠	○600	480
下村呉羽幹線	○800	6, 480	小 計		9, 490
婦中八尾幹線	○800 ~○450	12, 180	合 計		81, 510
神明幹線	○400	1, 730	西本郷中継ポンプ	プ場	
小 計		72,020	揚水量	21.6㎡/分 11.2	2㎡/分×3台

#### 〇浄化センター (全体計画)

名		称	神通川左岸浄化センター	水 質項目	流入汚水水質	放 流 水 質
所	在	地	射水市海竜町地内	BOD	200 mg/ℓ	15 mg/Q
敷	地 面	積	約 11ha	SS	160 mg/Q	23 mg/Q
処	理 能	力	日最大 117,000 ㎡/日	処 理方法	標準活性汚泥法	嫌気無酸素好気法
放	流	先	富山湾等	環 境基準	A	-イ

(単位:百万円)

#### ○事業費

				認可事業費	H25年度末(累計)
幹	線	管	渠	43, 367	43, 334
処	廷	E	場	50, 810	47, 620
	合	計		94, 177	90, 954

# 第 2 章

# 下水道施設整備計画



1 下水道施設整備事業の状況

# 第 2 章 下水道施設整備計画

# 1. 下水道施設整備事業の状況

	年	度			平成26年	度(実績)	平成27年	度(予算)
	事 業	区	分		事業量(m)	金額(千円)	事業量(m)	金額(千円)
老	朽 管	の	整	備	_	_	_	24, 300
雨	水 管	0	整	備	272	72, 418	900	127, 400
未	普 及 地	域(	か 整	備	10, 468	1, 222, 541	16, 000	1, 619, 088
基	幹施	設の	整	備		188, 169		786, 200
	:	計			10, 740	1, 483, 128	16, 900	2, 556, 988
財	国			費		561, 789		1, 017, 450
源	地	方		債		812, 200		1, 341, 700
	そ	Ø		他		109, 139		197, 838
内	一般	<u> </u>	財	源		0		0
訳	合			計		1, 483, 128		2, 556, 988

# 第 3 章

# 施設の概要

- 1 施設別概要
  - (1) 浄化センター
  - (2) 地域下水処理場
  - (3) ポンプ場
  - (4) マンホールポンプ
  - (5) 農業集落排水施設
- 2 維持管理・布設状況
  - (1) 管渠
  - (2) 都市下水路
  - (3) 浄化センター・地域下水処理場
  - (4) 農業集落排水処理施設
- 3 震災対策
  - (1) 管路の耐震化

# 第3章 施設の概要

# 1. 施設別概要

# (1) 浄化センター

(各平成27年3月31日現在)

# ① 四屋浄化センター

所 在 地	四屋632-1
	29, 700 m³
計画処理区域面積	713 ha
計 画 処 理 人 口	31,250 人
計画処理能力	36,000 m³/日
現在処理能力(晴天時日最大)	55, 000 m³/日
下 水 排 除 方 法	合流式一部分流式
下 水 処 理 方 式	標準活性汚泥法
放流先	一級河川千保川
汚 泥 処 理 方 式	濃縮 — 脱水
汚 泥 処 分 先	二上浄化センター
主 要 設 備	
沈 砂 池 汚 水 ポ ン プ	W 7.5m×L 7.5m×D 1m 1池 W 3m×L 11m×D 1m 1池 φ500竪軸斜流渦巻ポンプ 30㎡/分×8.3m×75kw×2台 φ400渦巻斜流水中ポンプ 20.5㎡/分×15m×75kw×2台 φ400渦巻斜流水中ポンプ 24㎡/分×10.5m×55kw×1台 φ350渦巻斜流水中ポンプ 18㎡/分×8.3m[×37kw×2台
最 初 沈 殿 池	内径 34.7m×D 2.8m 2池 W 4.5m×L 44m×D 5m 4池
反 応 タ ン ク	W 5m×L 30m×D 5m 8槽 W 4.6m×L 39m×D 4.5m 4槽
曝 気 機	w 4. 6 m × L 39 m × D 4. 5 m 4 f f f f f f f f f f f f f f f f f f
最終沈 澱 池	W 5m×L 30m×D 3.8m 8池 W 5m×L 35m×D 3.5m 3池
塩 素 滅 菌 池	W 3m×L 23m×D 1.78m×5列 1池 W 2.2m×L 25m×D 2m×2列 1池
汚 泥 濃 縮 槽	内径 7m×D 4.5m 1槽 内径 10m×D 4.5m 1槽
脱 水 機 非 常 用 発 電 機	Pyを 10m×D 4.5m 1僧 2m巾ベルトプレス脱水機 3m巾ベルトプレス脱水機 φ800スクリュープレス脱水機 ガスタービン 1,000kVA 1基
処 理 開 始 年 月	簡易処理 昭和40年4月 高級処理 昭和44年4月

# ② 伏木浄化センター

(人) ババテロピング	
所 在 地	伏木磯町1-10
敷 地 面 積	4, 200 m <sup>3</sup>
計画処理区域面積	197 ha
計 画 処 理 人 口	6,300 人
計 画 処 理 能 力	5,800 m³/日
現 在 処 理 能 力 (晴天時日最大)	7,500 m³/日
下 水 排 除 方 法	分流式一部合流式
下 水 処 理 方 式	標準活性汚泥法
放 流 先	富山湾
汚 泥 処 理 方 式	濃縮 — 脱水
汚 泥 処 分 先	二上浄化センター
主 要 設 備	
沈 砂 池	W 3.4m×L 8m×D 2.5m 1池
汚水ポンプ	φ250横軸ノンクロッグポンプ 7.5㎡/分×7.5m×22kw×3台
最初沈殿池	W 5m×L 25m×D 3.5m 2池
反 応 タ ン ク	W 4m×L 28.6m×D 3m×4列 1槽
曝 気 機	φ 150多段ターボブロワ 45kw×2台
最終沈 澱 池	W 5m×L 26m×D 3m 2池
塩 素 滅 菌 池	W 1m×L 20m×D 2m 1池
放流ポンプ	φ 250横軸ノンクロッグポンプ 7.6 m³/分×8m×22kw×3台
汚 泥 濃 縮 槽	W 3.8m×L 3.8m×D 3.2m 2槽
脱水機	φ600スクリュープレス脱水機
- 1.	1.5m巾ベルトプレス脱水機
非常用発電機	ガスタービン 250kVA 1基
処 理 開 始 年 月	昭和47年4月

# ③ 松太枝浜浄化センター

は人代共市にピング	
所 在 地	太田564
敷 地 面 積	13, 800 m <sup>3</sup>
計画処理区域面積	73 ha
計 画 処 理 人 口	2,500 人
計 画 処 理 能 力	1,600 m³∕∃
現在処理能力(晴天時日最大)	2, 200 m³ ∕ ∃
下 水 排 除 方 法	分流式
下 水 処 理 方 式	オキシデーションディッチ法
放 流 先	太田1号雨水幹線
汚 泥 処 理 方 式	濃縮 — 脱水
汚 泥 処 分 先	二上浄化センター
主 要 設 備	
沈砂池	W 1m×L 2.5m×D 0.2m 1池
汚水ポンプ	φ100スクリュー渦巻水中ポンプ 1.6㎡/分×7m×5.5kw×3台
反 応 タ ン ク	W 4.5m×周長 101m×D 2.5m 2槽
曝 気 機	φ 2100竪軸型エアレーター 18.5kw
	φ 2300竪軸型エアレーター 18.5kw
最終 沈 澱 池	内径 12m×D 3m 2池
塩 素 混 和 池	W 1m×L 5.4m×D 1.4m 1池
放 流 ポ ン プ	φ100ノンクロ水中ポンプ 1.6㎡/分×10m×5.5kw×3台
汚 泥 濃 縮 槽	内径 3m×D 4m 1槽
脱水機	1m巾ベルトプレス脱水機
非常用発電機	ガスタービン 125kVA 1基
処 理 開 始 年 月	平成5年3月

#### (2) 地域下水処理場

#### ① 中田団地下水処理場

所 在 地	下麻生伸町 5515-33
開 発 行 為 者	富山県住宅供給公社
処 理 区 域 面 積	18.8 ha
水 洗 化 戸 数	435 戸
水洗化人口	1,204 人
現在処理能力(晴天時日最大)	650 m³/日
下 水 処 理 方 式	長時間曝気法
放 流 先	牧野北野用水
汚 泥 処 理 方 式	濃縮
汚 泥 処 分 先	高岡市し尿処理施設
主 要 設 備	汚水ポンプ
汚水ポンプ	φ80ノンクロ水中ポンプ 3.7k w×3台
曝 気 機	φ125ルーツブロワ 11kw×3台
処 理 開 始 年 月	昭和54年4月

<sup>※</sup> 平成27年3月31日廃止、小矢部川流域関連特定環境保全公共下水道に接続。

# (3) ポンプ場

# ① 住吉ポンプ場

所	在	地	博労本町10-1	
敷	地 面	積	2, 168 m <sup>3</sup>	
. 1.0	0=n, pp	/、坐/.	雨水	汚水
- 不、	ンプ設置	百数	φ 500 · 600 2台	φ 200 3台
ポ	ンプ負	11 力	75.5 ㎡/分	8.49 m³/分
排	水 面	積	63. 7 ha	44.3 ha
下	水排除	方式	合流	<b></b>
送	水	先	千保川	四屋浄化センター
運	転開始	年月	昭和30年4月1日	昭和51年5月1日
年	平成22	年度	2, 541	1, 335, 000
間	平成23	年度	23, 751	1, 279, 000
送水	平成24	年度	45, 204	1, 225, 000
量	平成25	年度	66, 546	1, 214, 000
(m³)	平成26	年度	15, 423	1, 275, 000

#### ② 伏木汚水中継ポンプ場

所	在	地	伏木1丁目265-6
敷	地 面	積	486 m³
ポン	ンプ設置台	台数	φ 200 2台
ポ	ンプ能	力	6.28 m³/分
排	水 面	積	210 ha
下	水排除力	式式	分流式
送	水	先	二上浄化センター
運	転開始年	三月	昭和63年3月29日
年	平成22年	三度	541,000
間	平成23年	连度	520, 000
送水	平成24年	连度	496, 000
量	平成25年	三度	527, 000
(m³)	平成26年	三度	524, 000

#### ③ 木津汚水中継ポンプ場

所	在	地	木津316-1
敷	地 面	積	634 m³
ポン	/プ設置台	数	φ 200 2台
ポ	ンプ能	力	4.27 m³/分
排	水 面	積	123.6 ha
下	水排除方	式	分流式
送	水	先	二上浄化センター
運	転開始年	月	平成2年3月30日
年	平成22年	度	676, 000
間	平成23年	度	679, 000
送水	平成24年	度	676, 000
量	平成25年	度	674, 000
$(m^3)$	平成26年	度	678, 000

#### ④ 中田汚水中継ポンプ場

所	在	地	下麻生字天洞4550
敷	地 面	積	600 m³
ポン	ンプ設置台	計数	φ 150 2台
ポ	ンプ能	力	6.52 m³/分
排	水 面	積	237. 4 ha
下	水排除力	i式	分流式
送	水	先	二上浄化センター
運	転開始年	月	平成9年3月27日
年	平成22年	E度	408, 000
間	平成23年	度	411,000
送水	平成24年	度	420, 000
量	平成25年	度	400,000
(m³)	平成26年	度	404,000

#### ⑤ 大井雨水ポンプ場

所	在	地	二上四ケ開1-4
敷	地 面	積	2, 221 m³
ポン	/プ設置台	i数	φ800 3台
ポ	ンプ能	力	270 ㎡/分
排	水 面	積	317.96 ha
下	水排除力	i式	雨水
送	水	先	小矢部川
運	転開始年	三月	昭和60年4月22日
年	平成22年	度	1,620
間	平成23年	度	8, 640
送水	平成24年	度	3, 780
量	平成25年	度	192, 780
$(m^3)$	平成26年	度	14, 580

# ⑥ 問屋センター汚水中継ポンプ場

所	在	地	問屋町2			
敷	地 面	積	_			
ポン	ンプ設置台	計数	φ100 3台			
ポ	ンプ能	力	2.7 m³/分			
排	水 面	積	17.5 ha			
下水排除方式			分流式			
送	水	先	四屋浄化センター			
運	転開始年	三月	平成10年2月7日(市に帰属)			
年	平成22年	E度	103, 000			
間	平成23年	度	112, 000			
送水	平成24年	度	91, 530			
量	平成25年	度	284, 000			
$(m^3)$	平成26年	度	243, 000			

# (4) マンホールポンプ

番	マンホールポンプ	30	揚水能力	処理面積	年間送水量(㎡)				
号	名称	ポンプ	(m³/分)	(ha)	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
1	羽広	$2.2 \text{ KW} \times 2$	0.60	10.02	58, 061	57, 564	56, 808	57, 924	63, 144
2	木津	$1.5 \text{ KW} \times 2$	0. 45	2. 72	4, 806	5, 130	5, 157	4, 833	5, 751
3	蓮花寺	$5.5 \text{ KW} \times 2$	1. 98	32. 49	207, 254	205, 049	197, 446	198, 277	207, 662
4	石瀬本町	$3.7 \text{ KW} \times 2$	0.74	7. 08	15, 885	24, 242	13, 231	17, 671	20,690
5	駅南	$5.5 \text{ KW} \times 2$	1.60	6. 20	48, 987	18, 624	21, 120	20, 448	24, 288
6	江尻	$5.5 \text{ KW} \times 2$	0. 52	18. 16	70, 593	70, 387	68, 234	69, 326	66, 581
7	米島向野	$3.7 \text{ KW} \times 2$	0.38	4. 43	11, 511	11, 695	20, 222	11, 061	11,016
8	南星町	$0.75 \text{KW} \times 2$	0.20	0.86	7, 038	6, 288	5, 604	5, 544	6, 552
9	川原雨水	18 KW×1	8.50	2.66	245	357	2, 550	5, 100	153
10	能町南	$0.75 \text{KW} \times 2$	0.09	0.84	471	459	443	432	508
11	六家1号	$2.2 \text{ KW} \times 2$	0.42	14. 12	28, 365	28, 174	27, 896	30, 668	35, 960
12	戸出西1号	$2.2 \text{ KW} \times 2$	0.59	7. 50	59, 078	53, 383	54, 764	53, 135	48, 994
13	鐘紡町1号	$3.7 \text{ KW} \times 2$	0.45	9. 12	56, 920	56, 079	54, 972	57, 618	55, 647
14	鐘紡町2号	$2.2 \text{ KW} \times 2$	0.72	15.81	131, 647	131, 976	137, 981	145, 195	151, 675
	神主町	$2.2 \text{ KW} \times 2$	0.45	11. 39	43, 427	42, 957	44, 226	42, 417	43, 308
_	戸出石代1号	$3.7 \text{ KW} \times 2$	0.78	25. 68	25, 201	26, 302	25, 553	27, 050	31, 028
_	能町1号	$2.2 \text{ KW} \times 2$	0.72	10.53	1,590	1, 987	2, 246	2, 246	2, 506
	常国	$5.5 \text{ KW} \times 2$	0.50	18. 76	106, 248	111, 900	113, 820	110, 070	112, 860
19		$11  \text{KW} \times 2$	5. 22	0.54	1,823	1, 566	2, 192	1, 879	1, 253
20	大源寺	$1.5 \text{ KW} \times 2$	0.36	19.61	77, 939	74, 693	58, 795	60, 502	53, 309
21	西佐野	$1.5 \text{ KW} \times 2$	0. 25	3. 60	6, 761	10, 275	13, 290	14, 775	15, 615
22	上牧野	5.5 KW×2	1. 50	46. 28	155, 996	156, 240	154, 980	158, 850	162, 270
	百橋	$5.5 \text{ KW} \times 2$	0. 54	12. 92	84, 436	85, 050	66, 938	81, 648	84, 596
	六家南	2.2 KW×2	0.50	13. 50	42, 543	43, 140	42, 930	45, 180	49, 740
	北島	1.5 KW×2	0.50	5. 01	11, 366	15, 540	10, 890	11, 340	11, 430
26		1.5 KW×2	0. 53	16. 92	22, 284	21, 688	20, 893	19, 589	23, 405
27	石塚	1.5 KW×2	0.32	15. 40	27, 690	26, 712	24, 136	25, 376	27, 227
	北島2号	1.5 KW×2	0. 28	4. 90	7, 739	7, 315	7, 131	7, 148	7, 566
		$0.75\text{KW} \times 2$	0. 12	0. 14	2, 143	1, 786	2,664	3, 348	871
	石塚2号	$1.5 \text{ KW} \times 2$	0. 28	9. 97 1. 58	14, 087	13, 325	11, 952 2, 394	13, 024	14, 062
	上	$\begin{array}{c} 2.2 \text{ KW} \times 2 \\ 2.2 \text{ KW} \times 2 \end{array}$	0. 28 0. 28	3. 21	2, 262	2, 210 8, 767	2, 394 9, 509	2, 695 8, 953	2, 946 9, 256
	岩坪	$\begin{array}{c} 2.2 \text{ KW} \times 2 \\ 2.2 \text{ KW} \times 2 \end{array}$	0. 28	15. 59	8, 432 4, 993	5, 494	4, 351	5, 460	6, 552
	蔵野町北	$3.7 \text{ KW} \times 2$	1. 00	27. 21	31, 375	45, 270	55, 190	56, 453	58, 377
_	明和町	$2.2 \text{ KW} \times 2$	0. 28	2. 99	15, 100	16, 413	15, 412	15, 929	16, 663
	岩坪2号	$2.2 \text{ KW} \times 2$	0. 28	2. 99	15, 073	14, 904	13, 201	14, 129	14, 989
_	辻	$2.2 \text{ KW} \times 2$	0. 28	4. 30	7, 800	8, 531	7, 435	7, 385	7, 806
_	太田中村東部1号	$1.5 \text{ KW} \times 2$	0.40	10. 39	24, 201	25, 488	24, 048	23, 712	23, 664
_	太田中村東部2号	$1.5 \text{ KW} \times 2$	0. 39	3. 57	25, 821	23, 755	32, 904	21, 850	21, 474
_	太田辰ノ口中部	$5.5 \text{ KW} \times 2$	0.71	21. 00	105, 068	99, 998	92, 861	63, 635	61, 851
41	太田辰ノ口東部	$1.5 \text{ KW} \times 2$	0. 45	3. 57	6, 722	6, 750	6, 858	5, 697	5, 643
_	太田辰ノ口南部	$1.5 \text{ KW} \times 2$	0.50	12. 97	42, 165	42, 060	56, 850	35, 760	33, 660
_	太田辰ノ口北部	$0.75$ KW $\times 2$	0.20	0. 92	6, 948	6,000	5, 784	7, 740	7, 092
	太田渋谷1号	1.5 KW×2	0.30	4. 06	5, 156	4, 896	4, 950	4, 446	4, 518
	太田渋谷2号	$1.5 \text{ KW} \times 2$	0.30	1.05	3, 786	18, 306	4, 086	2, 556	2, 520
	雨晴東部1号	$3.7 \text{ KW} \times 2$	0.45	5. 11	14, 219	14, 040	12, 042	12, 582	12, 366
	雨晴東部2号	$0.75$ KW $\times 2$	0.20	0.07	1,067	2, 160	1, 368	4, 452	804
48	太田伊勢領1号	$1.5 \text{ KW} \times 2$	0.16	1. 59	7, 105	6, 220	5, 333	4, 999	4, 970
49	太田伊勢領2号	1.5 KW×2	0.16	0. 28	3, 652	2,070	1,889	1,832	1,946
50	西田1号	$2.2 \text{ KW} \times 2$	0.16	0.51	1, 292	1, 336	1, 345	1, 259	1, 345

番 マンホールポンプ	ポンプ	揚水能力	処理面積		年間	送 水 量	( m³)	
号 名称	ホンフ	(m³/分)	(ha)	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
51 西田2号	$3.7 \text{ KW} \times 2$	0.28	0.68	1, 362	1, 495	1,680	1, 730	1, 764
52 大野1号	2.2 KW×2	0.36	13.67	26, 215	25, 099	29, 592	31, 061	31, 277
53 大野2号	$3.7 \text{ KW} \times 2$	0.30	9.08	4, 096	5, 418	5, 850	5, 580	5, 598
54 西干場	1.5 KW×2	0.40	5. 07	12, 162	13, 344	36, 144	14, 328	14, 856
55 堀川町	1.5 KW×2	0.45	7. 50	28, 695	26, 298	27, 945	13, 608	12, 906
56 新栄町	1.5 KW×2	0.30	0. 52	253	414	504	306	270
57 荒屋敷	1.5 KW×2	0.20	2.66	15, 719	15, 479	15, 164	13, 659	14, 292
58 上蓑1号	1.5 KW×2	0.16	44. 37	7, 213	6, 808	6, 798	6, 705	6, 501
59 上蓑2号	$2.2 \text{ KW} \times 2$	0. 28	15. 17	13, 937	11,843	11,693	11, 476	11,893
60 本領1号	1.0 KW×2	0.07	0.09	583	618	541	494	515
61 本領2号	1.5 KW×2	0. 24	4.84	3, 028	3, 427	4, 334	3, 773	4, 162
62 大滝1号	$2.2 \text{ KW} \times 2$	0.20	1.90	7,008	7,880	7,080	6, 734	6, 615
63 赤丸1号	1.5 KW×2	0.45	8.82	24, 981	24, 568	24, 488	23, 977	24, 434
64 赤丸2号	1.5 KW×2	0.20	2.05	4,872	4,895	4, 991	4,824	4,800
65 赤丸3号	1.5 KW×2	0.20	0.77	391	931	1,063	2, 627	3, 319
66 赤丸4号	$1.5 \text{ KW} \times 2$	0.20	1.31	11,822	12,012	11,844	11, 200	12, 143
67 赤丸5号	$3.7 \text{ KW} \times 2$	0.20	0.30	1,043	1, 110	1,003	979	1,098
68 大滝2号	$2.2 \text{ KW} \times 2$	0.58	38. 55	68, 056	75, 872	95, 251	98, 224	106, 514
69 下老子	$2.2 \text{ KW} \times 2$	0.56	19.69	24, 382	28, 055	32,000	42, 251	51,018
70 赤丸6号	$1.0 \text{ KW} \times 6$	0.08	0.54	3, 470	599	618	675	445
71 一歩二歩	$2.2 \text{ KW} \times 2$	0.78	47. 27	11, 930	14,033	15, 664	16, 131	20, 280
72 蓑島	$2.2 \text{ KW} \times 2$	0.20	10.83	2, 932	2,770	2, 913	3, 260	3, 180
73 蔵野町中央	$1.5 \text{ KW} \times 2$	0.28	8. 56	4, 085	7, 402	8, 363	9, 425	10, 318
74 戸出春日	$2.2 \text{ KW} \times 2$	0.27	5. 24	2, 210	2,841	2,713	3, 080	3, 575
75 西藤平蔵	$2.2 \text{ KW} \times 2$	0.80	36. 42	13, 555	67, 886	76, 833	75, 365	80, 809
76 本領3号	$1.5 \text{ KW} \times 2$	0.24	14. 17	10,623	16,672	27, 329	29, 354	34, 183
77 西藤平蔵2号	$1.5 \text{ KW} \times 2$	0.38	17. 28	13, 415	29, 665	32, 500	33, 544	36, 175
78 林新	$1.5 \text{ KW} \times 2$	0.20	1.63	1, 174	1, 397	1, 457	1, 528	1,970
79 大滝3号	$1.5 \text{ KW} \times 2$	0.20	1.41	471	657	740	704	872
80 戸出市野瀬	$1.5 \text{ KW} \times 2$	0.25	3.02	444	1,800	2, 190	2, 490	2,850
81 木舟	$1.5 \text{ KW} \times 2$		2.71	18	1, 719	10,018	8, 454	10, 686
82 開ほつ	$1.5 \text{ KW} \times 2$		4.81	382	1, 576	2, 185	2, 388	2, 866
83 石名瀬	$0.75\text{KW} \times 2$	0.28	1.90	0	472	1,838	2, 462	3, 254
84 能町2号	$0.75\text{KW} \times 2$	0. 25	0.61	15	47	45	0	14
85 蔵野町南	$0.75 \text{KW} \times 2$	0.28	16. 26	_	3	320	1, 753	4, 518
86 東藤平蔵	$0.75 \text{KW} \times 2$	0.41	9.46		42	1,077	11, 285	12, 264
87 北蔵新	$1.50 \text{KW} \times 2$	1.00	140.54	_	_	1, 743	4, 208	6, 613
88 一歩二歩2号	1.50KW×2	0. 27	25. 39	_	_	604	6, 233	12, 974
89 福岡町江尻	1.50KW×2	1.18	54. 35	_	_	1, 130	1, 483	4, 096
90 一歩二歩3号	$0.75 \text{KW} \times 2$	0. 22	2. 16		_	_	0	1,558
91 二塚1号	$3.7 \text{ KW} \times 2$	1.09	38. 39		_	_	1, 313	2, 757
92 福岡町江尻2号	$0.75 \text{KW} \times 2$	0.48	31. 30		_	_	0	578
93 石堤1号	1.0 KW×1	0.12	0.09	_	_	_	66	57
94 荒見崎1号	$0.75 \text{KW} \times 2$	0. 23	4. 73	_	_	_		4
95 守山	$0.75 \text{KW} \times 2$	0. 27	1.04	_	_	_		_
96 戸出吉住1号	$0.75 \text{KW} \times 2$	0. 23	14. 94		_	_		_
97 中田団地	15. $0KW \times 2$	17. 90	18.80	_	_	_	_	_

#### (各平成27年3月31日現在)

# (5) 農業集落排水施設

# ① 佐加野浄化センター

所 在 地	答野出字畑直843
敷 地 面 積	1,848 m <sup>2</sup>
処 理 面 積	22 ha
計画処理人口	1,960 人
処理区域内人口	1,173 人
計画処理能力	646.8 m³/日
現在処理能力(日平均)	529.2 m³/日
下水排除方法	分流式
下水処理方式	JARUS-OD オキシデーションディッチ法
放 流 先	小矢部川
汚泥処理方式	濃縮-脱水
汚 泥 処 分 先	高岡広域エコ・クリーンセンター
主 要 設 備	
汚水ポンプ	φ80水中ポンプ 2.2kw×3台
曝 気 機	φ1000横軸エアレーター
	11kw×1台
脱水機	多重円盤型
処理開始年月	平成6年4月

#### ② 般若野東部浄化センター

所 在 地	山下86-2
敷 地 面 積	1,065 m <sup>2</sup>
処 理 面 積	25 ha
計画処理人口	480 人
処理区域内人口	357 人
計画処理能力	158.4 m³/日
現在処理能力(日平均)	129.6 m³/日
下水排除方法	分流式
下水処理方式	JARUS- I 96 沈殿分離・接触曝気法
放 流 先	和田川
汚泥処理方式	濃縮
汚 泥 処 分 先	高岡市し尿処理施設
主 要 設 備	
汚水ポンプ	φ80水中ポンプ 1.5kw×2台
曝 気 機	φ65ルーツブロワ 3.7kw×2台
	φ50ルーツブロワ 2.2kw×2台
処理開始年月	平成12年4月

# ③ 勝木原浄化センター

所 在 地	勝木原20
敷 地 面 積	1,484 m <sup>2</sup>
処 理 面 積	4 ha
計画処理対象人口	150 人
処理区域内人口	80 人
計画処理能力	49.5 m³/日
現在処理能力(日平均)	40.5 m³/日
下水排除方法	分流式
下水処理方式	JARUS-S96 沈殿分離・接触曝気法
放 流 先	広谷川
汚泥処理方式	濃縮
汚 泥 処 分 先	高岡市し尿処理施設
主 要 設 備	
曝 気 機	φ50ルーツブロワ
	2.2kw×2台
処理開始年月	平成17年4月

#### ④ 西広谷浄化センター

<u> </u>	- /
所 在 地	西広谷45-2
敷 地 面 積	885 m²
処 理 面 積	8 ha
計画処理対象人口	240 人
処理区域内人口	159 人
計画処理能力	79.2 m³/日
現在処理能力(日平均)	64.8 m³/日
下水排除方法	分流式
下水処理方式	JARUS-S96 沈殿分離・接触曝気法
放 流 先	広谷川
汚泥処理方式	濃縮
汚 泥 処 分 先	高岡市し尿処理施設
主 要 設 備	
汚水ポンプ	φ50水中ポンプ 0.4kw×2台
曝 気 機	φ65ルーツブロワ 2.2kw×2台
処理開始年月	平成18年4月

# ⑤ 西五位西部センター

	<i>7</i>
所 在 地	福岡町土屋479-3
敷 地 面 積	1,041 m <sup>2</sup>
処 理 面 積	30 ha
計画処理対象人口	910 人
処理区域内人口	592 人
計画処理能力	300.3 m³/日
現在処理能力(日平均)	245.7 m³/日
下水排除方法	分流式
下水処理方式	JARUS-Ⅲ 嫌気性ろ床・接触曝気法
放 流 先	甚徳川
汚泥処理方式	濃縮
汚 泥 処 分 先	クリーンシステムとなみ
主 要 設 備	
汚水ポンプ	φ80水中ポンプ 3.7kw×2台
曝 気 機	φ65ルーツブロワ 3.7kw×2台
	φ50ルーツブロワ 2.2kw×2台
放流ポンプ	φ65水中ポンプ 0.75kw×2台
処理開始年月	平成元年4月

# ⑦ 西五位北部センター

所 在 地	福岡町三日市392-2
敷 地 面 積	2,070 m <sup>2</sup>
処 理 面 積	29 ha
計画処理対象人口	1,280 人
処理区域内人口	878 人
計画処理能力	422.4 m³/日
現在処理能力(日平均)	345.6 m³/日
下水排除方法	分流式
下水処理方式	JARUS-Ⅲ 嫌気性ろ床・接触曝気法
放 流 先	馬場谷川
汚泥処理方式	濃縮
汚 泥 処 分 先	クリーンシステムとなみ
主 要 設 備	
汚水ポンプ	φ80水中ポンプ 3.7kw×2台
曝 気 機	φ80ルーツブロワ 7.5kw×2台
	φ50ルーツブロワ 3.7kw×2台
処理開始年月	平成8年9月

#### ⑥ 西五位南部センター

⑥ 西五位南部セ	ンター
所 在 地	福岡町上向田41-3
敷 地 面 積	1,505 m <sup>2</sup>
処 理 面 積	34 ha
計画処理対象人口	930 人
処理区域内人口	571 人
計画処理能力	306.9 m³∕∃
現在処理能力(日平均)	251.1 m³/日
下水排除方法	分流式
下水処理方式	JARUS-Ⅲ 嫌気性ろ床・接触曝気法
放 流 先	西明寺川
汚泥処理方式	濃縮
汚 泥 処 分 先	クリーンシステムとなみ
主 要 設 備	
汚水ポンプ	φ100水中ポンプ 3.7kw×2台
曝 気 機	φ65ルーツブロワ 3.7kw×2台
	φ50ルーツブロワ 2.2kw×2台
処理開始年月	平成4年10月

# ⑧ 農業集落排水マンホールポンプ

番	マンホールポンプ	ポンプ	揚水能力	口径		年 間	送 水 量	(m³)	
号	名称	<i>*</i>	(m³/分)	(mm)	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
1	佐加野1号	$1.5 \text{ KW} \times 2$	0.45	80		65, 097	64, 935	59, 535	64, 935
2	佐加野2号	$1.5 \text{ KW} \times 2$	0.45	80		13, 743	13, 014	13, 365	12, 258
3	佐加野3号	$3.7 \text{ KW} \times 2$	1.14	100	١	194, 530	181, 534	185, 843	187, 416
4	般若野東部	$2.2 \text{ KW} \times 2$	0.80	80	1	32, 448	31, 776	30,000	29, 184
5	勝木原1号	$1.5 \text{ KW} \times 2$	0. 28	65		403	521	420	353
6	勝木原2号	$1.5 \text{ KW} \times 2$	0. 28	65		1,747	1,646	1,613	1, 529
7	勝木原3号	$1.5 \text{ KW} \times 2$	0. 28	65	_	2, 184	2, 100	2, 167	1, 966
8	西広谷1号	$1.5 \text{ KW} \times 2$	0. 28	65	_	571	655	571	571
9	西広谷2号	$1.5 \text{ KW} \times 2$	0. 28	65	_	124	122	121	134
10	西広谷3号	$1.5 \text{ KW} \times 2$	0. 28	65	_	5, 258	5, 141	5, 309	5, 359
11	西広谷4号	$1.5 \text{ KW} \times 2$	0. 28	65	_	6, 922	6, 787	6, 770	6, 586
12	福岡土屋1号	$2.2 \text{ KW} \times 2$	1. 00	80	_	30, 300	46, 500	42,720	40, 020
13	福岡土屋2号	$2.2 \text{ KW} \times 2$	0. 55	80	_	9, 339	8, 943	8, 448	9, 801
14	福岡土屋3号	$2.2 \text{ KW} \times 2$	2.00	80	_	8,880	29, 400	24, 000	17, 520
15	福岡下向田1号	$1.5 \text{ KW} \times 2$	0.30	65	_	16, 362	15, 552	15, 066	15, 786
16	福岡西明寺2号	$1.5 \text{ KW} \times 2$	0. 25	65	_	510	390	405	330
17	福岡西明寺3号	$1.5 \text{ KW} \times 2$	0. 25	65	_	4,605	4,680	4, 290	4, 260
18	福岡下向田4号	$1.5 \text{ KW} \times 2$	0. 25	65	_	7, 110	7, 035	7, 020	6, 765
19	福岡下向田5号	$1.5 \text{ KW} \times 2$	0.30	65	_	23, 310	23, 382	23, 472	23, 184
20	福岡三日市1号	$1.5 \text{ KW} \times 2$	0.40	65		21, 216	22, 728	21, 912	21, 720
21	福岡三日市2号	$1.5 \text{ KW} \times 2$	0.30	65		13, 932	13, 878	13, 158	13, 626
22	福岡三日市3号	$1.5 \text{ KW} \times 2$	0.30	65		25, 200	25, 002	24, 480	24, 606
23	福岡三日市4号	$2.2 \text{ KW} \times 2$	0.65	80	_	134, 121	114, 426	97, 305	98, 943

# 2. 維持管理・布設状況

# (1) 管渠

# ① 管渠整備延長

(単位:m)

	単 独	公共下	水 道		流関公共	共下水道		
年 度	高岡	伏木	太田特環	小矢部川 公共	小矢部川 特環	神通川 左岸公共	神通川 左岸特環	合 計
平成22年度	165, 034	44, 291	30, 292	537, 730	232, 325	55, 065	4, 576	1,069,313
平成23年度	165, 281	44, 291	30, 292	540, 964	242, 393	55, 284	5, 504	1, 084, 009
平成24年度	165, 713	44, 334	30, 313	544, 929	255, 205	55, 429	6, 944	1, 102, 867
平成25年度	165, 713	44, 334	30, 313	548, 341	265, 277	55, 429	8, 053	1, 117, 460
平成26年度	165, 734	44, 366	30, 313	551, 425	272, 020	55, 518	8, 824	1, 128, 200

#### ② 管渠維持管理状況

#### 〇管渠清掃実績表

(単位: m, 千円)

左中	単独公共	下水道	流関公共	下水道	合 計		
年 度	管渠延長	委託費	管渠延長	委 託 費	管渠延長	委 託 費	
平成22年度	2, 494	7, 226	802	2, 590	3, 296	9, 816	
平成23年度	2, 650	7, 242	630	1, 983	3, 280	9, 225	
平成24年度	2, 757	7, 567	1,015	2,714	3,772	10, 281	
平成25年度	2, 613	7, 461	481	2, 025	3, 094	9, 486	
平成26年度	2, 830	8, 739	1,060	2, 615	3, 890	11, 354	

# ○管渠TVカメラ等調査実績表

(単位:m, 千円)

左 廃	単独公共	下水道	流関公共	下水道	合 計		
年 度	管渠延長	委 託 費	管渠延長	委 託 費	管渠延長	委 託 費	
平成22年度	119	71	111	40	230	111	
平成23年度	81	117	22	6	103	123	
平成24年度	768	1, 471	116	137	884	1,608	
平成25年度	94	512	153	232	247	744	
平成26年度	74	416	169	419	243	835	

#### 〇管渠補修実績表

(単位:件)

年 度	施設等の 調査点検	マンホール 補 修	桝及び取付管 補 修	陥 没 舗 装	合 計
平成22年度	2,060	243	72	10	2, 385
平成23年度	2, 050	191	79	37	2, 357
平成24年度	1, 505	178	59	34	1,776
平成25年度	1, 196	123	78	33	1, 430
平成26年度	1, 033	158	75	57	1, 323

#### (2) 都市下水路

都市下水路は、市街地の浸水防除を目的とする下水道で、その規模は管渠の内径又は内のり幅が 500 mm以上で、雨水を排除することができる地域の面積が 10ha 以上、200ha 未満のものです。

高岡市の都市下水路については、平成5年度末ですべて公共下水道雨水幹線として認可を得ています。

;	都市下								
	水路名	太田	山手	矢 田	牧野川	二上	高陵野村	能町南	合 計
	最終計画 決定年月日 〔公共〕	S36. 8. 31 [1. 12. 13]	S38. 8. 12 [60. 7. 10]	S41. 2. 23 [58. 7. 8]	S55. 12. 4 [5. 8. 18]	[58. 7. 8]	[58. 7. 8]	[58. 7. 8]	_
	表終事業 忍可年月日 〔公共〕	S36. 8. 31 [2. 1. 22]	S38. 8. 12 [60. 9. 3]	S41. 2. 23 [60. 9. 3]	S55. 12. 11 [6. 3. 30]	S62. 12. 23 [3. 1. 17]	S59. 12. 20 [3. 1. 17]	S61. 5. 17 [63. 9. 30]	-
計画	集水面積 (ha)	41	69	142	55	318	56	37	718
決定	管渠延長 (m)	760	1, 900	530	1, 150	2, 750	1,650	650	9, 390
事業	管渠延長 (m)	760	1, 895	531	1, 213	3, 986	1, 648	653	10, 686
認可	施行期間年度	S36~37	S38~44	S41~45	S54~59	S58~62	S59~H2	S61∼H2	_
整	集水面積 (ha)	41	69	142	55	318	56	37	718
備	管渠延長 (m)	748	1, 452	511	1, 156	3, 829	1, 599	653	9, 948
	27条 指 定 年 月 日 〔公共転用〕	S53. 2. 22	S53. 2. 22 [61. 3. 12]	S53. 2. 22 [61. 3. 12]	S59. 3. 29	_	_	S61. 3. 14	-
7	ポンプ場数 (箇所)	_	_	_	_	1	_	_	1
Ē	計画流量 (m³/S)	1.8	2. 1	6.0	7. 2	15. 9	5. 4	3. 3	41.7
Ý	曼水指数	5, 760	10, 800	6, 480	5, 366	5, 237	5, 317	5, 268	_
7	放 流 先	富山湾	富山湾	小矢部川	射水市公 共下水道	小矢部川	地久子川	地久子川	-
ì	流量計算式	t゛ルクリーチ グラ式	ビルクリーチ グラ式	合理式	合理式	合理式	合理式	合理式	-
ß	<b></b>	3200 t+20	3200 t+20	3200 t+20	3310 t+21	3200 t+20	3200 t+20	3200 t+20	_
[3	降雨強度 (mm∕hr)	40. 0	40. 0	40.0	40. 9	40.0	40. 0	40.0	_
₹	雀 率 年	6	6	6	7	6	6	6	_
	平均流出 系 数	0.40	0.30	0. 20	0.60	0. 47	0. 55	0. 55	_
	公共下水道 忍 可 年 度	H5	S 60	S 60	H5	H2	H2	H2	_

# (3) 浄化センター・地域下水処理場

#### ① 流入(放流)水量

区分	四屋 浄化センター	伏木 浄化センター	松太枝浜 浄化センター	中田団地 下水処理場
年間流入水量 (㎡)	15, 090, 437	2, 237, 127	317, 673	292, 334
日平均流入水量 (m³)	41, 344	6, 129	870	801
施 設 利 用 率 (%)	75. 2	81.7	39. 5	123. 2
晴天時平均流入水量 (㎡/日)	26, 988	4, 202		

#### 2 水質

Þ	至 分		四屋 浄化センター	伏木 浄化センター	松太枝浜 浄化センター	中田団地 下水処理場
法まず所	рΗ		7.2	7.0	7.3	7.1
流入水質 (年平均)	BOD	$(mg/\ell)$	79	74	210	82
(+120)	SS	$(mg/\ell)$	61	46	140	44
ナレンナン人が	рΗ		6.8	6. 9	6. 7	6.7
放流水質 (年平均)	BOD	$(mg/\ell)$	2.7	4. 1	1.1	5.0
(+120)	SS	$(mg/\ell)$	2.8	2.8	2.8	3. 1

#### ③ 汚泥処理

		区		分	四屋 浄化センター	伏木 浄化センター	松太枝浜 浄化センター	中田団地 下水処理場
発	生	汚	泥	量 (m³/年)	35, 623	5, 979	2, 599	557
乾	燥	汚	泥	量 (DS- t /年)	434	116	34	
脱	水	ケー	・キ	量 ( t /年)	3, 975	506	207	

# (4) 農業集落排水処理施設

#### ① 処理水量

区 分	佐加野 浄化センター	般若野東部 浄化センター	勝木原 浄化センター	西広谷 浄化センター	西五位 西部センター	西五位 南部センター	西五位 北部センター
年間処理水量 (㎡)	162, 551	30, 128	5, 659	13, 212	76, 927	58, 909	87, 549
日平均処理水量 (㎡)	445.0	82.6	15. 5	36.0	211	162	240
施 設 利 用 率 (%)	68.8	52.1	31. 2	45.5	70. 3	52. 7	56. 8

#### 2 水質

×	· 分		佐加野 浄化センター	般若野東部 浄化センター	勝木原 浄化センター	西広谷 浄化センター	西五位 西部センター	西五位 南部センター	西五位 北部センター
	рΗ		7.6	7. 2	7.7	7.5	7.5	7.4	7.4
流入水質	BOD	$(mg/\ell)$	210	170	220	200	94	170	170
	SS	$(mg/\ell)$	180	81	220	180	68	160	160
	рΗ		7.0	7. 3	7.4	7.3	7.3	7.4	7.5
放流水質	BOD	$(mg/\ell)$	2.5	16.0	3. 9	5. 4	12.0	7.6	12.0
	SS	$(mg/\ell)$	2.2	2. 3	1.3	3.5	2.8	1.3	1.7

# ③ 汚泥処理

		区		分	佐加野 浄化センター	般若野東部 浄化センター	勝木原 浄化センター	西広谷 浄化センター	西五位 西部センター	西五位 南部センター	西五位 北部センター
汚	泥	引	抜	量 (m³/年)	1,316	64. 1	31.9	46. 9	92.5	91.0	122
乾	燥	汚	泥	量 (DS-t/年)	16.6						
脱	水	ケー	・キ	量 ( t /年)	98. 1						

# 3. 震災対策

(1) **管路の耐震化** (3月末現在)

管	路	総	延	長	(m)	1, 128, 200
耐	震	化	延	長	(m)	406, 438
耐	震		化	率	(%)	36. 0

## 第 4 章

# 業務統計

## 1 業 務

- (1) 業務
- (2) 人口及び普及状況
- (3) 月別処理水量の分析(処理施設別、一日最大、一日最小、一日平均処理水量)
- (4) 用途別使用水量・用途別調定件数の推移
- (5) 段階別使用水量・段階別調定件数の推移
- (6) 水洗便所改造資金貸付制度

## 2 下水道の整備状況

- (1) 公共下水道の整備状況
- (2) 下水道整備事業の概要(平成26年度)

## 3 事業場排水対策

- (1) 事業場排水の監視・指導状況
- (2) 除害施設設置状況

## 4 水質検査状況

- (1) 基準項目の検査回数と適用法令
- (2) 基準項目の検査結果

## 第4章 業務統計

## 1. 業 務

## (1) 業 務

項目	年 度	平 成 26 年 度
A	行政区域内人口 (人)	175, 235
В	処理区域内人口 (人)	162, 856
B/A	普 及 率 (%)	92. 9
С	水 洗 化 人 口 (人)	152, 183
C/B	水 洗 化 率 (%)	93. 4
	接続件数(戸)	61, 107
	処 理 区 域 面 積 (ha)	4, 285. 68
	総 処 理 水 量 (m³)	32, 467, 284
	うち高岡、伏木、太田、農集 (m³)	18, 080, 172
D	汚 水 処 理 水 量 (m³)	26, 679, 560
	うち高岡、伏木、太田、農集 (m³)	12, 292, 448
	一 日 最 大 処 理 水 量 (m³)	161, 734
	うち高岡、伏木、太田、農集 (m³)	115, 196
	一 日 最 少 処 理 水 量 (m³)	62, 667
	うち高岡、伏木、太田、農集 (m³)	25, 677
	一日平均処理水量 (㎡)	88, 951
	うち高岡、伏木、太田、農集 (m³)	49, 535
Е	総 有 収 水 量 (m³)	15, 504, 052
用途別	一 般 汚 水 (m³)	15, 434, 435
水量	公 衆 浴 場 汚 水 (m³)	69, 617
E/D	有 収 率 (%)	58. 1
	処 理 能 力 (m³/日)	115, 233
	うち高岡、伏木、太田、農集 (m³/日)	66, 308
F	雨水対策整備対象区域面積 (ha)	3, 778. 5
G	雨 水 整 備 済 面 積 (ha)	2, 328. 4
G/F	雨 水 整 備 率 (%)	61. 6

<sup>※</sup> 行政区域内人口及び処理区域内人口には、外国人登録者数を含む。

	,	1				
項目	年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
行政区域	内人口(人) A	176, 945	176, 120	177, 551	176, 436	175, 235
	公共下水道	59, 056	59, 866	60, 673	61, 514	62, 722
処理区域	地域下水道	438	438	440	443	0
内 戸 数 (戸)	農業集落排水事業	1, 203	1, 211	1, 219	1, 228	1, 236
	合 計	60, 697	61, 515	62, 332	63, 185	63, 958
	公共下水道	3, 926	3, 968	4, 021	4,074	4, 133
処理区域 面 積	地域下水道	19	19	19	19	0
四 (ha)	農業集落排水事業	152	152	152	152	152
	合 計	4, 097	4, 139	4, 192	4, 245	4, 285
	公共下水道	155, 110	155, 633	158, 082	158, 062	159, 046
処理区域 内 人 口	地域下水道	1, 233	1, 210	1, 216	1, 204	0
(人) B	農業集落排水事業	4, 035	3, 971	3, 939	3, 902	3, 810
	合 計	160, 378	160, 814	163, 237	163, 168	162, 856
	公共下水道	51, 561	52, 427	53, 320	54, 316	55, 591
水 洗 化	地域下水道	430	430	432	435	0
(戸)	農業集落排水事業	1, 159	1, 168	1, 177	1, 187	1, 197
	合 計	53, 150	54, 025	54, 929	55, 938	56, 788
l Nila II.	公共下水道	142, 432	143, 356	146, 059	146, 769	148, 446
水 洗 化 人 口	地域下水道	1, 233	1, 210	1, 216	1, 204	0
(人) C	農業集落排水事業	3, 931	3, 874	3, 849	3, 820	3, 737
	合 計	147, 596	148, 440	151, 124	151, 793	152, 183
	公共下水道	87. 7	88.4	89. 0	89. 6	90.8
普及率(%)	地域下水道	0.7	0.7	0. 7	0. 7	0
B/A	農業集落排水事業	2. 3	2.3	2. 2	2.2	2. 2
	合 計	90. 6	91.3	91. 9	92. 5	92. 9
	公共下水道	91.8	92. 1	92. 4	92. 9	93. 3
水洗化率 (%)	地域下水道	100. 0	100.0	100. 0	100.0	0
C/B	農業集落排水事業	97. 4	97.6	97. 7	97. 9	98. 1
	合 計	92. 0	92.3	92. 6	93.0	93. 4

<sup>※ 「</sup>行政区域内人口」は住民基本台帳人口(各年度末現在、24年度末より外国人を含む)

## (3) 月別処理水量の分析(処理施設別、一日最大、一日最小、一日平均処理水量)

	単独	公共	単独特環	地域	農業集落	流域下水道	(高岡市分)	計
月	高岡	伏木	太田	下水道	排水処理	小矢部川	神通川左岸	
Щ	( m³)	(m³)	( m³)	( m³)	(m³)	( m³)	(m³)	( m³)
4	870, 423	143, 445	24, 742	22, 828	33, 191	1, 036, 116	40, 541	2, 171, 286
Ш	(1, 102, 888)	(156, 871)	(25, 273)	(23, 402)	(33, 874)			
5	928, 655	123, 340	25, 616	22, 652	35, 334	1, 097, 466	45, 423	2, 278, 486
	(950, 278)	(125, 414)	(25, 993)	(22, 561)	(36, 264)			
6	965, 105	124, 212	24, 715	21, 109	34, 560	1, 072, 884	43, 959	2, 286, 544
	(991, 882)	(143, 312)	(25, 950)	(21, 609)	(35, 584)			
7	1, 049, 204	140, 136	26, 076	23, 812	36, 668	1, 153, 334	47, 399	2, 476, 629
	(1, 155, 029)	(171, 634)	(27, 228)	(23, 570)	(38, 598)		·	
Н	.,,,,		. , ,	, , ,				
8	1, 320, 307	206, 527	29, 562	30, 073	42, 652	1, 279, 646	47, 747	2, 956, 514
	(1, 143, 326)	(185, 703)	(29, 231)	(26, 084)	(42, 982)	1, 273, 040	11, 111	2, 300, 011
Н	(1, 140, 020)	(100, 100)	(23, 201)	(20, 004)	(42, 302)			
9	819, 525	140 197	24 764	23, 659	24 025	1 059 705	58, 790	2, 168, 755
9		149, 187	24, 764		34, 035	1, 058, 795	36, 790	2, 100, 700
Н	(1, 211, 908)	(230, 040)	(27, 699)	(24, 363)	(39, 187)			
1.0	1 010 000	1.00	22 222	04.050	05 150	1 110 000	00.014	0 440 400
10	1, 012, 282	166, 829	26, 038	24, 653	35, 159	1, 110, 833	66, 814	2, 442, 608
Ш	(1, 191, 719)	(216, 239)	(28, 095)	(24, 162)	(37, 041)			
11	1, 183, 538	188, 620	25, 423	23, 933	33, 944	1, 075, 941	56, 060	2, 587, 459
Ш	(1, 463, 913)	(211, 179)	(26, 948)	(23, 101)	(36, 990)			
12	2, 359, 477	361, 036	32, 169	28, 445	42, 683	1, 375, 038	60, 844	4, 259, 692
	(1, 708, 790)	(262, 413)	(30, 282)	(24, 559)	(40, 966)			
1	1, 995, 993	263, 863	28, 617	25, 396	39, 340	1, 170, 921	57, 069	3, 581, 199
	(1, 604, 110)	(202, 981)	(27, 159)	(23, 271)	(37, 812)			
		_						
2	1, 368, 887	183, 069	23, 746	21, 576	32, 329	973, 848	52, 025	2, 655, 480
	(1, 118, 499)	(141, 820)	(23, 138)	(20, 852)	(32, 229)			
П								
3	1, 217, 041	186, 863	26, 205	24, 198	35, 040	1, 064, 691	48, 594	2, 602, 632
	(1, 377, 156)	(191, 903)	(26, 927)	(24, 498)	(35, 244)	2, 001, 001	10,001	
${f H}$	(1, 5, 1, 100)	(201, 000)	(20, 021)	(21, 100)	(00, 211)			
計	15, 090, 437	9 997 197	217 679	202 224	494 D9E	13 460 519	625 265	32, 467, 284
日日	1	2, 237, 127	317, 673	292, 334		13, 469, 513	020, 200	32, 401, 204
	(15, 019, 498) <b>%</b> ( )	(2, 239, 509)	(323, 923)	(282, 032)	(446, 772)			

※ ( )内は、平成25年度数値

1日最大	1日最少	1日平均	最大	施設
処理水量	処理水量	処理水量	稼働率 (0/)	利用率
$(m^3)$ 4/21	$(m^3)$ $4/19$	(m³)	(%)	(%)
	62, 719	72, 376	87. 2	62. 3
5/26	5/17			
100, 673	68, 030	73, 500	86. 6	63. 2
	6/21			
121, 056	65, 509	76, 218	104. 1	65. 6
7/3	7/14			
101, 197	70, 851	79, 891	87. 1	68. 7
8/8	8/4			
144, 381	71, 381	95, 371	124. 2	82. 0
9/24	9/23			
99, 948	62, 667	72, 292	86. 0	62. 2
10/13	10/12			
	64, 135	78, 794	109. 3	67.8
11/14	11/11			
	65, 945	86, 249	114.9	74. 2
12/31	12/27			
161, 734	96, 477	137, 409	139. 1	118. 2
1/7	1/29			
154, 069	71, 989	115, 523	132. 5	99. 4
2/12	2/25			
144, 062	64, 511	94, 839	123. 9	81.6
3/11	3/8			
143, 373	63, 952	83, 956	123. 3	72. 2
12/31	9/23			
161, 734	62, 667	88, 951	139. 1	76. 5

## (4) 用途別使用水量・用途別調定件数の推移

	年 度	平成26年度		
用途別		使用水量 (m³)	構成比率 (%)	
	一般汚水	15, 095, 597	97. 4	
公 下水道	公衆浴場	69, 617	0.4	
	小 計	15, 165, 214	97.8	
曲光	一般汚水	338, 838	2. 2	
農業集落排水	公衆浴場	0	0.0	
<i>DI71</i>	小 計	338, 838	2. 2	
合	計	15, 504, 052	100.0	

	年 度	平成26年度		
用途別		調定件数 (件)	構成比率 (%)	
	一般汚水	356, 904	97.8	
公 共 下水道	公衆浴場	96	0.0	
	小 計	357, 000	97.8	
曲光	一般汚水	8,000	2. 2	
農業集落排水	公衆浴場	0	0.0	
10171	小 計	8,000	2. 2	
合	計	365, 000	100. 0	

## (5) 段階別使用水量・段階別調定件数の推移

年 度	平成2	6年度
	使用水量	構成比率
段階別(m³)	$(m^3)$	(%)
0 ~ 20	1, 234, 290	8. 0
21 ~ 60	7, 354, 558	47.4
61 ~ 100	2, 919, 414	18.8
101 ~ 200	799, 831	5. 2
201 ~ 1,000	1, 247, 575	8.0
$1,001 \sim 2,000$	597, 105	3.9
2,001以上	1, 351, 279	8.7
合 計	15, 504, 052	100.0

年度	平成2	6年度
	調定件数	構成比率
段階別(m³)	(件)	(%)
0 ~ 20	118, 605	32. 5
21 ~ 60	196, 805	53. 9
61 ~ 100	39, 545	10.8
101 ~ 200	6, 267	1.7
201 ~ 1,000	3, 092	0.9
1,001 ~ 2,000	441	0.1
2,001以上	245	0. 1
合 計	365, 000	100.0

## (6) 水洗便所改造資金貸付制度

基金の額	3 千万円(平成 27 年 3 月 31 日現在)
付 限 度 額	くみ取り便所の改造 70万円
	浄化槽からの切替え 40 万円
貸付利息	無利子
償 還 期 間	30 か月以内(10・15・20・25・30 回)
償 還 方 法	貸し付けを受けた翌月から均等月賦償還
貸付者の要件	① 本市に住宅を有し、水洗便所への改造が義務づけられていること。
	② 市民税及び固定資産税を完納していること。
	③ 自己資金のみでは、工事費を一時に負担することが困難であること。
	④ 貸付金の償還について十分な能力を有すること。
	⑤ 確実な保証人(本市在住の成人で、独立の生計を営む者)を有すること。

## 〇 水洗便所改造資金年度別貸付状況

年 度	水洗化工事件数 (件)	貸付件数 (件)	貸付金額(円)
22	1,083	24	11, 750, 000
23	918	16	7, 723, 000
24	1,005	15	6, 874, 000
25	1, 101	13	5, 574, 000
26	975	15	6, 641, 000

## 2. 下水道の整備状況

## (1) 公共下水道の整備状況

① **旧高岡市** (平成26年度末現在)

	処 理 区 名	単 独	公 共	流関公共	流関特環	単独特環	流関公共	流関特環	
整備	項目	高 岡	伏木	小 矢	部川	太 田	神通川	川 左 岸	合 計
	合 流 管 (m)	131, 443	9, 022	_	_	_	_	_	140, 465
管 渠整	汚 水 管 (m)	28, 456	30, 594	477, 791	214, 416	28, 302	54, 362	8, 824	842, 745
備延長	雨 水 管 (m)	5, 835	4, 750	33, 475	_	2, 011	1, 156		47, 227
	計 (m)	165, 734	44, 366	511, 266	214, 416	30, 313	55, 518	8, 824	1, 030, 437
ポ (設置	ン プ 場 置箇所/計画箇所)	2 / 2	_	4 / 5	_	_	0 / 1	_	6 / 8
汚	合 流 式 (ha)	568	41	_			_		609
整水	分 流 式 (ha)	99	139	1, 921	773	71	178	31	3, 212
備	計 (ha)	667	180	1, 921	773	71	178	31	3, 821
区雨	合 流 式 (ha)	568	41	_		_	_	_	609
域水	分 流 式 (ha)	108	84	1,500		48	55	_	1, 795
	計 (ha)	676	125	1,500	_	48	55	_	2, 404
処面	積(ha)	667	180	1, 921	773	71	178	31	3, 821
理現区	在 人 口 (人)	33, 161	6, 294	77, 258	21, 311	2, 615	8, 320	1, 045	150, 004
1.15	生水洗化人口 (人)	32, 338	5, 991	73, 995	18, 077	2, 429	7, 425	714	140, 969
処処	理 場 名	四 屋	伏木	二上浄化	センター	松太枝浜	神通左岸消	化センター	
理 処	理 能 力 水 量 (日最大㎡/日)	55, 000	7, 500			2, 200			64, 700
処 理	開始年月日	S40. 4. 1	S47. 4. 1	S63.	3. 29	Н 5. 3. 31	Н 9. 1	12. 24	
	管 渠 (千円)	10, 5	14, 156	53, 009, 172	23, 347, 402	2, 794, 581	6, 952, 820	836, 686	97, 454, 817
累 積	ポンプ場(千円)	5	84, 546	1, 153, 126	_	_	_	_	1, 737, 672
投資額	処理場(千円)	8, 5	87, 439	_	_	1, 980, 029	_	_	10, 567, 468
	計 (千円)	19, 6	86, 141	54, 162, 298	23, 347, 402	4, 774, 610	6, 952, 820	836, 686	109, 759, 957
	国 費 (千円)	8, 2	29, 230	9, 448, 551	6, 987, 187	1, 552, 130	1, 940, 904	328, 744	28, 486, 746
財 源	起 債(千円)	8,6	70, 026	39, 836, 354	15, 067, 258	2, 947, 538	4, 512, 082	472, 736	71, 505, 994
	負担金等(千円)	2, 7	86, 885	4, 877, 393	1, 292, 957	274, 942	499, 834	35, 206	9, 767, 217

※ 種別 単独:単独処理 流関:流域下水道関連 公共:公共下水道 特環:特定環境保全公共下水道

#### ② 旧福岡町

	_	処 理 区 名	流関公共	流関特環	
整	整備項目		小 矢	部  川	合 計
		合 流 管 (m)	_	_	_
管多	長整	汚 水 管 (m)	40, 159	57, 604	97, 763
備列	備延長 雨 水 管 (m)		_	_	_
		計 (m)	40, 159	57, 604	97, 763
	ポ (設情	ン プ 場置箇所/計画箇所)	_	_	_
		合 流 式 (ha)	_	_	_
整	汚	分 流 式 (ha)	184	128	312
備	水	計 (ha)	184	128	312
区	1	合 流 式 (ha)	_	_	_
域	雨	分 流 式 (ha)	_	_	_
	水	計 (ha)	_	_	
処	面	積 (ha)	184	128	312
理区	現	在 人 口 (人)	4, 355	4, 687	9, 042
域	現る	在水洗化人口 (人)	4, 032	3, 445	7, 477
処	処	理 場 名	二上浄化セ	ンター	
理場	処	理 能 力 水 量 (日最大㎡/日)			
	処 廷	上開 始 年 月 日	S63.	3. 29	
		管 渠 (千円)	4, 520, 065	5, 713, 361	10, 233, 426
累	積	ポンプ場(千円)	53, 085	54, 487	107, 572
投資	資額	処 理 場 (千円)	_	_	_
		計 (千円)	4, 573, 150	5, 767, 848	10, 340, 998
		国 費 (千円)	1, 780, 752	2, 495, 488	4, 276, 240
財	源	起 債(千円)	2, 698, 193	3, 018, 857	5, 717, 050
		負担金等(千円)	94, 205	253, 503	347, 708

※ 種別 流関:流域下水道関連 公共:公共下水道 特環:特定環境保全公共下水道

#### (2) 下水道整備事業の概要(平成26年度)

## ① 管渠整備

公共 429, 463千円 特環 865, 497千円 計 1, 294, 960千円

⊵	区 分	処理区	整備区分	整備延長 (m)	整備面積 (ha)	主な整備箇所
		高岡処理区	汚水管	21	-	内免
公	単独公共	向问处连色	雨水管	_	_	
	半烟公共	伏木処理区	汚水管	32	-	
共		八个处理区	雨水管	_	_	
下		小矢部川	汚水管	2,812	14. 50	木津、野村、戸出、江尻、米島
'	流域関連	処理区	雨水管	272	-	出来田、角、石瀬
水道	加极民产	神通川左岸 処 理 区	汚水管	89	-	牧野
坦	刀		計	3, 226	14. 50	
特	単独公共	太田処理区	汚水管	_	0. 22	太田 (山岸)
定	<b>半烟公共</b>	从山处垤区	雨水管	_	_	
環境保全公	流域関連	小矢部川 処 理 区	汚水管	6, 743	43. 03	佐野、西藤平蔵、石堤、四日市、 麻生谷、戸出、中田、東藤平蔵、 二塚、大滝、蔵野町、宝来町、 福岡町江尻、一歩二歩
共 下		神通川左岸 処 理 区	汚水管	771	1.38	中曽根、上牧野、下牧野、金屋
水道	小		計	7, 514	44. 63	
	合	∄ T	1	10, 740	59. 13	

#### ② 処理場等整備

公共 188, 168千円 特環 0千円 計 188, 168千円

事 業 名	金	額(円)
住吉ポンプ場管理棟耐震補強設計業務委託		4, 622, 400
伏木浄化センター改築実施設計業務委託		3, 618, 000
四屋浄化センター改築実施設計業務委託		8, 208, 000
四屋浄化センター2系水処理施設電気設備改築工事		47, 520, 000
四屋浄化センター2系水処理施設機械設備改築工事		124, 200, 000

#### 〇 2ヶ年継続事業(平成26年度~平成27年度)

事 業 名	金	額(円)
住吉ポンプ場増設事業		678, 175, 200

※ 全体事業費 (2ヶ年) 890,000千円 (予算額)

#### 3. 事業場排水対策

下水処理区域内においては、管渠の保護及び下水処理場における円滑な処理の必要上、事業場から公共下水道へ排除される下水について排除基準を定め、水質の確保を図っています。そのため、特定事業場及び除害施設が必要な事業場については、随時の採水や立入調査を実施し、排除基準の遵守に関する監視・指導を行っています。

#### ※1「排除基準」

下水道法及びこれに基づく条例においては、下水道管渠等の施設保護に関する項目(温度・pH 等)及び下水処理場において処理することが困難な物質(カドミウム・シアン等)について下水道に排除する基準を設けています。

#### ※2「除害施設」

排除基準を超えるおそれのある下水について、排除基準に適合させるために設けられる排水処理施設。

#### ※3「特定事業場」

水質汚濁防止法では、人の健康を害するおそれのあるもの、又は生活環境に対して害をもたらすお それのあるものを含んだ水を流す施設を「特定施設」とし、これを有している工場又は事業場を 「特定事業場」と定めています。

#### (1) 事業場排水の監視・指導状況

(平成26年度)

監視・指導項目	除害施設必要事業場	その他
公共下水道管理者が行う水質検査	25	3
立入検査回数(法第13条)	25	3
報告徴収件数	86	43
改善命 令 件 数	_	_
排 水 停 止 命 令 件 数	_	_
監督処分としての改善命令件数	_	_
改善警告·注意等件数	_	_
計 画 変 更 命 令 件 数	_	_
直罰規定による摘発件数	_	_

## (2) 除害施設設置状況

	特 定 事 業 場	公共下水道	内		訳
番号	業種等	接 続 事業場数	除害施設 必 事業場数	除害施設 設 置 事業場数	設置率 (%)
3	水産食料品製造業	1			
4	保存食料品製造業	2			
5	みそ・しょう油製造業	9			
8	パン・菓子製造業、製あん業	5			
9	米 菓 製 造 業 、 こ う じ 製 造 業	5			
10	飲料製造業	1			
11	動物系飼料又は有機質肥料の製造業	1			
16	め ん 類 製 造 業	6			
17	豆腐又は煮豆の製造業	8			
19	繊維製品製造業	9			
21-3	合 板 製 造 業	1			
22	木 材 薬 品 処 理 業	2			
23-2	新聞業、出版業、印刷業又は製版業	5			
33	合 成 樹 脂 製 造 業	1			
55	生コンクリート製造業	1			
62	非 鉄 金 属 製 造 業	1			
63	金属製品製造業、機械器具製造業	15	4	4	100.0
65	酸又はアルカリによる表面処理施設	46	5	5	100.0
66	電気めっき施設	8	4	4	100.0
66-2	旅 館 業(温泉を利用するもの)	1	1	1	100.0
66-3	共同調理場 (500m²未満を除く)	2			
66-4	弁当製造業 (360m²未満を除く)	2			
66-5	飲食店 (420m²未満を除く)	5			
66-7	料亭、バー等 (1500m²未満を除く)	1			
67	洗たく業	37	1	1	100. 0
68	写 真 現 像 業	12			
68-2	病 院(300床以上)	2	2	2	100. 0
70-2	自 動 車 分 解 整 備 業	2			
71	自動式車両洗浄施設	45			
71-2	科学技術に関する試験研究機関	16	7	7	100.0
	小計	252	24	24	100.0
病	院 (300床未満)	2	2	2	100.0
そ	の他	3	3	3	100.0
	小計	5	5	5	100.0
	合 計	257	29	29	100.0
					i e

#### 4. 水質検査状況

#### (1) 基準項目の検査回数と適用法令

区分	項目	検査回数	排水基準の適用法令
	透 視 度	N-11-12/N	47 1 - 4 - Cata 1 14
	水素イオン濃度指数(pH)		下水道法 (技術上の基準)
	生物化学的酸素要求量(BOD)		浄化槽法(農集、地域下水道に適用)
	炭素源酸素要求量(C-BOD)	2 回/月	
生	化学的酸素要求量(COD)		水質汚濁防止法(県条例上乗せ)
活	浮遊物質量(SS)		下水道法(技術上の基準)
	n-^キサン抽出物質(動植物油脂類)含有量		
環	フェノール類 含有量		
境	銅 含有量 (Cu)		
項	亜鉛 含有量 (Zn)	a 🖂 / 🗁	水質汚濁防止法
目	溶解性鉄 含有量 (D-Fe)	2 回/年	(一律排水基準)
	溶解性マンガン 含有量 (D-Mn)		
	全クロム 含有量 (T-Cr)		
	大腸菌群数		
	蒸発残留物(TS)		
	強熱残留物(IR)		
	強熱減量(IL)		
	溶存酸素(DO)		
	全窒素含有量 (T-N)	0 12 / 12	水質汚濁防止法(一律排水基準)
	有機性窒素 (0-N)	2 回/月	77.77.47.4
	アンモニア性窒素 (NH4-N)		
	亜硝酸性窒素(NO2-N)		水質汚濁防止法
	硝酸性窒素(NO3-N)		(一律排水基準)
	全燐 含有量 (T-P)		, ,, ,, , , , , , , , , , , , , , , , ,
	塩素イオン		
	ョウ素消費量		
	カドミウム (Cd)		
	全シアン (CN)		
	有機燐 (0-P)		
	鉛 (Pb)		
	六価クロム (Cr6+)		
	ヒ素 (As)		
	総水銀(T-Hg)		
	アルキル水銀 (R-Hg)		
有	ポリ塩化ビフェニル (PCB)		
	トリクロロエチレン		
	テトラクロロエチレン		
	ジクロロメタン		
害	四塩化炭素(CC14)		
1	1.2-ジクロロエタン		水質汚濁防止法
	1.1-ジクロロエチレン	2 回/年	小貝行倒的正伝 (一律排水基準)
1	シス1.2-ジクロロエチレン		( 円が八人子)
ıL.t	1.1.1-トリクロロエタン		
物	1.1.2-トリクロロエタン		
1	1.3-ジクロロプロペン		
	チウラム		
1	シマジン		
質	チオベンカルブ		
1	ベンゼン		
1	セレン・その化合物		
	ホウ素及びその化合物		
	フッ素及びその化合物		
1	アンモニア、アンモニウム化合物、亜硝酸		
	化合物及び硝酸化合物		
1	1,4-ジオキサン		
	ダイオキシン類	1 回/年	ダイオキシン類対策特別措置法
\•/ T	-N T-Dは 環境大臣が定める湖辺 海域及びこれに		H 1 = 1

<sup>※</sup> T-N、T-Pは、環境大臣が定める湖沼、海域及びこれらに流入する公共用水路への排水に限って適用。

<sup>※</sup> ダイオキシン類の水質検査にあたっては、市内に焼却施設がないため免除する。 ※ 農業集落排水事業及び地域下水道の水質検査は、浄化槽法を適用し、少なくとも1年に1回自主検査を行う。

## (2) 基準項目の検査結果

## ① 公共下水道浄化センター

① 公共下水道浄化セン	<u>/</u>					四屋浄化	<b>ニセンター</b>			
項目	単位	定量限界	放流水質		流入水			放流水		
			基準値	最高	最低	平均	最高	最低	平均	
透 視 度	cm	100以上		90	5	15	100	45	87	
水素イオン濃度指数(p H)			5.8~8.6	7. 9	6. 9	7. 2	7. 2	6. 4	6.8	
生物化学的酸素要求量(BOD)	${\rm mg}/1$	1未満	15以下	150	20	79	8. 7	0. 2	2. 7	
炭素源酸素要求量 (C-BOD)	${\rm mg}/1$	1未満					5. 2	0. 1	1. 5	
化学的酸素要求量 (СОД)	mg/l	1未満	20以下	52	8. 4	33	7. 7	2. 2	4. 4	
浮遊物質量 (SS)	${\rm mg}/1$	1未満	40以下	140	16	61	10	1	2.8	
n-^キサン抽出物質(動植物油脂類)含有量	${\rm mg}/1$	1未満	30以下	13	2	7. 4	2	1	1. 1	
フェノール類 含有量	${\rm mg}/1$	0.5未満	5以下	0.5未満	0.5未満	0.5未満	0.5未満	0.5未満	0.5未満	
銅 含有量 (Cu)	${\rm mg}/1$	0.1未満	3以下	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	
亜鉛 含有量 (Zn)	${\rm mg}/1$	0.5未満	2以下	0.5未満	0.5未満	0.5未満	0.5未満	0.5未満	0.5未満	
溶解性鉄 含有量 (D-Fe)	${\rm mg}/1$	1未満	10以下	1. 1	1未満	0. 55	1未満	1未満	1未満	
溶解性マンガン 含有量 (D-Mn)	${\rm mg}/1$	0.5未満	10以下	0.5未満	0.5未満	0.5未満	0.5未満	0.5未満	0.5未満	
全クロム 含有量 (T-Cr)	${\rm mg}/1$	0.2未満	2以下	0.2未満	0.2未満	0.2未満	0.2未満	0.2未満	0.2未満	
大腸菌群数	個/m1	1未満	3,000以下	120,000	6,000	38, 000	2,600	1未満	250	
蒸発残留物 (TS)	${\rm mg}/1$	1未満		380	55	250	270	10	160	
強熱残留物 (IR)	mg/l			200	45	130	130	0	110	
強熱減量(IL)	mg/1	1未満		180	10	120	140	10	46	
全窒素含有量(T-N)	${\rm mg}/1$	0.1未満	(60以下)	22	2. 5	15	13	1. 7	7. 5	
有機性窒素(0-N)	mg/l	0.1未満		14	0. 9	7. 1	8	0. 1	1. 3	
アンモニア性窒素 (NH4-N)	mg/l	0.1未満		14	0.3	7. 3	6. 5	0. 1	0. 95	
亜硝酸性窒素(NO2-N)	mg/l	0.1未満	100以下	0.09	0. 01	0.04	3. 4	0.01	0. 25	
硝酸性窒素(NO3-N)	mg/l	0.1未満		0.9	0. 1	0. 4	11	1	5	
全燐 含有量 (T-P)	mg/1	0.01未満	(8以下)	3. 1	0.1	1. 9	1.2	0. 1	0. 45	
カドミウム (Cd)	mg/1	0.005未満	0.03以下	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	
全シアン (CN)	mg/1	0.05未満	1以下	0.05未満	0.05未満	0.05未満	0.05未満	0.05未満	0.05未満	
有機燐 (0-P)	mg/1	0.1未満	1以下	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	
鉛 (Pb)	mg/1	0.01未満	0.1以下	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満	
六価クロム (Cr6+)	mg/l	0.02未満	0.5以下	0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.02未満	
ヒ素 (As)	mg/1	0.001未満	0.1以下	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	
総水銀(T-Hg)	mg/1	0.0005未満	0.005以下	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	
アルキル水銀 (R-Hg)	mg/l	0.0005未満	不検出	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	
ポリ塩化ビフェニル (PCB)	mg/l	0.0005未満	0.003以下	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	
トリクロロエチレン	mg/l	0.002未満	0.3以下	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	
テトラクロロエチレン	mg/l	0.0005未満	0.1以下	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	
ジクロロメタン	mg/1	0.02未満	0.2以下				0.02未満	0.02未満	0.02未満	
四塩化炭素 (CC14)	mg/1	0.002未満	0.02以下				0.002未満	0.002未満	0.002未満	
1. 2-ジクロロエタン	mg/l	0.004未満	0.04以下				0.004未満	0.004未満	0.004未満	
1. 1-ジクロロエチレン	mg/l	0.02未満	0.2以下				0.02未満	0.02未満	0.02未満	
シス1. 2-ジクロロエチレン	mg/l	0.04未満	0.4以下				0.04未満	0.04未満	0.04未満	
1.1.1-トリクロロエタン	mg/l	0.0005未満	3以下				0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	
1.1.2-トリクロロエタン	mg/l	0.006未満	0.06以下				0.006未満	0.006未満	0.006未満	
1. 3-ジクロロプロペン	mg/1	0.002未満	0.02以下				0.002未満	0.002未満	0.002未満	
チウラム	mg/1	0.006未満	0.06以下				0.006未満	0.006未満	0.006未満	
シマジン	mg/1	0.003未満	0.03以下				0.003未満	0.003未満	0.003未満	
チオベンカルブ	mg/1	0.02未満	0.2以下				0.02未満	0.02未満	0.02未満	
ベンゼン	mg/1	0.01未満	0.1以下				0.01未満	0.01未満	0.01未満	
セレン・その化合物	mg/l	0.01未満	0.1以下				0.01未満	0.01未満	0.01未満	
ホウ素及びその化合物	mg/1	1未満	10以下	1未満	1未満	1未満	1未満	1未満	1未満	
フッ素及びその化合物	mg/1	1未満	8以下	1未満	1未満	1未満	1未満	1未満	1未満	
アンモニア、アンモニウム化合物、 亜硝酸化合物及び硝酸化合物	mg/l	0.1未満	100以下	6. 6	0.2	3. 4	17	1. 1	5. 6	
1,4-ジオキサン	${\rm mg}/1$	0.5未満	0.5以下	0.5未満	0.5未満	0.5未満	0.5未満	0.5未満	0.5未満	
ダイオキシン類	pg/l	0.5未満	10以下	_	_	_	_	_	_	

		伏木浄化	ヤンター					松太枝浜浄	化センター		
	流入水	DV/NT 1L	1 E V 7	放流水			流入水	仏人人人人	16677	放流水	
最高	最低	平均	最高	最低	平均	最高	最低	平均	最高	最低	平均
29	5	14	100	67	93	6. 5	3	4. 75	100	68	97
7. 2	6.8	7	7. 2	6.6	6. 9	7. 6	6. 9	7. 3	7	6. 4	6. 7
120	32	74	8. 6	1	4. 1	310	160	214	2. 9	0. 4	1
120	02	• • •	3. 2	0. 1	1. 3	010	100	211	2. 3	0. 2	0. 85
60	9. 2	32	5. 5	2. 3	3. 5	130	42	73	5. 6	2. 7	4. 4
110	17	46	6	1	2. 8	280	43	143	8	1	2. 5
12	1	6. 5	1	1	1	29	8	18	1	1	1
0.5未満	0.5未満	0. 5未満	0. 5未満		0. 5未満	0. 5未満	0.5未満	0.5未満	0.5未満	0. 5未満	0.5未満
0.1未満	0. 1未満	0.1未満	0.1未満		0.0米満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0. 0未満	0.1未満	0.1未満
0.5未満	0.5未満	0. 5未満	0.5未満		0. 5未満	0. 5未満	0.5未満	0.5未満	0.5未満	0. 5未満	0.5未満
2	1未満	1	1未満		1未満	1未満	1未満	1未満	1未満	1未満	1未満
0.5未満	0. 5未満	0. 5未満	0.5未満		0. 5未満	0. 5未満	0. 5未満	0.5未満	0. 5未満	0. 5未満	0.5未満
0. 2未満	0. 2未満	0. 2未満	0. 2未満	0. 2未満	0. 2未満	0. 2未満	0. 2未満	0.2未満	0. 2未満	0. 2未満	0.2未満
110, 000	8, 400	34, 000	1, 600	1	200	940, 000	15, 000	310, 000	600	1未満	71
490	75	350	410	55	260	780	280	490	400	80	200
260	50	220	260	45	200	280	190	180	260	70	170
230	25	130	150	10	60	500	90	310	140	10	32
200	20	100	100	10	00	000	30	010	110	10	- 02
22	4	14	9. 4	2. 8	5. 7	47	25	35	8. 7	0. 4	2. 5
10	0. 9	4. 1	2. 9	0. 1	0. 93	46	4.9	16	2. 1	0. 1	0. 85
17	1. 2	9. 1	8. 5	0. 1	2. 6	28	0. 5	19	0. 5	0. 1	0.16
0. 08	0. 01	0. 03	0. 2	0. 01	0.06	0. 07	0.02	0.04	0.08	0. 01	0.018
0.7	0. 1	0. 26	4. 7	0. 1	2. 2	0. 3	0. 02	0. 14	8. 1	0. 1	1.5
7. 4	0. 1	2. 1	1. 4	0. 1	0. 33	11	1.6	4. 1	2. 6	0. 1	1. 2
1.1	0. 1	2. 1	1. 1	0.1	0.00	11	1.0	1. 1	2.0	0.2	1.2
0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満
0.05未満	0.05未満	0.05未満	0.05未満	0.05未満	0.05未満	0.05未満	0.05未満	0.05未満	0.05未満	0.05未満	0.05未満
0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満
0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満
0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.02未満		0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.02未満
0.001未満	0.001未満									0.001未満	0.001未満
<b>-</b>									0.0005未満		
									0.0005未満		
									0.0005未満		
0.0027	0.002未満	0.0014	0.002未満		0.002未満		0.002未満		0.002未満	0.002未満	0.002未満
0.0021	0.002未満	0.0005		0.002未満			0.002未満			0.002未満	
0.001	0.0000/K1 mj	0.0003	0.003米満		0.003未満	0.0000/KIM	0.0000/Kijinj	0.0000/KIM	0.02未満	0.003末満	0.02未満
			0.002未満		0.002未満				0.002未満	0.002未満	0.002未満
			0.004未満		0.002未満				0.002末満	0.004未満	0.004未満
			0.004末満		0.004末満				0.004末満	0.004末満	0.02未満
			0.02未満		0.02未満				0.02未満	0.02未満	0.02未満
			0.005未満		0.005未満				0.095未満	0.005未満	
			0.006未満		0.006未満				0.006未満	0.006未満	0.006未満
			0.000未満		0.000未満				0.000未満	0.000未満	0.000未満
			0.002末満		0.002未満				0.002未満	0.002未満	0.002未満
			0.000未満						0.000末間		
			0.003未満		0.003未満				0.003未満	0.003未満	0.003未満
			0.02未満								
-					0.01未満				0.01未満	0.01未満	0.01未満
1 十 2世	1 - <del>1- 2#</del>	1 十二十二	0.01未満		0.01未満	1十进	1 十二世	1 + 3#	0.01未満		
1未満	1未満	1未満	1未満		1未満	1未満	1未満	1未満	1未満	1未満	1未満
1未満	1未満	1未満	1未満	1未満	1未満	1未満	1未満	1未満	1未満	1未満	1未満
7. 6	0.6	3. 9	8. 3	0. 2	3. 3	11.6	0.3	7.8	8. 4	0. 2	1.6
0.5未満	0.5未満	0.5未満	0.5未満	0.5未満	0.5未満	0.5未満	0.5未満	0.5未満	0.5未満	0.5未満	0.5未満
_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_

#### ② 農業集落排水処理施設

			+4/34: -1. 55	佐加野浄化センター						
項  目	単位	定量限界	放流水質 - 基準値 -		流入水			放流水		
			五十世 -	最高	最低	平均	最高	最低	平均	
透 視 度	cm	100以上		5.6	3. 5	5	100	100	100	
水素イオン濃度指数(pH)			5.8~8.6	8.1	7. 2	7.6	7.4	6. 7	7	
生物化学的酸素要求量(BOD)	${\rm mg}/1$	1未満	20以下	360	140	210	4.6	1.2	2. 5	
炭素源酸素要求量(C-BOD)	${\rm mg}/1$	1未満					2. 3	1未満	1.4	
化学的酸素要求量(COD)	${\rm mg}/1$	1未満	20以下							
浮遊物質量(SS)	${\rm mg}/1$	1未満	40以下	280	120	180	4	1	2	
n-^キサン抽出物質(動植物油脂類)含有量	mg/1	1未満	30以下							
フェノール類 含有量	${\rm mg}/1$	0.5未満	5以下							
銅 含有量(Cu)	${\rm mg}/1$	0.1未満	3以下							
亜鉛 含有量 (Zn)	${\rm mg}/1$	0.5未満	2以下							
溶解性鉄 含有量 (D-Fe)	${\rm mg}/1$	1未満	10以下							
溶解性マンガン 含有量(D-Mn)	${\rm mg}/1$	0.5未満	10以下							
全クロム 含有量 (T-Cr)	${\rm mg}/1$	0.2未満	2以下							
大腸菌群数	個/m1	1未満	3,000以下				70	1未満	9. 2	
蒸発残留物 (TS)	${\rm mg}/1$	1未満								
強熱残留物 (IR)	${\rm mg}/1$									
強熱減量 (IL)	${\rm mg}/1$	1未満								
全窒素含有量 (T-N)	${\rm mg}/1$	0.1未満	(60以下)	52	20	32	9.4	1.1	5. 1	
有機性窒素 (0-N)	${\rm mg}/1$	0.1未満		20	7	9.7	2. 9	1.1	3. 5	
アンモニア性窒素 (NH4-N)	${\rm mg}/1$	0.1未満		31	13	22	2. 1	0.1未満	0.6	
亜硝酸性窒素(NO2-N)	${\rm mg}/1$	0.1未満	100以下	0.88	0.1未満	0.2	0.29	0.011	0.08	
硝酸性窒素(NO3-N)	mg/1	0.1未満		0. 33	0.1未満	0.1	4. 1	0.1未満	0.9	
全燐 含有量 (T-P)	${\rm mg}/1$	0.01未満	(8以下)							
カドミウム (Cd)	${\rm mg}/1$	0.005未満	0.03以下							
全シアン (CN)	${\rm mg}/1$	0.05未満	1以下							
有機燐 (0-P)	mg/1	0.1未満	1以下							
鉛 (Pb)	mg/1	0.01未満	0.1以下							
六価クロム (Cr6+)	${\rm mg}/1$	0.02未満	0.5以下							
ヒ素 (As)	${\rm mg}/1$	0.001未満	0.1以下							
総水銀(T-Hg)	${\rm mg}/1$	0.0005未満	0.005以下							
アルキル水銀 (R-Hg)	${\rm mg}/1$	0.0005未満	不検出							
ポリ塩化ビフェニル (PCB)	${\rm mg}/1$	0.0005未満	0.003以下							
トリクロロエチレン	${\rm mg}/1$	0.002未満	0. 3以下							
テトラクロロエチレン	${\rm mg}/1$	0.0005未満	0.1以下							
ジクロロメタン	${\rm mg}/1$	0.02未満	0. 2以下							
四塩化炭素(CC14)	mg/1	0.002未満	0.02以下							
1.2-ジクロロエタン	${\rm mg}/1$	0.004未満	0.04以下							
1.1-ジクロロエチレン	${\rm mg}/1$	0.02未満	0. 2以下							
シス1. 2-ジクロロエチレン	mg/1	0.04未満	0.4以下							
1.1.1-トリクロロエタン	mg/1	0.0005未満	3以下							
1.1.2-トリクロロエタン	mg/1	0.006未満	0.06以下							
1.3-ジクロロプロペン	mg/1	0.002未満	0.02以下							
チウラム	mg/1	0.006未満	0.06以下							
シマジン	mg/1	0.003未満	0.03以下							
チオベンカルブ	mg/1	0.02未満	0.2以下							
ベンゼン	mg/1	0.01未満	0.1以下							
セレン・その化合物	mg/1	0.01未満	0.1以下							
ホウ素及びその化合物	mg/1	1未満	10以下							
フッ素及びその化合物	mg/1	1未満	8以下							
アンモニア、アンモニウム化合物、亜硝酸化合物及び硝酸化合物	mg/1	0.1未満	100以下							
1,4-ジオキサン	mg/l	0.5未満	0.5以下							
ダイオキシン類	pg/1	0.5未満	10以下							

	Ŕ	岩野東部湾	4化センター	_				勝木原浄化	ヒセンター		
	流入水		10 7	放流水			流入水	703:1 77:11		放流水	
最高	最低	平均	最高	最低	平均	最高	最低	平均	最高	最低	平均
8	4	5. 5	100	71	91	6	3. 4	4. 5	100	55	93
7. 7	6.8	7. 2	7. 6	7.3	7. 3	8.4	7. 2	7.7	7. 7	7. 2	7.4
240	110	170	28	5	16	270	110	220	8. 9	1.7	3. 9
			17	4	11				8. 4	1. 1	2. 9
110	56	81	3	1	2. 3	430	77	220	3	1	1. 3
			73	30	34				30	30	30
			36	19	31				21	21	21
			35. 9	17	30				16	16	16
			33	12	26				4. 3	4.3	4.3
									0.25	0. 25	0. 25
			2	0.1	0.38				0.8	0.8	0.8
			4.5	0.7	3. 3				1.9	1.9	1.9
			T						T	T	

						西広谷浄化	センター		
項目	単位	定量限界	放流水質		流入水	1		放流水	
			基準値	最高	最低	平均	最高	最低	平均
透 視 度	cm	100以上		5. 5	3	4.6	100	34	59
水素イオン濃度指数(pH)			5.8~8.6	8. 1	7. 1	7. 5	7. 5	7. 1	7. 3
生物化学的酸素要求量(BOD)	mg/1	1未満	20以下	240	150	200	13	2. 1	5. 4
炭素源酸素要求量 (C-BOD)	mg/1	1未満					6. 4	1.1	3. 7
化学的酸素要求量 (СОД)	mg/1	1未満	20以下						
浮遊物質量(SS)	mg/1	1未満	40以下	240	85	180	6	1	3. 5
n-^キサン抽出物質(動植物油脂類)含有量	mg/1	1未満	30以下						
フェノール類 含有量	mg/1	0.5未満	5以下						
銅 含有量 (Cu)	mg/1	0.1未満	3以下						
亜鉛 含有量 (Zn)	mg/l	0.5未満	2以下						-
溶解性鉄 含有量 (D-Fe)	mg/l	1未満	10以下						
溶解性マンガン 含有量 (D-Mn)	mg/1	0.5未満	10以下						
全クロム 含有量 (T-Cr)	mg/1	0.2未満	2以下						
大腸菌群数	個/m1	1未満	3,000以下				30	30	30
蒸発残留物 (TS)	mg/1	1未満							
強熱残留物(IR)	mg/1								
強熱減量(IL)	mg/1	1未満							
全窒素含有量(T-N)	mg/1	0.1未満	(60以下)				21	21	21
有機性窒素(0-N)	mg/1	0.1未満					15	15	15
アンモニア性窒素 (NH4-N)	mg/1	0.1未満					2. 4	2. 4	2. 4
亜硝酸性窒素(NO2-N)	mg/1	0.1未満	100以下				0.13	0. 13	0. 13
硝酸性窒素(NO3-N)	mg/1	0.1未満					3. 8	3.8	3.8
全燐 含有量 (T-P)	mg/1	0.01未満	(8以下)				2. 6	2.6	2.6
カドミウム (Cd)	mg/1	0.005未満	0.03以下						
全シアン (CN)	mg/1	0.05未満	1以下						
有機燐 (0-P)	mg/1	0.1未満	1以下						
鉛 (Pb)	mg/1	0.01未満	0.1以下						
六価クロム (Cr6+)	mg/1	0.02未満	0.5以下						
ヒ素 (As)	mg/1	0.001未満	0.1以下						
総水銀(T-Hg)	mg/1	0.0005未満	0.005以下						
アルキル水銀(R-Hg)	mg/1	0.0005未満	不検出						
ポリ塩化ビフェニル (PCB)	mg/1	0.0005未満	0.003以下						
トリクロロエチレン	mg/1	0.002未満	0.3以下						
テトラクロロエチレン	mg/1	0.0005未満	0.1以下						
ジクロロメタン	mg/1	0.02未満	0.2以下						
四塩化炭素(CC14)	mg/1	0.002未満	0.02以下						
1. 2-ジクロロエタン	mg/1	0.004未満	0.04以下						
1.1-ジクロロエチレン	mg/1	0.02未満	0.2以下						
シス1.2-ジクロロエチレン	mg/1	0.04未満	0.4以下						
1.1.1-トリクロロエタン	mg/1	0.0005未満	3以下						
1.1.2-トリクロロエタン	mg/1	0.006未満	0.06以下						
1.3-ジクロロプロペン	mg/1	0.002未満	0.02以下						
チウラム	mg/1	0.006未満	0.06以下						
シマジン	mg/1	0.003未満	0.03以下						
チオベンカルブ	mg/1	0.02未満	0.2以下						
ベンゼン	mg/1	0.01未満	0.1以下						
セレン・その化合物	mg/1	0.01未満	0.1以下						
ホウ素及びその化合物	mg/1	1未満	10以下						
フッ素及びその化合物	mg/1	1未満	8以下						
アンモニア、アンモニウム化合物、亜硝酸化合物及び硝酸化合物	mg/1	0.1未満	100以下						
1,4-ジオキサン	mg/1	0. 5未満	0.5以下						
ダイオキシン類	pg/1	0.5未満	10以下						
1									

		西五位西音	『センター			西五位南部センター					
	流入水			放流水			流入水			放流水	
最高	最低	平均	最高	最低	平均	最高	最低	平均	最高	最低	平均
8.3	5. 9	6.9	76	49	62	8. 5	4. 6	5. 5	100	83	98
8. 1	6. 9	7. 5	7. 5	7. 1	7. 3	8	7. 1	7. 4	7. 6	7. 2	7. 4
150	68	94	17	9. 2	12	200	140	170	10	1.4	7. 6
100	00	J1	11	6. 6	8.8	200	110	110	8. 5	1. 4	4.8
			11	0.0	0.0				0.0	1.4	4.0
100	40	CO	4	0	0.0	010	100	100	0	1	1.0
160	40	68	4	2	2. 8	210	120	160	3	1	1.3
			360	30	85				97	30	38
			27	23	25				30	26	28
			2. 5	0. 3	1. 5				5. 9	1. 7	3. 7
			24	22	23				26	23	24
			0.16	0.06	0. 1				0. 2	0. 03	0. 1
			0.6	0. 2	0. 37				0. 2	0. 1	0. 17
			4.8	2. 7	3. 5				3. 5	2. 1	3
			4. 8	2. 1	3. 5				3. 5	2. 1	ა

						西五位北部	『センター		
項目	単位	定量限界	放流水質		流入水			放流水	
			基準値 -	最高	最低	平均	最高	最低	平均
透 視 度	cm	100以上		7	3. 5	5	100	65	89
水素イオン濃度指数(pH)			5. 8∼8. 6	8	7	7.4	7. 7	7. 3	7. 5
生物化学的酸素要求量(BOD)	${\rm mg}/1$	1未満	20以下	200	130	170	20	8. 5	12
炭素源酸素要求量 (C-BOD)	mg/1	1未満					11	5. 8	8.5
化学的酸素要求量 (СОД)	mg/l	1未満	20以下						
浮遊物質量(SS)	mg/1	1未満	40以下	250	95	160	3	1	1.7
n-^キサン抽出物質(動植物油脂類)含有量	${\rm mg}/1$	1未満	30以下						
フェノール類 含有量	${\rm mg}/1$	0. 5未満	5以下						
銅 含有量(Cu)	${\rm mg}/1$	0.1未満	3以下						
亜鉛 含有量 (Zn)	${\rm mg}/1$	0. 5未満	2以下						
溶解性鉄 含有量 (D-Fe)	${\rm mg}/1$	1未満	10以下						
溶解性マンガン 含有量(D-Mn)	${\rm mg}/1$	0.5未満	10以下						
全クロム 含有量 (T-Cr)	${\rm mg}/1$	0.2未満	2以下						
大腸菌群数	個/ml	1未満	3,000以下				150	30	48
蒸発残留物(TS)	${\rm mg}/1$	1未満							
強熱残留物(IR)	${\rm mg}/1$								
強熱減量(IL)	${\rm mg}/1$	1未満							
全窒素含有量 (T-N)	${\rm mg}/1$	0.1未満	(60以下)				29	27	28
有機性窒素 (0-N)	${\rm mg}/1$	0.1未満					5. 6	0.7	2.5
アンモニア性窒素 (NH4-N)	mg/1	0.1未満					26	22	24
亜硝酸性窒素(NO2-N)	${\rm mg}/1$	0.1未満	100以下				0. 28	0.08	0.18
硝酸性窒素(NO3-N)	mg/1	0.1未満					1. 6	0.2	1
全燐 含有量 (T-P)	${\rm mg}/1$	0.01未満	(8以下)				4. 5	2. 3	3.4
カドミウム (Cd)	mg/1	0.005未満	0.03以下						
全シアン (CN)	mg/1	0.05未満	1以下						
有機燐 (0-P)	mg/1	0.1未満	1以下						
鉛 (Pb)	${\rm mg}/1$	0.01未満	0.1以下						
六価クロム (Cr6+)	mg/1	0.02未満	0.5以下						
ヒ素 (As)	mg/1	0.001未満	0.1以下						
総水銀(T-Hg)	mg/1	0.0005未満	0.005以下						
アルキル水銀(R-Hg)	mg/1	0.0005未満	不検出						
ポリ塩化ビフェニル (PCB)	${\rm mg}/1$	0.0005未満	0.003以下						
トリクロロエチレン	mg/1	0.002未満	0.3以下						
テトラクロロエチレン	${\rm mg}/1$	0.0005未満	0.1以下						
ジクロロメタン	${\rm mg}/1$	0.02未満	0.2以下						
四塩化炭素 (CC14)	${\rm mg}/1$	0.002未満	0.02以下						
1.2-ジクロロエタン	${\rm mg}/1$	0.004未満	0.04以下						
1.1-ジクロロエチレン	${\rm mg}/1$	0.02未満	0.2以下						
シス1.2-ジクロロエチレン	${\rm mg}/1$	0.04未満	0.4以下						
1.1.1-トリクロロエタン	${\rm mg}/1$	0.0005未満	3以下						
1.1.2-トリクロロエタン	${\rm mg}/1$	0.006未満	0.06以下						
1. 3-ジクロロプロペン	${\rm mg}/1$	0.002未満	0.02以下						
チウラム	${\rm mg}/1$	0.006未満	0.06以下						
シマジン	${\rm mg}/1$	0.003未満	0.03以下						
チオベンカルブ	${\rm mg}/1$	0.02未満	0.2以下						
ベンゼン	${\rm mg}/1$	0.01未満	0.1以下						
セレン・その化合物	${\rm mg}/1$	0.01未満	0.1以下						
ホウ素及びその化合物	${\rm mg}/1$	1未満	10以下						
フッ素及びその化合物	${\rm mg}/1$	1未満	8以下						
アンモニア、アンモニウム化合物、 亜硝酸化合物及び硝酸化合物	mg/l	0.1未満	100以下						
1,4-ジオキサン	${\rm mg}/1$	0.5未満	0.5以下						
ダイオキシン類	pg/l	0.5未満	10以下						

③ 地域下水道処理施設	ı		I		г	中田田井	水処理場	(日	土(大)
<b>項</b> 目	単位	定量限界	放流水質			T 四凹地	小咫垤炀	放流水	
Д F	<del>11</del> 74	左里  X177	基準値・	最高	最低	平均	最高	最低	平均
透 視 度	cm	100以上		16	AX 1EX 8	11	80	50	64
水素イオン濃度指数(pH)			5.8~8.6	7. 3	6.8	7. 1	6. 8	6. 6	6. 7
生物化学的酸素要求量(BOD)	mg/l	1未満	20以下	140	48	82	7	3. 1	5
炭素源酸素要求量(C-BOD)	mg/1	1未満	-1911				-		
化学的酸素要求量(COD)	mg/1	1未満	20以下	54	16	28	6. 9	3. 6	4. 5
浮遊物質量 (SS)	mg/1	1未満	40以下	7. 2	26	44	5	1	3. 1
n-^キサン抽出物質(動植物油脂類)含有量	mg/1	1未満	30以下						
フェノール類 含有量	mg/1	0. 5未満	5以下						
銅 含有量(Cu)	mg/1	0.1未満	3以下						
亜鉛 含有量 (Zn)	mg/1	0.5未満	2以下						
溶解性鉄 含有量 (D-Fe)	mg/1	1未満	10以下						
溶解性マンガン 含有量 (D-Mn)	mg/1	0.5未満	10以下						
全クロム 含有量 (T-Cr)	mg/1	0. 2未満	2以下						
大腸菌群数	個/m1	1未満	3,000以下				3,000	420	1,600
蒸発残留物 (TS)	${\rm mg}/1$	1未満		260	65	170	120	20	80
強熱残留物 (IR)	${\rm mg}/1$			100	40	73	50	10	52
強熱減量(IL)	mg/l	1未満		160	25	97	70	10	28
全窒素含有量(T-N)	mg/l	0.1未満	(60以下)	15	5. 6	10	3. 6	1.9	2. 7
有機性窒素 (0-N)	${\rm mg}/1$	0.1未満		15	5. 4	9.6	3. 5	1.1	2. 2
アンモニア性窒素 (NH4-N)	${\rm mg}/1$	0.1未満		7. 2	0. 2	4.7	2. 4	0.7	1.6
亜硝酸性窒素(NO2-N)	mg/l	0.1未満	100以下						
硝酸性窒素(N03-N)	${\rm mg}/1$	0.1未満		0.3	0. 2	0.3	1	0. 1	0.5
全燐 含有量 (T-P)	${\rm mg}/1$	0.01未満	(8以下)	1.9	0.2	1	1. 3	0.3	0.7
カドミウム (Cd)	${\rm mg}/1$	0.005未満	0.03以下						
全シアン (CN)	mg/l	0.05未満	1以下						
有機燐 (0-P)	mg/l	0.1未満	1以下						
鉛 (Pb)	mg/l	0.01未満	0.1以下						
六価クロム (Cr6+)	${\rm mg}/1$	0.02未満	0.5以下						
ヒ素 (As)	${\rm mg}/1$	0.001未満	0.1以下						
総水銀(T-Hg)	${\rm mg}/1$	0.0005未満	0.005以下						
アルキル水銀 (R-Hg)	mg/l	0.0005未満	不検出						
ポリ塩化ビフェニル (PCB)	${\rm mg}/1$	0.0005未満	0.003以下						
トリクロロエチレン	${\rm mg}/1$	0.002未満	0.3以下						
テトラクロロエチレン	${\rm mg}/1$	0.0005未満	0.1以下						
ジクロロメタン	${\rm mg}/1$	0.02未満	0.2以下						
四塩化炭素 (CC14)	${\rm mg}/1$	0.002未満	0.02以下						
1.2-ジクロロエタン	${\rm mg}/1$	0.004未満	0.04以下						
1. 1-ジクロロエチレン	${\rm mg}/1$	0.02未満	0.2以下						
シス1.2-ジクロロエチレン	${\rm mg}/1$	0.04未満	0.4以下						
1.1.1-トリクロロエタン	${\rm mg}/1$	0.0005未満	3以下						
1.1.2-トリクロロエタン	${\rm mg}/1$	0.006未満	0.06以下						
1.3-ジクロロプロペン	${\rm mg}/1$	0.002未満	0.02以下						
チウラム	${\rm mg}/1$	0.006未満	0.06以下						
シマジン	${\rm mg}/1$	0.003未満	0.03以下						
チオベンカルブ	${\rm mg}/1$	0.02未満	0.2以下						
ベンゼン	${\rm mg}/1$	0.01未満	0.1以下						
セレン・その化合物	${\rm mg}/1$	0.01未満	0.1以下						
ホウ素及びその化合物	${\rm mg}/1$	1未満	10以下						
フッ素及びその化合物	mg/l	1未満	8以下						
アンモニア、アンモニウム化合物、 亜硝酸化合物及び硝酸化合物	mg/l	0.1未満	100以下						
1,4-ジオキサン	${\rm mg}/1$	0.5未満	0.5以下						
ダイオキシン類	pg/l	0.5未満	10以下						

## 第 5 章

# 料 金

- 1 下水道使用料の変せん
- 2 下水道使用料と受益者負担金
  - (1) 下水道使用料金表
  - (2) 受益者負担区の状況
- 3 下水道使用料及び受益者負担金収納状況
  - (1) 下水道使用料
  - (2) 受益者負担金
- 4 用途別下水道使用料及び使用水量調定内訳

料

金

## 第5章 料 金

## 1. 下水道使用料の変せん

Image: Control of the	月途		一般	汚 水	公	衆浴	場汚水
年月		基本水量	基本料金	超過料金	基本水量	基本料金	超過料金
昭和		(m³)	(円)	(円) 11~30㎡まで 25	( m³)	(円)	(円)
56.	4	10	180	31~50㎡まで 35 51㎡以上 38	10	180	11㎡以上 16
59.	10	10	230	11~30㎡まで 33 31~50㎡まで 49 51~100㎡まで 49 101~1000㎡まで 51 1001㎡以上 53	10	230	11㎡以上 16
63.	4	10	380	1001 m以上 53 11~30 m まで 53 31~50 m まで 82 51~100 m まで 82 101~1000 m まで 87 1001 m 以上 90	10	380	11㎡以上 16
平成3.	4	10	530	11~30㎡まで 74 31~50㎡まで 115 51~100㎡まで 115 101~1000㎡まで 122 1001㎡以上 127	10	530	11㎡以上 19
6.	4	10	850	11~30㎡まで 118 31~50㎡まで 181 51~100㎡まで 181 101~1000㎡まで 190 1001㎡以上 197	10	850	11㎡以上 19
9.	4	10	1,070	11~30㎡まで 150 31~50㎡まで 200 51~100㎡まで 238 101~1000㎡まで 250 1001㎡以上 260	10	1,070	11㎡以上 24
15.	4	10	1, 200	11~30㎡まで 168 31~50㎡まで 224 51~100㎡まで 268 101~1000㎡まで 282 1001㎡以上 293	10	1, 200	11㎡以上 24
21.	4	10	1, 320	11~30㎡まで 184 31~50㎡まで 246 51~100㎡まで 294 101~1000㎡まで 310 1001㎡以上 322	10	1, 320	11㎡以上 24

<sup>※</sup> 平成元年度・9年度・26年度に消費税導入及び改定に伴う料金改定を実施。

<sup>※</sup> 平成26年度に端数処理を10円未満切捨てから1円未満切捨てに変更。

#### 2. 下水道使用料と受益者負担金

#### (1) 下水道使用料金表(1か月、消費税抜き)

平成21年4月1日施行

区分	基本	料 金	超過料	金
用途	水量	料 金	(1 m³につ	き)
			11∼30 m³	184 円
			31∼50 m³	246 円
一般汚水	0∼10 m³	1,320 円	51~100 m³	294 円
			101∼1, 000 m³	310 円
			1,001 ㎡以上	322 円
公衆浴場汚水	0∼10 m³	1,320 円	11 ㎡ 以上	24 円

#### ○ 井戸水を利用した場合の使用水量基準 (家庭用の場合)

世帯人員	1人	2 人	3 人	4 人	5人	6人	7人以上
認定水量	10 m³	16 m³	22 m³	26 m³	30 m <sup>3</sup>	$34 \text{ m}^3$	一人増す毎に 2 m³

<sup>※</sup> 水道水と併せて使用している場合は、「水道水量」と「井戸の認定水量」を比較し、 多い方の水量で認定します。

#### (2) 受益者負担区の状況

	区		分		対象区域面積 (ha)	単位負担金額 (円/㎡)	賦課徵収開始年度
第	1	負	担	区	754	75. 7	S 42
第	2	負	担	X	58	121	S 47
第	3	負	担	区	98	299	S 58
第	4	負	担	区	821.75	380	S 62
第	5	負	担	区	373	391	Н 3
第	6	負	担	区	1, 104. 50	406	H 4
第	7	負	担	区	289. 55	465	H11
太	田	負	担	区	73	456	H 5
特	1	負	担	区	1, 269. 79	460	H 7
福	岡	負	担	区	456. 32	640	S 63

<sup>※</sup> 第1負担区から太田負担区までは、都市計画法に基づく受益者負担金。

特1負担区(正式名称は、特定環境保全公共下水道第1負担区)は、地方自治法に基づく分担金。 第7負担区及び福岡負担区は、都市計画法に基づく受益者負担金及び地方自治法に基づく分担金。

## 3. 下水道使用料及び受益者負担金収納状況

## (1) 下水道使用料

F		調	<b>,</b>	È			収		納		方	法				
年		印	Α	Ė		口	座	制				納	付	制		
度	件	数	金	額	件	数		金	額		件	数		金	額	į
		(件)		(円)	(件)	(%)			(円)	(%)	(件)	(%)		(	円)	(%)
26	365	, 000	3, 250, 5	533, 356	301, 637	82.6	2, 723	3, 407	, 137	83.8	63, 363	17.4	527,	126, 2	219	16. 2

<sup>※</sup> 特別使用分を除く

#### (2) 受益者負担金

F	調	定			収	斜	内	方	法			
年度	印用	足		П	座制				納	付	制	
及	件 数	金 額	件	数	金	額		件	数	· ·	金	額
	(件)	(円)	(件)	(%)	(	(円)	(%)	(件)	(%)		(円	) (%)
26	8, 292	149, 034, 473	3, 707	44. 7	56, 645,	400	38.0	4, 585	55. 3	92, 3	889, 07	3 62.0

## 4. 用途別下水道使用料及び使用水量調定内訳

(消費税含む)

	区分	年間使用水量	年間下水道	1 か月平 均	1 か 月 平 均	1 ㎡平均 下 水 道	1 か月 当たり	1戸	水洗化
用途			使 用 料	下水道使用料	使用水量	使用料	下水道使用料	使用水量	戸数
		(m³)	(円)	(円)	(m³)	(円)	(円)	(m³)	(戸)
	一般汚水	15, 095, 597	3, 182, 993, 968	265, 249, 498	1, 257, 966	210.86	4, 773	22. 6	55, 576
公共 下水道	公衆浴場	69, 617	2, 174, 272	181, 189	5, 801	31. 23	12, 079	386. 8	15
	小 計	15, 165, 214	3, 185, 168, 240	265, 430, 687	1, 263, 767	210. 03	4, 775	23	55, 591
	一般汚水	338, 838	65, 365, 116	5, 447, 093	28, 237	192. 91	4, 551	23. 6	1, 197
農集	公衆浴場		_		_				_
	小計	338, 838	65, 365, 116	5, 447, 093	28, 237	192. 91	4, 551	23. 6	1, 197
	計	15, 504, 052	3, 250, 533, 356	270, 877, 780	1, 292, 004	209. 66	4, 770	22. 8	56, 788

<sup>※</sup> 特別使用分を除く

## 第 6 章

# 財務

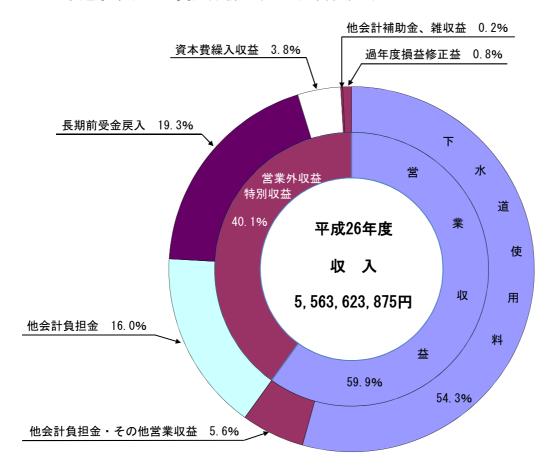
- 1 下水道事業収益・費用分析グラフ
- 2 損益計算書の推移
- 3 貸借対照表の推移
  - (1) 資産の部(借方)
  - (2) 負債及び資本の部(貸方)
- 4 収益的支出(費用構成)の推移
- 5 原価構成
  - (1) 使用料単価・汚水処理原価の推移
  - (2) 部門別原価構成
  - (3) 目的別原価構成
- 6 資本的収支の推移
- 7 固定資產明細書
  - (1) 有形固定資産明細書
  - (2) 無形固定資産明細書
  - (3) 投資明細書
- 8 企業債明細書
- 9 キャッシュ・フロー計算書(下水道事業会計)
- 10 経営分析表
  - (1) 業務の概況
  - (2) 収益性
  - (3) 減価償却の状況
  - (4) 財務比率
  - (5) 施設の効率
  - (6) 生産性
  - (7) 料金に関する項目
  - (8) 費用に関する項目

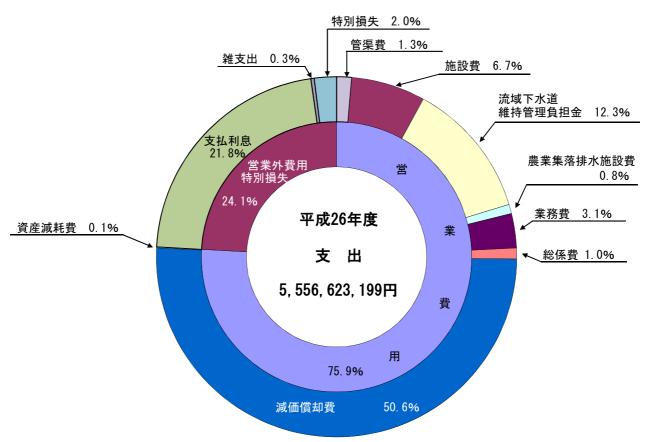
財

務

## 第6章 財務

1. 下水道事業収益・費用分析グラフ(消費税抜き)





## 2. 損益計算書の推移

年度	平成26年度
区分	^ ## ## TU #
科目	(円) (%)
収入	5, 563, 623, 875 100. 0
営業収益	3, 334, 367, 927 59. 9
下 水 道 使 用 ※	3, 023, 305, 521 54. 3
他会計負担金	310, 177, 000 5. 6
その他営業収益	885, 406 0.0
営業外収益	2, 185, 668, 594 39. 3
他会計負担金	888, 984, 000 16. 0
他会計補助金	1,500,000 0.0
長期前受金戻力	1, 074, 838, 804 19. 3
資 本 費 繰 入 収 益	211, 884, 000 3. 8
雑 収 益	8, 461, 790 0. 2
特別利益	43, 587, 354 0. 8
過年度損益修正益	43, 587, 354 0.8
支出	5, 556, 623, 199 100. 0
営業費用	4, 216, 769, 856 75. 9
管渠	74, 846, 954
ポンプ場響	43, 320, 797 0.8
四屋浄化センター費	265, 974, 151 4. 8
伏木浄化センター費	33, 143, 869 0. 6
松太枝浜浄化センター費	23, 120, 331 0. 4
地域下水処理場費	4, 436, 008 0. 1
流域下水道維持管理負担金	683, 158, 330 12. 3
農業集落排水施設費	45, 494, 400 0.8
業務	172, 040, 800 3. 1
総係	54, 297, 416 1. 0
減価償却費	2, 811, 829, 612 50. 6
資 産 減 耗 費	5, 107, 188 0. 1
営業外費用	1, 229, 336, 843 22. 1
支 払 利 息	1, 212, 830, 938 21. 8
雑    支	16, 505, 905 0. 3
特別損失	110, 516, 500 2. 0
過年度損益修正損	8, 495, 337 0. 1
退職給付引当金繰入額	86, 601, 031 1. 6
賞与引当金繰入額	15, 420, 132 0. 3

## 3. 貸借対照表の推移

## (1) 資産の部(借方)

年	度	平成26年度	F
科目	分 /	金 額 (円)	構成比率 (%)
固 定 資 🖟	盖	89, 370, 774, 662	98. 7
(1) 有 形 固 定 資	産	83, 145, 371, 164	91.8
土	地	521, 738, 128	0.6
建	物	748, 369, 282	0.8
構築	物	79, 772, 864, 763	88. 2
機械及び装	置	2, 086, 643, 032	2. 3
車 両 運 搬	具	649, 991	0.0
工具器具及び備	品	10, 825, 968	0.0
建設仮勘	定	4, 280, 000	0.0
(2) 無 形 固 定 資	産	6, 186, 103, 498	6.8
施設利用	権	6, 186, 103, 498	6.8
(3) 投	資	39, 300, 000	0.0
出資	金	9, 300, 000	0.0
基	金	30, 000, 000	0.0
流動資	蘣	1, 168, 050, 026	1.3
(1) 現 金 及 び 預	金	593, 957, 444	0.7
預	金	593, 957, 444	0.7
(2) 未 収	金	401, 194, 186	0.4
営 業 未 収	金	360, 995, 736	0.4
営 業 外 未 収	金	8, 604, 706	0.0
その他未収	金	31, 593, 744	0.0
(3)貸 倒 引 当	金	△ 8,031,604	0.0
(4) 前 払	金	180, 930, 000	0.2
資 産 合 訁	+	90, 538, 824, 688	100.0

## (2) 負債及び資本の部(貸方)

	年 度	平成26 年	变
科目	区分	金 額 (円)	構成比率 (%)
固 定	負 債	51, 797, 299, 004	57. 2
(1) 企	業 債	51, 710, 697, 973	57. 1
(2) 引	当 金	86, 601, 031	0. 1
流動	負 債	4, 667, 957, 685	5. 2
(1) 企	業 債	3, 788, 918, 980	4. 2
(2) 未 4	公 金	861, 168, 857	1.0
営業	未 払 金	216, 585, 263	0.3
営 業 外	未 払 金	33, 659, 400	0.0
その他	未 払 金	610, 924, 194	0.7
(3) 引	当 金	16, 162, 848	0.0
賞与	引 当 金	16, 162, 848	0.0
(4) その他?	流動負債	1, 707, 000	0.0
繰延	収 益	32, 408, 247, 023	35. 8
(1) 長期	前 受 金	33, 480, 630, 149	37. 0
(2) 長期 i 収益化	前 受 金 累 計 額	△ 1, 072, 383, 126	△ 1.2
資 本	金	1, 331, 609, 003	1.5
(1) 自己引	資 本 金	1, 331, 609, 003	1.5
剰 余	金	333, 711, 973	0.4
(1) 資 本 ラ	剰 余 金	326, 711, 297	0.4
補	助 金	326, 711, 297	0.4
(2) 利 益 ラ	剰 余 金	7, 000, 676	0.0
未処分利	益剰余金	7, 000, 676	0.0
負債・資	本合計	90, 538, 824, 688	100.0

## 4. 収益的支出(費用構成)の推移

(消費税抜き)

年 度	平成26年度			
区分			うち汚水処理	<b>里費</b>
科目	金額	構成比率	金額	構成比率
	(円)	(%)	(円)	(%)
人件费	152, 117, 311	2. 7	83, 491, 880	3.0
・給 料 	69, 799, 908	1.2	37, 982, 815	1.4
・手 当 等 	26, 408, 629	0.5	13, 911, 096	0.5
• 賞与引当金繰入額	9, 633, 329	0. 2	5, 269, 282	0.2
• 法定福利費	21, 577, 215	0.4	11, 756, 731	0.4
• 退職給付費	24, 698, 230	0.4	14, 571, 956	0.5
物 件 費 等 経 費	39, 082, 471	0.7	25, 608, 263	0.9
· A 群	8, 049, 356	0. 1	4, 507, 083	0.2
• B 群	10, 228, 609	0. 2	6, 557, 836	0.2
· C 群	20, 804, 506	0. 4	14, 543, 344	0.5
維持管理費	436, 329, 865	7. 9	347, 778, 765	12.6
· A 群	354, 876, 747	6.4	297, 976, 287	10.8
• B 群	67, 511, 807	1.2	41, 333, 948	1.5
· C 群	13, 941, 311	0.3	8, 468, 530	0.3
流域下水道維持管理負担金	683, 158, 330	12.3	683, 152, 330	24.7
動力費	81, 113, 475	1.5	53, 201, 320	1.9
受 託 事 業 費			_	_
貸倒引当金繰入額	8, 031, 604	0. 1	8, 031, 604	0.3
減 価 償 却 費	2, 811, 829, 612	50.6	1, 036, 908, 645	37. 5
資 産 減 耗 費	5, 107, 188	0. 1	5, 107, 188	0.2
支 払 利 息	1, 212, 830, 938	21.8	506, 011, 074	18. 3
雑 支 出	16, 505, 905	0.3	16, 505, 905	0.6
特 別 損 失	110, 516, 500	2.0	0	0.0
合 計	5, 556, 623, 199	100.0	2, 765, 796, 974	100.0

※ 物件費等経費 A群…賃金、恩給、研修厚生費、旅費、食糧費、交際費、諸謝金、 賠償及び補償費、報償費

B群···光熱費、通信運搬費、備消品費、印刷製本費、図書費、広告料

C群···手数料、賃借料、負担金、公課費、保険料、補助金

維持管理費 A群…委託料

B群…修繕費、工事請負費、材料費

C群···薬品費、燃料費

## 5. 原 価 構 成

## (1) 使用料単価・汚水処理原価の推移

(消費税抜き)

	(11) 전 (11)() (1)
年度項目	平成26年度
使用料単価	(円)
(A)	195. 00
汚水処理原価	(円)
(B)	178. 39
販売利益	(円)
(A-B=C)	16. 61
利 益 率	(%)
(C/A)×100	8. 52

※使用料単価=下水道使用料÷年間総有収水量 ※汚水処理原価=汚水処理費÷年間総有収水量

## (2) 部門別原価構成

(消費税抜き)

					(1	付貨忱扱さり
			年 度	平 成 26 年 度		
			有収水量	15, 504,	052 m³	
<b>4</b> 1 D			金 額	金額	構成比率	1㎡当たり
科目				(円)	(%)	(円)
當	業	費	用	2, 243, 279, 995	81. 1	144. 69
管	渠		費	44, 228, 256	1.6	2.85
施	設		費	309, 555, 423	11.2	19. 97
流維持	域 下 寺 管 理	水 負 担	道 金	683, 152, 330	24. 7	44.06
業	務		費	132, 463, 083	4.8	8. 54
総	係		費	31, 865, 070	1. 1	2. 06
減	価 償	却	費	1, 036, 908, 645	37. 5	66. 88
資	産 減	耗	費	5, 107, 188	0.2	0. 33
営	業外	費	用	522, 516, 979	18. 9	33. 70
支	払	利	息	506, 011, 074	18. 3	32. 64
雑	支		出	16, 505, 905	0.6	1.06
合		計		2, 765, 796, 974	100.0	178. 39

## (3) 目的別原価構成

(消費税抜き)

年	平成:	26 年 度	賃 恍 扱 さ /
有収水	15, 504	, 052 m³	
金 科 目	金額	構成比率	1㎡当たり
	(円)	(%)	(円)
給料	37, 982, 815	1. 4	2.45
手 当 等	13, 911, 096	0. 5	0.90
賞与引当金繰入額	5, 269, 282	0. 2	0.34
法 定 福 利 費	11, 756, 731	0. 4	0.76
退 職 給 付 費	14, 571, 956	0. 5	0.94
人 件 費 計	83, 491, 880	3. 0	5. 39
動 力 費	53, 201, 320	1. 9	3. 43
減価償却費	1, 036, 908, 645	37. 5	66.88
支 払 利 息	506, 011, 074	18. 3	32. 64
委 託 料	297, 976, 287	10.8	19. 22
資 産 減 耗 費	5, 107, 188	0. 2	0. 33
修繕費	35, 029, 761	1. 3	2. 26
材 料 費	6, 304, 187	0. 2	0.41
燃料費	869, 468	0.0	0.05
薬 品 費	7, 599, 062	0.3	0. 49
通信運搬費	3, 585, 113	0. 1	0. 23
備 消 品 費	1, 866, 784	0. 1	0. 12
手 数 料	5, 831, 393	0. 2	0.38
光 熱 水 費	1, 105, 939	0.0	0.07
賃 借 料	3, 400, 275	0.1	0. 22
流域下水道維持管理負担金	683, 152, 330	24. 7	44. 06
そ の 他	34, 356, 268	1.3	2. 21
合 計	2, 765, 796, 974	100.0	178. 39

## 6. 資本的収支の推移

(消費税込み)

年度 平成26年度				
区分科目	金 額 (円)	構成比率 (%)		
収入	3, 603, 414, 997	100.0		
企業債	2, 468, 500, 000	68. 5		
補助金	561, 789, 274	15. 6		
他 会 計 出 資 金	392, 045, 000	10. 9		
負担金及び分担金	181, 080, 723	5. 0		
受 益 者 負 担 金	149, 034, 473	4. 1		
工 事 負 担 金	32, 046, 250	0.9		
支 出	5, 431, 192, 180	100.0		
建 設 改 良 費	1, 811, 314, 473	33. 4		
建設改良事務費	88, 841, 105	1.6		
公共下水道事業費	429, 463, 229	7. 9		
特 定 環 境 保 全 公 共 下 水 道 事 業 費	865, 496, 380	15. 9		
処 理 場 建 設 改 良 費	183, 546, 000	3. 4		
ポンプ場建設改良費	4, 622, 400	0. 1		
負担金賦課徴収費	30, 198, 359	0.6		
流域下水道建設負担金	209, 147, 000	3. 9		
固定資産購入費	11, 610, 648	0.2		
企業債償還金	3, 608, 267, 059	66. 4		
資本的収支差引額	△ 1,827,777,183	_		
過年度分損益       勘定留保資金		_		
当年度分損益     勘定留保資金	1, 742, 097, 996	_		
て 減 債 積 立 金		_		
ん 建設改良積立金				
当年度分消費税       及び地方消費税       資本的収支調整額	72, 946, 313	_		
源 銀 金	12, 732, 874	_		
計	1, 827, 777, 183	_		

## 7. 固定資産明細書 (平成27年3月31日現在)

## (1) 有形固定資産明細書

資産の種類	年度当初現在高	当年度増加額	当年度減少額	年度末現在高
土 地	521, 738, 128	-	-	521, 738, 128
建物	776, 189, 123	-	-	776, 189, 123
構築物	80, 679, 941, 068	1, 405, 922, 954	1, 654, 207	82, 084, 209, 815
機械及び装置	2, 135, 053, 869	180, 933, 484	3, 452, 981	2, 312, 534, 372
車両運搬具	649, 991	-	-	649, 991
工具器具備品	236, 188	10, 750, 600	-	10, 986, 788
建設仮勘定	-	4, 280, 000	-	4, 280, 000
合 計	84, 113, 808, 367	1, 601, 887, 038	5, 107, 188	85, 710, 588, 217

## (2) 無形固定資産明細書

資産の種類	年度当初現在高	当年度増加額	当年度減少額	当年度減価償却額
施設利用権	6, 239, 061, 422	193, 654, 635	-	246, 612, 559
合 計	6, 239, 061, 422	193, 654, 635	-	246, 612, 559

## (3) 投資明細書

資源	産の種	類	年度当初現在高	当年度増加額	当年度減少額	年度末現在高
出	資	金	9, 300, 000	-	-	9, 300, 000
基		金	30, 000, 000	-	-	30, 000, 000
合		計	39, 300, 000	_	_	39, 300, 000

(単位:円)

			(1
減 価	償 却 累	計 額	年 度 末
当年度増加額	当年度減少額	累計	償却未済高
_	_	-	521, 738, 128
27, 819, 841	_	27, 819, 841	748, 369, 282
2, 311, 345, 052	-	2, 311, 345, 052	79, 772, 864, 763
225, 891, 340	_	225, 891, 340	2, 086, 643, 032
_	_	-	649, 991
160, 820	_	160, 820	10, 825, 968
_	-	-	4, 280, 000
2, 565, 217, 053	_	2, 565, 217, 053	83, 145, 371, 164

(単位:円)

年度末現在高 6,186,103,498 6,186,103,498

(単位:円)

	(十四:11)
備	考
	捐金
水洗便所改造資金貸付	基金

## 8. 企業債明細書 (平成27年3月31日現在)

(単位:円)

事業	借入先	発 行 総 額	当年度償還高	償還高累計	(単位:円)     未 償 還 高
J	財 政 融 資	12,067,640,000	461, 707, 972	4,754,562,915	7,313,077,085
	資金 地方公共団体				
公共下水道	金融機構	11, 429, 200, 000	467, 649, 761	4, 902, 410, 926	6, 526, 789, 074
	簡保資金	13, 775, 800, 000	534, 135, 698	6, 675, 604, 495	7, 100, 195, 505
	共 済 組 合	1, 000, 000, 000	45, 440, 000	699, 776, 000	300, 224, 000
流域下水道	財 政 融 資 資 金	3, 783, 800, 000	167, 806, 355	1, 900, 688, 877	1, 883, 111, 123
	地方公共団体金 融 機 構	2, 561, 000, 000	89, 957, 505	862, 278, 847	1, 698, 721, 153
特定環境保全	財 政 融 資 資 金	10, 761, 400, 000	364, 705, 968	2, 873, 218, 696	7, 888, 181, 304
公共下水道	地方公共団体金 融 機 構	9, 939, 500, 000	269, 621, 759	1, 728, 054, 932	8, 211, 445, 068
農業集落排水	財 政 融 資資 金	1, 139, 200, 000	46, 691, 382	492, 585, 770	646, 614, 230
从水水时折水	地方公共団体金 融 機 構	607, 200, 000	27, 071, 850	265, 241, 590	341, 958, 410
資 公 共	地方公共団体金 融 機 構	244, 100, 000	28, 898, 518	234, 347, 858	9, 752, 142
本	市中銀行等金融機関	8, 442, 000, 000	315, 584, 000	1, 250, 322, 000	7, 191, 678, 000
費 流 域	地方公共団体金 融 機 構	45, 900, 000	3, 077, 236	42, 670, 133	3, 229, 867
準	市中銀行等金融機関	1, 770, 300, 000	58, 763, 766	210, 139, 532	1, 560, 160, 468
化特環	市中銀行等金融機関	917, 700, 000	11, 821, 884	30, 759, 768	886, 940, 232
倩 農 集	市中銀行等金融 機 関	40, 000, 000	0	0	40, 000, 000
特別措置分	市中銀行等金融機関	205, 800, 000	7, 836, 350	32, 838, 700	172, 961, 300
公共	地方公共団体金 融 機 構	81, 100, 000	6, 480, 379	55, 397, 402	25, 702, 598
借	市中銀行等金融機関	5, 867, 900, 000	524, 240, 000	2, 966, 294, 000	2, 901, 606, 000
	地方公共団体 金融機構	7, 500, 000	517, 965	4, 753, 897	2, 746, 103
流 域	市中銀行等金融機関	1, 336, 200, 000	133, 798, 000	781, 730, 000	554, 470, 000
	地方公共団体金融機構	15, 300, 000	1, 165, 249	9, 920, 318	5, 379, 682
	市中銀行等金融機関	283, 600, 000	25, 066, 000	139, 036, 000	144, 564, 000
債 <del>□ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □</del>	地方公共団体金 融 機 構	12, 300, 000	849, 462	7, 796, 391	4, 503, 609
農集	市中銀行等金融機関	172, 900, 000	15, 380, 000	87, 294, 000	85, 606, 000
合	<b>1</b>	86, 507, 340, 000	3, 608, 267, 059	31, 007, 723, 047	55, 499, 616, 953

<sup>※</sup> 財政融資資金…資金運用部、財政融資資金

<sup>※</sup> 地方公共団体金融機構…公営企業金融公庫、地方公営企業等金融機構、地方公共団体金融機構

## 9. キャッシュ・フロー計算書(下水道事業会計)

(単位:円)

		(単位:円)
項	年度	平成26年度 決 算
I	営業活動によるキャッシュ・フロー	八升
	当年度純利益(△純損失)	7, 000, 676
	減価償却費	2, 811, 829, 612
	引当金の増加額(△減少)	110, 795, 483
	長期前受金戻入額	△ 1, 074, 838, 804
	固定資産除却損	5, 107, 188
	固定資産売却損・益(△)	, ,
	受取利息収入(△)	
	支払利息	1, 212, 830, 938
	未収金の増加(△)・減少額	30, 609, 509
	未払金の増加・減少(△)額	$\triangle$ 14, 442, 713
	その他の流動資産の増加(△)・減少額	
	その他の流動負債の増加・減少(△)額	△ 496, 500
	小計	3, 088, 395, 389
	利息受取額	
	利息支払額	△ 1, 212, 830, 938
	営業活動によるキャッシュ・フロー	1, 875, 564, 451
П	投資活動によるキャッシュ・フロー	
	固定資産取得・建設改良事業等実施額	$\triangle$ 1, 696, 898, 767
	固定資産取得・建設改良実施に係る補助金等収入	561, 789, 274
	受益者負担金等収入	128, 000, 682
	固定資産売却収入	
	投資	
	一般会計からの繰入金による収入	
	投資活動に伴う前払金等の債権の増加(△)・減少額	△ 185, 512, 080
	投資活動に伴う未払金等の債務の増加・減少(△)額	547, 389, 268
	投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 645, 231, 623
╙	財務活動によるキャッシュ・フロー	
	一時借入による収入	
	一時借入の返済による支出	
	建設改良等に係る企業債による収入	2, 468, 500, 000
	建設改良等に係る企業債償還による支出	$\triangle$ 3, 608, 267, 059
	建設改良等に係る他会計借入による収入	△ 1,000,000,000
	建設改良等に係る他会計借入の返済による支出	1, 000, 000, 000
	他会計からの出資による収入	392, 045, 000
Ш	財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 747, 722, 059
IV	資金増加額(又は減少額)	482, 610, 769
V	資金期首残高	111, 346, 675
VI	資金期末残高	593, 957, 444

## 10. 経営分析表

## (1) 業務の概況

-	頁 目	単位	平 成 26	年 度	平成25年度 全国平均
普 及 率		%	162, 856 175, 235	92. 9	87. 9
処理区域内人口 1人1日当たり 処 理 水 量	1日平均処理水量 処理区域内人口	Q Q	73, 095 162, 856	449	391

(金額:千円)

## (2) 収益性

	-	項 目	単位	平 成 26	年 度	平成25年度 全国平均
総	収支比率	総     収     益       総     費     用	%	5, 563, 624 5, 556, 623	100. 1	106. 0
経比	常収支率	経常収益   X100     経常費用	%	5, 520, 037 5, 446, 107	101.4	106. 0
営比	業 収 支率	営業収益-受託事業収益 営業費用-受託事業費 ×100	%	3, 334, 368 4, 216, 770	79. 1	115. 1
自回	己資本転率	営業収益-受託事業収益 (期首自己資本+期末自己資本)÷2	回	3, 334, 368 34, 017, 248	0.10	0. 07
固回	定 資 産 転 率	営業収益-受託事業収益 (期首固定資産+期末固定資産)÷2	回	3, 334, 368 89, 881, 472	0.04	0.04
未回	収 金転 率	営業収益-受託事業収益 (期首未収金+期末未収金)÷2	回	3, 334, 368 414, 208	8. 05	5. 97
総利	資 本 益	当年度経常利益 (期首総資本+期末総資本)÷2 ×100	%	73, 930 90, 734, 781	0.1	0.3

- ※ 自己資本=資本金・剰余金・評価差額等・繰延収益の合計
- ※ 総資本=負債・資本の合計
- 注) 平成25年度全国平均は、関地方財務協会「地方公営企業年鑑」における下水道事業 「公共下水道」の値。

## (3) 減価償却の状況

	項目	単位	平 成 26	年 度	平成25年度 全国平均
減価償却率	減	00 %	2,811,830 91,617,286	3. 1	2. 1
有形固定資産減 価 償 却 率	有形固定資産減価償却累計額 ×1 有形固定資産のうち 償却対象資産の帳簿原価	%	2, 565, 217 85, 710, 588	3. 0	25. 5
企業債償還元金 対 減価償却額比率	企業債償還元金 減価償却費×1	00 %	3, 608, 267 2, 811, 830	128. 3	155. 1

(金額:千円)

(**4**) **財務比率** (金額:千円)

				項	F	1			単位	平	成	26	年	度	平成25年度全国平均
流	動	比	率	流	動動	<u>資</u>	<u>産</u> 債	×100	%		168, 667,			25. 0	196. 2
	座 性試	比験比	率 率)	現金預 + (5 流		- <u>貸倒見</u> 負	引当金) 債	×100	%		987, 667,			21. 1	155. 9
固構	定成	資比	産率	固 固定	定 資産+	流動	<u>産</u> 資産 延資産	×100	%		370, 538,			98. 7	97.8
固長期	定 対 朝資	寸	医率		定 -剰余金 +固定負	+評価	差額等	×100	%		370, 870,		1	.04. 1	98. 9
固	定	比	率	54,1,35	定 +剰余 <i>④</i> 価差額等	L'a	<u>産</u> 延収益	×100	%		370, 073,		2	262. 3	164. 3
自構	己成	資比	奉率	+評	+ 剰余分 価差額 <b>・</b> 資	等+繰	延収益	×100	%		073, 538,			37. 6	59. 5
 固 構	定成	負 比	債率	 固 負	定・資		<u>債</u>	×100	%		797, : 538, :			57. 2	39. 4

(5) 施設**の効率** (金額:万円)

	項目	単位	平 成 26	年 度	平成25年度全国平均
施設利用率	一日平均処理水量 一日処理能力 ×100	%	49, 535 66, 308	74. 7	70.6
負 荷 率	一日平均処理水量 一日最大処理水量 ×100	%	49, 535 115, 196	43. 0	72. 6
固定資産	年 間 総 処 理 水 量 有 形 固 定 資 産	㎡/万円	32, 467, 284 8, 314, 537	3. 90	2. 79
管 渠使用效率	年 間 総 処 理 水 量 管 渠 整 備 延 長	m³/m	32, 467, 284 1, 173, 127	27. 68	41. 55
有 収 率	年間総有収水量 年間汚水処理水量 ×100	%	15, 504, 052 26, 679, 560	58. 1	79. 4

(6) 生産性 (金額:千円)

	項目		単位	平 成 26	年 度	平成25年度全国平均
職員一人当たり 処理区域内人口		内 人 口 職 員 数	人	162, 856 16	10, 179	5, 602
職員一人当たり 処理水量	年 間 総 有 損 益 勘 定	収     水     量       職     員     数	m³	15, 504, 052 16	969, 003	634, 919
職員一人当たり 営 業 収 益	営業収益一受計損 益 勘 定	任事業収益 職 員 数	千円	3, 334, 368	208, 398	131, 926
職員一人当たり 使 用 料 収 入		収 入 職 員 数	千円	3, 023, 306	188, 957	86, 687

#### (7) 料金に関する項目

(金額:円)

	項   目	単位	平 成 26 年	下 度	平成25年度全国平均
汚水処理原価	汚     水     処     理     費       年     間     総     有     収     水     量	円/m³	2, 765, 796, 974 15, 504, 052	178. 39	130. 65
使用料単価	使     用     料     収     入       年     間     総     有     収     水     量	円/m³	3, 023, 305, 521 15, 504, 052	195. 00	136. 53
回 収 率	使用料単価 汚水処理原価 ×100	%	195. 00 178. 39	109.3	104.5
1か月20㎡当たり 家 庭 用 料 金	20㎡当たり料金×消費税	円	3, 412		2, 720

## (8) 費用に関する項目

	項	目		単位	平 成 26	年 度	平成25年度 全国平均
	職	員 給	与 費	%	126, 608	2. 3	5. 6
	支	払 和	刊 息	%	1, 212, 831	22. 3	19. 9
	減	価 償	却費	%	2, 811, 830	51.6	44. 8
費用構成比	動	力費及び	薬品費	%	93, 541	1. 7	3. 9
	修	繕	費	%	57, 060	1. 1	3. 5
	委	託	料	%	354, 877	6. 5	10. 7
	そ	Ø	他	%	789, 360	14. 5	11.6

※ 費用 = (経常費用 - 受託事業費)

※ 職員給与費・・・給料+手当等(児童手当除く)+法定福利費+退職給付費(退職負担金除く)

(金額:千円)

	項	į	1			単位	平 成 26	年 度	平成25年度全国平均
	職	員	給	与	費	%	126, 608	4.2	11. 0
使用料収入に	企	業	債	利	息	%	1, 212, 702	40. 1	33. 2
対する割合	減	価	償	却	費	%	2, 811, 830	93. 0	74. 7
	企	業債	償	還 元	金	%	3, 608, 267	119.3	96. 5
職員給与費対 営業収益比率	選業収置	<u>員</u> 総 な益-受	注 与	<u>費</u> 業収益	×100	%	126, 608 3, 334, 368	3.8	6. 1
有 収 水 量 1万㎡/日当たり 職 員 数		戦 総有収フ	<u>員</u> 水量 -	÷ 365 ÷	数 1万 ㎡	人	16 4. 25	3.8	5. 7
利子負担率	建設さ ための +その(	息+企う   良の財  企業債  他の企業化  借入金	源に ・長期 責・長	充 て る 引借 入 金 期借 入 金	×100	%	1, 212, 831 55, 499, 617	2. 2	2.5

※ 職員給与費・・・給料+手当等(児童手当除く)+法定福利費+退職給付費(退職負担金除く)

## 平成26年度

## 高岡の上下水道

発行 平成27年9月

**8** 0766(20)1623

印刷・製本 たにむら印刷

**(〒)**933-0035 高岡市新横町1249-4

**8** 0766(22)1940



